

□平成20年度 研究活動報告□

保健医療学部（看護学科）

著書

- ・藤本幸三（分担執筆）：看護における人的資源活用，クリニカルラダー，75-80，日本看護協会出版会，2008.4
- ・岩崎和代（分担執筆），川野雄資（監修）：慢性期看護緩和・ターミナルケア，生体防御機能障害と生活への援助エイズ（AIDS），318-329，日本放射線技師会出版会，2008
- ・岩崎和代（分担執筆），斎藤益子（編著）：未来にひろがる助産師活動 ペリネイタルケア増刊号，ハイリスク妊産婦への支援，158-161，カンガルーケア，168-170，MCメディカ出版，2008
- ・岩崎和代（分担執筆），助産師資格試験研究会：助産師 国家試験予想問題2009，ハイリスク妊娠・分娩他，クオリティケア，2008
- ・金 升子：オモニとの約束，在日の高齢者問題と孝道，21-26，明石書店，2009.2.22
- ・郷間悦子（分担執筆）：クエスチョン・バンク 保健師国家試験問題解説2009 第1版，高齢者保健指導，97-105，メディアックメディア，2008.6
- ・世良喜子（分担執筆）：手順・留意点・根拠で学ぶ実践看護技術Ⅱ，第Ⅳ部小児看護技術 第1章子どもの日常生活を支援する技術，178-192，第5章心身障害のある子どもを支援する技術，221-250，杏林図書，2008.4
- ・横山重子（分担執筆），系統別看護学講座編集室編：系統別看護師国家試験問題 解答と解説／国家試験問題集WEB，循環器，医学書院，2008.4
- ・金田 智，川原英之，斎藤英胤，横山重子（分担執筆） 他：系統看護学講座 成人看護学(5)消化器，検査を受ける患者の看護，疾患をもつ患者の看護，事例による看護過程の展開，283，285-288，336-339，416-424，医学書院，2009.2
- ・村松由紀（監修），長田 泉，糸井裕子（編集）：手順・留意点・根拠で学ぶ実践看護技術Ⅱ，第Ⅰ部 第1章急性期の看護技術，2-35，第2章回復期の看護技術，36-49，杏林図書，2008.4.1
- ・糸井裕子（分担執筆），中島恵美子，竹内佐智恵，山崎智子（編集），弓削孟文（監修）：ナーシング・グラフィカ EX3 周手術期看護，第2部 第5章 術後合併症予防と発症時のケア，69-88，メディカ出版，2009.2.20
- ・田尻后子，城ヶ端初子（主編）：臨床で使いたくなる看護理論，ケースカンファレンスで実感！ ベナーの技能習得モデル，148-162，MCメディカ出版，2008.7.5

原著論文

- ・岩崎和代：女性透析患者の妊娠・出産経験の意味づけ，日本母子看護学会誌，2(1)，5-15，2008
- ・岩崎和代：透析妊婦から出生した児の成長・発達に関する後方視的研究，小児保健研究，67(5)，780-789，2008
- ・岩崎和代：透析患者の出産経験の認識，日本腎不全看護学会誌，10(2)，64-72，2008
- ・臼井淳美，田尻后子，櫛田恵津子，上原和代，川崎佳代子：切迫早産で入院している妊婦の心理構造，日本母子看護学会誌，2(1)，27-36，2008

総説

- ・藤本幸三：意外と知らない業務改善の基本，ナースマネジャー，10(6)，6-12，2008.8
- ・藤本幸三：目先の方策に飛びつく前の基本，ナースマネジャー，10(7)，59-62，2008.9
- ・藤本幸三：情報の収集と分析，ナースマネジャー，10(8)，64-68，2008.10

- ・藤本幸三：改善案の立案の基本，ナースマネジャー，10(9)，62-66，2008.11
- ・藤本幸三：業務の見直し改善の段どり，ナースマネジャー，10(10)，57-60，2008.12
- ・藤本幸三：業務改善の基本，ナースマネジャー，10(11)，53-56，2009.1
- ・藤本幸三：看護チームとして成果をあげるための基本，ナースマネジャー，10(12)，62-65，2009.2
- ・谷規久子：夜勤における事故防止と急変対応 特集1 夜間巡視時における高齢者の観察ポイント，臨床老年看護日総研出版，15(3)，19-24，2008.5.30
- ・谷規久子：老人看護専門看護師からみた長寿（後期高齢者）医療制度の評価と課題，看護部長通信，日総研出版，6(3)，117-124，2008.8.25
- ・谷規久子：不安なく夜勤を行う安心マニュアル 夜間巡視時における高齢者の観察ポイント，臨床老年看護日総研出版，2009特別編集号，2-7，2009.3.23

研究報告

- ・松澤和正：臨床看護研究は誰が何のためにするのか，精神看護，11(5)，98-102，2008.9
- ・岩崎和代：生殖年齢にある女性透析患者の月経周期に関する基礎的研究，日本透析医学会誌（平成19年度コメディカル研究助成報告），41(6)，401-402，2008
- ・松永佳子，齋藤益子，藤本 薫，岩崎和代：中学2年生を対象とした性の健康教育実施後の感想文の分析，日本母子看護学会誌，2(1)，37-45，2008
- ・櫛田悦子，金 升子 他2名：A病院看護師の自己効力感と性格特性の関連，栃木看護学会誌，13(1)，68-71，2008.11.1
- ・糸井裕子：在日カンボディア人の健康観と医療施設利用時にもつ感情の特徴（資料／英文抄録付），日本看護医療学会誌，10(1)，55-64，2008
- ・川野英子，平野美穂，渡辺 恵，鳥居央子：ソーシャルサポートの観点から見た一人暮らし高齢者への支援一拠点としての地域包括支援センターの役割一，（財）在宅医療助成勇美記念財団のホームページ，（2008.3.31）
- ・豊田省子，米澤弘恵，荒添美紀，野中 静，石綿啓子，佐藤佳子，小口多美子，村松由紀，若尾ふさ，佐々木由恵，権沢一之：「清拭刺激」による大脳費皮質血流量への影響－NIRS（near-infrared spectroscopy：光トポグラフィ）による検討，獨協医科大学看護学部紀要，1，37-48，2008

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・金 升子：19年 論文検索と活用方法，20年 看護管理研究の活用，栃木県看護協会看護管理セカンドレベル研修会，栃木県看護協会南宇都宮研修センター，宇都宮，2008.9.13
- ・金 升子：看護・介護研究の講評とミニレクチャー，（社）地域医療振興協会看護研究センター，千代田区平河町都道府県会館，東京，2008.11.28
- ・郷間悦子：看護の力を発揮する退院調整，看護学科 公開学習会，国際医療福祉大学，栃木県，2008.8.30
- ・郷間悦子：看護学実習における教員の情報モラルとセキュリティ，第10回日本私立看護系大学協会セミナー シンポジウム，自治医科大学地域医療情報研修センター，栃木県，2009.1.24
- ・高橋好美，谷規久子，吉井涼子：介護と看護の連携で何を生み出すか（Part II），全国高齢者ケア研究会，東京ウィメンズプラザ，東京都渋谷区，2008.7.25
- ・谷規久子：高齢者の看護，訪問看護従事者研修会，新潟県看護協会会館，新潟県新潟市，2008.8.23
- ・谷規久子：キャリアをデザインする 自分の価値を高めよう 老人看護専門看護師（CNS）がみる認知症 認知症看護の最前線，看護学科公開学習会，国際医療福祉大学，栃木県大田原市，2008.8.30

- ・ 横山重子：看護記録について，独立行政法人国立病院機構宇都宮病院看護研究会全国看護部長協議会関東支部，国立病院機構宇都宮病院，栃木県宇都宮市，2008.10.10
- ・ 横山重子：看護倫理Ⅰ，全国看護部長協議会関東支部，相模原南メディカルセンタ，神奈川県相模原市，2008.10.24
- ・ 横山重子：看護者の責務，帝京大学看護教育研究会，帝京大学，東京都板橋区，2008.11.6
- ・ 横山重子：看護過程・看護記録（経験1・2年の看護師対象），独立行政法人国立病院機構宇都宮病院看護研究会，国立病院機構宇都宮病院，栃木県宇都宮市，2008.11.14
- ・ 横山重子：医療の現状と看護・介護，幸齢未病システム学会関西支部，サンシティ高槻，大阪府高槻市，2008.11.22
- ・ 横山重子：看護過程・看護記録（経験1・2年の看護師対象），独立行政法人国立病院機構宇都宮病院看護研究会，国立病院機構宇都宮病院，栃木県宇都宮市，2008.12.5
- ・ 横山重子：看護倫理Ⅱ，全国看護部長協議会関東支部，相模原南メディカルセンタ，神奈川県相模原市，2008.12.12
- ・ 横山重子：看護過程・看護記録（経験3年以上の看護師対象），独立行政法人国立病院機構宇都宮病院看護研究会，国立病院機構宇都宮病院，栃木県宇都宮市，2008.12.20
- ・ 横山重子：看護過程・看護記録（経験3年以上の看護師対象），独立行政法人国立病院機構宇都宮病院看護研究会，国立病院機構宇都宮病院，栃木県宇都宮市，2009.1.10
- ・ 横山重子（講評）：3施設合同研究発表会（国際医療福祉大学関連病院），国際医療福祉リハビリテーションセンター，栃木県大田原市，2009.2.15
- ・ 横山重子（講評）：独立行政法人国立病院機構宇都宮病院看護研究会，国立病院機構宇都宮病院，栃木県宇都宮市，2009.2.19
- ・ 新野峰子，川野英子：もっと身近に看護研究，栃木県看護協会，栃木県青年会館，栃木県，2008.8.18-19
- ・ 湯沢八江，関 弘子，新野峰子：ナースプラクティショナー導入への期待，新社会システム総合研究会，虎ノ門パストラル，東京都，2009.3.28

学会発表

- ・ 藤本幸三（座長）：第12回日本看護管理学会，東京大学，東京都，2008.8.22-23
- ・ 入江弘子，藤本幸三：中堅看護師の自己教育力と職場内認定看護師の存在との関係に関する研究，第28回日本看護科学学会，福岡国際会議場，福岡県福岡市，2008.12.13-14
- ・ 松澤和正（座長）：一般演題及びシンポジウム，日本精神保健福祉政策学会・第18回学術大会，明治大学，東京都，2009.2.1
- ・ 岩崎和代，松永佳子，藤本 薫，齋藤益子：大学での助産師養成における分娩介助実習の実態—過去2年間の分娩介助状況—，第31日本分娩監視研究会，国立国際医療センター，東京，2008.6.7
- ・ 岩崎和代：女性透析患者の性周期に関する研究，第9回日本女性心身医学会学術集会，東京女子医科大学，東京，2008.7.20
- ・ 浜田美里，森 美佳，宮地富士子，岩崎和代：中堅看護師の教育的役割と職務満足・離職願望との関連に関する研究，第12回日本看護管理学会学術集会，東京大学，東京，2008.8.17
- ・ 森 美佳，宮地富士子，浜田美里，岩崎和代：T大学医療センターに勤務する中堅看護師の職務満足の実態，第8回東邦大学看護研究研究会，東邦大学医学部看護学科，東京，2008.12.20
- ・ 原田留美，岩崎和代：子育て中にある母親の出産満足度が母性意識や育児感に及ぼす影響，第23回日本助産学会学術集会，タワーホール船堀，東京，2009.3.22
- ・ 伊藤のぞみ，岩崎和代：助産師の職業キャリアと出産・結婚観の意識に関する研究，第23回日本助産学会学術集会，タワーホール船堀，東京，2009.3.22

- ・ 榎田悦子, 金 升子 他2名: A病院看護師の自己効力感と性格特性の関連, 栃木看護学会, 教育会館, 宇都宮市, 2008.11.12
- ・ 川野英子, 菊池芳子, 阿久津梢, 郷間悦子: 訪問看護におけるインシデントの実態と安全対策への課題, 第13回日本在宅ケア学会学術集会, 大阪府立大学, 大阪府, 2009.3.14
- ・ Kimiko Tajiri, Mieko Sokabe, Kazuyo Tamura: Urinary incontinence's Investigation into the Actual Conditions and Primary Factors in Puerperant and Pregnant Mothers, International Confederation of Midwives 28th Triennial Congress, SECC (Scottish Exhibition Conference Centre), Scoterand Glasgow, 2008.6.5
- ・ 田尻后子, 曾我部美恵子, 田村一代: 妊娠期から分娩後3ヶ月までの尿失禁の実態について, 理学療法科学学会, 国際医療福祉大学, 栃木県大田原市, 2008.11.9
- ・ 臼井淳美, 田尻后子, 榎田恵津子: 入院している妊婦の心理的特徴, 日本助産学会, タワーホール船堀, 東京都江戸川区, 2009.3.21
- ・ 吉岡佐知子, 岡本充子, 兼田美代, 西山みどり, 森山祐美, 岩鶴早苗, 桑田美代子, 藤田冬子, 得居みのり, 谷規久子, 田中久美, 直井千津子: 交流集会2 高齢者のみかたー最期まで人間らしさの保証ー, 日本老年看護学会第13回学術集会, 石川県立音楽堂, 石川県金沢市, 2008.11.8
- ・ Fujita F, Kuwata M, Tani K: The Effectiveness of Bright Light Therapy and Nutrition Support for Old Adult with Dementia in Delirium, 24th Conference of Alzheimer's Disease International, Suntec Singapore International Convention and Exhibition Centre, Singapore, 2009.3.27
- ・ 横山重子 (講評): 第13回栃木看護学会学術集会, 栃木県教育会館, 栃木県宇都宮市, 2008.11.12
- ・ 大瀧 康, 横山重子: 看護師長の看護管理実践における自己評価と看護課評価の比較, 第6回国立病院看護研究学会学術集会, 仙台国際センタ, 宮城県仙台市, 2008.12.13
- ・ 糸井裕子, 小野崎美幸, 菊地祐子: 成人看護学慢性期実習における糖尿病教室見学の学習効果, 日本看護教育学会誌第18回学術集会, つくば国際会議場, 茨城県, 2008.8.2-3
- ・ 川野英子: ソーシャルサポートの観点から見た一人暮らし高齢者への支援, 日本地域看護学会 第11回学術集会, 琉球大学医学部, 沖縄県, 2008.7.6
- ・ 川野英子: 公的サービスの利用に向けた家族への支援, 日本家族看護学会 第15回学術集会, 慶応義塾大学湘南藤沢キャンパス, 神奈川県藤沢市, 2008.9.13
- ・ 川野英子: 介護保険法におけるサービスの利用を継続する要因, 日本公衆衛生学会 第67回総会, 福岡国際会議場, 福岡県岡市, 2008.11.7
- ・ 川野英子: 訪問看護におけるインシデントの実態と安全対策への課題, 日本在宅ケア学会 第13回学術集会, 大阪府立大学中百舌鳥キャンパス, 大阪府堺市, 2009.3.14
- ・ 重久加代子: 成人看護学慢性期実習において「闘病記」を事前学習課題とすることの学習効果の検討, 第39回日本看護学会 (看護教育), 長良川国際会議場, 岐阜県, 2008.8.21
- ・ 重久加代子: がん看護に重要なケアリング行動を促進する環境要因の検討, 第28回日本看護科学学会, 福岡国際会議場, 福岡県, 2008.12.14
- ・ 臼井淳美, 田尻后子: 入院している妊婦の心理的特徴, 日本助産学会, タワーホール船堀, 東京都江戸川区, 2008.3.22
- ・ 藤田 (田中) 京子: 周手術期実習における学生の役に立つ支援ー実習終了後のアンケートからー, 第28回日本看護科学学会学術集会, 福岡国際会議場, 福岡市, 2008.12.13
- ・ 藤田 (田中) 京子: 精神科デイケアにおけるアメリカンダンスを用いた集団療法の試み, 第28回日本社会精神医学会, 栃木総合文化センター, 宇都宮市, 2009.2.28

- ・村松由紀, 長田 泉:在宅療養支援診療所の実態と課題ー居宅における看取り率の比較からー, 日本看護科学学会学術集会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.12.14
- ・須佐公子, 豊嶋三枝子, 村松由紀:ケアマネージャーのバーンアウトと関連要因, 日本看護科学学会学術集会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.12.14
- ・上原和代, 川崎佳代子, 臼井淳美:大田原市内に在住する勤労女性の母乳育児環境, 日本母乳哺育学会, 岡山コンベンションセンター・ママカリフォーラム, 岡山県岡山市, 2008.10.5
- ・遠藤順子:緩和ケア病棟見学実習が看護学生に与える影響, 日本がん看護学会, 沖縄コンベンションセンター, 沖縄, 2009.2.7
- ・菊池芳子:訪問看護におけるインシデントの実態と安全対策への課題, 日本在宅ケア学会学術集会, 大阪府立大学, 大阪府, 2009.3.14-15

研究助成金(文部科学省, 厚生労働省, 公的研究費, その他研究助成金)

- ・松永佳子(代表者), 岩崎和代(連携研究者), 藤本 薫(連携研究者):サービスプロフィットチェーンを援用した産褥期のサービスシステム構築に関する研究, 平成20年度科学研究費, 基盤C, 20592517, 採
- ・新野峰子, 金 升子, 谷規久子, 藤田(田中)京子, 伊沢, 遠藤, 佐山:新卒看護師の臨床への適応能力促進するための看護卒前教育プログラム作成, 私立大学等経常費補助金特別補助の助成, 二, 091004, 採
- ・伴真由美, 桑田美代子, 鈴木祐恵, 谷規久子, 辻村真由子, 西山みどり, 原 等子, 吉原悦子, 金川克子:高齢者の胃ろう閉鎖, 膀胱留置カテーテル抜去を安全かつ効果的に実施するためのアセスメント・ケアプログラムの開発に関する調査研究事業 施設入所高齢者のための排便(便秘の改善)ケアプロトコル開発, 日本老年看護学会 老人保健健康増進等事業助成金 厚生労働省
- ・新野峰子, 藤田(田中)京子 他:職場適応に向けての看護卒前教育プログラムの作成・実施・評価, 平成20年度教育・学習方法等改善支援
- ・新野峰子:職場適応に向けての看護卒業前プログラムの作成・実施・評価, 私学事業団 経常費補助金特別補助, 教育・学習方法などの改善支援, 2, 採択

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・藤本幸三:日本看護科学学会, 日本看護管理学会(看護適正評価に関する委員会委員)
- ・松澤和正:日本精神保健福祉政策学会(常任理事), 多文化間精神医学会, 日本生命倫理学会, 日本看護管理学会, 日本看護科学学会
- ・岩崎和代:日本助産学会, 日本女性心身医学会, 日本腎不全看護学会
- ・金 升子:日本集中治療医学会, 関東甲信越地区集中治療医学会, 日本看護管理学会, 日本看護科学学会
- ・郷間悦子:日本看護学会(地域看護)(論文集選考委員), 日本在宅ケア学会(学会誌査読委員), 日本健康教育学会(実践健康教育士), 日本看護科学学会, 日本看護研究学会, 日本地域看護学会, 日本公衆衛生学会, 日本看護管理学会
- ・世良喜子:日本看護科学学会, 日本小児看護学会, 日本家族看護学学会, 日本重症心身障害学会, 日本質的心理学会
- ・曾我部美恵子:日本看護科学学会, 日本生命倫理学会, 日本女性心身医学学会, 日本母性看護学会, 日本母乳保育学会, 日本母性衛生学会
- ・横山重子:日本公衆衛生学会, 日本看護管理学会, 日本病院管理学会, 日本リハビリテーション看護学会, 日本医療情報学会(医療情報基礎知識検定試験出題小委員会委員, 教材小委員会委員)
- ・糸井裕子:日本看護学教育学会, 日本看護科学学会, 日本保健福祉学会, 日本看護医療学会, 日本発汗学会

- ・ 川野英子：日本家族看護学会，日本保健医療社会学会，日本看護管理学会，日本公衆衛生学会，日本在宅ケア学会，日本地域看護学会
- ・ 重久加代子：日本サイコオンロジー学会，日本緩和医療学会，日本看護協会，日本看護科学学会，日本がん看護学会，日本ストレス学会
- ・ 田尻后子：日本助産学会，日本母性看護学会，日本母性衛生学会，日本母子看護学会，日本看護研究学会
- ・ 藤田（田中）京子：日本看護科学学会，日本ヒューマンケア学会，日本社会精神医学会，日本精神保健看護学会，日本保健医療行動科学学会
- ・ 新野峰子：日本看護管理学会，日本看護学教育学会，日本精神保健看護学会，日本デイケア学会，日本看護研究学会，日本看護科学学会
- ・ 村松由紀：日本がん看護学会，日本看護管理学会，日本看護科学学会，日本死の臨床研究会，日本看護学教育学会，日本小児科学学会
- ・ 臼井淳美：日本母性衛生学会，日本助産学会，日本母子看護学会，北日本看護学会
- ・ 遠藤順子：日本看護教育学会，日本がん看護学会
- ・ 伊沢礼子：日本スピリチュアルケア学会，日本看護歴史学会
- ・ 原田留美：日本思春期学会，日本助産学会
- ・ 藤原いづみ：日本集中治療医学会，日本クリティカルケア看護学会
- ・ 森川奈緒美：日本精神医学学会

保健医療学部（理学療法学科）

著書

- ・ 丸山仁司：PT，OTなら知っておきたいからだのこと，遊戯社，2008.5.12
- ・ 丸山仁司，竹井 仁，黒澤和生：考える理学療法：内部障害編，文光堂，2008.12.16
- ・ 初山日出樹，赤坂清和，河西理恵，黒澤和生，丸山仁司：臨床スポーツ医学，医学映像教育センター，2009.1.26
- ・ 秋山純和（執筆）：内部障害理学療法概論ノート，アイペック，2008.4
- ・ 秋山純和（分担執筆）：PT，OTなら知っておきたいからだのこと，第4章だれも知っておきたい「呼吸・循環のこと」，54-57，58-61，62-65，70-73，遊戯社，2008.5
- ・ 秋山純和（編集・分担執筆），西田裕介（編集）：地域理学療法，第1章地域理学療法の概念と経緯，3-5，第1章第2節人口構造にみる地域，7-10，第1章第3節学生が考える高齢者と子供のイメージ，11-14，第2章第3節地域理学療法における評価の意義と施設別にみた評価，93-96，アイペック，2008.10
- ・ 秋山純和（分担執筆）：内部障害編 評価から治療手技の選択，6.耳を澄まして聞いてみよう，66-73，文光堂，2008.12
- ・ 藤沢しげ子（分担執筆）：標準理学療法学 日常生活動作学・生活環境学，ADL指導の実際，片麻痺，120-132，医学書院，2009.2.15
- ・ 勝平純司（分担執筆），臨床歩行分析研究会（監修）：臨床歩行計測入門，圧力センサーによる歩行計測，85-94，統計・微分・積分・時間正規化，193-202，医歯薬出版社，2008
- ・ 金子純一郎（分担執筆）：物理療法学，疼痛の治療 A.亜急性期から回復期の頸椎症，273-280，金原出版，2008.5.20
- ・ 金子純一郎（分担翻訳）：メイトランド脊椎マニピュレーション 原著第7版，11章胸椎，279-311，エルゼビア・ジ

ジャパン, 2008.8.15

- ・金子純一郎(分担執筆) : 内部障害編 考える理学療法 評価から治療手技の選択, 9 呼吸と腹横筋, 474, 文光堂, 2008.12.16
- ・金子純一郎(分担監訳) : 臨床スポーツ医学, 9章 診断原則 画像検査, 117-123, 医学画像教育センター, 2009.1.16
- ・霍明(監訳), 初山日出樹(総監修) 他: 臨床スポーツ医学, 痛み 原因? 注意 スポーツ外傷に見間違える症状, 26-38, 医学映像教育センター, 2009
- ・岸田あゆみ(分筆) : 循環器系理学療法学入門 第2版, 心筋梗塞の理学療法, 42-53, 心不全, 56-67, アイベック, 2009
- ・倉本アブジャ亜美 : 2009年版ひとりで学べる理学療法士国家試験 問題と詳解, 第3章 理学療法治療学(1) 運動療法(iv) 小児, 251-262, 廣川書店, 2008
- ・倉本アブジャ亜美 : 2009年版ひとりで学べる理学・作業療法士国家試験 共通問題と詳解, 第4章 人間発達学, 171-177, 廣川書店, 2008

原著論文

- ・菅沼一男, 丸山仁司 : 広範囲侵害抑制調節が立位体前屈に与える影響について, 理学療法科学, 23(2), 225-228, 2008.10.18
- ・兵頭甲子太郎, 丸山仁司 : 立位・膝立ち位における前方リーチ動作の比較, 理学療法科学, 23(2), 183-187, 2008
- ・Chunying Hu, Ming Huo, Hitoshi Maruyama : How many measurement times for probe reaction time could be yield optimum and reliability?, J Phys Ther Sci., 20(2), 91-95, 2008
- ・小貫睦巳, 丸山仁司 : 理学療法学生の情報リテラシーの実態調査, 理学療法科学, 23(3), 425-430, 2008
- ・Chunying Hu, Ming Huo, Hitoshi Maruyama : Can probe reaction time of the lower extremity be predicted from that of the upper extremity, J Phys Ther Sci, 20(3), 153-156, 2008
- ・江口英範, 丸山仁司 : 側臥位からの起き上がり, 理学療法 進歩と展望, 22, 32-37, 2008
- ・小貫睦巳, 丸山仁司 : 理学療法学生の情報リテラシーの実態調査, 理学療法科学, 23(3), 425-430, 2008
- ・Hiroko TODA, Hitoshi Maruyama, Brian Budgell, Miekko Kurosawa : Responses of dorsal spinal cord blood flow to noxious mechanical stimulation of the skin in anesthetized rats, J physiol Sci, 58(4), 263-270, 2008
- ・吉川幸次郎, 丸山仁司 : 姿勢変化に伴う腹横筋の作用, 理学療法科学, 23(4), 535-538, 2008
- ・Jyunji Katsuhira, Hideaki Sasaki, Sanae Asahara, Takanori Ikegami, Hisako Ishihara, Takashi Kikuchi, Yusuke Hirai, Yasuyuki Yamasaki, Tomohiko Wada, Hitoshi Maruyama : Comparison of low back joint moment using a dynamic 3D biomechanical model in different transferring tasks wearing low back belt, Gait & Posture, 28, 258-264, 2008
- ・勝平純司, 佐々木秀明, 丸山仁司 : 移乗介助動作における補助器具使用の効果, バイオメカニクス, 19, 233-242, 2008
- ・菅沼一男, 丸山仁司 : 広範囲侵害抑制調節を用いたアプローチが立位体前屈に与える即時効果, 理学療法科学, 23(6), 773-776, 2008
- ・吉澤隆志, 藤沢しげ子 : 内田クレペリン検査と留年・退学者との関係, 理学療法科学, 23(2), 275-278, 2008.4
- ・吉澤隆志, 太田信夫, 藤沢しげ子 : 学習意欲が定期試験成績に及ぼす影響, 理学療法科学, 23(2), 249-254, 2008.4
- ・吉澤隆志, 藤沢しげ子 : 学業成績に影響を及ぼす要因について, 理学療法科学, 23(3), 459-462, 2008.6
- ・吉澤隆志, 藤沢しげ子 : 定期試験成績に負の影響を及ぼす因子の検討, 理学療法科学, 23(6), 731-736, 2008.12
- ・吉澤隆志, 藤沢しげ子 : 授業形式の違いが学習意欲に及ぼす効果について, 理学療法科学, 24(1), 35-39, 2009.2

- ・ Shimoda N*, Takeda K*, Imai I, Kaneko J, Kato H, (*Equal contribution) : Cerebral laterality differences in handedness: A mental rotation study with NIRS, Neurosci Lett, 430(1), 43-47, 2008
- ・ 下井俊典, 谷 浩明 : Bland-Altman 分析を用いた継ぎ足歩行テストの検者内・検者間信頼性の検討, 理学療法科学, 23(5), 625-631, 2008

総説

- ・ 丸山仁司 : 第10回アジア理学療法学会の企画と開催案内, 理学療法ジャーナル, 42(5), 408-410, 2008
- ・ 霍 明, 丸山仁司 : 高齢者の体力とは, 地域リハビリテーション, 4(1), 24-27, 2009
- ・ 丸山仁司 : 正常歩行の運動生理学, 理学療法, 26(1), 35-40, 2009
- ・ 石井博之 : アラブ文化におけるヨルダンでのCBRの取り組み, 理学療法科学, 23(1), 4-11, 2008
- ・ 金子純一郎 : 動作分析からみた運動課題, 理学療法科学, 24特別号(2), 3-8, (2008.3.10)

研究報告

- ・ 渡邊さやか, 勝平純司, 金子純一郎 他 : 起き上がり動作時の重心移動分析 異なる開始肢位の比較, 理学療法科学, 35(Suppl.2), 566, 2008.4

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・ 丸山仁司 : コメディカルによる臨床教育のあり方, 第1回FD研修会, 福岡国際医療福祉学院, 福岡, 2008.7.12
- ・ 丸山仁司 : 理学療法・作業療法の現状と今後の課題, 基礎講習会 理学療法科学学会, 豊島公会堂, 池袋, 2008.8.3
- ・ Hitoshi Maruyama : Trends of physical therapy in Asia, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ, 千葉, 2008.8.29-30
- ・ 秋山純和 : 世界の中の理学療法, 栃木県理学療法士会, 鹿沼市民センター, 栃木県鹿沼市, 2008.9.7
- ・ 秋山純和, 富田 浩, 萩原利昌 : PNF初級講習会, 日本PNF学科, 首都大学東京, 東京都荒川区, 2008.9.21
- ・ 秋山純和 他 : 神経筋促通治療法, 日本理学療法士協会現職者講習会, 聖隷クリストファー大学, 静岡県浜松市, 2008.10.5
- ・ 秋山純和, 中山彰博, 上村さと美 : 心電図講習会, 日本理学療法士協会現職者講習会, 国際医療福祉大学, 神奈川県小田原, 2008.10.28
- ・ 秋山純和 他 : 神経筋促通治療法, 日本理学療法士協会現職者講習会, 聖隷クリストファー大学, 静岡県浜松市, 2008.11.9
- ・ 秋山純和 : 世界の理学療法, 福島県理学療法士会, 南東北病院, 福島県郡山市, 2008.12.7
- ・ 秋山純和, 中山彰博 : 呼吸器講習会, 理学療法科学学会, 帝京科学大学, 山梨県上野原, 2008.12.14
- ・ 秋山純和, 田村陽子 : 初級PNF講習会, 日本PNF学会, 藍野大学, 大阪府高槻市, 2009.3.15
- ・ 秋山純和, 霍 明 : 治療技術講習会 (PNF), 中日理学療法科学学会, 大連大学附属中山医院, 中国大連市, 2009.3.15
- ・ 朝原早苗 : 学生からみた授業, 第6回教育FD研究会, 国際医療福祉大学, 小田原, 2009.1.10
- ・ 石井博之 (座長・シンポジスト) : Approach of CBR in Arab culture at Jordan, 第10回アジア理学療法学会 (ACPT), 幕張メッセ国際会議場, 千葉県千葉市, 2008.8.30
- ・ 石井博之 : 国際ヘルスワーカー, 国際キャリアセミナー, 栃木県青年会館, 栃木県宇都宮市, 2008.9.20-22
- ・ 石井博之 (座長・シンポジスト) : 理学療法士だからこそできる国際協力, 第45回理学療法科学学会, 国際医療福祉大学, 栃木県大田原市, 2008.11.9

- ・金子純一郎：動作分析からみた運動課題，第8回理学療法科学学会 春期研修会，那須オオンマフォーラム，栃木県那須郡那須町，（2008.3.21）
- ・金子純一郎：呼吸理学療法，看護職キャリア再開発研修会，青山キャンパス，港区南青山，2008.10.8
- ・金子純一郎：呼吸理学療法，看護職キャリア再開発研修会，青山キャンパス，港区南青山，2008.11.21
- ・下井俊典：50歳過ぎ女性におすすめの健康維持体操，JAなすのひまわり会，JAなすの本店，那須塩原市，2008.4.3
- ・下井俊典：『メタボリック』ってなんだ！ 50歳過ぎ女性におすすめの健康維持体操，大田原市健康指導教室，親園地区公民館，大田原市，2008.9.4
- ・下井俊典：各大学のFDと特色ある教育プログラム，第6回理学療法教育FD研究会，国際医療福祉大学小田原医療学部，神奈川，小田原市，2009.1.10
- ・下井俊典：健康の維持向上とその方法，JAなすの湯津上女性会生活学校，JAなすの湯津上総合センター，大田原市，2009.1.19

学会発表

- ・廣瀬 昇，高橋高治，丸山仁司：若年層健常者における日常生活の時間因子が身体活動量に与える影響，第43回日本理学療法学会大会，福岡国際会議場，福岡，2008.5.15-17
- ・金子純一郎，森本優江，齋藤里果，倉本アブジャ亜美，潮見泰藏，丸山仁司：臨床技能指導が自己効力感に与える影響 客観的臨床能力試験後のフィードバックによる効果，第43回日本理学療法学会大会，福岡国際会議場，福岡県福岡市，2008.5.15-5.17
- ・斎藤里果，丸山仁司：学生の特性と臨床実習能力に関する研究，第43回日本理学療法学会大会，福岡国際会議場，福岡，2008.5.15-17
- ・内田 学，加藤宗則，丸山仁司，小森博人：体位交換用枕を用いた臥位姿勢が呼吸運動に与える影響，第43回日本理学療法学会大会，福岡国際会議場，福岡，2008.5.15-17
- ・岸田あゆみ，霍 明，胡 春英，丸山仁司：歩行の路面とプローブ反応時間との関係，第43回日本理学療法学会大会，福岡国際会議場，福岡，2008.5.15-17
- ・吉川幸次郎，丸山仁司：リフティング動作による腹横筋の働き，第43回日本理学療法学会大会，福岡国際会議場，福岡，2008.5.15-17
- ・Katsuhiko Fukuyama, Masahiro Osanai, Kazunari Hosogi, Takeshi Yahagi, Rhuichi Nihei, Tetsuhiko Kimura, Hitoshi Maruyama : The function of floating toes, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
- ・Takahiro Nomura, Junji Katsuhira, Hitoshi Maruyama : Biomechanical analysis of patients with anterior cruciate ligament reconstruction during stair descent, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
- ・Ming Huo, Hitoshi Maruyama, Sumikazu Akiyama : An Approach to the Assessment of Risk of Falls in the Elderly and the Patient with Stroke-Probe Reaction Time During Walking-, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, Ciba, 2008.8.29
- ・Chunying Hu, Ming Huo, Hitoshi Maruyama : Relationship between the probe reaction times of upper extremities and lower extremities, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
- ・Hitoshi Sato, Hitoshi Maruyama, Kazuo Kurosawa : The effects of the indirect treatment in Proprioceptive Neuromuscular Facilitation, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
- ・Aya Mitokawa, Hitoshi Maruyama, Ming Huo : Probe-reaction time during movement of the upper and lower extremities in

- elderly, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
- Kiyohide Suzuki, Junji Katsuhira, Hitoshi Maruyama : Biomechanical analysis of pelvic movement on a balance-ball, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
 - Junji Matuba, Masaki Aino, Ryuji Nagamine, Hitoshi Maruyama : The development of effective leg resistance, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
 - Ayumi Kishida, Ming Huo, Hitoshi Maruyama : Interactions between probe reaction time and circadian variation, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
 - Huilin Liu, Lijia Chen, Ke Yin, Ming Huo, Hitoshi Maruyama : Reliability of trapezius muscle stiffness measurements using a muscle stiffness meter, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
 - Takuu Yaguchi, Hitoshi Maruyama, Takafumi Uchida, Aya Motoharu, Kayoko Sasaki, Kayo Fuyuki, Michiko Inoue : Investigation on the evaluation of standing balance strategy, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
 - Jyunichiroh Kaneko, Kotaro Takeda, Nobuaki Shimoda, Misao Ogano, Hitoshi Maruyama, Hiroyuki Kato : Evaluation of cerebral activity in weight bearing of the lower limb with near-infrared spectroscopy, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
 - Hidenori Eguchi, Hitoshi Maruyama, Harumi Takada, Takashi Sakamoto, Eiji Ishigaki, Midori Kai, Taro Kanda, Hiroshi Saito, Atsuyoshi Watanabe, Norikazu Yoshiba, Akira Toyota, Shin Nakamura : Difficult comparison at motion phase of getting up from side-lying in hemiplegic patients, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
 - Takashi Murakami, Hitoshi Maruyama : Prediction of the period between the onset of CVA and when a patient starts walking again independently at home, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
 - Noboru Hirose, Hitoshi Maruyama : The effect of preference for exercise to the amount of physical activities in daily lives in young generation, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
 - Kazunobu Iida, Kouji Katakabe, Nobuya Fukumoto, Takashi Mitsuhashi, Youhei Takahashi, Erika Simizu, Yuuko Takahashi, Hitoshi Maruyama : The effects of bathing with the water temperature of 41 degree on body function, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
 - Koji Iwao, Maki Okada, Seiko Kawamoto, Tomoyuki Kubota, Sho Tashima, Akihiko Hishiyama, Takuya Furuki, Satoe Motohashi, Ming Huo, Hitoshi Maruyama : Classification of Effects of the planter reflex stimulation on the muscle stiffness of Trapezius muscle, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
 - Mutsumi Onuki, Hitoshi Maruyama : A survey on actual conditions of e-Learning, use of ICT in Japanese physical therapy schools, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
 - Satoru Suzuki, Kazunari Hosogi, Katsuhiko Fukuyama, Tan Kaku, Michiko Hashitani, Toshio Yasumura, Ryuichi Nihei, Tetsuhiko Kimura, Hitoshi Maruyama : Consideration of learning effect by PBL tutorial, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
 - Dan Guo, Takeshi Shimba, Hitoshi Maruyama : Validity and reliability of a spatial position measuring system utilizing surveying techniques, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉,

2008.8.29-30

- Masae Morimoto, Jyunichiro Kaneko, Norika Saito, Tugumi-Ahuja Kuramoto, Hitoshi Maruyama : Effects of feedback after objective structured clinical examination for self-efficacy, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
- Toshiaki Hosoi, Hitoshi Maruyama : The effect of rehabilitation provided by the full-time physical therapist on quality of life nursing home residents, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
- Jyunji Katsuhira, Hideaki Sasaki, Hitoshi Maruyama : The effects of strategies using body mechanics on the low back joint moment during transferring tasks, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
- Shun Yamazaki, Jyunji Katsuhira, Hitoshi Maruyama : The effects of the seating position and armrest of wheelchair on low back load during transfers, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
- Hideaki Sasaki, Jyunji Katsuhira, Hitoshi Watanabe, Fumiyo Saijyo, Akihiko Satou, Hitoshi Maruyama : Low back load of caregiver during transfer movement using assistive devices, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
- Tatsuya Igawa, Jyunji Katsuhira, Hitoshi Maruyama : Effects of different body height on low back load during transferring tasks, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
- Kaoru Noguchi, Hitoshi Maruyama, Hiroyuki Ishii, Masafumi Itokazu : Effects on an originally designed chair on a child with cerebral palsy, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
- Dongmei Chang, Ming Huo, Hitoshi Maruyama : Elderly people's awareness of physical strength and falling, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
- Yuichi Matsuda, Rei Kasai, Hitoshi Maruyama : The examination of reaction time of peroneous longus muscle for the prevention of vasus sprain, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
- Takashi Hayashi, Hitoshi Maruyama : Stress of the staff working at geriatric health services facilities, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, 千葉, 2008.8.29-30
- 廣瀬 昇, 丸山仁司 : 若年健常者における最大酸素摂取量と身体活動量との関係, 第26回日本私立医科大学理学療法学会, 北海道文教大学, 北海道, 2008.10.12
- 工藤昌弘, 丸山仁司, 伊藤芳保, 本橋みどり : 3方向リーチテストの信頼性と姿勢による違いについて, 第46回理学療法科学学会学術大会, 国際医療福祉大学, 小田原, 2009.1.11
- 秋山純和 (座長) : 理学療法基礎系22 (8演題), 日本理学療法学術大会, 福岡国際会議場, 福岡県久留米市, 2008.5.15
- 秋山純和 (座長) : 呼吸器理学療法 (新人教育プログラム), 関東甲信越ブロック学会, 幕張メッセ, 千葉県, 2008.8.29
- Satomi Kamimura, Sumikazu Akiyama : The Relation between Repeated Standing Exercise Load and Anaerobic Threshold, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, Ciba, 2008.8.29
- Sumikazu Akiyama : Measurement of Lung Vital Capacity Through the Use of Anesthetic Mask, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, Ciba, 2008.8.29

- Masahiro Osanai, Yasuhide Tatikawa, Katuhiko Hukuyama, Sumikazu Akiyama : Influence of the Sitting Posture to Abdominal Lateral Muscles in Its Muscle Thickness and Activities, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, Ciba, 2008.8.29
- Yusuke Sakaguchi, Sumikazu Akiyama : Effects of the Carrying Ways of Bag on Respiratory Function, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, Ciba, 2008.8.29
- 秋山純和 : ヨルダン王国高等教育における神経筋促通手技 (PNF法) 指導に関する報告, 日本PNF学会, 札幌医科大学, 北海道札幌市, 2008.10.12
- 上村さと美, 秋山純和 : 呼吸ガス分析器装置2種類の測定値比較に関する緊急報告, 理学療法科学学会, 国際医療福祉大学, 栃木県大田原市, 2008.11.9
- 上村さと美, 秋山純和 : 日本病態生理学会, 防衛医科大学校, 埼玉県所沢市, 2009.1.24
- 秋山純和 : 認知症における日常生活活動 (FIM) の状況について, 日本病態生理学会, 防衛医科大学校, 埼玉県所沢市, 2009.1.24
- 秋山純和 : 日常生活動作と神経筋促通 (PNF) 法の共通運動パターン解析の検討, 中日理学療法科学学会, 大連大学附属中山医院, 中国大連市, 2009.3.28
- 秋山純和 (座長) : 安藤正志講演, 中日理学療法科学学会, 大連大学附属中山医院, 中国大連市, 2009.3.28
- 吉澤隆志, 藤沢しげ子 : 夜間学生における達成動機の変化, 日本理学療法士学会, 福岡国際会議場, 福岡市, 2008.5.16
- 武田 要, 勝平純司, 高野 彩, 江幡芳枝, 藤沢しげ子 : 妊婦の歩行時における身体負荷量分析, 日本理学療法士学会, 福岡国際センター, 福岡市, 2008.5.16
- 朝原早苗 : 上り勾配における車いす駆動, 第26回バイオメカニズム学会, 広島大学, 広島市, 2008.10.25
- Yajima S, Katsuhira J et al. : Effect of Armrest and Grab Bars on Low Back Load of Elderly People During Sit-to-stand, 10th international congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ, 千葉県, 2008.8.29-9.1
- Yamazaki S, Katsuhira J et al. : The Effect of the Seating Position and Armrest of Wheelchair on Low Back Load During Transfers, 10th international congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ, 千葉県, 2008.8.29-9.1
- Sasaki H, Katsuhira J et al. : Low Back Load of Caregiver During Transfer Movement Using Assistive Devices, 10th international congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ, 千葉県, 2008.8.29-9.1
- Kobayashi C, Katsuhira J et al. : Comparison of Kinetic and Kinematic Parameters between Pregnant Women and Normal Subjects with and Without a Simulated Pregnant Jacket During Normal Gait, 10th international congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ, 千葉県, 2008.8.29-9.1
- Fujita Y, Katsuhira J et al. : The Effect of the Knee Pain on the Low Back Load During Sit-to-stand Movement, 10th international congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ, 千葉県, 2008.8.29-9.1
- Azami M, Katsuhira J et al. : Biomechanical Analysis of Successive and Non-successive Sit-to-stand Movement with Handrail, 10th international congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ, 千葉県, 2008.8.29-9.1
- 勝平純司, 丸山仁司 他 : 補助器具の使用方法の違いが移乗介助動作時の腰部負担に与える影響, 第29回バイオメカニズム学術講演会, 広島大学, 広島県東広島市, 2008.10.25-26
- 金子純一郎 (座長) : 第27回関東甲信越ブロック 理学療法士学会, 幕張メッセ, 千葉県, 2008.8.29-9.1
- 下井俊典 : 地域在住高齢女性における継ぎ足歩行テストの基準関連妥当性, 第43回日本理学療法学術大会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.5.15-17
- 下井俊典 : 介護保険系在宅サービスにおける多職種連携実習の特徴と課題, 第43回日本理学療法学術大会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.5.15-17

- ・ 下井俊典：他職種が有するリハビリのイメージと専門用語の認識，第19回全国介護老人保健施設大会，国立京都国際会館，京都府京都市，2008.8.27-29
- ・ Toshinori Shimoi：The gender- and age-related distinction of three different tandem gait tests in community dwelling elderly, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, Chiba, 2008.8.29-9.1
- ・ Toshinori Shimoi (座長)：10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, Chiba, 2008.8.29-9.1
- ・ 下井俊典：学生による模擬患者演習試みと改善点の検討，第6回理学療法学教育FD研究会，国際医療福祉大学小田原医療学部，神奈川県，2009.1.10
- ・ Toshinori Shimoi：The reliability and practice effect of three different tandem gait tests in community-dwelling older adults, 7th International Meeting of Physical Therapy Science in Dalian, The affiliated Zhongshan hospital of Dalian university, Dalian, China, 2009.3.28
- ・ Zhang M, Huo M：The Investigation into the Actual Conditions of the Etiology of Cerebral Palsy, 10th International Congress of the ACPT, Makuhari-Mess-International Convention Complex, Chiba, 2008.8.29
- ・ Iwao K, Okada M, Kawamoto, Kubota T, Tashima S, Hishiyama A, Furuki T, Motohashi S, Huo M, Maruyama H：Effects of the Plantar Reflex Stimulation on the Muscle Stiffness of Trapezius Muscle, 10th International Congress of the ACPT, Makuhari-Mess-International Convention Complex, Chiba, 2008.8.29
- ・ Huang Q, Maruyama H, Huo M：The Change of Probe Reaction Time about Fatigue on the Stairs, 45th Meeting of Physical Therapy Science, International University of Health and Welfare F101, Ohtawara, Tochigi, 2008.11.9
- ・ Huo M, Maruyama Hitoshi：An Approach to the Assessment of Risk of Falls in the Elderly -Probe Reaction Time at the Standing PNF Position, 7th International Meeting of Physical Therapy Science, Affiliated Zhongshan Hospital of Dalian University, Dailan, China, 2009.3.28
- ・ Yin K, Yin L, Li S, Hao X, Zhang X, Lu Y, Huo M, Maruyama H：The Relationship Between the Standing PNF Resistance and Probe Reaction Time in the Elderly, 7th International Meeting of Physical Therapy Science, Affiliated Zhongshan Hospital of Dalian University, Dailan, China, 2009.3.28
- ・ Liu H, Wang S, Yin K, Wang J, Pang H, Li J, Huo M, Maruyama H：Relationship Between PNF Resistance of Stroke Patients While Standing and Probe Reaction Time, 7th International Meeting of Physical Therapy Science, Affiliated Zhongshan Hospital of Dalian University, Dailan, China, 2009.3.28
- ・ Kishida A, Huo M, Maruyama H：Influences of Different Walking Surfaces on the Probe Reaction Time, 7th International Meeting of Physical Therapy Science, Affiliated Zhongshan Hospital of Dalian University, Dailan, China, 2009.3.28
- ・ Q Huang, Maruyama H, Huo M：Changes of Probe Reaction Time in the Post-Standing Up from Chairs, 7th International Meeting of Physical Therapy Science, Affiliated Zhongshan Hospital of Dalian University, Dailan, China, 2009.3.28
- ・ 倉本アフジャ亜美：Raising Hopes for Children with Developmental Disabilities in Mumbai, India, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ，千葉県，2008.8.31
- ・ 齋藤里果：学生の特性と臨床実習能力に関する研究 ―一般的自己効力感を用いて―，第43回日本理学療法学術大会，福岡国際会議場，福岡県福岡市，2008.5.15
- ・ 齋藤里果：The Difference of the Movement of Scapula between Individuals with Frequent Neck Stiffness and those with Occasional Neck Stiffness, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ，千葉，2008.8.30
- ・ 森本優江：Effects of feedback after Objective Structured Clinical Examination for Self-Efficacy, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ，千葉県，2008.8.31

研究助成金（文部科学省，厚生労働省，公的研究費，その他研究助成金）

- ・ 加藤宏之，金子純一郎 他（分担研究）：発達および障害回復期における神経回路の再編成機構，チーム型研究（CREST）科学技術振興機構，継続

学位取得・研究業績に対する受賞

- ・ 勝平純司：学長賞（優良賞），移乗介助動作における施設および在宅介護者の腰部負担軽減方策の提案，2008.9.24

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 秋山純和：日本理学療法士協会（専門理学療法士（理学療法基系，内部障害系，神経系，骨・関節系，生活環境支援系，教育・管理系）），理学療法科学学会（評議員，研究倫理委員長，理学療法科学編集協力），日本PNF学会（上級インストラクター）（理事，PNFリサーチ編集協力），呼吸器系理学療法研究会（運営委員），日本病態生理学会（評議員），日本呼吸器学会，日本福祉学会，肺理学療法研究会，日本老年医学会
- ・ 大久保真人：日本解剖学会（評議員），日本リンパ学会（理事）
- ・ 藤沢しげ子：日本理学療法士協会，（専門理学療法士（神経系）），理学療法科学学会（評議員）
- ・ 石井博之：日本理学療法士協会（国際部部員）
- ・ 勝平純司：バイオメカニズム学会（学会誌編集委員），日本人間工学会，日本建築学会，日本義肢装具学会
- ・ 金子純一郎：日本理学療法士協会，理学療法科学学会（評議員），栃木県理学療法士会（理事，学術局長）
- ・ 霍明：理学療法科学学会（国際協力部長），日本理学療法士協会，日本PNF学会
- ・ 岸田あゆみ：日本循環器学会，理学療法科学学会
- ・ 倉本アフジャ亜美：理学療法科学学会，発達障害学会
- ・ 齋藤里果：理学療法科学学会，日本生理人類学

保健医療学部（作業療法学科）

著書

- ・ 荻原喜茂（分担執筆）：作業療法学全書 改訂第3版 第3巻作業療法評価学，V.精神機能の評価 3.思考の機能とその検査・測定，282-285，4.社会適応と適応的行動の習得，286-296，協同医書出版社，2009.3
- ・ 荻原喜茂（分担執筆）：作業療法学全書 改訂第3版 第13巻地域作業療法学，第1章 地域で生活すること I.-1.地域について，1-7，III.地域で生活し続けるには，32-37，協同医書出版社，2009.3
- ・ 前田眞治（単著）：老人のリハビリテーション第7版，全390ページ，医学書院，2008
- ・ 前田眞治：最新整形外科学大系4 リハビリテーション（里宇明元，越智隆弘編集），関節リウマチ，膠原病，406-413，中山書店，2008
- ・ 前田眞治：今日の治療指針2009，脳血管障害による失語症のリハビリテーション，710-711，医学書院，2009
- ・ 前田眞治：今日の治療指針2009 [ポケット判]，脳血管障害による失語症のリハビリテーション，708-709，医学書院，2009
- ・ 前田眞治：リハビリテーション概論 上好昭孝・土肥信之（編），第11章 高齢者・健康対策と少子化対策，151-163，永井書店，2009
- ・ 小賀野操，前田眞治：神経疾患最新の治療2009-2011 小林祥泰・水野英洋（編），認知療法，363-366，南光堂，2009

- ・前田眞治：標準言語聴覚障害学 高次脳機能障害学 藤田郁代・関啓子（編），第6章 身体意識・病態認知の障害
1 Gerstmann症候群，2 病態失認，88-94，医学書院，2009
- ・下田信明（分担執筆）：ケアマネジャー試験合格対策2008，リハビリテーション，145-153，医療福祉総合研究所，
2008.5
- ・マルコム・ピート（監修），田口順子（訳），上野悦子，河野 眞（分担執筆） 他：CBR 地域に根ざしたリハビリ
テーション障害のある人の完全参加を目指すシステムづくり，明石書店，2008

原著論文

- ・平野大輔，谷口敬道，武田湖太郎，岩崎博之，下泉秀夫：近赤外分光法（NIRS）による脳機能計測を用いた重症心身
障害児・者の個別応答の明確化，発達障害研究，30(5)，388-398，2008
- ・Kotaro Takeda, Itsuki Imai, Kimiko Maruyama, Yukihiro Gomi, Nobuaki Shimoda, Masaharu Maeda, Masao Hiwatari,
Hiroyuki Kato : Hand grasp-related brain activation in patients with hemiparetic stroke: A cross-sectional near-infrared
spectroscopy study, Neuroscience Research
- ・前田眞治，齋藤雅人，萩原摩里，菅原光晴，南雲浩隆，市川 勝，原麻理子，和田尚子：ニンジン末入浴剤の効果に
ついて，日本温泉気候物理医学雑誌，71，229-233，2008

総説

- ・萩原喜茂：認知症に対する作業療法，作業療法，27(3)，216-220，2008.6
- ・前田眞治：半側空間無視，高次脳機能研究，28(2)，214-223，2008
- ・前田眞治：リハビリテーション医療における安全管理・推進のためのガイドライン，PTジャーナル，2008

研究報告

- ・前田眞治，東 威，猪熊茂子，大塚吉則，鏡森定信，川平和美，甘露寺泰雄，久保田一雄，倉林 均，田中信行，成
川弘治，光延文裕，三友紀男，安田正之，柳澤 融：温泉の禁忌症・適応症・注意事項 平成20年度改定案作成への
経緯，環境省，平成20年度環境省事業報告，5-29，2009.3.26
- ・柳澤 融，前田眞治：放射能泉の適応症，環境省，平成20年度環境省事業報告，39-41，2009.3.26
- ・前田眞治，甘露寺泰雄，東 威：含アルミニウム泉，含鉄泉，含銅泉の適応症，環境省，平成20年度環境省事業報告，
57-63，2009.3.26
- ・前田眞治，東 威，甘露寺泰雄，倉林 均：温泉の禁忌症・適応症および注意事項（平成20年度改定案），環境省，
平成20年度環境省事業報告，64-70，2009.3.26
- ・甘露寺泰雄，前田眞治：飲泉マニュアルおよび飲用基準（案）の根拠，環境省，平成20年度環境省事業報告，71-92，
2009.3.26
- ・前田眞治，甘露寺泰雄：飲泉量について，環境省，平成20年度環境省事業報告，93-99，2009.3.26
- ・前田眞治，甘露寺泰雄：飲泉マニュアル（案），環境省，平成20年度環境省事業報告，100-104，2009.3.26
- ・前田眞治，甘露寺泰雄：足湯の現地調査（塩原温泉「湯っ歩の里」2009.2.14調査），環境省，平成20年度環境省事業
報告，122-126，2009.3.26
- ・野田文隆，阿部 裕，井上孝代，河野 眞 他：日本に暮らす外国人のHelp-seeking行動の研究（5）－マイノリティ
の「うつ」に対する捉え方と対処行動，こころと文化，7(2)，191，2008
- ・鶴川 晃，手塚千鶴子，倉林るみい，河野 眞 他：日本に暮らす外国人のHelp-seeking行動の研究（5）－ヴェトナム
人の「うつ」の概念と支援探索行動の特徴について，こころと文化，7(2)，192-193，2008

- ・野内 類, 飯田敏晴, 阿部 裕, 河野 眞 他: 日本と母国に暮らすペルー人の抑うつに対するHelp-seeking行動の類似点と相違点, こころと文化, 7(2), 191-192, 2008
- ・野田文隆, 河野 眞 (研究協力者) 他: 多文化社会における精神保健福祉支援の方法に関する研究V—エスニックマイノリティのメンタルヘルス上のhelp-seeking行動の研究—, 平成19年度大正大学学術研究助成研究成果報告書, 48-57, 2008
- ・海野 孝, 友松篤信, 河野 眞 他: 国際キャリア合宿セミナー2008, 国際キャリア合宿セミナー2008報告書, 2009
- ・河野 眞: ウズベキスタン共和国タシケント市における地域に根ざした障害者支援事業について—マハラで共に暮らすために, 作業療法ジャーナル, 43(3), 270-271, 2009

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・荻原喜茂: 精神科リハビリテーションの概念と実際, (社)平成20年度精神科訪問看護集中講座～訪問看護基本療養費Ⅱ認定研修会課～, 東京都電設工業厚生年金基金会館, 東京, 2008.7.16
- ・荻原喜茂: 認知症ケアにおけるアクティビティの考え方, 宮城県老人保健施設連絡協議会看護・介護主任研修会, ハーネル仙台, 宮城県, 2008.8.8
- ・荻原喜茂: 認知症地域生活支援研修会, (社)日本作業療法士協会, フォレスト仙台, 宮城県, 2008.12.14
- ・荻原喜茂: リハビリテーションに関する制度と作業療法, 第10回香川県作業療法学会, 香川県綾歌総合文化会館, 香川県, 2009.1.18
- ・荻原喜茂: 精神障害者の地域生活に求められること, 栃木県平成20年度精神保健福祉担当者職員研修会, 栃木県精神保健福祉センター, 栃木県, 2009.3.13
- ・谷口敬道: 日本作業療法学会, 2008
- ・谷口敬道: 子どもの気持ちを凌駕するとき, 大田原市体力向上実践協議会, ふたば幼稚園, 栃木県大田原市, 2009.1.31
- ・前田眞治: 温泉の禁忌症, 適応症および注意事項 環境省請負事業研究平成19年度温泉利用に関する医学的文献収集等検討調査, 第73回 日本温泉気候物理医学会総会, 鳴子公民館, 宮城県古川市鳴子町, 2008.5.16-17
- ・小賀野操: 認知症のリハビリテーション, 栃木県作業療法士会 分野別研修会講師, 福祉プラザ, 宇都宮, 2009.1.22
- ・下田信明: 職業倫理, 栃木県作業療法士会, とちぎ福祉プラザ, 栃木県宇都宮市, 2008.9.21
- ・下田信明: 日本と世界の作業療法, 栃木県作業療法士会, とちぎ福祉プラザ, 栃木県宇都宮市, 2008.9.21
- ・Kono M: Brief Introduction on Occupational Therapy, Social Worker Training Course, Republican Center for Social Adaptation of Children, Tashkent, Uzbekistan, 2008.7.20
- ・河野 眞: 子どもの行動の理解と学校への支援, 平成20年度巡回相談員養成研修, 栃木県総合教育センター, 栃木県宇都宮市, 2008.8.5
- ・Kono M: Disability and Occupational Therapy, Development Summer School, World Vision Uzbekistan, Tashkent, Uzbekistan, 2008.9.15
- ・河野 眞: CBRにおける研究, 平成20年度第4回CBRと開発の勉強会 (主催: 障害関連NGO連絡会), 戸山サンライズ, 東京都新宿区, 2008.12.22
- ・河野 眞: 開発途上国における障害児支援事業のあり方, ワールド・ビジョン・ジャパン職員研修, ワールド・ビジョン・ジャパン, 東京都新宿区, 2009.2.23
- ・Kono M: How to Help Motor Development of Children with Disabilities, Typical Early Development of Children, and Care Skill, Republican Center for Social Adaptation of Children, Tashkent, Uzbekistan, 2009.3.10
- ・澁井 実: エビデンスと作業療法実践, 栃木県作業療法士会現職者研修会, とちぎ福祉プラザ, 栃木県宇都宮市,

2008.11.16

- ・高橋さのみ：生活と動作～介助の参考に～，社会福祉法人 泰仁会 施設内研修会，介護老人福祉施設「桜の郷元氣」，茨城県，2008.7.26，2008.9.27，2008.11.25

学会発表

- ・藤岡 崇，谷口敬道，平野大輔，武田湖太郎，杉原素子：手工芸活動の教示方法の違いにおける脳賦活の様相の違い－近赤外分光法(NIRS)による検討－，第14回脳機能とリハビリテーション研究会，タワーホール船堀，東京都江戸川区，2008.4.29
- ・平野大輔，谷口敬道，武田湖太郎，滝口慎一郎，関戸真理恵，荒井恵子，岩崎博之，下泉秀夫，杉原素子：重症心身障害者への継続的な介入による脳活動の変化－近赤外分光法（NIRS）を用いた事例報告－，第10回日本ヒト脳機能マッピング学会大会〈プログラム・講演抄録集42〉，遊学館，山形県山形市，2008.6.6-7
- ・平野大輔，谷口敬道，武田湖太郎，下泉秀夫，杉原素子：重症心身障害者への継続的な介入によりスイッチ操作を獲得した1事例－近赤外分光法（NIRS）による脳活動の変化－，第42回日本作業療法学会〈抄録集127〉，長崎ブリックホール，長崎県長崎市，2008.6.20-22
- ・藤岡 崇，谷口敬道，平野大輔，武田湖太郎，杉原素子：手工芸活動における異なった教示方法による前頭前野領域の脳賦活パターンの検討，第42回日本作業療法学会〈抄録集220〉，長崎ブリックホール，長崎県長崎市，2008.6.20-22
- ・畦上恭彦，遠藤重典，谷口敬道，武田湖太郎，田中裕美子：脳イメージングを用いた語彙修得（Lexical mapping）の情報処理過程の検討，第9回日本語聴覚学会（プログラム・抄録集122），栃木県総合文化センター，栃木県宇都宮市，2008.6.21-22
- ・石鍋 浩，武田湖太郎，谷口敬道：日本語学習者による日本語音声理解時の脳活動－近赤外分光法（Near-infrared spectroscopy: NIRS）による測定－，第7回日本語教育国際研究大会（予稿集2:381-384），釜山外国語大学，釜山，韓国，2008.7.11-13
- ・平野大輔，谷口敬道，武田湖太郎，滝口慎一郎，関戸真理恵，荒井恵子，岩崎博之，下泉秀夫，杉原素子：療育者の介入による重症心身障害者の脳活動の変化－近赤外分光法（NIRS）を用いた事例報告－，第9回日本光脳機能イメージング研究会，星陵会館，東京都千代田区，2008.7.19
- ・平野大輔，谷口敬道，武田湖太郎，滝口慎一郎，関戸真理恵，荒井恵子，岩崎博之，下泉秀夫，杉原素子：近赤外分光法（NIRS）による脳機能計測ができなかった重症心身障害児（者）の要因，第34回日本重症心身障害学会学術集会（日本重症心身障害学会誌33(2): 224），埼玉医科大学，埼玉県日高市，2008.9.25-26
- ・滝口慎一郎，平野大輔，谷口敬道，杉原素子，武田湖太郎，荒井恵子，関戸真理恵，下泉秀夫：継続的な介入によりスイッチ動作を獲得した重症心身障害者のNIRS測定評価，第34回日本重症心身障害学会学術集会〈日本重症心身障害学会誌33(2):223〉，埼玉医科大学，埼玉県日高市，2008.9.25-26
- ・石鍋 浩，武田湖太郎，谷口敬道：日本語聴解時における日本語学習者と日本語ネイティブの脳活動の相違－近赤外分光法（Near-infrared Spectroscopy: NIRS）による測定－，第二言語習得研究会（JASLA）全国大会，北海道大学，北海道札幌市，2008.12.13-14
- ・前田眞治，南雲浩隆，菅原光晴，市川 勝，三浦慈子，原麻理子：高濃度人工炭酸温水入浴によるエネルギー消費，第73回日本温泉気候物理医学会学術集会，鳴子公民館，宮城県古川市鳴子町，2008.5.16-17
- ・塩澤信良，上岡洋晴，齋藤雅人，前田眞治：足浴における硫酸塩濃度が自律神経活動および疲労感に与える影響，第73回日本温泉気候物理医学会総会，鳴子公民館，宮城県古川市鳴子町，2008.5.16-17
- ・齋藤雅人，萩原摩里，田中花恵，浅見悦子，前田眞治：トウガラシチンキ配合入浴剤の効果について，第73回日本温泉気候物理医学会総会，鳴子公民館，宮城県古川市鳴子町，2008.5.16-17

- ・萩原摩里, 齋藤雅人, 田中花恵, 浅見悦子, 前田眞治: にんじん末入浴剤の効果について, 第73回日本温泉気候物理医学会総会, 鳴子公民館, 宮城県古川市鳴子町, 2008.5.16-17
- ・広瀬好郎, 前田眞治: 地域転倒予防教室における老年症候群と転倒リスク保有との関連について, 第42回日本理学療法士学会学術集会, 2008.5.23-24
- ・前田眞治 (座長): 脳外傷2, 第45回日本リハビリテーション医学会学術集会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.6.4-6
- ・菅原光晴, 前田眞治: 注意障害, 遂行機能障害を伴う脳外傷者に対するAPT-IIの試み, 第42回日本作業療法学会, 長崎市民会館, 長崎, 2008.6.19-20
- ・南雲浩隆, 成澤 修, 道山典功, 日野 創, 前田眞治: 神経難病地域リハビリテーション研修会の現状と課題について, 第42回日本作業療法学会, 長崎市民会館, 長崎, 2008.6.19-20
- ・Masaharu Maeda, Hiroshi Nagasawa, Mitsuharu Sugawara, Hirotaka Nagumo, Masaru Ichikawa, Mariko Hara : COMPARISON OF THERMO-KEEPING EFFECTS AMONG THREE KINDS OF HOT WATER CONTAINING NaCl, NaHCO₃ AND CO₂, 36th Congress of the international society of medical hydrology & Climatology (36th ISMH), Congress Centre Sheraton Porto Hotel & SPA, Porto, Portugal, 2008.6.25-28
- ・Masaharu Maeda, Mitsuharu Sugawara, Hirotaka Nagumo, Masaru Ichikawa, Yoshiko Miura, Mariko Hara : Energy Consumption by Bathing in Highly-Carbonated Hot Water, 36th Congress of the international society of medical hydrology & Climatology (36th ISMH), Congress Centre Sheraton Porto Hotel & SPA, Porto, Portugal, 2008.6.25-28
- ・三浦慈子, 菅原光晴, 南雲浩隆, 市川 勝, 原麻理子, 和田 尚, 前田眞治: 右脳損傷者と左脳損傷者の図形模写の特徴, 第65回神奈川リハビリテーション研究会, こども医療センター会議室, 神奈川県藤沢市, 2008.9.27
- ・菅原光晴, 前田眞治, 南雲浩隆, 市川 勝, 三浦慈子, 原麻理子, 和田尚子: 左上肢の運動無視を伴った左半側空間無視に対する漸減的CI療法の試み, 第32回高次脳機能障害学会, 愛媛市民会館, 松山, 2008.11.19-20
- ・市川 勝, 前田眞治, 菅原光晴, 南雲浩隆, 三浦慈子, 原麻理子, 和田尚子, 松宮英彦: 右大脳半球損傷患者の談話障害に対するprocess specific approachの有用性について—MAPTを用いての検討—, 第32回高次脳機能障害学会, 愛媛市民会館, 松山, 2008.11.19-20
- ・原麻理子, 前田眞治, 菅原光晴, 南雲浩隆, 市川 勝, 三浦慈子, 和田尚子: 観念失行におけるエラータイプ分類と病巣, 第32回高次脳機能障害学会, 愛媛市民会館, 松山, 2008.11.19-20
- ・前田眞治 (座長): 基礎生理学, 第12回炭酸泉研究会, 東京三菱本社, 東京, 2008.12.10
- ・Kaneko J, Takeda K, Shimoda N, Ogano M, Maruyama H, Kato H: Evaluation of Cerebral Activity in Weight Bearing of the Lower Limb with Near-infrared Spectroscopy (NIRS), 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ, 千葉県千葉市, 2008.8.29
- ・石井利幸, 下田信明: 認知症の実行機能障害評価としてのお茶入れ検査の試作, 第19回東北作業療法学会, アイーナ, 岩手県盛岡市, 2008.9.28
- ・下田信明 (司会): 講演2 呼吸器・心大血管疾患リハの作業療法士, 第42回全国研修会, 栃木県総合文化センター, 栃木県宇都宮市, 2008.10.4
- ・Takeda K, Imai I, Shimoda N, Kato H: Longitudinal NIRS study on motor-functional recovery after hemiparetic stroke, Society for Neuroscience, Washington, DC, 2008.11.15
- ・下田信明 (座長): 口演セッション3 介護支援専門員・家族介護者支援・認知症, 日本在宅ケア学会, 大阪府立大学, 大阪府堺市, 2009.3.15
- ・奥村隆彦: 統合失調症患者が自分自身を生き生きと語るようになったのはなぜか—3名の患者における生活体験とその意味, 第42回日本作業療法学会, 長崎ブリックホール 他, 長崎市, 2008.6.21
- ・林由美子, 河野 眞: ベトナム・ホーチミン市における頭部外傷と脳血管障害に対する日本型デイケア及び訪問リハ

- ビリテーションの設立とその効果, 第42回日本作業療法学会, 長崎ブリックホール 他, 長崎市, 2008.6.20
- ・ 澁井 実, 河野 眞, 奥村隆彦, 上田 茂, 保崎秀夫: 精神疾患及び精神障害に関する普及啓発を組織的・戦略的に進めるための具体的方策について, 第42回日本作業療法学会, 長崎ブリックホール 他, 長崎市, 2008.6.21
 - ・ 河野 眞, 桐本 光: 特別支援教育推進事業の3次相談の場において専門職が求められることは何か, 第42回日本作業療法学会, 長崎ブリックホール 他, 長崎市, 2008.6.22
 - ・ 高橋きのみ, 藤田和美 他: O市の地域支援事業(介護予防特定高齢者施策)への関わり, 第42回日本作業療法学会, 長崎ブリックホール, 長崎県, 2008.6.20
 - ・ 大塚敬義, 高橋きのみ 他: コメディカル学生を対象とした電子カルテ実習の試み, 第28回医療情報学連合大会, パシフィコ横浜, 神奈川県, 2008.11.23
 - ・ 穴沢理絵, 高橋きのみ, 藤田和美, 前田眞治, 谷口敬道: MASの適用により食事動作が可能となった重度RA者の事例報告, 第42回日本作業療法学会, 長崎ブリックホール 他, 長崎県長崎市, 2008.6.20-22

研究助成金(文部科学省, 厚生労働省, 公的研究費, その他研究助成金)

- ・ 前田眞治(主任研究者: 日本温泉気候物理医学会理事長 猪熊茂子): 平成20年度温泉利用に関する医学的文献収集等検討調査, 環境省 平成20年度請負事業
- ・ 林由美子(プロジェクトマネジャー), 河野 眞(国内調整員) 他: ベトナムにおける地域リハビリテーション及び障害当事者エンパワメントを通じた身体障害者支援事業, JICA草の根技術協力事業(パートナー型), 継続

学位取得・研究業績に対する受賞

- ・ 下田信明: 国際医療福祉大学 平成19年度学内研究費研究発表会 パネルセッション学長賞 最優秀賞, 健常左手利き者・右手利き者の手の心的回転課題における脳活動ー近赤外分光法(NIRS)による検討ー, 2008.7.28
- ・ 石井利幸, 下田信明: 第19回東北作業療法学会奨励賞, 認知症の実行機能障害評価としてのお茶入れ検査の試作, 2008.9.28
- ・ 下田信明: 博士(保健医療学), 手の心的回転課題における課題遂行戦略および脳活動の検討, 2009.3.17
- ・ 高橋きのみ: 修士(社会福祉学), 利用者の視点に立った援助・支援のあり方についての一考察ー住宅改造の事例分析を通してー, 2009.3.24
- ・ 藤田和美: 修士(医療福祉学), 急性期・回復期における作業活動の治療的適用に関する研究ー身体障害領域を専門とし, 20年以上の経験を有する作業療法士へのアンケート調査よりー, 2009.3.17

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 荻原喜茂: 精神障害リハビリテーション学会
- ・ 谷口敬道: 日本作業療法学会(認定作業療法士), 栃木県作業療法士会(副会長), 栃木県作業療法士会/日本作業療法学会(全国研修会事務局長), 日本発達障害学会, 日本重症心身障害学会, 光脳機能イメージング研究会
- ・ 前田眞治: 日本リハビリテーション医学会(リハビリテーション専門医, リハビリテーション指導責任者)(評議員), 日本温泉気候物理医学会(温泉療法専門医)(評議員, 理事, 日本医学会連絡委員), 日本リウマチ学会(リウマチ専門医), 日本脳卒中学会(脳卒中専門医, t-PA使用可能医師)(評議員), 日本高次脳機能障害学会(評議員), 日本神経心理学会, 日本義肢装具学会, 日本内科学会(認定内科医), 日本RAのリハビリ研究会, 国際リハビリテーション医学会, 日本リウマチ友の会(理事), 日本サウナ・スパ協会(理事), 日本温泉協会(理事)
- ・ 下田信明: 日本作業行動研究会, 医療マネジメント学会栃木地方会, 日本リハビリテーション連携科学学会, 日本ヒト脳機能マッピング学会, 日本老年社会科学学会, 日本神経心理学会, 日本在宅ケア学会(編集委員会委員)

- ・ 藤田 亘：日本作業療法士協会（認定作業療法士）（学会演題審査委員）
- ・ 河野 眞：多文化間精神医学会，World Federation of Occupational Therapists
- ・ 澁井 実：日本精神科リハビリテーション学会，日本保健科学学会
- ・ 藤田和美：日本高次脳機能障害学会
- ・ 渡邊清美：日本作業療法士協会

保健医療学部（言語聴覚学科）

著書

- ・ 藤田郁代（分担執筆）：よくわかる失語症セラピーと認知リハビリテーション，右半球病変・脳外傷によるコミュニケーション障害，295-303，永井書店，2008.7
- ・ 藤田郁代（監修）：標準言語聴覚障害学 失語症学，医学書院，2009.3
- ・ 藤田郁代（監修）：標準言語聴覚障害学 高次脳機能障害学，医学書院，2009.3
- ・ 磯貝 豊（分担執筆）：新編 声の検査法（日本音声言語医学会 編），第3章発声・発語運動の検査 3：声帯を中心とした喉頭の静的動的検査法 1喉頭内視鏡総論 3）曲達鏡 4）電子喉頭内視鏡（ビデオ電子スコープ），2喉頭ストロボスコープ，3画像の記録と保存，4その他 2）声門波形の観察（超音波・光電・電気グロトグラフィー），77-103（97-99を除く），医歯薬出版，2009.3.20
- ・ 磯貝 豊（分担執筆）：新編 声の検査法（日本音声言語医学会 編），トピックス：X線ストロボスコープによる声帯振動の解析，118-119，医歯薬出版，2009.3.20
- ・ 新美成二（分担執筆）：新編 声の検査法（日本音声言語医学会 編），発声の物理，27-32，変声障害，55-56，超音波診断法，61-63，超高速画像，97-100，神経生理学的検査，254-271，医歯薬出版，2009
- ・ 畦上恭彦（部分執筆）：特別支援教育 理解と推進のために，言語障害，136-145，福村出版，2008
- ・ 柴本 勇（分担執筆）：管理栄養士技術ガイド，摂食・嚥下障害の栄養ケア・マネジメント技術，365-374，（株）文光堂，2008
- ・ 柴本 勇（分担執筆）：改訂版 NST完全ガイド，摂食・嚥下障害，354-360，（株）照林社，2009

原著論文

- ・ Masae Shiroma：The Japanese hearing in noise test, International Journal of Audiology, 47(6), 381-2, 2008.6
- ・ 楠山敏行，森 有子，佐藤麻美，伊藤朋子，佐藤剛史，中川秀樹，田村悦代，新美成二，福田宏之：声帯結節の臨床的検討，音声言語医学，49(3), 149-154, 2008
- ・ Masaki Nishio, Seiji Niimi：Changes in Speaking Fundamental Frequency Characteristics with Aging, Folia Phoniatrica et Logopaedica, 60, 120-127, 2008
- ・ 西尾正輝，田中康博，新美成二：加齢に伴う音声の変化—音響学的手法を用いた解析—，音声言語医学，50(1), 6-13, 2009
- ・ 前新直志：知的レベルが標準範囲の発達障害と吃音を有する小児の非流暢性および関連症状の特徴と臨床的示唆，コミュニケーション障害学，25(2), 137-146, 2008

総説

- ・ 磯貝 豊 : 内筋麻痺におけるストロボスコーピーの有用性, JOHNS, 25(4), 613-618, 2009
- ・ 城間将江 : 成人の人工内耳リハビリテーション, JOHNS, 24(9), 1461-1469, 2008.9
- ・ 柴本 勇 : “薬を飲む”を助けるケア, エキスパートナース, 24, 50-53, 2008
- ・ 久野綾子, 柴本 勇 : 摂食・嚥下障害 研修医にはやっぱりよくわからない, レジデントノート, 10, 1319-1324, 2008
- ・ 柴本 勇, 藤谷順子, 栢下 淳 : 「高齢者食品」から「えん下困難者用食品」へ—新たな許可基準決定までのプロセスと方向性, ヘルスケアレストラン, 11, 26-31, 2008
- ・ 塙 瑞穂 : 失語症会話パートナー養成の取り組み, 言語聴覚研究, 6(1), 53-55, 2009

研究報告

- ・ 小淵千絵 : 聴覚障害児の読解力に関する検討, 文部科学研究費補助研究(B)H20年度研究成果報告書, 2009.3

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・ 藤田郁代 : 言語聴覚療法最前線—脳とコミュニケーション, 第9回日本言語聴覚学会, 栃木県総合文化会館, 宇都宮市, 2008.6.21.
- ・ 藤田郁代 : 失語症の言語聴覚療法—文から会話へ, 石川県言語聴覚士会, 金沢医科大学, 金沢市, 2008.7.13
- ・ 藤田郁代 : 失語症の言語聴覚療法—構文訓練, 茨城県言語聴覚士会, 茨城県立医療大学, 土浦市, 2008.9.21
- ・ 藤田郁代 : 脳外傷患者の談話障害への対応, 栃木県言語聴覚士会, 宇都宮市文化会館, 宇都宮市, 2008.11.30
- ・ 藤田郁代 : 言語聴覚士の臨床教育の課題, 北海道医療大学, 北海道医療大学, 札幌市, 2008.12.6
- ・ 磯貝 豊 : 日本耳鼻咽喉科学会総会宿題報告からみた喉頭科学—音声外科研究の歴史, 日本耳鼻咽喉科学会栃木県地方部会第34回総会および学術講演会パネルディスカッション特別発言「音声障害に対するアプローチ」, 関東チサンホテル宇都宮, 栃木県宇都宮市, 2008.4.13
- ・ 城間将江 : 聴覚とコミュニケーション, 札幌医科大学耳鼻咽喉科, 札幌医科大学, 札幌, 2008.5.29
- ・ 城間将江 : 日本における人工内耳の歴史とこれからの課題, 人工内耳友の会, タワーホールフナ堀, 東京, 2008.6.28
- ・ 城間将江 : メドエル人工内耳 (通訳), メドエルジャパン, 日本光電, 東京, 2008.7.12-13
- ・ 城間将江 : 人工内耳Update, 聴覚サマーフォーラム, ウイリング横浜, 横浜, 2008.7.21
- ・ 城間将江 : 人工内耳Update, 和歌山医科大学耳鼻科, 和歌山医科大学, 和歌山, 2009.1.21
- ・ 城間将江 : 人工内耳と音楽, 和歌山医科大学耳鼻科, 和歌山医科大学, 和歌山, 2009.1.22
- ・ Seiji Niimi : Phonosurgery for spasmodic dysphonia in Japan, Panhellenic Congress of Speech and Language Therapy, Convention Center ATEI Padras, Padras, Greek, 2008.5.2
- ・ 新美成二 (座長) : シンポジウム 声の分析と臨床, 53回日本音声言語医学会学術講演会, 三原市芸術文化センター, 三原市, 2008.10.23
- ・ 新美成二 : 臨床家のための発話障害再入門, 音声言語医学会ポストコンgresセミナー, 県立広島大学, 三原市, 2008.10.25
- ・ 新美成二 : 声の制御, 春季国際声楽アカデミー, 岡崎女子短期大学, 岡崎市, 2009.3.28
- ・ 畦上恭彦 : 言語聴覚士の立場から見た特別支援教育のコミュニケーションについて, 栃木県高等学校教育研究会, 栃木県立のぞわ特別支援学校, 宇都宮市, 2008.6.4
- ・ 畦上恭彦 : コミュニケーションと療育2, 栃木県作業療法士研修会, とちぎリハビリテーションセンター, 宇都宮市, 2008.7.10
- ・ 畦上恭彦 : 子どもと心とことばを育む, 小山市幼児教育連絡協議会, 小山市文化センター, 小山市, 2008.8.8

- ・ 畦上恭彦：幼児期の言語発達とインリアルアプローチ，静岡県言語・聴覚障害教育研究会，富士宮市役所，静岡県富士宮市，2008.10.16
- ・ 柴本 勇：摂食・嚥下障害症例－ビデオ供覧，第8回摂食・嚥下リハビリテーション北海道地区研修会，北海道立道民活動センター，札幌市，2008.4.19
- ・ 柴本 勇：服薬方法・摂食介助法，エキスパートナースフォーラム，大阪国際会議場，大阪府，2008.4.20
- ・ 柴本 勇：服薬方法・摂食介助法，エキスパートナースフォーラム，福岡国際会議場，福岡県，2008.5.11
- ・ 柴本 勇：食べるケアとリハビリテーション，聖隷福祉事業団キャリア支援事業専門コース，神奈川県，2008.7.25
- ・ 柴本 勇：多職種で取り組む栄養管理－言語聴覚士の立場から，管理栄養士研修会，自治医科大学研修センター，栃木県，2008.7.31
- ・ 柴本 勇：摂食・嚥下リハビリテーション－エビデンスに基づいた訓練の実際，2008年度第1回熊本県看護協会EBNセミナー，熊本県看護協会，熊本県，2008.9.27
- ・ 柴本 勇：「最後まで食べる」－職種間バトル－当該問題における言語聴覚士の主張，地域社会振興財団現地研修会，山梨県，2008.11.30
- ・ 柴本 勇：摂食・嚥下訓練の現状と将来，兵庫県言語聴覚士会学術研修会，神戸市，2008.12.14
- ・ 柴本 勇：摂食・嚥下障害の臨床－何をどこまで行うか，厚木地区摂食・嚥下障害研修会，神奈川県，2009.1.23
- ・ 柴本 勇：嚥下とコミュニケーション障害～言語療法の実際～，（財）地域社会振興協会主催リハビリテーション研修会，自治医科大学，栃木県，2009.2.13
- ・ 柴本 勇：『食べるとは』－摂食・嚥下障害・ケア・リハビリテーションを語る，風花苑職員勉強会，風花苑，栃木県，2009.3.30
- ・ 前新直志：吃音の新しい知見と臨床技法－小児吃音の直接的アプローチ－，栃木県言語聴覚士会，宇都宮市文化会館，宇都宮市，2008.11.30
- ・ 前新直志：学童吃音の臨床2 直接的アプローチを中心に，平成20年度 言語聴覚士研修会，国立障害者リハビリテーションセンター学院，所沢市，2008.12.4
- ・ 谷合信一：言語障害治療学，群馬大学，群馬県前橋市，2008.5
- ・ 谷合信一：摂食・嚥下障害のリハビリテーション，群馬県老人保健施設協会，群馬県総合福祉センター，群馬県前橋市，2008.9.21
- ・ 谷合信一：言語聴覚障害学概論，首都大学東京，2009.1

学会発表

- ・ 藤田郁代（主催者）：第9回日本言語聴覚学会，栃木県総合文化会館，宇都宮市，2008.6.21-22
- ・ 藤田郁代（座長）：第9回日本言語聴覚学会，栃木県総合文化会館，宇都宮市，2008.6.21.22
- ・ 清水利充，藤田郁代，藤井本晴 他4名：Wernicke失語とBroca失語における錯語の発生メカニズムに関する研究－語の意味的提示条件からの分析：第9回日本言語聴覚学会，栃木県総合文化会館，宇都宮市，2008.6.21
- ・ 柳沢明日美，藤田郁代，山本瑞穂：失語症患者の日常コミュニケーション活動と言語機能－通所リハビリテーション利用者からの分析，第9回日本言語聴覚学会，栃木県総合文化会館，宇都宮市，2008.6.21
- ・ 小森則代，藤田郁代，谷合信一：指文字と手話の想起に乖離を認めた“sign language aphasia”の一例，第9回日本言語聴覚学会，栃木県総合文化会館，宇都宮市，2008.6.21
- ・ 相川 倫，藤田郁代：アルツハイマー病初期患者と健常高齢者の潜在記憶に関する研究－プライミング効果からの検討，第9回日本言語聴覚学会，栃木県総合文化会館，宇都宮市，2008.6.22
- ・ 小林純子，藤田郁代，藤井本晴 他4名：受傷7年後に発声がみられるようになった重度脳外傷症例のコミュニケー

- ションと高次脳機能の変化, 第9回日本語聴覚学会, 栃木県総合文化会館, 宇都宮市, 2008.6.22
- ・ 山本瑞穂, 藤田郁代, 森田秋子, 小田部夏子, 谷合信一, 大金さや香, 佐藤妙子: 臨床実習における成績評価に関する検討, 第9回日本語聴覚学会, 栃木県総合文化会館, 宇都宮市, 2008.6.22
 - ・ 磯貝 豊: 下咽頭スコープでは, なぜフード装着だけでは駄目で, 持続送気の併用が必要なのか?, 日本気管食道科学会会報 (0029-0645), 59(2), 231-232, 2008.4
 - ・ 磯貝 豊: フードと持続送気を併用した下咽頭スコープの症例 下咽頭梨状陥凹瘻と憩室, 日本気管食道科学会会報 (0029-0645), 59(2), 229-230, 2008.4
 - ・ 磯貝 豊: 下咽頭スコープにおける持続送気法の工夫 耳鼻咽喉科診療用ユニットの通気用装置の利用法, 日本気管食道科学会会報 (0029-0645), 59(2), 229, 2008.4
 - ・ 齋藤康一郎, 磯貝 豊: 咽喉頭・頸部病変に対する高周波スネア利用の試み, 第109回日本耳鼻咽喉科学会 日本耳鼻咽喉科学会会報 (0030-6622), 111(4), 358 (2008.4), 大阪国際会議場, 大阪府大阪市, 2008.5
 - ・ 磯貝 豊: ビデオ電子スコープ下喉頭微細手術 (VELMS) の検討—角田式喉頭鉗子 (KS1806TS) の使用経験—, 第109回日本耳鼻咽喉科学会第31群ビデオ (喉頭・音声) 第2会場 日本耳鼻咽喉科学会会報 (0030-6622), 111(4), 305 (2008.4), 大阪国際会議場, 大阪府大阪市, 2008.5.15
 - ・ 磯貝 豊: 扁桃内～周囲膿瘍におけるMRIの意義 (第2報), 第96回日本耳鼻咽喉科学会栃木県地方部学術講演会第2部第Ⅲ群9番, 済生会宇都宮病院, 栃木県宇都宮市, 2008.6.1
 - ・ 磯貝 豊: 日帰りビデオ電子スコープ下喉頭微細手術 (VELMS) の検討, 第2回東京一埼玉5大学頭頸部外科学会演題4, ヒルトン東京3F「桂」の間, 東京都新宿区, 2008.7.12
 - ・ 磯貝 豊: Day Surgeryによるビデオ電子スコープ下喉頭微細手術 (VELMS) の検討 (第6報) —治療成績—, 第97回日本耳鼻咽喉科学会栃木県地方部学術講演会第Ⅱ群6番, 宇都宮グランドホテル, 栃木県宇都宮市, 2008.9.6
 - ・ 磯貝 豊: ABCI法による純音聴力検査の図解マスキング法 マスキング無しの良聴気導聴力レベルと良聴骨導聴力レベルに差が無い場合 b) 悪聴気導聴力耳の骨導聴力レベルの測定, 第53回日本聴覚医学会 第34群聴覚検査2:163 Audiology Japan, 51(5), 611-612 (2008), 明治記念館, 東京都港区, 2008.10.3
 - ・ 磯貝 豊, 新美成二, 生野 登: 機能性失声症の一例, 第53回日本音声言語医学会 音声障害 (ビデオ) 1A-3-02 音声言語医学 (0030-2813), 50(1), 36-37 (2009.1), 三原市芸術文化センター ポポロ, 広島県三原市, 2008.10.23
 - ・ 長西秀樹, 磯貝 豊: 内筋麻痺が強く疑われた3症例, 第53回日本音声言語医学会音声治療Ⅱ2A-1-01 音声言語医学 (0030-2813), 50(1), 59 (2009.1), 三原市芸術文化センター ポポロ, 広島県三原市, 2008.10.23
 - ・ 磯貝 豊: フードと持続送気を併用した下咽頭スコープ—咽喉食摘後遊離空腸移植例の場合—, 第60回日本気管食道科学会 第24群表在癌088, 熊本県立劇場, 熊本県熊本市, 2008.11.7
 - ・ 磯貝 豊: フードと持続送気を併用した下咽頭スコープによる食道異物の介在診断と摘出法の工夫, 第60回日本気管食道科学会 指定演題4「気管食道の異物」指24, 熊本県立劇場, 熊本県熊本市, 2008.11.7
 - ・ Yutaka Isogai: One day phono-surgery by video-endoscope (the second report) -video- endoscopic laryngomicrosurgery (VELMS), The 6th East Asian Conference on Phonosurgery (EACP), The Splendor Kaohsiung, Kaohsiung city, Taiwan, 2008.12.6
 - ・ 磯貝 豊: ウイルス感染によると思われる急性喉頭白苔病変の一例, 第98回日本耳鼻咽喉科学会栃木県地方部学術講演会第Ⅰ群2番, 自治医科大学地域医療情報研修センター1F大会議室, 栃木県下野市, 2008.12.13
 - ・ 磯貝 豊: 鉗子チャンネル付きビデオ電子スコープ下喉頭微細手術 (VELMS) の検討—大きいポリープの術後経過について—, 第21回日本喉頭科学会 第1群 ビデオ1番, 前橋テルサ, 群馬県前橋市, 2009.3.26
 - ・ 城間将江 (座長): 日本語聴覚士学会, 栃木総合文化センター, 宇都宮市, 2008.6.21-22
 - ・ 楠山敏行, 森 有子, 宮本 真, 佐藤麻美, 佐藤剛史, 浅香明日美, 中川秀樹, 田村悦代, 新美成二, 福田宏之: 東

- 京ボイスセンターにおける音声障害の検討—声の職業性の観点から—, 日本音声言語医学会, 三原市芸術文化センター, 広島県, 2008.10.24
- ・ 畦上恭彦 (座長) : 発達障害, 第34回日本コミュニケーション学会, 大阪市中央公会堂, 大阪府大阪市, 2008.5.31
 - ・ 畦上恭彦 : 大田原市母子保健事業「すくすく教室」の開催意義とその効果—生活の中で育む心とことば—, 第34回日本コミュニケーション学会, 大阪市中央公会堂, 大阪府大阪市, 2008.6.1
 - ・ 遠藤重典, 畦上恭彦 他 : fMRIから見た読み・音韻処理における子どもの脳機能 (その2), 第34回日本コミュニケーション学会, 大阪市中央公会堂, 大阪府大阪市, 2008.6.1
 - ・ 畦上恭彦, 遠藤重典 他 : 脳イメージングを用いた語彙習得 (lexical mapping) の情報処理過程の検討, 第9回日本語聴覚学会, 栃木県総合文化センター, 栃木県宇都宮市, 2008.6.22
 - ・ 柴本 勇 (座長) : 栃木県摂食・嚥下セミナー, 東日本ホテル, 宇都宮市, 2008.4.26
 - ・ 柴本 勇 (座長) : 日本語聴覚学会, 宇都宮市民会館, 宇都宮市, 2008.6.21
 - ・ 柴本 勇 : ベトナムにおける言語聴覚療法の現状, 日本語聴覚学会, 宇都宮市民会館, 宇都宮市, 2008.6.22
 - ・ Isamu Shibamoto : Strategies in developing diets for dysphagic patients in Japan, ICD 2008, Pacifico Yokohama, Yokohama, 2008.9.8-11
 - ・ 柴本 勇 (座長) : 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会, 幕張メッセ, 千葉県, 2008.9.13
 - ・ Isamu Shibamoto : Cortical representation during oral and pharyngeal transport in solid and liquid boluses, Dysphagia Research Society Meeting 2009, Westin Hotel, New Orleans, USA, 2009.3.5-7
 - ・ 前新直志 : 吃音の意識を“探る”方法とその臨床的意義, 第9回日本語聴覚学会, 栃木県総合文化センター, 宇都宮市, 2008.6.21
 - ・ 原 由紀, 小林宏明, 坂田善政, 廣島 忍, 前新直志, 餅田亜希子, 安田菜穂 : 吃音臨床実態調査の報告, 第9回日本語聴覚学会, 栃木県総合文化センター, 宇都宮市, 2008.6.21
 - ・ 本間孝信, 今泉 敏, 前新直志, 酒井奈緒美 : 吃音児の自由会話における言語学的特徴の検討, 第34回日本コミュニケーション障害学会, 大阪市中央公会堂, 大阪市, 2008.6.1
 - ・ T. Harashima, C. Obuchi, K. Oga, A. Katada : Auditory middle latency responses and P300 in mild developmental disorders with hearing problems, 14th World congress of Psychophysiology, Park Inn - Pribaltiyskaya Hotel, St-Petersburg, RUSSIA, 2008.9.9
 - ・ 小淵千絵, 原島恒夫 : 聴覚情報処理障害 (APD) が疑われた成人例に関する一考察—APDとADDの関係について—, 第46回日本特殊教育学会学術大会, 米子国際会議場, 米子, 2008.9.21
 - ・ 神田知佳, 小淵千絵, 原島恒夫 : 片側難聴における騒音下の聴取能と注意喚起の効果について, 第46回日本特殊教育学会学術大会, 米子国際会議場, 米子, 2008.9.21
 - ・ 小淵千絵, 廣田栄子, 木暮由季 : 聴覚障害児の読解・鑑賞力と構文力の関係に関する検討, 第53回日本聴覚医学会総会・学術講演会, 明治記念館, 千代田区, 2008.10.3
 - ・ 木暮由季, 小淵千絵, 城間将江, 廣田栄子 : 聴覚障害児の短文理解・把持能力と関連する要因の検討, 第53回日本音声言語医学会総会・学術講演会, 三原市芸術文化センター, 広島, 2008.10.24
 - ・ 小田部夏子 : SLI事例発表, 日本コミュニケーション障害学会言語発達障害研究分科会ワークショップ, 大阪市中央公会堂, 大阪府大阪市, 2008.6.1
 - ・ 小田部夏子 : 就学に向けた予防的支援におけるSTの役割—特異的言語発達障害の場合—, 第9回日本語聴覚学会, 栃木県総合文化センター, 栃木県宇都宮市, 2008.6.21
 - ・ 田中裕美子, 小田部夏子 : RTI (Responsiveness to Intervention) に基づくLDスクリーニング2—学習の躓きと音韻処理能力, 日本LD学会第17回大会, 広島大学東広島キャンパス, 広島県東広島市, 2008.11.22

- ・森田秋子, 山本瑞穂, 佐藤妙子, 近藤晴彦, 川島朝子, 古谷直子, 小林修二: 認知機能評価尺度の開発, 第9回日本言語聴覚学会, 栃木県総合文化センター, 栃木県宇都宮市, 2008.6.22
- ・森田秋子, 藤田郁代, 山本瑞穂, 佐藤妙子: 重度失語症患者のコミュニケーション能力の改善に基本コミュニケーション行動獲得が与える影響, 第32回日本神経心理学会, ホテルパシフィック東京, 東京都港区, 2008.9.18
- ・谷合信一, 伊藤元信: 摂食・嚥下障害の予後に関する研究—経口摂取可否に関する検討, 第9回日本言語聴覚学会, 栃木県総合文化センター, 栃木県宇都宮市, 2008.6.21-22

研究助成金（文部科学省，厚生労働省，公的研究費，その他研究助成金）

- ・加我君孝, 城間将江 他: 先天性難聴児の聴覚スクリーニングから就学後までの補聴器・人工内耳装用効果の総合追跡研究, 平成19年度厚生労働科研補助金感覚器障害研究事業, 感覚器障害, 一般
- ・加我君孝, 城間将江 他: 人工内耳と音楽, 平成19年度厚生労働科研補助金感覚器障害研究事業, 感覚器障害, 一般
- ・柴本 勇: 音声障害の臨床シュミレーションシステムの構築, 私学助成金, ハ, 10, 採
- ・小瀧千絵: 高齢者への早期補聴器装用指導による認知症予防の効果, 文部科学研究費補助研究, 若手研究(B), 継続採択
- ・原島恒夫(研究代表者), 小瀧千絵(分担研究): 聴覚処理障害児のスクリーニングおよび評価方法の開発, 文部科学研究費補助研究, 基盤研究(C), 継続採択
- ・廣田栄子(研究代表者), 小瀧千絵(分担研究): 聴覚障害児の書記リテラシーの評価と指導法の開発に関する研究, 文部科学研究費補助研究, 基盤研究(B), 継続採択

学位取得・研究業績に対する受賞

- ・柴本 勇: 平成20年度学内研究発表会 学長賞(優秀賞)受賞, 機能的画像解析技術を用いた随意嚥下への大脳半球神経制御メカニズムの解明, 2008.9.24

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・藤田郁代: 日本音声言語医学会(理事, 評議員, 研修委員会委員), 日本神経心理学会(理事, 学会誌編集委員, 学会プログラム委員), 日本高次脳機能障害学会(理事, 評議員, 学会誌編集委員, 全国実態調査委員会委員, 学会プログラム委員), 日本リハビリテーション医学会, 日本言語聴覚学会(学会誌編集委員長, プログラム委員), 言語障害臨床学術研究会(世話人), 日本神経疾患医療福祉従事者学会(評議員), 学術誌「総合リハビリテーション」(編集委員), 学術誌「作業療法ジャーナル」(編集同人)
- ・磯貝 豊: 日本耳鼻咽喉科学会(専門医), 日本気管食道科学会(専門医)(評議員, 代表幹事, 専門医制度委員会委員長), 日本音声言語医学会(評議員), 日本耳鼻咽喉科学会栃木県地方部会(産業・環境保健委員長)
- ・城間将江: 日本言語聴覚士学会(教務委員, 国際部委員), 日本聴覚医学会, 日本音声言語医学会(評議員), Society of Asian Pacific Cochlear Implant and Related Sciences, American Speech-Language-Hearing Association, AG Bell Association, American Academy of Audiology, Asia Pacific Society For the Study of Speech, Language, and Hearing
- ・新美成二: 日本音声言語医学会(顧問), 日本気管食道科学会(専門医)(顧問), 日本喉頭科学会(理事), 日本嚥下医学会(理事), 日本発声指導者協会(副理事長), International Association of Logopedics and Phoniatrics (Board Member), 日本口蓋裂学会(名誉会員), 日本耳鼻咽喉科学会(専門医)
- ・畦上恭彦: 日本言語聴覚学会, 日本高次脳機能障害学会, 日本音声言語医学会, 日本特殊教育学会, 日本LD学会, 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会, 日本コミュニケーション障害学会(常任理事), 日本赤ちゃん学会
- ・柴本 勇: 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会(評議員, 査読委員, 学術誌編集委員), (独)国立健康・栄養研究所栄養教育プログラム 食介護研究会(世話人), Dysphagia Research Society, Human Brain Mapping, Asia

- Pacific Society for the study of Speech, Language, and Hearing, 日本音声言語医学会, 日本嚥下臨床研究会, 日本高次脳機能障害学会, 日本神経心理学会
- ・ 前新直志 : 日本音声言語医学会, 日本言語聴覚士協会, 日本特殊教育学会, 日本コミュニケーション障害学会, 日本聴覚言語障害学会, 日本発達心理学会, International Fluency Association
 - ・ 小淵千絵 : 日本心理学会, 日本特殊教育学会, 日本聴覚医学会, 日本音声言語医学会, 日本神経心理学会, 日本高次脳機能障害学会, 日本聴覚言語障害学会, 日本生理心理学会
 - ・ 小田部夏子 : 日本LD学会, 日本神経心理学会, 日本コミュニケーション障害学会, 日本言語聴覚士協会
 - ・ 佐藤妙子 : 日本言語聴覚学会, 日本神経心理学会, 高次脳機能学会, 栃木県言語聴覚士会
 - ・ 谷合信一 : 日本言語聴覚学会, 日本摂食嚥下リハビリテーション学会, 日本音声言語医学会, 日本高次脳機能障害学会
 - ・ 埴(山本) 瑞穂 : 日本言語聴覚学会, 日本高次脳機能障害学会, 日本神経心理学会, 日本音声言語医学会

保健医療学部 (視機能療法学科)

原著論文

- ・ 松田英里子, 山田徹人, 三柴恵美子, 新井田孝裕, 菊池通晴 : 急性内斜視の2症例, あたらしい眼科, 25(8), 1173-1176, 2008
- ・ 橋本浩隆, 筑田 眞, 小原喜隆 : 起床時の眼瞼下垂により発見された硬膜動静ろうの1例, あたらしい眼科, 25, 1039-1042, 2008
- ・ 大平明弘, 植田利彦, 明尾 潔, 小原喜隆 : 酸化ストレスと眼, 日眼誌, 112, 22-29, 2008
- ・ K.Mukai, H.matsushima, M.Sawan, H.Nob, Y.Obara : Photoprptective effect of Yellow-Tinted Intraocular lenses, jpn J Ophthalmol, 53, 47-51, 2009
- ・ 小松真理, 山根史佳, 天野理恵, 清水公也 : 囊内眼内レンズの前房内脱臼, あたらしい眼科, 25, 53-54, 2008
- ・ Kamiya K, Aizawa D, Igarashi A, Komatsu M, Shimizu K : Effect of antiglaucoma drugs on refractive outcomes in eyes with myopic regression for laser in situ keratomileusis, Americam Journal of Ophthalmol, 145, 233-238, 2008
- ・ Kamiya K, Shimizu K, Igarashi A, Komatsu M : Comparison of Collamer toric intraocular implantation and wavefront-guided keratomileusis for high myopic astigmatism, Journal of Cataract and Refractive Surgery, 34, 1687-1693, 2008
- ・ 神蔵陽子, 清水公也, 高野雅彦, 天野理恵, 小松真理, 成瀬涼子 : 角膜耳側切開白内障手術における術後眼内炎の発症率, IOL&RS, 22, 217-221, 2008
- ・ 山根史佳, 小松真理 : 眼内レンズ偏位, 眼科, 50, 1358-1359, 2008
- ・ 神谷和孝, 相澤大輔, 五十嵐章史, 小松真理, 清水公也 : Laser in situ keratomileusis (LASIK) 後の再近視化眼に対する抗緑内障薬が屈折に及ぼす影響, 日本眼科学会雑誌, 112, 630-631, 2008

総説

- ・ 新井田孝裕 : 眼優位性の機能的役割, 神経眼科, 25(1), 62-72, 2008
- ・ 新井田孝裕 : 眼科実践Q&A-「診療力」を鍛える114題, 神経眼科, 25(4), 543-544, 2008
- ・ 小松真理 : 膨らむインフォームドコンセント, IOL&RS, 22, 409, 2008

研究報告

- ・ Ito M, Niida T, Horibe M, Handa T, Ishikawa H, Shimizu K : Evaluation of sensory dominance using binocular rivalry as related to ocular deviations, Transactions of the XI International Orthoptic Congress, 158-161, 2008

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・ 新井田孝裕：老視治療の最新情報 モノビジョンにおける両眼視機能と眼優位性の影響，第47回日本白内障学会総会・第23回日本眼内レンズ屈折手術学会総会合同開催，東京フォーラム，東京都千代田区，2008.6.20
- ・ 小原喜隆：特別講演 脂質は水晶体混濁の原因になるか，第35回水晶体研究会，宇都宮東武ホテルグランデ，栃木県宇都宮市，2009.1.10
- ・ 小松真理：白内障術後眼内炎の診断と治療，第32回日本眼科手術学会総会，ポートピアホテル，兵庫県神戸市，2009.1.23
- ・ 小松真理：後房型有水晶体眼内レンズを学ぼう，第32回日本眼科手術学会総会，ポートピアホテル，兵庫県神戸市，2009.1.25
- ・ 三柴恵美子：眼位・眼球運動検査，日本視能訓練士協会・関東甲信越新人教育プログラム，帝京大学，東京都板橋区，2009.1.18

学会発表

- ・ 四ノ宮佑馬，山田徹人，新井田孝裕：正常者における交代遮蔽時の衝動性眼球運動の潜時—その3：外斜位，第64回日本弱視斜視学会，品川プリンスホテルアネックスタワー，東京，208.7.4
- ・ Ito M, Niida T, Horibe M, Handa T, Ishikawa H, Shimizu K : Evaluation of sensory dominance using binocular rivalry as related to ocular deviations, XI International Orthoptic Congress, Flanders Congress&Consert Center, Antwerp, Belgium, 2008.6.28-31
- ・ 鈴木賢治，新井田孝裕，正岡顕一郎，野尻裕司，村上みや：健常者における日常視下の両眼視力の検討，第44回日本眼光学学会，日本教育会館，東京都千代田区，2008.9.6
- ・ 小野里規子，山田徹人，新井田孝裕：橋出血に核間麻痺と垂直眼球運動障害を認めた一例，第47回日本神経眼科学会，朱鷺メッセ，新潟，2008.10.12
- ・ 三柴恵美子，平塚英治，小町裕子，鈴木賢治，新井田孝裕：ロービジョン者用補助具の保有率と有効利用度について，第49回日本視能矯正学会，岡山シンフォニーホール，岡山県岡山市，2008.11.15
- ・ 井上香奈子，新井田孝裕，藤島 浩：眼精疲労を主訴とした外斜視患者に対する視能訓練後の追跡調査，第49回日本視能矯正学会，岡山シンフォニーホール，岡山県岡山市，2008.11.15
- ・ 綿引 聡，向井公一郎，松島博之，寺内 渉，妹尾 正，小原喜隆：ラット外傷性白内障モデルからみた水晶体囊の制御，第35回水晶体研究会，宇都宮東武ホテルグランデ，栃木県宇都宮市，2009.1.10
- ・ 向井公一郎，松島博之，綿引 聡，妹尾 正，小原喜隆：非ステロイド系消炎剤と前囊収縮・後発白内障抑制メカニズム，第35回水晶体研究会，宇都宮東武ホテルグランデ，栃木県宇都宮市，2009.1.10
- ・ 林 麗如，林 振民，新井清美，酒井美紀，門屋講司，筑田 眞，小原喜隆：抗酸化サプリメント内服による水晶体内抗酸化酵素およびG6PDHの発現量の変化，第35回水晶体研究会，宇都宮東武ホテルグランデ，栃木県宇都宮市，2009.1.10
- ・ 小松真理（座長）：網膜再生医療，ビジョンタイムズセミナー，東京フォーラム，東京，2008.10.23
- ・ 小松真理，作田純子，篠崎和美，大西智子，小倉 瞳，高村悦子，村田真由美，堀 貞夫：漢方点眼液により角膜炎を重篤化させた1例，第62回日本臨床眼科学会，東京フォーラム，東京，2008.10.24

- ・ 小松真理, 遠藤直子, 串淵利恵, 鳥山弘子, 庄司宗徳, 春山賢介, 戸田淳子, 照屋敦子, 武田利恵, 大西智子, 北野滋彦: 白内障手術後の嚢胞様黄斑浮腫に対するブロムフェナクナトリウム点眼液の長期的効果, 第14回日本糖尿病学会総会, 都市センターホテル, 東京, (2008.3.14)
- ・ 三柴恵美子 (座長): ポスター発表P5-1~P5-6 [教育], 第49回日本視能矯正学会, コンフォートホテル岡山, 岡山県岡山市, 2008.11.16
- ・ 鈴木賢治, 新井田孝裕, 正岡顕一郎, 菅原正幸, 野尻裕司, 村上みや: 健常者における日常視下の両眼視力の検討, 第44回日本眼光学学会, 日本教育会館, 東京都千代田区, 2008.9.6

研究助成金 (文部科学省, 厚生労働省, 公的研究費, その他研究助成金)

- ・ 小町祐子: 地域社会と連携した視能訓練士教育, 文部科学省特別補助 教育・学習方法等改善支援経費, ニ, 20E0065, 採

学位取得・研究業績に対する受賞

- ・ 四之宮佑馬: 修士 (視機能療法学), 交代遮蔽時の衝動性眼球運動の潜時-外斜位, 2009.3.17

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 新井田孝裕: 日本眼科学会 (専門医), 日本神経眼科学会 (評議員, 査読・書評・編集委員), 日本眼光学学会, 日本弱視斜視学会, 日本眼科手術学会, 日本神経科学学会, 日本解剖学会
- ・ 小原喜隆: 日本眼科学会 (専門医) (名誉会員), 日本眼科手術学会 (理事), 日本白内障学会 (監事), 参加ストレス学会 (評議員), US-Japan CCRG (世話人)
- ・ 小松真理: 日本眼科学会 (眼科専門医), 日本眼科医会, 日本眼科手術学会, 日本眼内レンズ屈折手術学会 (編集委員), 日本眼光学学会, American Society of Cataract and Refractive Surgery, European Society of Cataract and Refractive Surgery, International Society of Refractive Surgery
- ・ 山田徹人: 日本神経眼科学会 (評議員), 日本眼科学会 (専門医), 日本眼光学学会, 日本視覚学会, The Association for Research in Vision and Ophthalmology, The Society for Neuroscience
- ・ 江崎秀子: 日本視能訓練士協会, International Orthoptic Association, 日本神経学科学会
- ・ 小町祐子: 日本弱視斜視学会, 日本神経眼科学会, 日本眼光学学会, 日本視覚学会, 日本ロービジョン学会
- ・ 三柴恵美子: 日本斜視弱視学会, 日本視能矯正学会 (学会広報), 日本眼光学学会
- ・ 四之宮佑馬: 日本弱視斜視学会, 日本視覚学会, 日本視能矯正学会
- ・ 小島直子: 日本視能矯正学会
- ・ 鈴木賢治: 日本視能訓練士協会, 日本弱視斜視学会, 日本眼光学学会

保健医療学部 (放射線・情報科学科)

著書

- ・ 佐々木博, 飯沼一浩: 診療放射線技師を目指す学生のための-医用超音波論 (平成20年度版), 2章以降全て, 4-120, Iuhw, 2008.4
- ・ 佐々木博, 小池貴久: 診療放射線技師を目指す学生のための-医用X線CT工学 (平成20年度版), 1章~11章, 1-87,

Iuhw, 2008.9

- ・ 佐々木博, 小池貴久 (分担執筆) : 診療放射線技師を目指す学生のためのX線CT工学 平成20年度改訂版, 第12章～第16章, Iuhw, 2008
- ・ 山本智朗 (分担執筆) 他: 核医学技術総論, 消化器系, 321-340, 山代印刷, 2008

原著論文

- ・ 西木雅行, 飯沼一浩: 残像のある動画用X線検出器のDQE測定に関する一考察, 国際医療福祉大学紀要, 13(2), 7-15, 2009.1
- ・ 入江亮介, 土屋 仁: MRI検査におけるカラーコンタクトレンズの研究, 日本放射線技術学会・東京部会雑誌, 107, 73-78, 2008
- ・ T Yamamoto, Jung Min Kim, Ki Sung Lee et al.: Development of a new cardiac and torso phantom for verifying the accuracy of myocardial perfusion SPECT, Journal of radiological science and technology, 31(4), 389-398, 2008

総説

- ・ 樋口清孝: 情報化がもたらしたもの, 日本医用画像管理学会誌, 5, 3, 2008
- ・ 樋口清孝: どう守る! あなたの医療情報～情報管理の実態を教えます!～, 栃木県放射線技師会会誌, 100, 11-16, 2009

研究報告

- ・ 金場敏憲 他: 患者に優しい医療とは何か, RFC研究会雑誌, 2008.10, 13-15, 2008

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・ 飯沼一浩: USスクリーニングの解説 (特に計測に関する注意点), 日本消化器がん検診学会第10回超音波部会研修会, 日光東照宮晃陽苑, 栃木県日光市, 2008.6.28
- ・ 飯沼一浩: 超音波診断装置の開発を通して学んだこと, 第10回医療画像情報学研究セミナー, ホテル明賀屋, 栃木県那須塩原市, 2008.8.9
- ・ 飯沼一浩: エコーを使って体内をみる, 国際医療福祉大学イブニングタイム公開講座, 国際医療福祉大学, 栃木県大田原市, 2008.10.23
- ・ 土屋 仁: 医療事故分析の上手な進め方, 日総研セミナー, 東京神田 ハーモニーホール, 東京都千代田区神田, 2008.6.28-29
- ・ 土屋 仁: 医療安全と医療事故のはざ間で, 日本放射線技術学会東京部会, (株)日立メディコ, 東京都千代田区神田, 2008.8.1
- ・ 土屋 仁: 医療事故和入道错误, 泰山医学院, 泰山医学院, 中国泰安市, 2009.3.20
- ・ 土屋 仁: 医療事故和入道错误, 濟寧医学院, 濟寧医学院, 中国濟寧市, 2009.3.24
- ・ 土屋 仁: 医療事故, 泰山影像研究会, 泰山人民政府, 中国泰安市, 2009.3.22
- ・ 樋口清孝: 消化管検査に必要な病理学の基礎, 平成20年度北関東地域放射線技師学術大会, 朱鷺メッセ, 新潟県新潟市, 2008.10.4
- ・ 樋口清孝: どう守る! あなたの医療情報～情報管理の実態を教えます!～, 平成20年度栃木県放射線技師会第2回卒業後教育講座, 栃木県立がんセンター, 栃木県宇都宮市, 2008.11.8
- ・ 樋口清孝 (パネリスト): Ai (オートプシーイメージング) への取組み, (社)日本放射線技師会, 女性と仕事の未

来館，東京都港区，2009.3.28

- ・ 山本智朗：Auto Registration of Multi- Modality Medical Images, Maximization of Mutual Information, 高麗大学保健科学研究所シンポジウム，高麗大学保健科学部，韓国ソウル市，2008.9.9
- ・ 山本智朗：アイソトープで体内をみる，核医学検査，国際医療福祉大学イブニングタイム公開講座，国際医療福祉大学F-101，栃木県大田原市，2008.11.6
- ・ 山本智朗：自動画像重ね合わせ法の基礎，第27回道北核医学セミナー，ロワジュールホテル旭川，北海道旭川市，2008.11.14
- ・ 山本智朗：基礎系・核医学における画像処理技術，生涯学習セミナー，核医学，日本放射線技師会，教育センタ東京サテライト，東京都港区，2009.3.7
- ・ 山本智朗：Phillipsガンマカメラによる画像処理，基礎から臨床，第9回関東甲信越核医学画像処理研究会，(株)日立メディコ，秋葉原UDXビル18階会議室，東京都千代田区，2009.3.7

学会発表

- ・ 小島裕輔，酒井祐一，飯沼一浩 他1名：CT装置の実効エネルギーの測定，栃木県放射線技師会 第4回学術研究発表会，独協医科大学関湊記念ホール，栃木県，2009.3.15
- ・ 神山和明，宮 綾子，飯沼一浩 他1名：CT用仮想バーガーファントムの研究，栃木県放射線技師会 第4回学術研究発表会，独協医科大学関湊記念ホール，栃木県，2009.3.15
- ・ 西村直人，山口千里：陽子線照射時における中性子の漏洩線量計算，日本放射線技術学会，東京部会秋季学術大会，駒澤大学駒沢キャンパス，東京都世田谷区，2008.11.5
- ・ 河原 藍，山口千里：Design of a Ridge Filter for Proton Beam Therapy, 2009 International Students Academic Presentation, 元培科技大学，台湾台北市，2009.3.17
- ・ 菊地義信：ピッチ制御可能な電気喉頭の練習プログラム，日本音響学会，東京工業大学，東京都目黒区，2009.3.18-19
- ・ 金場敏憲（企画，司会）：JIMTEF国際学生セミナー，国際医療技術交流財団，JICA横浜C，横浜市，（2007.12.20-21）
- ・ 金場敏憲（評価者）：JICA医療技術集団研修アクションプラン策定，JICA，JICA兵庫国際C，神戸市，（2007.3.16）
- ・ 土屋 仁：「業務流れ図」をベースにした時間分析法の提案，日本品質管理学会，東京工業大学，東京，2008.11.8
- ・ 土屋 仁：ヒューマンエラー対策の構築に有用な時間分析法の提案，医療の質・安全学会，東京国際フォーラム，東京，2008.11.24
- ・ 岡本 良，浅賀昭彦，橋本光康 他（主催者）：日本放射線技術学会関東部会，宇都宮ポートホテル，宇都宮，2009.2.7-8
- ・ 長屋 慶，小池貴久，宇野彰二，関本美智子，村上 武，内田智久，中野英一：GEMを用いたX線検出器の性能評価，日本物理学会2008秋季大会，山形大学，山形市，2008.9.20
- ・ 大下英俊，長屋 慶，小池貴久，宇野彰二，関本美智子，村上 武，内田智久，中野英一：GEMを用いた中性子検出器の開発，日本物理学会2008秋季大会，岩手大学，盛岡市，2008.9.21
- ・ S.Uno, M.Sekimoto, T.Murakami, H.Ohshita, T.Koike, K.Nagaya, T.Uchida, E.Nakano：Development of Hard X-Ray Detector with GEM, IEEE Dresden 2008, Dresden-congress center, Germany Dresden, 2008.10.19
- ・ H.Ohshita, T.Ohtomo, S.Uno, N.Kaneko, M.Sekimoto, T.Murakami, S.Sato, T.Koike, K.Nagaya, T.Uchida, E.Nakano：Development of neutron detector for the high intensity total diffraction at JPARC, 日本中性子科学会，名古屋大学，名古屋市，2008.12.2
- ・ 長屋 慶，小池貴久，宇野彰二，関本美智子，村上 武，大下英俊，内田智久，中野英一：GEMを用いたX線検出器の開発，MPGD研究会，理化学研究所，和光市，2008.12.12

- ・ 大下英俊, 長屋 慶, 小池貴久, 宇野彰二, 関本美智子, 村上 武, 内田智久, 中野 栄: GEMを用いた中性子検出器の開発, MPGD研究会, 理化学研究所, 和光市, 2008.12.12
- ・ 小池貴久, 長屋 慶, 宇野彰二, 関本美智子, 村上 武, 内田智久, 中野 栄: GEMを用いた硬X線・ γ 線検出器のシミュレーション, MPGD研究会, 理化学研究所, 和光市, 2008.12.12
- ・ 大下英俊, 宇野彰二, 大友季哉, 関本美智子, 村上 武, 小池貴久, 内田智久, 中野英一: GEMを用いた中性子検出器の開発: 中性子検出器読み出し, DAQワークショップ2009, 高エネルギー加速器研究機構, つくば市, 2009.3.6
- ・ H.Ohshita, T.Ohtomo, S.Uno, T.Koike, M.Sekimoto, T.Murakami, S.Sato, T.Uchida: Development of neutron detector with GEM, TIPP (Technology and Instrumentation in Particle Physics 09), Epochal tsukuba, つくば市, 2009.3.14
- ・ 小池貴久, 長屋 慶, 宇野彰二, 関本美智子, 村上 武, 内田智久, 中野英一: GEMを用いた硬X線検出器の最適条件の検討, 日本物理学会第64回年次大会, 立教大学, 豊島区, 2009.3.27
- ・ 大下英俊, 小池貴久, 長屋 慶, 宇野彰二, 関本美智子, 村上 武, 内田智久, 中野英一: GEMを用いた中性子ビームモニタの開発, 日本物理学会第64回年次大会, 立教大学, 豊島区, 2009.3.30
- ・ 樋口清孝 (主催者): 第10回医療画像情報学研究セミナー, ホテル明賀屋会議室, 栃木県那須塩原市, 2008.8.9
- ・ 室井健三, 飯沼一浩: fMRI検査用光センサ式掌握運動測定器の開発, ヒト脳機能マッピング学会, 遊学館, 山形県山形市, 2008.6.7
- ・ 室井健三, 飯沼一浩: fMRI検査用光センサ式掌握運動測定器の開発とその有用性, 日本放射線技術学会, 軽井沢プリンスホテル, 長野県北佐久郡軽井沢町, 2008.10.24
- ・ 山本智朗 (座長): 核医学検査・ファントム解析, 第64回日本放射線技術学会総会学術大会, パシフィコ横浜会議センター アネックスホール, 神奈川県横浜市, 2008.4.6
- ・ 山本智朗 (主催者): 第1回核医学画像セミナー, 日本放射線技術学会核医学分科会, 東北大学医学部臨床講堂, 宮城県仙台市, 2008.6.28
- ・ 山本智朗 (座長): デジタル画像のみえるもの, みえないもの, 第62回総合医用画像技術研究会, 国立がんセンター中央病院4階 多地点会議室, 東京都中央区, 2008.10.4
- ・ 山本智朗 (座長): 画像処理, 第28回日本核医学技術学会総会学術大会, 幕張メッセ第6会場, 千葉県千葉市, 2008.10.25
- ・ 丸山純人 (座長): 一般演題, 第10回医療画像情報学研究セミナー, ホテル明賀屋, 栃木県那須塩原市, 2008.8.9
- ・ 橋本律夫 (発表), 横塚記代: RAVLTとR-O CFT記憶検査に関与する脳部位の同定, 第32回日本高次脳機能障害学会総会, 愛媛県県民文化会館・松山, 愛媛県松山市, 2008.11.19

研究助成金 (文部科学省, 厚生労働省, 公的研究費, その他研究助成金)

- ・ 佐々木博, 飯沼一浩: 乳がん超音波装置に関する研究, 東芝メディカルシステムズ (株) 委託研究, 委託研究, 継続
- ・ 飯沼一浩, 室井健三: CT画像による頸部各種寸法の計測, (独) 製品評価技術基盤機構 (NITE) 委託研究, 委託研究
- ・ 菊地義信 (分担), 北里大学小池三奈子先生 (総括): 韻律制御可能な電気式人工喉頭の訓練プログラムの開発研究, 文部科学省科学研究費補助金, 基盤研究(C), 20500163, 採択

学位取得・研究業績に対する受賞

- ・ 丸山純人: 修士 (保健医療学), 2X線管CTの散乱線が画像に及ぼす影響について, 2009.3.17

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 飯沼一浩: 日本超音波医学会 (名誉会員), 日本生体医工学会, 日本放射線技術学会, 日本放射線腫瘍学会

- ・ 大嶽 達：日本医学放射線学会（専門医），日本核医学会（認定医）
- ・ 菊地義信：日本音響学会，音声言語医学会
- ・ 金場敏憲：日本放射線技術学会，日本国際保健医療学会，日本ME学会，日本アイソトープ協会，放射線防護連絡協議会
- ・ 土屋 仁：日本放射線技術学会，日本放射線技師会，危機管理システム研究学会，品質管理学会，日本病院・管理学会
- ・ 冨沢比呂之：日本化学会，錯体化学会，日本アイソトープ協会
- ・ 橋本光康：日本医学放射線学会（医学物理士），日本放射線腫瘍学会（放射線腫瘍学認定技師），日本医学物理学会，日本放射線技術学会，日本物理学会，放射線治療品質管理機構（放射線治療品質管理士）
- ・ 小池貴久：日本物理学会，日本中性子科学会，日本応用物理学会，日本放射線技術学会，総合医用画像技術研究会
- ・ 樋口清孝：日本胃癌学会，日本消化器がん検診学会，日本高齢消化器病学会，日本医用画像管理学会（学術・企画理事（学術・研究部長）），日本放射線技術学会，小児放射線技術研究会，総合医用画像技術研究会
- ・ 室井健三：日本放射線技術学会，日本放射線技師会，日本ヒト脳機能マッピング学会，日本磁気共鳴医学会，総合医用画像技術研究会（幹事）
- ・ 山本智朗：日本医学放射線技術学会（医学物理士），放射線治療品質管理機構（放射線治療品質管理士），核医学専門技師認定機構（核医学専門技師），日本放射線技術学会（核医学分科会委員），日本核医学技術学会関東地方会（幹事）（次年度大会長），神奈川PET/SPECT研究会（世話人），総合用画像技術研究会（幹事），日本医学物理学会，日本核医学技術学会，日本心臓核医学会，日本ヒト脳機能マッピング学会，医療放射線防護連絡協議会
- ・ 丸山純人：日本放射線技術学会，日本医学物理学会
- ・ 横塚記代：日本高次脳機能障害学会，日本核医学技術学会関東地方会

医療福祉学部（医療経営管理学科）

著書

- ・ 高橋 泰（監修，分担執筆）：キーワードで読む 病院運営のポイント2009年版，①DPC調整係数の廃止，②「地域一般病床」の戦略，8-9，12-13，エルゼビア，2009
- ・ 高橋 泰（分担執筆）：医療経営白書2008年度版，DPC対象病院拡大で明らかになる中小病院経営の実力と一般病床再編の予兆，131-141，日本医療企画，2008
- ・ 高橋 泰（分担執筆）：医療白書2008年度版，療養病床再編と在宅医療，82-85，日本医療企画，2008
- ・ 外山比南子，石川 徹（分担執筆）他：コメディカル教育のための情報リテラシーとコンピュータの基礎，第8章 医療におけるITの活用，170-189，共立出版，2009
- ・ 大西正利（自著）：レセプト請求の全技術，全134ページ，医学通信社，2009.1.20
- ・ 安藤秀雄，大西正利，杉本恵申（分担執筆）（編集）：診療報酬請求事務能力認定試験「受験対策と予想問題集」（前期版），オリジナル実技問題実技問題/解説と解答，124-144，161-166，182-186，201-206，221-226，241-247，263-268，283-288，医学通信社，2008.4.20
- ・ 安藤秀雄，大西正利，杉本恵申（分担執筆）（編集）：診療報酬請求事務能力認定試験「受験対策と予想問題集」（後期版），オリジナル実技問題実技問題/解説と解答，124-144，162-166，181-186，201-206，221-227，243-248，263-268，283-289，2008.10.1
- ・ 河口洋行（単著）：医療の効率性測定—その手法と問題点，同左，1-171，勁草書房，2008.5

- ・ 河口洋行（分担執筆）：MBAの医療福祉経営，第一章環境第一節「医療制度の仕組みと理念」，1-16，医学書院，2009.1
- ・ 河合 忠，河合佳子，西堀真弘，丸山 敬（分担翻訳）：実技試験攻略のための基本的臨床技能，第4章 循環器系，第5章呼吸器系，第6章 腹部系，第7章 直腸診，21-182，丸善株式会社，2009
- ・ 黒田史博（分担執筆）：コメディカル教育のための情報リテラシーとコンピュータの基礎，インターネットと電子メール，文章の作成，発表資料の作成，表の作成と計算，全4ページ，共立出版，2009

原著論文

- ・ 縄田和満，井伊雅子，外山比南子，高橋 泰：白内障手術におけるDPCによる包括支払制度の評価，医療と社会，18(2)，229-242，2008
- ・ 河口洋行：Composite Indicatorを用いた病院の効率性に関する研究，日本医療病院管理学会誌（日本病院管理学会），45(2)，17-28，2008.4
- ・ 関口 潔：自殺企図うつ病患者の服薬コンプライアンスに関する研究，日本医療経営学会誌，3(1)，2009

総説

- ・ 高橋 泰：2008診療報酬改定における一般病床再編にむけた重大なメッセージ，社会保険旬報，2008年4月1日号，16-22，2008
- ・ 高橋 泰：フランスとの比較から日本の医療制度を考える(1)，社会保険旬報，2008年9月11日号，12-16，2008
- ・ 高橋 泰：フランスとの比較から日本の医療制度を考える(2)，社会保険旬報，2008年9月21日号，24-27，2008
- ・ 高橋 泰：フランスとの比較から日本の医療制度を考える(3)，社会保険旬報，2008年10月1日号，14-19，2008
- ・ 高橋 泰：フランスとの比較から日本の医療制度を考える(4)，社会保険旬報，2008年10月11日号，14-19，2008
- ・ 高橋 泰：フランスとの比較から日本の医療制度を考える(5)，社会保険旬報，2008年10月21日号，16-21，2008
- ・ 高橋 泰：フランスとの比較から日本の医療制度を考える(6)，社会保険旬報，2008年11月1日号，22-27，2008
- ・ 高橋 泰：DPC時代の医療経営管理塾・1 診断群分類とは，病院，2008年6月号，542-543，2008
- ・ 高橋 泰：DPC時代の医療経営管理塾・2 PPS（見込み支払い方式）とは，病院，2008年7月号，652-653，2008
- ・ 高橋 泰：DPC時代の医療経営管理塾・3 14桁コードの読み方をどう教えるか，病院，2008年8月号，734-735，2008
- ・ 高橋 泰：DPC時代の医療経営管理塾・4 出来高と包括，入院総点数の求め方，病院，2008年9月号，842-843，2008
- ・ 高橋 泰：DPC時代の医療経営管理塾・5 調整係数の決め方，病院，2008年10月号，922-923，2008
- ・ 高橋 泰：DPC時代の医療経営管理塾・6 高い調整係数が妥当な病院，不当な病院，病院，2008年11月号，2008
- ・ 高橋 泰：DPC時代の医療経営管理塾・7 DPC時代の期日I II，診療報酬点数の決め方，病院，2008年12月号，1089-1091，2008
- ・ 高橋 泰：DPC時代の医療経営管理塾・8 調整係数の決め方—既に実施病院になっている場合，病院，2009年2月号，2009
- ・ 高橋 泰：DPC時代の医療経営管理塾・9 [最終回] 新しい入院期間の評価方法，病院，2009年3月号，2009
- ・ 外山比南子：“核医学検査の危機”はどこにあるのか？—包括医療制度の中での核医学の方向を問う—，新医療，2009年3月号，43-46，2009
- ・ 大西正利：第28回診療報酬請求事務能力認定試験，実技問題／解答と解説，月刊保険診療（医学通信社），63(8)，127-132，2008.8
- ・ 大西正利：点数算定実践講座，月刊保険診療（医学通信社），63(9)，125-129，2008.9
- ・ 大西正利：点数算定実践講座，月刊保険診療（医学通信社），63(11)，139-143，2008.11

- ・ 大西正利：点数算定実践講座，月刊保険診療（医学通信社），63(12)，126-129，2008.12
- ・ 大西正利：第26回診療報酬請求事務能力認定試験，実技問題／解答と解説，月刊保険診療（医学通信社），64(1)，119-124，2009.1
- ・ 大西正利：点数算定実践講座，月刊保険診療（医学通信社），64(2)，126-129，2009.2
- ・ 大西正利：点数算定実践講座，月刊保険診療（医学通信社），64(3)，116-119，2009.3
- ・ 山田康夫，進藤 晃，荒木幹枝，大和田孝，棟近雅彦 他：医療機関における内部監査の方法に関する研究，日本品質管理学会第86回研究発表会研究発表要旨集，2008.5
- ・ 山田康夫，進藤 晃，荒木幹枝，大和田孝，棟近雅彦 他：医療機関における内部監査の方法に関する研究（第二報），日本品質管理学会第38回年次大会研究発表会研究発表要旨集，2008.11
- ・ 山本康弘：DPC円滑運用の要－事務局構築，病院，67(4)，76-77，2008.4
- ・ 山本康弘：DPC円滑運用の要－レセ電算マスタと退院時サマリの実態把握，病院，67(5)，82-83，2008.5
- ・ 山本康弘：マネジメントツールとしてのDPC，看護部長通信，6(4)，114-121，2008.10
- ・ 山本康弘：第7回総合医療事務試験，月刊保険診療，63(10)，48-49，2008.10
- ・ 山本康弘：第7回総合医療事務試験〔解答〕，月刊保険診療，63(11)，61-62，2008.11
- ・ 中田健吾：世界メディアの読み方（世界メディアが伝える「鍼灸」最新動向15），医道の日本，4月号，2008
- ・ 中田健吾：世界メディアの読み方（世界メディアが伝える「鍼灸」最新動向16），医道の日本，5月号，2008
- ・ 中田健吾：世界メディアの読み方（世界メディアが伝える「鍼灸」最新動向17），医道の日本，7月号，2008
- ・ 中田健吾：世界メディアの読み方（世界メディアが伝える「鍼灸」最新動向18），医道の日本，8月号，2008
- ・ 中田健吾：世界メディアの読み方（世界メディアが伝える「鍼灸」最新動向19），医道の日本，9月号，2008
- ・ 中田健吾：世界メディアの読み方（世界メディアが伝える「鍼灸」最新動向20），医道の日本，10月号，2008
- ・ 中田健吾：世界メディアの読み方（世界メディアが伝える「鍼灸」最新動向21），医道の日本，11月号，2008
- ・ 中田健吾：世界メディアの読み方（世界メディアが伝える「鍼灸」最新動向22），医道の日本，12月号，2008
- ・ 中田健吾：世界メディアの読み方（世界メディアが伝える「鍼灸」最新動向23），医道の日本，1月号，2009
- ・ 中田健吾：世界メディアの読み方（世界メディアが伝える「鍼灸」最新動向24），医道の日本，2月号，2009
- ・ 中田健吾：世界メディアの読み方（世界メディアが伝える「鍼灸」最新動向25），医道の日本，3月号，2009

研究報告

- ・ 河口洋行：医療計画の実施及びその評価に関する研究，厚生労働科学研究費報告書，研究報告書，2009.2
- ・ 河口洋行，橋本英樹：包括払い方式が医療経済及び医療提供体制に及ぼす影響に関する研究，厚生労働科学研究費報告書，研究報告書，2009.2
- ・ 今野広紀，医療経済研究機構：レセプトデータにみる医療費適正化政策の有効性評価に関する研究，「レセプトデータにみる医療費適正化政策の有効性評価に関する研究」報告書，2009
- ・ 今野広紀，国立長寿医療センター：高齢者の医療費の地域格差に関する研究，「高齢者の医療費の地域格差に関する研究」報告書，2009
- ・ 今野広紀，栃木県国民健康保険団体連合会：国保財政診断事業，「平成20年度国保財政診断事業結果」報告書，2009
- ・ 中田健吾：医療行政に求められる広報コミュニケーションの検討，日本広報学会行政コミュニケーション研究会 第1期（2007年度）研究会報告 行政コミュニケーションの現状と可能性，1(1)，41-50，2008

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・ 高橋 泰：療養病床再編と08年診療報酬・介護報酬改定における今後の展望と現状の問題点等について，医療関連サ

- ービス振興会, がん研究振興財団, 東京都築地, 2008.4.21
- ・ 高橋 泰: DPCの展望, SPD研究会, 医療器械会, 東京, 2008.5.23
 - ・ 高橋 泰: DPCの展望, 武田TV講演会, 全国病院に配信(東京より発信), 全国, 2008.6.6
 - ・ 高橋 泰: 医療制度改革の展望, 東京都私立病院会早朝勉強会, 京王プラザホテル, 東京, 2008.6.20
 - ・ 高橋 泰: 医療制度改革の展望, 高齢者住宅フェア, 東京流通センター, 東京, 2008.6.26
 - ・ 高橋 泰: 医療制度改革の展望, 日本病院会モダンホスピタルショー, 東京ビッグサイト, 東京, 2008.7.18
 - ・ 高橋 泰: 医療制度改革の展望, 徳島県医師会, 医師会館, 徳島, 2008.7.24
 - ・ 高橋 泰: DPCの動向, 坂出回生病院ホールオープン記念講演, 坂出回生病院 ホール, 香川, 2008.7.30
 - ・ 高橋 泰: DPCを中心とした医療制度の動向, 関東医師会連合会基調講演, パレスホテル, 東京, 2008.8.23
 - ・ 高橋 泰: DPCの展望, 宇都宮済生会病院, 宇都宮済生会病院ホール, 宇都宮, 2008.8.26
 - ・ 高橋 泰: ICFを用いた認知症の理解, 和歌山県健康づくり対策科, 和歌山県庁, 和歌山, 2008.9.13
 - ・ 高橋 泰: DPCの展望, 日本DPC協議会, リバーサイドホテル, 大阪, 2008.9.20
 - ・ 高橋 泰: フランスの医療事情, 東京都私立病院会早朝勉強会, 京王プラザホテル, 東京, 2008.9.26
 - ・ 高橋 泰: 外科とDPC, 甲状腺外科学会招待講演, 都市会館, 東京, 2008.10.17
 - ・ 高橋 泰: フランスの医療事情, 第12回医療経営戦略セミナー, 国際医療福祉大学, 大田原, 2008.11.1
 - ・ 高橋 泰: ヤングフォーラム, 全日本病院協会学会, 都市会館, 東京, 2008.11.23
 - ・ 高橋 泰: 医療制度改革の展望, 山陰合同銀行, 島根県民会館, 富山, 2008.12.5
 - ・ 高橋 泰: ICFを用いた認知症の理解, 和歌山県健康づくり対策科, 田辺市庁舎, 和歌山, 2008.12.21
 - ・ 高橋 泰: 調整係数廃止の展望, 日本DPC協議会東京セミナー, 日本DPC協議会, 東京, 2009.1.17
 - ・ 高橋 泰: 医療制度改革の展望, 佐賀病院協会, ホテル, 佐賀, 2009.1.31
 - ・ 高橋 泰: 医療制度改革の展望, 整形専門病院の会, ホテルサンルート中津, 大分県, 中津, 2009.2.14
 - ・ 高橋 泰: TAIの紹介, タイ国保険省, タイ国保険省, バンコク, 2009.3.5
 - ・ 高橋 泰: TAIの紹介, タイ国保険省, タイ国保険省, バンコク, 2009.3.26
 - ・ 高橋 泰: TAIの紹介, スラータニ州政府, バンナーダム病院, スラータニ, 2009.2.20
 - ・ 高橋 泰: TAIの紹介, コーンケン・サアード・タンボン, タンボン, コーンケン, 2009.2.23
 - ・ 高橋 泰: TAIの紹介, コーンケン・州政府, コーンケン・県政府, コーンケン, 2009.2.24
 - ・ 高橋 泰: TAIの紹介, コーンケン中央病院, コーンケン中央病院, コーンケン, 2009.2.24
 - ・ 高橋 泰: TAIの紹介, ノンタブリ州政府, プリンズホテル, ノンタブリ, 2009.2.16
 - ・ 高橋 泰: フランスの医療事情, 大阪医療問題懇話会, チサンホテル, 大阪府堺, 2009.3.5
 - ・ 高橋 泰: 医療制度改革の展望, 大阪医療問題懇話会, チサンホテル, 大阪府堺, 2009.3.12
 - ・ 外山比南子: ITを推進するDPC制度と診療情報管理士の役割, ニチイ学館診療情報管理士研修, 千葉県柏市, 2008.10.17
 - ・ 外山比南子: ITを推進するDPC制度と診療情報管理士の役割, ニチイ学館診療情報管理士研修, 神戸市, 2008.10.27
 - ・ 岡村世里奈: 日本の高齢者住宅における終末期ケアをめぐる法的課題と今後の展開—米国の高齢者住宅における終末期ケアモデルを参考としながら—, 高齢者住宅フェア2008, 東京流通センター, 東京都, 2008.6.25
 - ・ 岡村世里奈: 介護サービスと個人情報保護, 千葉県介護支援専門員協議会, JA千葉, 千葉県, 2008.7.12
 - ・ 加藤尚子: 文化人類学の違和感, 栃木県精神保健福祉会研修会, ハートピアきつれ川, 栃木県さくら市, 2008.5.24
 - ・ 加藤尚子: もう一つのハンセン病史 共に生きる社会の実現のために, 平成20年度那須地区人権教育指導者一般研修「ふれあい人権の集い」, 三島ホール, 栃木県那須塩原市, 2008.6.3
 - ・ 加藤尚子: 共に生きる社会の実現のために—ハンセン病療養所の現在—, 平成20年度南那須地区人権教育指導者一般研

- 修, 那珂川町小川総合福祉センター, 栃木県那須烏山市, 2008.6.19
- ・ 加藤尚子: もう一つのハンセン病史, 第2回河内地区人権教育担当者連絡会議研修会, 栃木県庁河内庁舎, 栃木県宇都宮市, 2008.12.11
 - ・ 加藤尚子: もう一つのハンセン病史 共に生きる社会の実現のために, 平成20年度人権教育指導者研修会, 藤岡町中央公民館, 栃木県藤岡町, 2009.1.20
 - ・ 加藤尚子: もう一つのハンセン病史 共に生きる社会の実現のために, 平成20年度 第3回上三川町人権教育主任研修会, 上三川町役場, 栃木県上三川町, 2009.2.12
 - ・ 河口洋行: 医療サービスの効率と質の評価, 医療サービス効率化・高度化のためのサービス・サイエンス・エンジニアリング・ワークショップ, 科学技術振興機構 (JST) 研究開発戦略センター, 東京都, 2008.10.22
 - ・ 河口洋行: 税と社会保障の一体的改革, HCP研究会, 慶応義塾大学, 東京都, 2008.11.10
 - ・ 河口洋行: 医療の効率性測定, 福祉医療機構, 福祉医療機構, 東京都, 2008.12.4
 - ・ 河口洋行: 医療へのアクセスと資源配分, 新春 医療経済研究会, 医療経済研究機構, 東京都, 2009.1.9
 - ・ 河口洋行: 固定効果による病院の費用構造把握の試み, 東京大学22世紀医療センター, 東京大学, 東京都, 2009.2.13
 - ・ 河口洋行: 医療の効率性測定, 病院経営シンポジウム, 名古屋, 愛知県, 2009.3.20
 - ・ 山田康夫: 医療経済論, 社団法人群馬県看護協会認定看護管理者研修セカンドレベル, 社団法人群馬県看護協会, 群馬県前橋市, 2008.8.11-12
 - ・ 山田康夫: 医療経済論, 社団法人栃木県看護協会認定看護管理者研修セカンドレベル, 社団法人栃木県看護協会, 栃木県宇都宮市, 2008.9.5-6
 - ・ 山田康夫: 医療経済, 平成19年度国公立私立大学病院副看護部長研修会, 千葉大学看護学部, 千葉県千葉市, 2008.9.26
 - ・ 山田康夫: 医療管理学, 社団法人東京都看護協会平成19年度認定看護管理師教育課程 (感染管理), 社団法人東京都看護協会, 東京都新宿区, 2008.11.7
 - ・ 山田康夫: 医療関連法規1-①, 1-②, 社団法人病院管理研究協会医師事務作業補助体制加算の研修, ホギメディカル本社大会議場, 東京都港区, 2009.1.21
 - ・ 山本康弘: DPC導入の現状と課題ー現場に学ぶ診療情報管理士の実務, 日本診療情報管理士会 第2回地区研修会シンポジウム, 群馬大学医学部附属病院 ミレニアムホール, 群馬県前橋市, 2008.5.10
 - ・ 山本康弘: DPC病院における運用体制のポイント, 医療法人社幸会行田総合病院 研修会, 医療法人社幸会行田総合病院, 埼玉県行田市, 2008.6.23
 - ・ 山本康弘: DPCの運用とその問題点について, 日本診療情報管理士会第6回地区研修会シンポジウム, 独立行政法人国立病院機構仙台医療センター大会議室, 宮城県仙台市, 2008.7.26
 - ・ 山本康弘: 日本の医療提供体制の現状と課題 病院マネジメントの観点から, 関西医科大学事務職員研修会, 関西医科大学附属枚方病院, 大阪府枚方市, 2008.9.6
 - ・ 山本康弘: 調整係数廃止に関する議論と病院経営のあり方, 日本診療情報管理士会第11回地区研修会教育講演, 仙台厚生病院熊谷ホール, 宮城県仙台市, 2009.1.31
 - ・ 山本康弘: DPCデータの実践的活用, 日本診療情報管理士会第11回地区研修会シンポジウム, 仙台厚生病院 熊谷ホール, 宮城県仙台市, 2009.1.31
 - ・ 山本康弘: 調整係数廃止と新機能評価係数の展望 関西医科大学事務職員研修会関西医科大学附属枚方病院, 大阪府枚方市, 2009.3.26
 - ・ 今野広紀: 医療費分析の意義と有用性, 栃木県国民健康保険団体連合会研修会, 栃木県国民健康保険団体連合会, 宇都宮市, 2009.3.10

- ・黒田史博：DPCデータを活用して自院を知る，NPO日本DPC協議会第1回乃木坂勉強会，国際医療福祉大学・アマティ乃木坂，東京都港区青山，2008.5.31
- ・黒田史博：DPCデータ解析に関する課題，NPO日本DPC協議会第3回乃木坂勉強会，国際医療福祉大学・アマティ乃木坂，東京都港区青山，2008.11.22
- ・中田健吾：犬山市の広報誌編集NPO委託の現状についてのヒアリング調査結果～自治体の医療行政に求められる協働広報の視点から～，日本広報学会 自由研究「行政コミュニケーション研究」拡大例会，普門会館，千代田区，2009.3.12

学会発表

- ・高橋 泰：10年たつと経営観も変わる，全日本病院協会学会，都市センター，東京，2008.8.25
- ・高橋 泰：調整係数の妥当性の検討，日本医療病院管理学会，静岡大学，静岡，2008.10.25
- ・外山比南子：DPC調査データにおける傷病名コーディングの信頼性と精度について，第34回診療録管理学会，昭和医大，東京，2008.8.21
- ・坂本千枝子，大島 明，渋谷英一，田村 順，西本 寛，木村ハナ子，外山比南子，鳥羽克子，開原成允：診療情報アナリスト養成分野を開講して，第34回診療録管理学会，昭和医大，東京，2008.8.22
- ・高岩靖典，高橋 泰，外山比南子：胃癌における重症度と診断群分類との関係，第34回診療録管理学会，昭和医大，東京，2008.8.20
- ・有吉澄江，佐々木哲子，徳山純一，外山比南子，鳥羽克子，開原成允：退院に向けたチームアプローチと情報の活用，第34回診療録管理学会，昭和医大，東京，2008.8.22
- ・篠原信夫，長谷川高志，坂本千枝子，外山比南子，鳥羽克子，開原成允：VOD講義を取り入れた社会人のための大学院教育の実践，第34回診療録管理学会，昭和医大，東京，2008.8.21
- ・清水隆明，外山比南子，高橋 泰：データマイニングツールを用いた急性虫垂炎手術症例の収入分析，第34回診療録管理学会，昭和医大，東京，2008.8.22
- ・石川 徹，長谷川高志，黒田史博，今田敬子，外山比南子：医療系大学1年生のコンピュータ利用の現状とコンピュータリテラシー教育，大学教育・情報戦略大会，アルカディア市ヶ谷，東京，2008.9.3
- ・Hinako Toyama：The reliability and precision of ICD coding for the DPC disease name in Japanese DPC system，24th PCSI (Patient Classification Systems International) Working Conferenc，ポルトガルリスボン，2008.10.9
- ・外山比南子：DPC調査データに見る高額診療の実態と推移，第46回日本医療・病院管理学会学術総会，静岡県立大学，静岡，2008.11.15
- ・高岩靖典，外山比南子，高橋 泰：胃癌における重症度と診断群分類との関係，第46回日本医療・病院管理学会学術総会，静岡県立大学，静岡，2008.11.15
- ・長谷川高志，外山比南子，開原成允：医療機関CIO育成講座，電子カルテ・DWH・病院経営演習と一貫した原価計算教材の開発，第46回日本医療・病院管理学会学術総会，静岡県立大学，静岡，2008.11.15
- ・清水隆明，外山比南子，高橋 泰：小児鼠径ヘルニアの新包括支払い方式に関する診療報酬分析，第46回日本医療・病院管理学会学術総会，静岡県立大学，静岡，2008.11.15
- ・外山比南子：包括医療制度化における核医学検査の実態，第49回日本核医学会学術総会，幕張メッセ，千葉，2008.10.26
- ・篠原信夫，長谷川高志，坂本千枝子，外山比南子，鳥羽克子，開原成允：遠隔授業システムとVODを利用した社会人のための大学院教育，第28回医療情報連合会大会，パシフィコ横浜，横浜，2008.11
- ・大塚敬義，石川 徹，長谷川高志，高橋きのみ，外山比南子：コメディカル学生を対象とした電子カルテ実習の試み，

第28回医療情報連合会大会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.11

- ・清水隆明, 長谷川高志, 石川 徹, 黒田史博, 今田敬子, 外山比南子: 医療系大学生のコンピュータリテラシー教育改善への取り組み—データマイニングソフトによるアンケートデータ解析の結果を用いて—, 第28回医療情報連合会大会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.11.24
- ・石川 徹, 長谷川高志, 黒田史博, 今田敬子, 外山比南子: 医療系大学におけるコンピュータリテラシー教育とその改善への試み, 第28回医療情報連合会大会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.11.24
- ・清水隆明, 外山比南子, 高橋 泰: DPCデータによる入院期間の決定要因分析—データマイニングソフトを用いて—, 第28回医療情報連合会大会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.11.24
- ・長谷川高志, 外山比南子 他: 医療機関CIO幾瀬影響行くコースの満足度評価, 第28回医療情報連合会大会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.11.24
- ・高岩靖典, 外山比南子, 高橋 泰: 胃癌における重症度と診断群分類との関係, 第28回医療情報連合会大会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.11.24
- ・外山比南子: DPCコーディング精度と医療の質, 第28回医療情報連合会大会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.11.24
- ・外山比南子 (座長): 第28回医療情報連合会大会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.11.25
- ・岡村世里奈 (座長, 発表者): 有料老人ホームにおける看取りの在り方に関する研究, 日本医療・病院管理学会, 静岡県立大学, 静岡市, 2008.11.16
- ・加藤尚子, 長谷川敏彦: 在院日数短縮が急性期病院にもたらした業務量変化, 第10回日本医療マネジメント学会学術総会, 名古屋国際会議場, 愛知県名古屋市, 2008.6.20
- ・河口洋行: パネルデータを用いた自治体病院の効率性の推定に関する研究, 日本経済学会学術総会, 東北大学, 仙台市, 2008.5.31
- ・河口洋行: パネルデータを用いた自治体病院の効率性の推定に関する研究, 医療経済学会研究大会, 京都大学, 京都市, 2008.7.19
- ・関口 潔: うつ病患者の心理行動属性と服薬コンプライアンス, 第24回日本ストレス学会, 千里ライフサイエンスセンター, 大阪府豊中市, 2008.10.31
- ・関口 潔: うつ病患者の家族に対する情報提供支援のあり方に関する研究, 第46回日本医療・病院管理学会学術総会, 静岡県立大学, 静岡県静岡市, 2008.11.16
- ・関口 潔: 自殺企図うつ病患者の服薬コンプライアンスに関する研究, 第7回日本医療経営学会学術集会, 全社連研修センター, 東京, 2008.11.29
- ・西堀真弘 (総務委員長): 第28回医療情報学連合大会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.11.22-25
- ・西堀真弘 (座長): 臨床検査業務支援, 第28回医療情報学連合大会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.11.24
- ・西堀真弘: 臨床検査室医療評価指標計算プログラムの開発, 第55回日本臨床検査医学会学術集会, 名古屋国際会議場, 名古屋, 2008.11.29
- ・山田康夫, 進藤 晃, 荒木幹枝, 大和田孝, 棟近雅彦 他: 医療機関における内部監査の方法に関する研究, 日本品質管理学会第86回研究発表会, 財団法人 日本科学技術連盟・東高円寺ビル, 東京都杉並区, 2008.6.1
- ・山田康夫, 進藤 晃, 荒木幹枝, 大和田孝, 棟近雅彦 他: 医療機関における内部監査の方法に関する研究 (第二報), 日本品質管理学会第38回年次大会研究発表会, 東京工業大学, 東京都目黒区, 2008.11.8
- ・山田康夫, 河原和夫, 河口洋行: 救急搬送アクセス時間の観点による救急医療体制に関する研究, 第46回日本医療・病院管理学会学術総会, 静岡県立大学, 静岡県静岡市, 2008.11.16
- ・山本康弘: 日本の医療提供体制の現状の課題と歩むべき将来像, 第31回日本プライマリ・ケア学会学術会議2008岡山シンポジウム, 岡山コンベンションセンター, 岡山市, 2008.6.15

- ・ 山本康弘：DPCと病院運営管理，第10回日本医療マネジメント学会学術総会シンポジウム，名古屋国際会議場，愛知県名古屋市，2008.6.20
- ・ 山本康弘，高橋 泰：医療連携に即した診療情報管理手法の開発，第34回日本診療録管理学会学術大会，昭和大学上條講堂，東京都，2008.8.22
- ・ 大川喜代美，川田由美，山本康弘：訪問看護利用者の在宅看取りに関する調査報告，第34回日本診療録管理学会学術大会，昭和大学上條講堂，東京都，2008.8.22
- ・ 山本康弘：病院運営におけるバランス・スコアカードの実践的活用，第46回日本医療・病院管理学会学術総会，静岡県立大学，静岡市，2008.11.15
- ・ 中田健吾：医療行政に求められる広報コミュニケーションの検討ー日本の医療を守るソーシャルマーケティングの視点ー，日本広報学会第14回研究発表大会，北海道大学，札幌市，2008.10.25

研究助成金（文部科学省，厚生労働省，公的研究費，その他研究助成金）

- ・ 岡村世里奈：有料老人ホームにおける終末期ケアの在り方に関する研究，平成20年度老人保健事業推進費等補助金（老人保健健康増進等事業），厚生労働省，採択
- ・ 加藤尚子（分担），長谷川敏彦（主任研究者）：質効率向上と職業間連携を目指した病棟マネジメントの研究，平成20年度厚生労働科学研究費補助金（医療安全・医療技術評価総合研究事業），H19-医療-一般-004
- ・ 河口洋行，河原和夫（主任研究者）：医療計画の実施及びその評価に関する研究，厚生労働科学研究費補助金，医療技術評価総合，H19-医療-009，継続
- ・ 河口洋行，松田晋哉（主任研究者）：包括払い方式が医療経済及び医療提供体制に及ぼす影響に関する研究，厚生労働科学研究費補助金，政策科学推進研究，H19-政策-指定-001，新規
- ・ 今野広紀：医療費の構造分析と適正化に向けた政策的課題に関する研究，厚生科学研究費補助金，政策科学推進研究事業，19010901，継続
- ・ 今野広紀：高齢者の医療費の地域格差に関する研究，長寿医療研究委託費，18公，7，継続
- ・ 河井孝仁，宮田 穰，高橋輝子，石川慶子，中田健吾，大野 伸：行政コミュニケーション研究，日本広報学会テーマ研究助成，自由研究

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 高橋 泰：日本病院管理学会（評議委員），日本医療情報学会，日本公衆衛生学会，日本老年医学会，日本医療経営学会（評議委員），日本神経疾患医療福祉従事者学会（理事），日本診療情報管理学会
- ・ 外山比南子：日本心臓核医学会（評議員）
- ・ 岡村世里奈：社会保障法学会，医事法学会，日本病院管理学会
- ・ 加藤尚子：日本病院管理学会，日本文化人類学会，日本医療マネジメント学会
- ・ 河口洋行：国際医療経済学会，日本経済学会，日本病院管理学会，日本介護経営学会，医療経済学会，日本ヘルスサポート学会（学術大会実行委員長）
- ・ 西堀真弘：日本臨床検査医学会（認定臨床検査専門医）（評議員，EBLM委員会副委員長，臨床検査室医療評価委員長，編集委員会査読委員），日本医療情報学会（評議員，医療IT政策総合研究部会担当幹事，編集委員会査読委員，医療情報技師検定試験出題委員，医療情報技師育成指導者，上級医療情報技師育成指導者，第28回医療情報学連合大会総務委員長），デジタルバイオカラー研究会（総務担当常任理事，出版委員会副委員長），遺伝子検査精度保証研究会（総務担当理事），テーラーメイド健康管理研究会（総務担当理事）
- ・ 山田康夫：日本医療・病院管理学会，日本クリニカルガバナンス研究会（副会長兼幹事），日本医療経営学会（編集

委員会幹事), 日本品質管理学会(医療経営の総合的質研究会委員, 医療の質・安全部会会員, 医療の質マネジメントシステム研究会会員, 医療の質マネジメントシステム研究会第二ワーキンググループ(内部監査)主査), ITヘルスケア学会(監事, 第3回年次学術大会 実行委員長), 医療経済学会, 臨床経済学研究会, ホスピタル・ガバナンス研究会(主宰), 救急アクセス研究会, 日本医療情報学会

- ・ 山本康弘: 日本医療・病院管理学会, 日本診療録管理学会, 日本医療経営学会
- ・ 安藤由美: 日本ファイナンス学会, 日本金融学会, 会計研究学会, 証券経済学会, 日本経営財務研究学会
- ・ 今野広紀: 社会政策学会, 日本医療・病院管理学会
- ・ 田中千絵: 日本内科学会, 聖マリアンナ医科大学医学会, 日本リウマチ学会, 日本抗加齢学会, 日本医療・病院管理学会, 日本医学教育学会
- ・ 降旗光太郎: 日本診療情報管理学会
- ・ 中田健吾: 日本広報学会, 全日本鍼灸学会, 日本伝統鍼灸学会(理事(国際部副部長)), 日本医療情報管理学会, 日本医療・病院管理学会, Health Care Executives of Southern California

医療福祉学部(医療福祉学科)

著書

- ・ 鈴木五郎: 社会福祉士養成講座 相談援助の理論と方法, ネットワーキングの理論と実際, 150-155, ミネルヴァ書房, 2009.3
- ・ 相原和子(分担執筆): 社会福祉学双書2009 第14巻 医学一般, 医療ソーシャルワーカーの役割, 265-267, 全国社会福祉協議会, 2009
- ・ 牛島定信(編), 上島国利: 境界性パーソナリティ障害(日本版治療ガイドライン), 境界性パーソナリティ障害の薬物療法, 135-152, 金剛出版, 2008
- ・ 上島国利(編著): 働く人のうつ病, I 序文 II うつ病とはどのような疾病か 概念と特徴, 15-26, 中山書店, 2008
- ・ 上島国利: よくわかる, 上手につき合う統合失調症, 主婦と生活社, 2008
- ・ 上島国利(編著): 向精神薬療法, I 序文 II 向精神薬療法総論, 1-9, 南江堂, 2008
- ・ 上島国利(編著): 気分障害, 序章 気分障害の治療と研究の現状-現在と未来-, 2-5, 医学書院, 2008
- ・ 神保勝一(編), 幸田るみ子, 上島国利: 腹痛診療ナビ, 心因性腹痛, 267-270, 日本医事新報社, 2008
- ・ 小林雅彦(分担執筆) 他7名: 法令遵守の精神と実践, 高齢者福祉事業, 271-297, 経済法令研究会, 2008
- ・ 小林雅彦(分担執筆) 他16名: 福祉住環境コーディネーター1級標準テキスト, 地域福祉の推進, 78-134, 東京商工会議所, 2008
- ・ 小林雅彦(分担執筆) 他34名: 地域福祉の理論と方法, 税制優遇と助成金の活用, 206-209, 中央法規出版, 2009
- ・ 六波羅詩朗(分担執筆): 精神保健福祉士・社会福祉士養成基礎セミナー 公的扶助論, ホームレス対策, 124-139, 生活保護制度における運営実施体制, 171-183, 自立支援プログラムの意義と実際, 186-201, ヘルス出版, 2009
- ・ 六波羅詩朗(分担執筆): 社会福祉学習双書 公的扶助論, 低所得者対策の概要及び関連施策, 167-185, 公的扶助と社会福祉援助活動, 193-210, 全国社会福祉協議会, 2009
- ・ 六波羅詩朗, 山崎順子(編著): 地域で支える障害者の就労支援, 中央法規出版, 2009
- ・ 山崎順子: 地域でささえる障害者の就労支援, 第1章就労支援のプロセスと視点 第1節就労支援の考え方 第2節就労支援のプロセス 第2, 3, 4章事例解説, 中央法規出版, 2009.3.31

- ・ 絹木憲司 (分担執筆) : 「うかる」介護福祉士合格コーチ上巻, 第6章 精神保健, 287-333, 日本経済新聞社, 2008.5.23
- ・ 絹木憲司 (分担執筆) : 「うかる」介護福祉士合格実践問題集, 日本経済新聞社, 2008.6
- ・ 絹木憲司 (分担執筆) : 新・介護福祉士養成講座 生活支援技術 I, 第2章 第2節 安心で快適な生活の場作り, 84-103, 中央法規, 2009.2.15
- ・ 小嶋章吾 (分担執筆) : 在宅医療ソーシャルワーク, 第1章 在宅医療ソーシャルワーク実践事例調査の概要 1調査の目的と概要, 25-27, 第3章 在宅医療ソーシャルワークの専門性, 158-160, 170-173, 勁草書房, 2008.5.20
- ・ 小嶋章吾 (編集) (分担執筆) : 社会保障, 第6章 社会保障制度の体系 第17回医療保険制度の概要, 154-163, 第7章 年金保険制度の具体的な内容 (この章で学ぶこと), 221, 第8章 医療保険制度の具体的な内容 (この章で学ぶこと), 247, 第27回国民健康保険制度, 248-257, 第28回被用者保険, 258-265, 第29回後期高齢者医療制度, 266-273, 第9章 諸外国における社会保障制度の概要 (この章で学ぶこと), 275, 久美出版, 2009.3.15
- ・ 小嶋章吾 (分担執筆) : 社会福祉援助技術論 II 相談援助の理論と方法, 第11章 相談援助における記録, 295-325, 全国社会福祉協議会, 2009.3.31
- ・ 須藤昌寛 (分担執筆) : 2009社会福祉士国家試験模擬問題集, 心理学, 中央法規出版, 2008.8.20
- ・ 林 和美 (分担執筆), 介護支援専門員受験対策研究会編集: 介護支援専門員実務研修受講試験 模擬問題集, 介護保険制度のキーワード, 介護支援分野, 実践問題及び解答解説, xi~xxii, 2-62, 168-204, 152-159, 261-267, 中央法規出版, 2008.7.10
- ・ 林 和美 (分担執筆), 国際医療福祉大学医療福祉学科監修: ケアマネジャー試験合格対策2008, 福祉サービス分野, 178-230, 杏林図書, 2008.5.1
- ・ 林 和美 (分担執筆), 『ケアマネジャー』編集委員会: 4月号 ケアマネジャー, 林センセイの受験講座①, 82-85, 中央法規出版, (2008.3.20)
- ・ 林 和美 (分担執筆), 『ケアマネジャー』編集委員会: 5月号 ケアマネジャー, 林センセイの受験講座②, 84-87, 中央法規出版, 2008.4.20
- ・ 林 和美 (分担執筆), 『ケアマネジャー』編集委員会: 6月号 ケアマネジャー, 林センセイの受験講座③, 82-85, 中央法規出版, 2008.5.20
- ・ 林 和美 (分担執筆), 『ケアマネジャー』編集委員会: 7月号 ケアマネジャー, 林センセイの受験講座④, 90-93, 中央法規出版, 2008.6.20
- ・ 林 和美 (分担執筆), 『ケアマネジャー』編集委員会: 8月号 ケアマネジャー, 林センセイの受験講座⑤, 82-85, 中央法規出版, 2008.7.20
- ・ 林 和美 (分担執筆), 『ケアマネジャー』編集委員会: 9月号 ケアマネジャー, 林センセイの受験講座⑥, 82-85, 中央法規出版, 2008.8.20
- ・ 林 和美 (分担執筆), 『ケアマネジャー』編集委員会: 10月号 ケアマネジャー, 林センセイの受験講座⑦, 80-84, 中央法規出版, 2008.9.20
- ・ 林 和美 (分担執筆), 『ケアマネジャー』編集委員会: 12月号 ケアマネジャー, 林センセイの受験講座⑧, 82-85, 中央法規出版, 2008.11.20
- ・ 林 和美 (監修, 主演) : ビデオで学ぶ ケアマネジャー試験2008 介護支援分野, DVD132分, 中央法規出版, 2008.6.25
- ・ 開原成允, 林 和美, 若倉 健 (分担執筆) 他: ケアマネジャー試験合格対策2008, 予想問題集, 232-323, 過去問題集, 324-, 杏林図書, 2008.5
- ・ 本多 勇, 若倉 健 (分担執筆) 他: ケアマネジャー試験問題集2008, 一橋出版, 2008.5.8

- ・ 山崎順子, 六波羅詩朗 (編), 若倉 健 (分担執筆) 他: 地域で支える障害者の就労支援—事例をとおしてみる職業生活支援のプロセス, 第7章障害者就労支援の取り組みと実践的視座, 193-204, 中央法規, 2009.3

原著論文

- ・ 鈴木五郎: 日本の社会福祉はこれでいいのか, 全国社会福祉協議会「月間福祉」, 5月号, 56-59, 2008.5
- ・ 鈴木五郎: 日本の社会福祉はこれでいいのか, 全国社会福祉協議会「月間福祉」, 6月号, 56-59, 2008.6
- ・ 渡辺芳徳, 上島国利: 発症初期の治療導入に近赤外線スペクトロスコーピー (NIRS) 検査が有効であった統合失調症の1症例, 臨床精神薬理, 11, 1729-1733, 2008
- ・ 堀本卓史, 井上善行, 野村晴美: 特別養護老人ホームにおけるチームケアの実際と課題に関する研究, 自立支援介護学, 1.2(2), 20-27, 2008

総説

- ・ 鈴木五郎 (書評): 秋山智久「社会福祉専門職論」, 鉄道弘済会 社会福祉研究, 124, 2008.5
- ・ 鈴木五郎 (書評): 園田恭一・西村昌記「ソーシャルインクルージョンの社会福祉」, 全国社会福祉協議会 月刊福祉, 8月号, 84, 2008.8
- ・ 尾鷲登志美, 上島国利: 抗不安薬 (中間作用型, 長期作用型), 医学と薬学, 60(2), 165-170, 2008
- ・ 上島国利: うつ病のタイプと望まれる対応, 産業人メンタルヘルス白書2008年版, 20-28, 2008
- ・ 上島国利 (編著): 睡眠障害の診断と治療 (現代社会の睡眠障害), 日本医師会雑誌, 137(7), 1389, 2008
- ・ 上島国利: 心身精神疾患 社会不安障害, 総合臨床, 57 (増刊), 1439-1441, 2008
- ・ 六波羅詩朗: 社会福祉士養成校の現状と課題①関連領域との関わりを密にした専門職教育の継続, 月刊福祉6月号, 91(6), 20-25, 2008
- ・ 山崎順子: 障害者自立支援のセーフティ・ネット, ソーシャルワーク研究, 34(3), 22-28, 2008.10.31
- ・ 小嶋章吾, 山口みほ: 職場外個別スーパービジョンを通じたスーパーバイザーのソーシャルワーク実践に関する認識の変化 スーパーバイザーコメント, M-GTA研究会 News letter, 33, 2008.12.31
- ・ 若倉 健: 高齢者の気力, 財団法人姿勢研究所「POSTURE」, 31, 39-43, 2008.5.15
- ・ 若倉 健: 成年後見制度の理解度—社会福祉士に焦点をあてて—, 栃木県社会福祉士会「社会福祉研究」, 4, 16-20, 2009.3

研究報告

- ・ 相原和子: 医療ソーシャルワーカー業務指針と専門性, (社)日本医療社会事業協会, 5-9, 2008
- ・ 大石剛史: とちぎ福祉教育研究会報告書, 栃木県社会福祉協議会, 2008
- ・ 若倉 健: 高齢者虐待～家族関係との相関～, 栃木県矢板健康福祉センター, 1-2, 2008.11.10
- ・ 若倉 健: 高齢者虐待防止ネットワークが機能するための条件, 栃木県県南健康福祉センター, 1-5, 2009.1.30
- ・ 山崎順子, 若倉 健, 栃木県社会福祉協議会: 栃木県における成年後見制度活用について (第2次調査まとめ) 研究報告書, 社会福祉法人栃木県社会福祉協議会, 3-89, 2009.3
- ・ 伊藤千尋: PSWの働きがいに影響を与える要因—利用者とのかかわりを中心に—, 精神保健福祉, 39(3/75), 244, 2008.9.25

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・ 相原和子: ケアワーカーに必要な職種間連携の視点, 社会福祉施設指導職員 特別研修会, 中央福祉学院, 神奈川県

葉山市, 2009.2.26

- ・ 上島国利 : 難治性うつ病の治療戦略, Meet the Export 学術講演会, ロイヤルパーク汐留, 東京, 2008.5.31
- ・ 上島国利 : うつ病治療・研究の現在と未来, 第49回日本心身医学会, 札幌コンベンションセンター, 札幌, 2008.6.12
- ・ 上島国利 : 一般臨床におけるうつ病の診断と治療, つくば・土浦学術講演会, オークラフロンティアホテルつくば, 筑波, 2008.7.10
- ・ 上島国利 : 昨今のうつ病臨床, 第4回日本摂食障害学会, 政策大学院大学, 東京, 2008.9.20
- ・ 上島国利 : 臨床試験と臨床実地のギャップ, 医薬経済教育研究プログラム第2回シンポ, 慶大医学部講堂, 東京, 2008.10.4
- ・ 上島国利 : 睡眠障害とうつ病の診断と治療, 宮崎県西諸医師会, 西諸医師会館, 宮崎県小林市, 2008.10.9
- ・ 上島国利 : 睡眠障害の基礎知識と対応について, 西諸地区保健医療福祉関連従事者研修会, 小林保健所, 宮崎県小林市, 2008.10.10
- ・ 上島国利 : 精神科治療責任医師の立場から, 日本SMO協会第6回CRC継続研修会, チサンホテル博多, 博多, 2008.11.22
- ・ 上島国利 : 精神神経領域の疾患と臨床試験, 国際医療福祉大乃木坂スクール, 国際医療福祉大学大学院, 東京, 2008.11.26
- ・ 上島国利 : 認知症の人の睡眠障害のメカニズム, 日本認知症ケア学会第14回教育講演, ニッショーホール, 東京, 2009.2.1
- ・ 六波羅詩朗 : 日本社会福祉学会シンポジウムシンポジスト, 岡山県立大学, 岡山県岡山市, 2008.10.3-4
- ・ 浅香 勉 : しなやかに生きるための人間理解-II, 宇都宮市西原地区, 西原地区コミュニティセンター, 宇都宮市, 2008.9.10
- ・ 浅香 勉 : 子ども虐待と子ども家庭福祉制度, 平成20年度 児童福祉司任用研修会, 栃木県中央児童相談所, 宇都宮市, 2008.9.22,29
- ・ 絹木憲司 : 養成施設からのメッセージ, 日本介護福祉士養成施設協会 栃木県支部, ケアプラザ而今, 宇都宮市, (2008.3.9)
- ・ 須藤昌寛 : 働き続けるためのストレスマネジメントについて①, 栃木県認知症介護実践研修, とちぎ福祉プラザ, 栃木県宇都宮市, 2008.5.29
- ・ 須藤昌寛 : 働き続けるためのストレスマネジメントについて②, 栃木県認知症介護実践研修, とちぎ福祉プラザ, 栃木県宇都宮市, 2008.9.9
- ・ 須藤昌寛 : 心理テスト (エゴグラム) を通じての自己理解, 特別養護老人ホームさつき荘, 特別養護老人ホームさつき荘, 栃木県鹿沼市, 2008.9.27
- ・ 須藤昌寛 : 介護現場の環境を整える方策, 神奈川県社会福祉事業団, 神奈川県総合医療会館, 神奈川県横浜市, 2008.10.27
- ・ 須藤昌寛 : 認知症高齢者との接し方, 特別養護老人ホーム生きいきの里, 特別養護老人ホーム生きいきの里, 栃木県那須塩原市, 2008.11.25
- ・ 須藤昌寛 : 働き続けるためのストレスマネジメントについて③, 栃木県認知症介護実践研修, とちぎ福祉プラザ, 栃木県宇都宮市, 2009.1.15
- ・ 福井康江 : 精神疾患を有する利用者への支援～地域連携を考える～, 栃木県地域包括支援センター協議会 ブロック研修会, 河内保健福祉センター, 宇都宮市, 2009.1.20
- ・ 若倉 健 : 認知症高齢者の生活支援の方法 (取り巻く環境), 栃木県認知症介護実践研修, とちぎ男女共同参画センター, 栃木県宇都宮市, 2008.5.28

- ・若倉 健：認知症高齢者の生活支援の方法（生活支援の方法），栃木県認知症介護実践研修，とちぎ男女共同参画センター，栃木県宇都宮市，2008.5.30
- ・若倉 健：地域のネットワーク構築について，栃木県地域包括・在宅支援センター連絡会，大田原市福祉センター，栃木県大田原市，2008.7.25
- ・若倉 健：地域包括ケアの実現に向けて・虐待ケースについて学ぶ，社会福祉法人栃木県社会福祉協議会，とちぎ福祉プラザ，栃木県宇都宮市，2008.7.28
- ・若倉 健：高齢者虐待と権利擁護，社会福祉法人栃木県済生会ケアセンター・高齢者権利擁護等推進事業研修，とちぎ福祉プラザ，栃木県宇都宮市，2008.9.19
- ・若倉 健：職業倫理について，特別養護老人ホーム生きいきの里・職場内研修，特別養護老人ホーム生きいきの里，栃木県那須塩原市，2008.10.28
- ・若倉 健：事例検討を通して地域包括ケアを学ぶ，矢板市介護支援専門員・地域包括支援センター連絡会，矢板市役所，栃木県矢板市，2008.11.4
- ・若倉 健：他職種とネットワーク，社団法人栃木県社会福祉士会地域包括支援委員会，河内総合福祉センター，栃木県宇都宮市，2009.1.24
- ・若倉 健：高齢者虐待を事例から考える，社団法人栃木県社会福祉士会地域包括支援委員会，河内総合福祉センター，栃木県宇都宮市，2009.2.21
- ・若倉 健：適切なサービス提供のあり方について，栃木県・認知症対応型サービス事業管理者研修，とちぎ福祉プラザ，栃木県大田原市，2009.2.26

学会発表

- ・相原和子（座長）：教育分科会，日本医療社会事業学会，沖縄コンベンションホール，那覇市，2008.5.24
- ・相原和子（座長）：シンポジウム 排除の構造とソーシャルワーカー，日本医療社会福祉学会，文京学院大学，東京都，2008.9.27
- ・上島国利（座長）：うつ病をどう分類すれば治療に役立つか，第32回日本自殺予防学会，いわて県民情報センター，岩手県盛岡市，2008.4.19
- ・上島国利（座長）：The effectiveness of antipsychotic medication for schizophrenia in clinical settings，ジプレキサ学術講演会，ニューオータニ，東京，2008.5.17
- ・上島国利（座長）：うつ病の診断 その多面性，第104回日本精神神経学会総会，ホテル日航，東京，2008.5.31
- ・上島国利（座長）：うつと社会復帰，第31回日本プライマリーケア学会，岡山コンベンションセンター，岡山，2008.6.14
- ・上島国利（座長）：Anxiety disorders comorbid with depression，精神医療フォーラム，ウェスティン都ホテル，京都，2008.9.14
- ・上島国利（座長）：うつ病の多様性と職場復帰，第18回日本臨床精神神経薬理学会，品川プリンスホテル，東京，2008.10.2
- ・上島国利（座長）：アドヒアランス向上を目指したうつ病治療とは，第21回日本総合病院精神医学会総会，ホテルスプリングス幕張，千葉，2008.11.28
- ・上島国利（座長）：双極性障害を考える，CNS Symposium 2009，ホテルニューオータニ博多，博多，2009.3.7
- ・浅香 勉（コーディネーター）：社会的養護の近未来を問う，認定特定非営利活動法人「青少年の自立を支える会」セミナー・シンポジウム，宇都宮市東コミュニティセンター，宇都宮市，2008.5.17
- ・浅香 勉：情緒障害児短期治療施設の家庭支援機能の現状と課題，日本子ども虐待防止学会，広島修道大学，広島県

広島市, 2008.12.14

- ・ 小嶋章吾, 永野なおみ, 竹中麻由美, 横山豊治: 医療ソーシャルワーカー養成教育の現状と課題, 第28回日本医療社会事業学会, 沖縄コンベンションセンター, 沖縄県那覇市, 2008.5.24
- ・ 永野なおみ, 小嶋章吾, 竹中麻由美, 横山豊治: 医療ソーシャルワーカー養成教育の現状と課題 (その1) (その2) ~現任者を対象としたアンケート調査の結果から~, 日本社会福祉学会第56回全国大会, 倉敷市芸文館・岡山県立大学, 岡山県岡山市, 2008.10.11
- ・ 寫末憲子, 小嶋章吾, 岡田 史, 柴田範子: 日本介護福祉士会現任研修における観察・記録についての検討~実践課題と理論にもとづく経過記録を中心に~, 第16回日本介護福祉学会大会, 仙台白百合女子大学, 宮城県仙台市, 2008.11.2
- ・ 山口みほ, 小嶋章吾 (スーパーバイザー): 職場外個別スーパービジョンを通じたスーパーバイジのソーシャルワーク実践に関する認識の変化, M-GTA研究会, 立教大学, 東京都豊島区, 2008.12.13
- ・ 大石剛史 (座長): 地域福祉の主体形成過程に関する研究, 日本福祉教育ボランティア学習学会, 四国大学, 徳島県, 2008.11.30
- ・ 中野いく子, 原田正樹, 大石剛史: 小学生と高齢者との世代間交流プログラムの開発と効果について, 日本福祉教育ボランティア学習学会, 四国大学, 徳島県, 2008.11.30
- ・ 若倉 健, 須藤昌寛: 地域包括支援センターにおけるチームアプローチの考察~「総合相談」と「家族介護者教室」に焦点を当てて~, 日本地域福祉学会第22回大会, 同志社大学, 京都府, 2008.6
- ・ 須藤昌寛, 若倉 健: 地域包括支援センターにおける連携と職員の負担感, 日本心理学会第72回大会, 北海道大学, 北海道, 2008.9
- ・ 林 和美: 改正介護保険後の在宅介護支援センターの現状と今後の役割, 日本地域福祉学会, 同志社大学, 京都市, 2008.6.15
- ・ 福井康江: 自殺対策支援ネットワークの形成にむけての研究, 日本精神保健福祉学会, 神奈川県民ホール, 神奈川県, 2008.6.14
- ・ 若倉 健, 山崎順子: 成年後見制度の利用上の課題ーヒヤリング調査を通してー, 日本社会福祉学会第56回全国大会, 岡山県立大学, 岡山県総社市, 2008.10.12
- ・ 伊藤千尋: PSWの働きがいに影響を与える要因ー利用者とのかかわりを中心にー, 日本精神保健福祉学会, 神奈川県民ホール, 神奈川県横浜市, 2008.6.14

研究助成金 (文部科学省, 厚生労働省, 公的研究費, その他研究助成金)

- ・ 岡部 卓, 六波羅詩朗, 新保美香 他: 生活保護における自立支援の在り方に関する研究, 平成20年度文部科学省厚生科学研究費補助金, 基盤研究B, 課題番号18330112, 採択 (継続)
- ・ 浅香 勉: 情緒障害児短期治療施設の家支援機能の現状と課題ー児童家庭支援センター付設の必要性の考察ー, 三菱財団, B, 5021
- ・ 若倉 健, 栃木県社会福祉協議会 他: 地域福祉後見促進支援事業, 地域福祉等推進特別支援事業 (厚生労働省), 採択

学位取得・研究業績に対する受賞

- ・ 木納聖子: 修士 (介護老人福祉施設における高齢者の生きがい援助に関する研究), 2009.3.17

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 鈴木五郎：日本社会福祉士養成校協会（理事），社会福祉振興・試験センター（理事）
- ・ 相原和子：日本医療社会福祉学会（副会長），日本社会学会，日本保健医療社会学会
- ・ 小林雅彦：日本地域福祉学会（栃木県担当委員），日本認知症ケア学会（関東甲信越地域部会委員）
- ・ 六波羅詩朗：日本社会福祉学会（学会機関誌「社会福祉学」査読委員）
- ・ 山崎順子：日本社会福祉学会，日本発達障害学会
- ・ 浅香 勉：日本子ども虐待防止学会，日本社会福祉学会，日本福祉教育・ボランティア学習学会，日本子ども家庭福祉学会，日本社会事業大学社会福祉学会
- ・ 絹木憲司：日本地域福祉学会，キリスト教社会福祉学会，玩具福祉学会
- ・ 小嶋章吾：日本社会福祉学会（査読委員），日本介護福祉学会（査読担当），日本社会福祉実践理論学会，M-GTA研究会（世話人）
- ・ 大石剛史：日本地域福祉学会，日本福祉教育・ボランティア学習学会
- ・ 須藤昌寛：日本心理学会，日本福祉心理学会，日本カウンセリング学会（認定カウンセラー），日本老年行動科学会，日本社会福祉学会，日本地域福祉学会
- ・ 林 和美：日本社会福祉学会，日本地域福祉学会，日本ケアマネジメント学会（認定ケアマネジャー）（評議員，学会誌編集委員，認定ケアマネジャー試験委員）
- ・ 福井康江：日本芸術療法学会，日本精神障害者リハビリテーション学会
- ・ 野村晴美：日本自立支援介護学会，介護福祉教育学会，日本介護福祉学会
- ・ 若倉 健：日本社会福祉学会，日本地域福祉学会，日本ケアマネジメント学会（査読委員），日本高齢者虐待防止学会，立正大学社会福祉学会
- ・ 伊藤千尋：日本社会福祉学会，日本精神保健福祉学会
- ・ 打保由佳：障害学会，日本社会福祉学会
- ・ 木納聖子：日本介護福祉学会

薬学部（薬学科）

著書

- ・ 武田弘志，辻 稔（分担執筆）：臨床緩和医療薬学（第2版第1刷），VI.オピオイド性鎮痛薬各論 5.その他のオピオイド，127-129，真興交易，2008
- ・ 武田弘志，辻 稔（分担執筆）：医療薬学 最新薬理学（第8版），第3章中枢神経系 3.1総論，63-68，3.4向精神薬，85-101，3.5抗てんかん薬，101-108，3.7パーキンソン病治療薬，113-118，3.8鎮痛薬，118-129，廣川書店，2008
- ・ 武田弘志，辻 稔（分担執筆）：疾病の成り立ちと回復の促進 薬理学（第2版第1刷），第4章脳・神経の疾患 第5章精神の疾患，150-170，171-182，医歯薬出版，2009
- ・ 旭満里子（分担執筆） 他：第十二改訂 調剤指針 増補版，貼付剤，経皮吸収型製剤，外用液剤，吸入剤，160-179，薬事日報社，2008.10
- ・ 真野泰成，廣澤伊織，旭満里子（分担執筆） 他：病気と薬パーフェクトBOOK 2009，肝炎・胆・膵疾患（薬物治療編），374-418，南山堂，2009.3
- ・ 真野泰成，廣澤伊織，旭満里子（分担執筆） 他：今日のOTC薬 解説と便覧，にきび治療薬，睡眠防止薬，328-335，

- 428-433, 南江堂, 2009.3
- ・ 旭満里子 他 (分担執筆) : わかりやすい輸液製剤, 水・電解質異常, 24-36, 廣川書店, 2009.3
 - ・ 平野秀樹, 宮崎良文, 香川隆英 (編集), 有澤宗久 (分担執筆) : 森林セラピー, 森林薬学, 125-140, 朝日新聞出版, 2009
 - ・ 小瀧 一 (分担) : 臨床検査データブック2009-2010, 薬学に関する用語, 685-705, 医学書院, 2009
 - ・ 小瀧 一 (編集) : ステッドマンポケット医学略語辞典, 薬学に関する用語, メジカルビュー社, 2009
 - ・ 佐藤拓夫 (監修・執筆) : 国際共同治験実践Q&A集, サイエンス&テクノロジー, 2008
 - ・ 佐藤拓夫, 小西真樹 (分担執筆) : 国際共同治験実践Q&A集, 第1章ドラッグラグの解消と国際共同治験, 1-16, サイエンス&テクノロジー, 2008
 - ・ 佐藤拓夫 (分担執筆) : 国際共同治験実践Q&A集, 第2章国際共同治験における施設選定, 17-25, サイエンス&テクノロジー, 2008
 - ・ 佐藤拓夫 (分担執筆) : 国際共同治験実践Q&A集, 第3章国際共同治験とElectronic Data Capturing, 27-39, サイエンス&テクノロジー, 2008
 - ・ 小西真樹, 佐藤拓夫, 中島香恵 (分担執筆) : 国際共同治験実践Q&A集, 第4章国際共同治験とレギュレーション, 40-70, サイエンス&テクノロジー, 2008
 - ・ 江上郁夫, 佐藤拓夫 (分担執筆) : 国際共同治験実践Q&A集, 第5章国際共同治験におけるモニターの役割とトレーニング, 71-81, サイエンス&テクノロジー, 2008
 - ・ 佐藤拓夫 (分担執筆) : 国際共同治験実践Q&A集, 第6章国際共同治験における安全性情報の取扱い, 83-93, サイエンス&テクノロジー, 2008
 - ・ 佐藤拓夫, 小西真樹 (分担執筆) : 国際共同治験実践Q&A集, 第7章国際共同治験における臨床監査と規制当局による査察, 95-110, サイエンス&テクノロジー, 2008
 - ・ 佐藤拓夫 (分担執筆) : 国際共同治験実践Q&A集, 第8章国際共同治験とオペレーション, 111-116, サイエンス&テクノロジー, 2008
 - ・ 千葉百子 (主編集, 分担執筆) : コンパクト公衆衛生学 (第4改訂), 3.空気・水と健康, 16-28, 11.産業保健, 85-91, 朝倉書店, 2008
 - ・ 原 明義 (分担執筆) : 医療薬学 最新薬理学 (第8版), 不整脈治療薬, 202-209, 虚血性心疾患治療薬, 210-216, 高血圧治療薬 (降圧薬), 217-228, 低血圧治療薬 (昇圧薬), 229, 末梢血管拡張薬 (末梢循環改善薬), 230, 利尿薬, 295-305, 排尿蓄尿障害治療薬, 306-310, 糖尿病治療薬, 440-446, 廣川書店, 2008
 - ・ 葛谷昌之 (編集), 後藤 了 (分担執筆) 他 : 物理化学テキスト, 第11章反応速度, 173-187, 第12章反応機構, 189-204, 廣川書店, 2008
 - ・ Masahiko Shiraishi (分担執筆) : Current Protocols in Nucleic Acid Chemistry, Bisulfite Modification for Analysis of DNA Methylation, 6.10.1-6.10.15, John Wiley & Sons, Inc., 2008
 - ・ 旭満理子, 山田治美 他 : わかりやすい輸液製剤, 輸液製剤の調製方法, 9-23, 廣川書店, 2009
 - ・ 廣澤伊織, 旭満里子 (分担執筆) : 病気と薬パーフェクトBOOK 2009, 胆石症, 膵炎, 原発性胆汁性肝硬変・原発性硬化性胆肝炎, 自己免疫性肝炎, 南山堂, 2009.3
 - ・ 真野泰成, 旭満里子 (分担執筆) : 病気と薬のパーフェクトBOOK 2009, 「肝炎」「肝硬変」「NASH」, 南山堂, 2009.3
 - ・ 真野泰成, 旭満里子 (分担執筆) : 今日のOTC薬, 「眠気防止薬」, 南江堂, 2009.3

原著論文

- Y. Uchida, M. Inazu, H. Takeda, T. Yamada, H. Tajima, T. Matsumiya : Expression and Functional Characterization of Choline Transporter in Human Keratinocytes, *J Pharmacol Sci*, 109, 102-109, 2009
- 丸山順也, 旭満里子, 大森 栄 : 病院内医療スタッフへの院内ネットワークを利用した医薬品情報提供システムの評価—病院内医療スタッフへのアンケート調査より—, *医薬品情報学*, 9(4), 261-268, 2008
- 真野泰成, 山田治美, 廣澤伊織, 田島正教, 小瀧 一, 伊賀立二, 旭満里子 : 薬学部2年次生を対象とした医薬品情報学実習とその評価—医薬品情報をツールとした患者症例の問題解決能力の育成—, *医薬品情報学*, 10(2), 119-125, 2008
- 清水久範, 田中克巳, 池田俊也, 坂巻弘之, 矢島秀一, 池上直己, 村山純一郎 : 効用値を用いた胃がん化学療法患者における経口抗がん剤「ティーエスワン (TS-1)」と注射剤の併用治療とのQOL評価, *薬学雑誌*, 128(5), 783-793, 2008
- Ryo Murakami, Yoko Fujita, Masaaki Kizuka, Tomoka Kagawa, Yasunori MU ramatsu, Shunichi Miyakoshi, Toshio Takatsu, Masatoshi Inukai : A-94964, a Novel Inhibitor of Bacterial Transpeptidase I, Produced by *Streptomyces* sp. SANK60404, *The Journal of Antibiotics*, 61(1), 537-544, 2008
- T. Nakamae, A. Ogamo : Case report: Etizolam and its major metabolites in two ununatural death case, *Forensic Science International*, 182, e1-e6, 2008
- Kaihara A, Sunami A, Kurokawa J, Furukawa T : A genetically encoded bioluminescent indicator for the sodium channel activity in living cells, *J. Am. Chem. Soc.*, 131, 4188-4190, 2009
- Asakura K, Satoh H, Chiba M, Okamoto M, Serizawa K, Nakano M, Omae K : Oral toxicity of indium in rats: single and 28-day repeated administration studies, *J Occup Health*, 50, 471-479, 2008
- Hirata T, Tanoshima M, Suga A, Tanaka Y, Nagata Y, Shinohara A, Chiba M : Isotopic analysis of calcium in blood plasma and bone from mouse samples by multiple collector-ICP-Mass spectrometry, *Anal Sci*, 24, 1501-1507, 2008
- Suzuki K Yamaya, Y Kanzawa N, Chiba M, Sera K, Asano R : Trace and major elements status in bronchoalveolar lavage fluid in dogs with or without bronchopneumonia, *Biol Tracw Elem Res*, 124, 92-96, 2008
- Hama H, Yamanoshita O, Chiba M, Takida I, Nakajima T : Selenium-enriched Japanese radish sprouts influence glutathione peroxidase and glutathione S-transferase in an organ-specific manner in rats, *J Occup Health*, 50, 147-154, 2008
- 宮本 廣, 千葉百子, 橋爪真弘, 國井 修 : アラル海近傍に住む学童の呼吸機能障害と環境条件, *順天堂医学*, 54, 214-221, 2008
- Zhang G, Shimokawa S, Mochizuki M, Kumamoto T, Nakanishi W, Watanabe T, Ishikawa T, Matsumoto K, Tashima K, Horie S, Higuchi Y, Dominguez O. P : Chemical Constituents of *Aristolochia constricta*: Antispasmodic Effects of Its Constituents in Guinea-Pig Ileum and Isolation of a Diterpeno-Lignan Hybrid, *Journal of Natural Product*, 71(7), 1167-1172, 2008
- S. Nakayama, S. Goto (分担執筆) 他 : TX-2152: A conformationally rigid and electron-rich diyne analogue of FTY720 with in vivo antiangiogenic activity, *Bioorganic & Medicinal Chemistry*, 16(16), 7705-7714, 2008
- Yokoyama H, Yoshimura T : Combining a magnetic field modulation coil with a surface-coil-type EPR resonator, *Appl. Magn. Reson.*, 35, 127-135, 2008
- Ito T, Yokoyama H et al. : EPR spectroscopy using magnetic field gradient modulated by a triangle wave, *Appl. Magn. Reson.*, 35, 143-153, 2008
- Nii K, Tagami K, Kijima M, Munakata T, Ooi T, Kusumi T : Acid-catalyzed Reactions of Sarcophytoxide, a Marine Cembranoid: An Apparently Enantio-directive Reaction, Unusual Products and Stereochemical Reconsideration of Epoxide-

Ketone Rearrangement, Bull. Chem. Soc. Jpn., 81(5), 562-573, 2008

- T Nakamae, other 9 researchers : Etizolam and its major metabolites in two unnatural death cases, Forensic Science International, 182, e1-e6, 2008
- C. Sasaki, T. Nakamae, other 7 researchers : A fatality due to inhalation of 1,1-difluoroethane (HFC-152a) with a peculiar device, Forensic Toxicology, 27, 45-48, 2009

総説

- 武田弘志, 辻 稔 : ストレス社会が求める“くすり”の創薬研究—天然生薬からの新規抗うつ・抗不安薬物質の発見—, 国際医療福祉大学紀要, 13(1), 1-10, 2008
- 武田弘志 : ストレス適応機構研究の生物学的意義と将来展望, ストレス科学, 22(3), 148-156, 2008
- 辻 稔, 宮川和也, 竹内智子, 武田弘志 : 蘇葉に含まれる新規抗うつ・抗不安薬物質の発見と創薬研究—薬理学的特長と作用機序の考究—, 日本神経精神薬理学雑誌, 28, 159-167, 2008
- 宮川和也, 辻 稔, 竹内智子, 武田弘志 : 胎生期ストレス研究に関する最新知見 中枢5-HT神経発達に及ぼす影響を中心に, 精神科, 13(2), 133-139, 2008
- 辻 稔, 山田朋子, 宮川和也, 竹内智子, 松宮輝彦, 武田弘志 : ストレス適応研究からみた気分障害治療薬開発の将来展望, 日本薬理学雑誌, 131, 11-15, 2008
- 池田俊也 : 経済エビデンスの判読の際のチェックポイント, 医薬ジャーナル, 44(4), 1105-1109, 2008
- 池田俊也 : 除菌による胃癌予防の経済効果, The GI Forefront, 4(2), 124-126, 2008
- 池田俊也 : 高コレステロール血症に対するスタチン剤の経済評価, 神奈川県医師会報, 平成20年4月号, 102-103, 2008
- 池田俊也 : 「疾病管理」は医療費適正化に役立たない?, 神奈川県医師会報, 平成20年5月号, 108-109, 2008
- 池田俊也 : 脳卒中クリティカルパスの医療経済, 神奈川県医師会報, 平成20年6月号, 78-80, 2008
- 池田俊也 : タバコ値上げの経済効果について, 神奈川県医師会報, 平成20年7月号, 72-73, 2008
- 池田俊也 : 内痔核硬化療法の医療経済評価, 神奈川県医師会報, 平成20年9月号, 68-69, 2008
- 池田俊也 : たばこ増税が需要および税収に及ぼす影響—コンジョイント分析と価格弾力性に基づく推計結果の比較—, 神奈川県医師会報, 平成20年10月号, 68-70, 2008
- 池田俊也 : 白内障の費用対効果, 神奈川県医師会報, 平成20年11月号, 75-76, 2008
- 千葉百子, 高石雅樹 : 化学物質による健康障害と対策5 タリウム, 労働の科学, 63(9), 544-547, 2008
- 山田治美, 武田弘志 : 新しい高度専門職業人としての薬剤師育成を目指して—大学院薬科学研究科 医療・生命薬科学専攻 開設—, 国際医療福祉大学紀要, 13(2), 3-6, 2008
- 宮川和也 : 胎生期ストレス曝露が情動機構に及ぼす影響, ファルマシア, 45(3), 268-269, 2009

研究報告

- 池田俊也 : たばこ値上げの税収に対する影響に関する検討 先行研究の批判的吟味を中心に, 日本医療・病院管理学会誌, 45(Suppl), 160, 2008
- 長谷川フジ子, 池田俊也, 開原成允 : 医療機関における医療用医薬品の「新流通バーコード」利用に関する調査研究, 日本医療・病院管理学会誌, 45(Suppl), 113, 2008
- 小林美亜, 池田俊也, 松田晋哉 : DPC病院における肺炎クリニカルパスの現状, 日本医療・病院管理学会誌, 45(Suppl), 110, 2008
- 今井 潤, 山崎 力, 田中 逸, 宮内克己, 池田俊也, 林 同文, 綿田裕孝, 北川 明, 岸本淳司, 河盛隆造, 代田 浩 : ARB増量か? CCB併用か? 日本人の糖尿病合併高血圧患者のAII拮抗薬効果不十分例におけるAII拮抗薬増量

- とアムロジピン追加併用の比較試験（ADVANCED-J）の12ヵ月データから，第31回日本高血圧学会総会プログラム・抄録集，321，2008
- ・ 桑原一彰，松田晋哉，今中雄一，伏見清秀，橋本英樹，石川光一，堀口裕正，藤森研司，林田賢史，池田俊也：診断群分類を活用した救命救急入院医療の検証，日本救急医学会雑誌，19(8)，501，2008
 - ・ 木元康介，池田俊也，永尾光一，丸茂 健，辻村 晃，近藤宣幸，吉田正貴，佐藤嘉一：IIEFの新しい日本語訳，日本性機能学会雑誌，23(2)，270，2008
 - ・ 井関 健，大谷道輝，木平健治，後藤伸之，佐々木忠徳，佐藤 博，澤田康文，中村敏明，政田幹夫，安部好弘，池田俊也，岩月 進，松山賢治，柳川忠二：後発医薬品に関する調査研究，日本病院薬剤師会雑誌，45(1)，24-26，2009
 - ・ 井関 健，飯島康典，木平健治，中村敏明，柳川忠二，池田俊也，後藤伸之，藤田義人，大谷道輝，佐々木忠徳，松山賢治，佐藤 博，澤田康文，政田幹夫：平成19年度学術委員会学術第7小委員会報告 後発医薬品に関する調査研究，日本病院薬剤師会雑誌，44(8)，1159-1161，2008
 - ・ 小野田学時，伊勢雄也，井上忠夫，大江洋一，恩田光子，佐藤 博，田中克巳，飛野幸子，池田俊也：平成19年度学術委員会学術第5小委員会報告 DPCにおける薬剤師のクリニカルパスと医薬品マネジメントに関する調査研究（最終報告），日本病院薬剤師会雑誌，44(8)，1146-1154，2008
 - ・ 岡畑純江，池田俊也，泉 和生，北里博仁，門脇 孝，野田光彦，佐藤敏彦：糖尿病合併症と医療費の関係 レセプト・データベースを用いた検討，糖尿病，51(Suppl.1)，S-275，2008
 - ・ 平尾智広，池田俊也，小林美亜，兼児敏浩，坂口美佐，長谷川友紀，藤田 茂，長谷川敏彦：院内医療安全評価のための簡便な有害事象把握手法の開発，日本医療マネジメント学会雑誌，9(1)，228，2008
 - ・ 小林美亜，坂口美佐，中野夕香里，池田俊也：専従医療安全管理者の配置効果 病院管理者の認識から，日本医療マネジメント学会雑誌，9(1)，187，2008
 - ・ 岡峯栄子，池田俊也，松田晋哉：CPにおける看護用語の多様性について，日本医療マネジメント学会雑誌，9(1)，166，2008
 - ・ 池田俊也：疾病管理と医療費適正化 疾病管理は医療費適正化に役立つか？，日本医療マネジメント学会雑誌，9(1)，106，2008
 - ・ 池田俊也，清水隆明，西尾英敏，小林美亜：DPC環境下における白内障手術クリニカルパスの現状，日本クリニカルパス学会誌，10(4)，319，2008
 - ・ 小林美亜，池田俊也：DPC病院におけるCABGクリニカルパスの現状と課題，日本クリニカルパス学会誌，10(4)，442，2008
 - ・ 岡峯栄子，池田俊也：肺炎クリニカルパスで使用される看護用語と看護実践用語標準マスターとの比較，日本クリニカルパス学会誌，10(4)，497，2008
 - ・ 池田俊也，小林 慎，田嶋尚子：耐糖能異常（IGT）を対象とした2型糖尿病発症予防におけるvogliboseの費用対効果分析，薬剤疫学，13(suppl.)，2008
 - ・ 安田浩美，池田俊也：禁煙治療における医療経済評価，薬剤疫学，13(suppl.)，2008
 - ・ 池田俊也，池田一成，山岸敬幸，前山克博，三浦 大，横山哲夫，森川良行，城 裕之，小林 慎：Palivizumab投与の有無によるRSウイルス感染入院医療費の検討，薬剤疫学，13(suppl.)，2008
 - ・ 西尾英敏，三ノ宮浩三，池田俊也：薬価算定における医療経済評価の利用状況，薬剤疫学，13(suppl.)，2008
 - ・ 佐藤拓夫 他：医薬品開発における国際共同治験の現状と問題点に関する調査研究（第1報），PHARM STAGE，8(10)，73-82，2009
 - ・ 佐藤拓夫 他：医薬品開発における国際共同治験の現状と問題点に関する調査研究（第2報），PHARM STAGE，

8(11), 57-66, 2009

- ・ 千葉百子 : カザフスタンに残された二つの負の遺産, 順天堂医学, 54, 269-271, 2008
- ・ 小林 淳, 松川岳久, 篠原厚子, 千葉百子, 寺田 宙, 杉山英男 : お風呂の水の安全性を科学的に評価, 展望とトピックス 日本分析化学会, 第57年会, 10, 2008
- ・ 辻 稔 : ストレス適応の形成ならびに破綻機構における5-HT₇受容体の機能的役割の解明, 平成19年度科学研究費補助金実績報告書, 2008

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・ 武田弘志, 辻 稔 : 漢方処方に含まれる新規抗うつ・抗不安様物質の発見と薬理学的創薬研究, 第25回和漢医薬学会学術大会, 大阪国際交流センター, 大阪府大阪市, 2008.8.31
- ・ 旭満里子 : 6年制教育における事前学習の内容, 栃木県女性薬剤師会第2回研修会, 国際医療福祉大学薬学部, 大田原市, 2008.11.9
- ・ 池田俊也 : 疾病管理と医療費適正化 疾病管理は医療費適正化に役立つか?, 日本医療マネジメント学会, 名古屋国際会議場, 愛知県名古屋市, 2008.6.21
- ・ 池田俊也 : 医療費抑制のための薬剤費の削減にどう対応するか 医療経済学の立場から, 医療薬学フォーラム2008, タワーホール船堀, 東京都江戸川区, 2008.7.13
- ・ 池田俊也 : ICU感染対策と医療経済, 日米VAPセミナー, 本学東京事務所乃木坂ホール, 東京都港区, 2009.2.24
- ・ 池田俊也 : DPCにおけるICU機能評価と診療報酬のあり方, 第36回日本集中治療医学会学術集会, 大阪国際会議場, 大阪府大阪市, 2009.2.27
- ・ 池田俊也 : 診療報酬におけるP4P実施動向, 一橋大学P4P研究会 2008年度総括研究会, 学術総合センター, 東京都千代田区, 2009.3.19
- ・ 千葉百子 : 環境と健康 アラル海の縮小と付近住民の健康調査を例に, 洞爺湖サミットに向けて 国際問題フォーラム「地球環境の未来と日本の役割」 (財) アジア国際支援財団, JICA地球広場, 東京, 2008.5.14
- ・ Chiba M : Environment and human health, Embassy of the Republic of Uzbekistan, Seminar on the Aral Sea Problem, its impact on gene pool of population, flora and fauna and measures on its mitigation, JICA Global Plaza, Tokyo, 2008.6.10
- ・ 千葉百子 : 環境破壊ももたらした気候変化と付近住民への影響—アラル海の縮小を例に—, 第19回日本微量元素学会シンポジウム 微量元素/有害元素と小児の環境保健, 学士会館, 東京, 2008.7.3-4
- ・ 千葉百子 : アラル海周辺住民の環境と健康, 「水と環境の共生に関するワークショップ」東洋大学国際協力研究会講演会, 東洋大学井上記念館大ホール, 東京, 2008.7.5
- ・ Shinohara A, Chiba M : Behavior of samarium inhaled to mice: exposure length and time-dependent change, 9th International Conference Nuclear Analytical Methods in the Life Sciences, Tivoli-Taje Hotel, Lisbon, Portugal, 2008.9.7-11
- ・ 千葉百子 : 健康と環境の接点 薬学の観点から, 国際医療福祉大学フォーラム 18歳の選択, 三の丸ホテル, 茨城県水戸市, 2008.9.21
- ・ 千葉百子 : 健康 グローバルな視点から, 国際医療福祉大学薬学部フォーラム2008, 宇都宮東武ホテルグランデ, 栃木県宇都宮市, 2008.9.28
- ・ Chiba M : Seasonal variation of micronutrients ingested by local residents in semi-desert area, 5th International Meeting, Advances in Antioxidants (Trace elements, vitamins and polyphenols) Molecular mechanisms nutritional and clinical aspects, Hotel Mouradi Palace, Monastir-Sousse, Tunisia, 2008.10.11-15
- ・ 千葉百子 : 職業がん, 産業医研修会 順天堂医師会, 順天堂大学, 東京都文京区, 2008.11.22
- ・ Chiba M : Toxic effects of heavy metals on human health and recent topics, YLP course of Nagoya University, 名古屋大学医

学部，名古屋市愛知県，2008.12.4

- ・ 千葉百子：金属毒性と化学種，環境汚染物質の健康影響，環境省水質分析研修会，環境省 環境調査研修所，埼玉県所沢市，2008.12.18
- ・ 原 明義：くすりの歴史と研究，「総合的な学習の時間」講演，佐野高校，栃木県佐野市，2008.7.17
- ・ 小松和志，後藤 了：環状化合物がとることができる立体構造の配置空間(1) 配置空間の数理モデルである多様体のトポロジー，日本コンピュータ化学会2008年秋期年会（招待講演），高知大学，高知市，2008.9.28
- ・ 後藤 了，小松和志：環状化合物がとることができる立体構造の配置空間(2) 糖の配置空間と糖結合サイトの配置空間，日本コンピュータ化学会2008年秋期年会（招待講演），高知大学，高知市，2008.9.28
- ・ 辻 稔，宮川和也，竹内智子，武田弘志：行動薬理学的研究から見出された5-HT_{1A}受容体作動薬の新規作用，日本薬理学会主催薬理学サマーセミナー2008，サンバレーリゾート那須高原，栃木県那須郡，2008.9.10

学会発表

- ・ 辻 稔，竹内智子，宮川和也，武田弘志：ストレス適応機構における脳内5-HT₇受容体の関与，生体機能と創薬シンポジウム2008東京，星薬科大学，東京都品川区，2008.9.5-6
- ・ 宮川和也，辻 稔，竹内智子，武田弘志：胎生期ストレス刺激による中枢5-HT神経の発達異常と情動変化，生体機能と創薬シンポジウム2008東京，星薬科大学，東京都品川区，2008.9.5-6
- ・ 武田弘志（オーガナイザー）：生体機能と創薬シンポジウム2008東京，星薬科大学，東京都品川区，2008.9.5-6
- ・ 武田弘志（実行委員長）：日本薬理学会主催薬理学サマーセミナー2008，サンバレーリゾート那須高原，栃木県那須郡，2008.9.8-10
- ・ 宮川和也，辻 稔，竹内智子，武田弘志：胎生期ストレス刺激による不安感受性の亢進と5-HT神経発達異常，第18回日本臨床精神神経薬理学会 第38回日本神経精神薬理学会 合同年会，品川プリンスホテルアネックスタワープリンスホール，東京都品川区，2008.10.2
- ・ 辻 稔，竹内智子，宮川和也，武田弘志，大出浩子：ストレス適応形成に及ぼす選択的5-HT₇受容体拮抗薬SB269970の脳室内投与の影響，第18回日本臨床精神神経薬理学会 第38回日本神経精神薬理学会 合同年会，品川プリンスホテルアネックスタワープリンスホール，東京都品川区，2008.10.3
- ・ 武田弘志（座長）：臨床研究の進め方，第2回日本緩和医療薬学会年会 教育セミナー，相鉄岩崎学園，神奈川県横浜市，2008.10.17
- ・ 辻 稔，宮川和也，竹内智子，武田弘志：生薬配合内服液“活蓼28および活蓼28R”の抗ストレス効果に関する行動薬理学的解析，第24回日本ストレス学会学術総会，千里ライフサイエンスセンター，大阪府豊中市，2008.11.1
- ・ 宮川和也，辻 稔，竹内智子，武田弘志：胎生期ストレス刺激は5-HT神経発達異常に伴う情動変化を惹起する，第24回日本ストレス学会学術総会，千里ライフサイエンスセンター，大阪府豊中市，2008.11.1
- ・ 辻 稔，竹内智子，宮川和也，武田弘志：脳内5-HT₇受容体機構の抑制により誘発されるストレス適応障害，第24回日本ストレス学会学術総会，千里ライフサイエンスセンター，大阪府豊中市，2008.11.1
- ・ 渡辺紘子，松田和弘，平野泰子，旭満里子：外来化学療法業務稼働までの工夫と今後の課題，第18回日本医療薬学会年会，札幌コンベンションセンター，札幌市，2008.9.21
- ・ 廣澤伊織，荻野未央，芹澤哲郎，真野泰成，田島正教，毛利順一，山田治美，小瀧 一，旭満里子：統合失調症外来患者における薬物治療の現状（2）－処方と副作用の調査－，第18回日本医療薬学会年会，札幌コンベンションセンター，札幌市，2008.9.21
- ・ 真野泰成，廣澤伊織，毛利順一，田島正教，山田治美，小瀧 一，旭満里子：長期臨床実務実習に向けた学内医療系実習のあり方－実務実習に対する学内医療系実習の有益性に関するアンケートの結果から－，第18回日本医療薬学会

年会, 札幌コンベンションセンター, 札幌市, 2008.9.21

- ・ 毛利順一, 天野裕介, 石川真衣, 濱野 愛, 真野泰成, 廣澤伊織, 田島正教, 山田治美, 小瀧 一, 旭満里子: アンケート調査に基づく保険薬局における医療用麻薬の服薬指導の現状と問題点, 第2回日本緩和医療薬学会年会, パシフィコ横浜, 横浜市, 2008.10.19
- ・ Masataka Tajima, Iori Hirose, Taku Kasai, Yuuki Yamamoto, Jun Matsumoto, Motoo Watanabe, Junichi Mohri, Yasunari Mano, Mariko Asahi, Harumi Yamada, Hajime Kotaki: EFFECTS OF CYP3A4 AUTO-INDUCTION OF EFVIRENZ ON THE PHARMACOKINETICS OF MIDAZOLAM, 第23回日本薬物動態学会年会, 熊本市市民会館 他, 熊本市, 2008.10.30
- ・ 真野泰成, 小瀧 一, 旭満里子: 国際医療福祉大学薬学部実務実習事前学習, 薬学教育協議会 事前学習フォーラム, 慶応大学薬学部, 東京都, 2009.2.18
- ・ Ikedo S, Kobayashi M, Makino H: Cost-effectiveness of the use of angiotensin-II-receptor blockers in patients with type 2 diabetes and nephropathy in Japan, ISPOR 13rd Annual International Meeting, Sheraton Centre Toronto, カナダトロント, 2008.5.6
- ・ 池田俊也 (座長): 日本医療マネジメント学会, 名古屋国際会議場, 愛知県名古屋市, 2008.6.20
- ・ 池田俊也 (座長): 医療経済学会, 京都大学, 京都府京都市, 2008.7.19
- ・ Ikedo S, Kobayashi M, Tajima N: Cost-effectiveness analysis of voglibose in prevention of type 2 diabetes in Japanese with impaired glucose tolerance (IGT), ISPOR 3rd Asia-Pacific Conference, Grand Hilton Seoul, 韓国ソウル, 2008.9.8
- ・ 池田俊也, 小林 慎, 田嶋尚子: 耐糖能異常 (IGT) を対象とした2型糖尿病発症予防におけるvogliboseの費用対効果分析, 第14回日本薬剤疫学会学術総会, 北里大学白金キャンパス, 東京都港区, 2008.11.8
- ・ 池田俊也, 池田一成, 山岸敬幸, 前山克博, 三浦 大, 横山哲夫, 森川良行, 城 裕之, 小林 慎: Palivizumab投与の有無によるRSウイルス感染入院医療費の検討, 第14回日本薬剤疫学会学術総会, 北里大学白金キャンパス, 東京都港区, 2008.11.8
- ・ 池田俊也 (座長): 日本薬剤疫学会, 北里大学白金キャンパス, 東京都港区, 2008.11.8
- ・ 池田俊也: たばこ値上げの税収に対する影響に関する検討 先行研究の批判的吟味を中心に, 第46回日本医療・病院管理学会学術総会, 静岡県立大学, 静岡県静岡市, 2008.11.15
- ・ 池田俊也 (座長): 日本医療・病院管理学会, 静岡県立大学, 静岡県静岡市, 2008.11.15
- ・ 小林美亜, 池田俊也: DPC病院におけるCABGクリニカルパスの現状と課題, 日本クリニカルパス学会, 大宮ソニックシティ, 埼玉県さいたま市, 2008.11.21
- ・ 池田俊也, 清水隆明, 西尾英敏, 小林美亜: DPC環境下における白内障手術クリニカルパスの現状, 日本クリニカルパス学会, 大宮ソニックシティ, 埼玉県さいたま市, 2008.11.22
- ・ 池田俊也 (座長): 医療の質・安全学会, 東京ビッグサイト, 東京都港区, 2008.11.23
- ・ 藤原直子, 風野弥生, 君島有俊, 尾能満智子, 秋田弘幸: Bis-osmundalactoneの合成研究, 日本薬学会第129年会, 国立京都国際会館, 京都府, 2009.3.26
- ・ 片山奈穂, 今野慶一, 川久保篤, 石丸直樹, 角南明彦: ヒト心筋NaチャンネルドメインIII S6アミノ酸 (L1462) のゲーティングおよび抗不整脈薬抑制作用における役割, 第82回日本薬理学会年会, パシフィコ横浜会議センター, 横浜, 2009.3.16
- ・ Katayama N, Konno K, Kawakubo A, Ishimaru N, Sunami A: Role of L1462 in Na_v1.5 channel DIII-S6 in voltage-dependent gating and antiarrhythmic block, Biophysical Society 53rd Annual Meeting, Boston, USA, 2009.3.2
- ・ 篠原厚子, 松川岳久, 千葉百子, 稲葉 裕: 希土類化合物の生体影響 吸入曝露したサマリウムの体内分布と経時変化, 平成19年度順天堂大学大学院疾患モデル研究センター利用者研究発表会, 順天堂大学, 東京, 2008.5

- ・篠原厚子, 松川岳久, 千葉百子, 稲葉 裕: 吸入曝露したサマリウムの臓器分布と経時変化—曝露条件による違い, 第25回希土類討論会, 東京大学, 東京, 2008.5.29-30
- ・篠原厚子, 松川岳久, 千葉百子, 熊坂利夫, 小林 淳, 稲葉 裕: サマリウム酸化物粒子曝露の体内影響—臓器分布と経時変化, 第81回日本産業衛生学会, 札幌コンベンションセンター, 札幌市, 2008.6.24-28
- ・篠原厚子, 千葉百子, 松川岳久, 稲葉 裕, Mosen Vigh Elhan Fakhriazad, 北村文彦, 横山和仁: 血中の超微量元素測定法の検討と再対決への適用, 第19回日本微量元素学会, 学士会館, 東京, 2008.7.3-4
- ・松川岳久, 長谷川弘, 小林 淳, 篠原佳彦, 篠原厚子, 千葉百子, 市田公美, 稲葉 裕: GC-MS-SIMによるD-およびL-セレノメチオニンの分別定量法の開発, 第2回セレン研究会, 京都大学化学研究所, 京都府宇治市, 2008.8.4
- ・小林 淳, 松川岳久, 篠原厚子, 千葉百子, 寺田 宙, 杉山英男: 入浴・時間経過による家庭浴槽水の無機成分変化, 日本薬学会第129年会, 京都国際会議場, 京都市, 2009.3.26-28
- ・篠原厚子, 千葉百子, 佐々木敏: 女子大生の食習慣調査と健康教育への応用, 第79回日本衛生学会総会, 北里大学薬学部, 東京都港区, 2009.3.29-4.1
- ・大出浩子, 宮川和也, 竹内智子, 中村紘一, 久岡正史, 原 明義: 国際医療福祉大学薬学部における血圧測定の実用実習—血圧・心拍数に及ぼすカフェインの影響—, 日本薬学会第129年会, 国立京都国際会館, 京都市, 2009.3.26
- ・原 明義, 花開孝宏, 近藤祐樹, 柳沢照史: 寒冷ストレスによる心肥大形成に対するアスピリンの作用, 日本薬学会第129年会, 国立京都国際会館, 京都市, 2009.3.28
- ・小田由紀子, 関口麻由美, 藤岡秀輔, 渡邊敏子, 村上泰興: Benz[f]indoleの反応性の検討 (PartII) —ブロム化における溶媒効果—, 日本薬学会第129年会, 京都国際会館, 京都府京都市, 2009.3.28
- ・増田 修, 後藤 了, 山村雅幸: 糖リガンドから見た糖結合サイトにおける分子間相互作用の幾何学的モデル化の研究, 第2回分子科学討論会, 福岡国際会議場, 福岡市, 2008.9.24
- ・島田洋輔, 後藤 了, 牧野公子, 寺田 弘: インドメタシンの溶解性に与えるリドカインの影響, 第52回日本薬学会関東支部大会, 東京理科大学, 千葉県野田市, 2008.10.4
- ・橋本泰之, 後藤 了, 内呂拓実, 寺田 弘: インドメタシンの加熱に伴う変化—酸化と光化学反応—, 第52回日本薬学会関東支部大会, 東京理科大学, 千葉県野田市, 2008.10.4
- ・本間明子, 後藤 了, 寺田 弘: QCMセンサーを用いたPAS反応糖鎖の定量的検出 (ポスター賞受賞), 第52回日本薬学会関東支部大会, 東京理科大学, 千葉県野田市, 2008.10.4
- ・馬場充康, 後藤 了, 牧野公子, 寺田 弘: レクチンの糖タンパク質認識—QCM法による熱力学的パラメータ—, 第52回日本薬学会関東支部大会, 東京理科大学, 千葉県野田市, 2008.10.4
- ・増田 修, 後藤 了, 山村雅幸: 糖結合サイトでのリガンドとの分子間相互作用の幾何学的モデル化, 第52回日本薬学会関東支部大会, 東京理科大学, 千葉県野田市, 2008.10.4
- ・後藤 了 (座長): 物理化学系5演題, 第52回日本薬学会関東支部大会, 東京理科大学, 千葉県野田市, 2008.10.4
- ・山西由里子, 白石昌彦 他: ヒト膀胱がん細胞T24におけるエピジェネティックな遺伝子発現制御機構, 第129回日本薬学会年会, 京都国際会議場, 京都府京都市, 2009.3.26
- ・藤井博文, 森 重信, 山田治美 他: がんプロフェッショナル養成プラン採択プログラム発表 (自治医科大学・国際医療福祉大学) 「全人的ながん医療の実践者養成」, 文部科学省 平成20年度 大学教育改革プログラム合同フォーラム, パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市, 2009.1.9
- ・横山秀克: ループギャップESR共振器の1回巻きコイルによる粗調整および微調整, 日本磁気共鳴医学会, 旭川市民文化会館, 旭川市, 2008.9.11
- ・横山秀克: 可変容量ダイオードつき1回巻きコイルによるループギャップ共振器の周波数変調, 電子スピンスサイエンス学会, 九州大学, 福岡市, 2008.10.2

- ・ 横山秀克 (座長) : 一般講演A, 電子スピンスサイエンス学会, 九州大学, 福岡市, 2008.10.2
- ・ 辻 稔 (事務局代表) : 日本薬理学会主催薬理学サマーセミナー2008, サンバレーリゾート那須高原, 栃木県那須郡, 2008.9.8-10
- ・ 辻 稔 (座長) : 第82回日本薬理学会年会, パシフィコ横浜会議センター, 神奈川県横浜市, 2009.3.18
- ・ Kazuya Miyagawa, Minoru Narita, Yuri Tsurukawa, Keisuke Mizuo, Satoshi Imai, Michiko Narita, Hiroshi Takeda, Tsutomu Suzuki : Dramatic changes in functions of the central dopaminergic system in mice perinatally exposed to bisphenol-A, Neuro2008, 東京国際フォーラム, 東京, 2008.7.9-11
- ・ 高石雅樹 : ゲルマニウムの体内分布と生体影響, フォーラム2008 衛生薬学・環境トキシコロジー, 熊本市民会館, 熊本市, 2008.10.18

研究助成金 (文部科学省, 厚生労働省, 公的研究費, その他研究助成金)

- ・ 曾根智史 (研究代表者), 池田俊也 (研究分担者) : がん対策の医療経済的評価に関する研究, 厚生労働科学研究費補助金 がん臨床研究事業, 採択
- ・ 堀口裕正 (研究代表者), 池田俊也 (研究分担者) : 診療行為に関連した死亡の届出様式及び医療事故の情報処理システムの開発に関する研究, 厚生労働科学研究費補助金 地域医療基盤開発推進研究事業, 採択
- ・ 高橋裕子 (研究代表者), 池田俊也 (研究分担者) : 各種禁煙対策の経済的影響に関する研究, 厚生労働科学研究費補助金 循環器疾患等生活習慣病対策総合研究事業, 継続
- ・ 種田憲一郎 (研究代表者), 池田俊也 (研究分担者) : 医療安全推進に必須の組織文化 (安全文化) の測定および簡便な有害事象把握手法の開発, 厚生労働科学研究費補助金 厚生労働科学特別研究事業, 継続
- ・ 佐藤敏彦 (研究代表者), 池田俊也 (研究分担者) : 医療技術の社会的役割と経済性の評価に関する研究, 厚生労働科学研究費補助金 地域医療基盤開発推進研究事業, 採択
- ・ 松田晋哉 (研究代表者), 池田俊也 (研究分担者) : 包括払い方式が医療経済及び医療提供体制に及ぼす影響に関する研究, 厚生労働科学研究費補助金 政策科学総合研究事業, 継続
- ・ 辻村信正 (研究代表者), 池田俊也 (研究協力者) : DPCデータの有効利用に関する研究, 厚生労働科学研究費補助金 厚生労働科学特別研究事業, 採択
- ・ 長谷川友紀 (研究代表者), 池田俊也 (研究協力者) : 患者の視点を重視した診療ガイドラインの評価体系の確立及び普及促進に関する研究, 厚生労働科学研究費補助金 地域医療基盤開発推進研究事業, 採択
- ・ 角南明彦 : クロライドチャンネルに対するIPD-1151Tの作用検討, 受託研究 (大鵬薬品工業 (株)), 2008.10-2009.6
- ・ 横山和仁 (代表), 千葉百子 (分担) : 発展途上国における環境汚染の発生・生殖影響に関する国際共同研究, 科学研究費補助金, 基盤(B), 18406026, 継続
- ・ 千葉百子 : イタイイタイ病患者等の病理解剖記録の収集・保存ならびに活用に関する研究, 環境省委託業務 (委託先: 東レリサーチセンター → 富山県産業推進センター → 千葉百子), 継続
- ・ 原 明義 : 心血管リモデリングにおけるプロスタノイドの役割解明とその予防・治療への応用, 科学研究費補助金 (平成18~20年度), 基盤研究(C), 18590229, 継続
- ・ 小松和志, 加藤和久, 野間口謙太郎, 秋山茂樹, 後藤 了 : アルキメデスタイリング相を近似結晶にもつ準周期構造の分類, 文部科学省科学研究費補助金, 基盤研究(C), 20540119, 採択
- ・ 辻 稔 : ストレス適応の形成ならびに破綻機構における5-HT₇受容体の機能的役割の解明, 平成20年度科学研究費補助金, 若手研究(B), 19790069, 継続
- ・ 片川和明 : 新規リコポジウムアルカロイドの探索と生合成に関する化学的アプローチ, 科学研究費補助金 (若手研究 (スタートアップ)), 198902030001, 継続

学位取得・研究業績に対する受賞

- ・ 宮川和也：生体機能と創薬シンポジウム2008 優秀ポスター賞，胎生期ストレス刺激による中枢5-HT神経の発達異常と情動変化，2008.9.5

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 武田弘志：日本薬理学会（理事，研究推進委員，賞等選考委員，企画・教育委員，学術評議員），日本神経精神薬理学会（理事，財務委員長，総務委員，編集委員，倫理委員，学術賞選考委員，評議員），日本ストレス学会（会長，基本問題検討委員，学術賞選考委員，評議員），日本緩和医療薬学会（理事，財務委員長，法人化準備委員，評議員），日本病態生理学会（評議員），日本神経化学会（評議員），Current Pharmacology（編集委員）
- ・ 旭満里子：医療薬学会（評議員，認定・指導薬剤師，学会奨励賞・学術貢献賞選考委員会委員），医薬品情報学会（幹事），日本薬学会（薬学共用センターOSCE実施委員会委員）
- ・ 有澤宗久：日本薬学会，日本生薬学会（評議員），和漢医薬学会
- ・ 池田俊也：International Society for Pharmacoeconomics and Outcomes Research (ISPOR)（日本部会理事），日本医療・病院管理学会（評議員，編集委員），日本医療マネジメント学会（評議員，査読委員），日本クリニカルパス学会（評議員），日本ジェネリック医薬品学会（評議員，編集委員），医療の質・安全学会（評議員），日本公衆衛生学会（評議員，査読委員），日本糖尿病学会，日本耳鼻咽喉科学会
- ・ 犬飼正俊：日本薬学会
- ・ 小嶋 晃：日本薬学会，日本生化学会
- ・ 尾能満智子：日本薬学会，有機合成化学協会，日本女性科学者の会
- ・ 小瀧 一：日本薬学会，日本医療薬学会（評議員），日本薬物動態学会，日本臨床薬理学会
- ・ 佐藤拓夫：日本薬理学会（学術評議員，代議員）
- ・ 角南明彦：日本薬理学会（学術評議員），日本生理学会（評議員），日本薬学会，Biophysical Society (US)，Society of General Physiologists (US)，The Physiological Society (UK)
- ・ 千葉百子：日本微量元素学会（理事，栄養および毒性評価委員長），日本薬学会（JHS編集委員），日本衛生学会（評議員），日本産業衛生学会（関東地方会幹事），日本マグネシウム学会（評議員），日本公衆衛生学会，日本分析化学会，日本内分泌攪乱物質（環境ホルモン）学会，ヘルシーエイジング・先端治療学会（理事），ポルフィリン・ヘム研究会，プラズマ分光研究会，Society of Toxicology
- ・ 原 明義：日本薬理学会（学術評議員，代議員），日本臨床薬理学会，日本薬学会，日本循環薬理学会，創薬薬理フォーラム
- ・ 久岡正史：日本薬物動態学会，日本薬学会，日本臨床薬理学会
- ・ 吉川博治：日本生物工学会
- ・ 渡邊敏子：日本薬学会（関東支部幹事），日本化学会
- ・ 山田治美：日本薬学会，日本薬物動態学会，日本医療薬学会
- ・ 横山秀克：日本磁気共鳴医学会（代議員），日本酸化ストレス学会（評議員），電子スピンスサイエンス学会，医学物理学会
- ・ 辻 稔：日本薬理学会（学術評議員，代議員），日本ストレス学会（学術評議員），日本緩和医療薬学会（学術評議員，編集委員会委員，教育委員会委員），神経行動薬理若手研究者の集い（世話人），日本薬学会，日本神経精神薬理学会
- ・ 石丸直樹：日本薬学会
- ・ 井尻聡一郎：日本薬学会，日本分析化学会

- ・ 片川和明：日本薬学会，日本生薬学会
- ・ 廣澤伊織：日本医療薬学会，日本薬学会
- ・ 真野泰成：日本医療薬学会（認定薬剤師），日本病院薬剤師会（生涯履修認定，実務実習指導薬剤師），日本薬学会，日本医薬品情報学会，日本緩和医療薬学会
- ・ 宗像達夫：日本薬学会
- ・ 宮川和也：日本薬理学会，日本ストレス学会，日本神経精神薬理学会，日本緩和医療薬学会，日本神経科学学会，日本薬学会，日本トキシコロジー学会，日本鎮痛薬・オピオイド研究会
- ・ 毛利順一：日本医療薬学会，日本癌治療学会，日本緩和医療薬学会，日本化学療法学会
- ・ 高石雅樹：日本薬学会，日本トキシコロジー学会
- ・ 田島正教：日本薬学会，日本医療薬学会，日本緩和医療薬学会，日本薬物動態学会
- ・ 中前琢磨：日本薬学会，日本中毒学会
- ・ 大出浩子：日本薬学会

福岡リハビリテーション学部（理学療法学科）

著書

- ・ 田原弘幸（編集代表）：こどもの理学療法，神陵文庫，2008
- ・ 井上 保，田原弘幸 他24名：こどもの理学療法，脳性麻痺児の最新の理学療法評価，24-36，三輪書店，2008
- ・ 青木茂久，杉原 甫：キーワードでわかる，メタボリック・シンドローム，脂肪細胞の分化・増殖機構，127-129，中外医学社，2008
- ・ 井上明生（編著），大川孝浩（著），永井良治（著）：変形性股関節症は自分の骨で治そう，メディカ出版，2008.12.5

原著論文

- ・ Matsushita S, Sugihara H et al. : Giant microcystic adnexal carcinoma of the scalp, Journal of Dermatology, 35, 726-728, 2008
- ・ Matsuyama S, Sugihara H et al. : An autopsy case of granulocyte colony stimulating factor producing extrahepatic bile duct carcinoma, World Journal of Gastroenterology, 18, 2924-2927, 2008
- ・ Sonada E, Sugihara H et al. : A New Organotypic Culture of Adipose tissue Fragments Maintain Viable Mature Adipocytes for a Long Term, Together with Development of Immature Adipocytes and Mesenchymal Stem Cell-like Cells, Endocrinology, 149, 4794-4798, 2008
- ・ Kamochi N, Sugihara H et al. : Irradiated fibroblast-induced by stander effects on invasive growth of squamous cell carcinoma under cancer-stromal cell interaction, Cancer Science, 99, 2417-2427, 2008
- ・ 高山正伸，長嶺隆二，高橋精一郎 他：人工膝関節置換術後のポストーカム回旋ミスマッチに対する適合性改善策，日本膝関節学科，33(1)，191-195，2008
- ・ Kai S, Yoshimoto R, Nakahara M, Murakami S, Watari K, Takahashi S : Trunk muscle activity in two-leg standing to one-leg standing in healthy elderly adults, J. Phys. Ther. Sci., 20, 77-80, 2008
- ・ Kaneko H, Maruyama H, Sato H : Relationship between Expiratory Activity of the Lateral Abdominal Muscle and exercise tolerance in chronic obstructive pulmonary disease, J Phys Ther Sci, 20, 147-151, 2008

- ・青木雄介, 松本陽子, 中原雅美, 荒巻誓子, 岡崎倫江, 矢倉千昭: 通所リハビリテーション利用者における抑うつと運動機能および身体活動量との関連, 理学療法福岡, 21, 61-64, 2008
- ・荒巻誓子, 永井公子, 中原雅美, 青木雄介, 矢倉千昭: 介護老人保健施設入所者における前頭葉機能と認知機能, 社会活動性および日常生活活動との関連, 柳川リハビリテーション学院・福岡国際医療福祉学院紀要, 23-26, 2008
- ・Hama K, Takamura N, Honda S, Abe Y, Yagura C, Miyamura T, Obama M, Morisaki M, Imamura S, Aoyagi K: Evaluation of Quality of Life in Japanese Normal Pregnant Women, Acta Medica Nagasakiensia, 52, 95-99, 2008
- ・岡崎倫江, 那須千鶴, 吉村和代, 曾田武史, 津田拓郎, 高畑哲郎, 矢倉千昭: 若年女性の月経周期における大腿筋群の筋硬度の変動, 理学療法科学, 23, 509-513, 2008
- ・曾田武史, 矢倉千昭, 岡真一郎, 高畑哲郎, 田原弘幸: 健常若年成人における姿勢変化による血圧レベルの変動, 理学療法科学, 23, 515-519, 2008
- ・Yasumoto S: Application of Dyson-type Boson Mapping to Even 48-50Ti and 52Cr nuclei, 国際医療福祉大学福岡リハビリテーション学部紀要, 4, 5-10, 2008

総説

- ・青木茂久, 杉原 甫: 脂肪細胞が再生と癌に及ぼす影響 パラクライン効果, The Lipid, 19(2), 197-202, 2008
- ・杉原 甫: 脂肪細胞, 皮膚を支える環境, マルホ皮膚科セミナー誌, 191, 7-10, 2008
- ・甲斐 悟: 理学療法学研究序説, 国際医療福祉大学福岡リハビリテーション学部紀要, 4, 1-4, 2008
- ・吉住浩平, 永井良治, 金子秀雄, 吉野絵美: 関節病態運動学 骨盤複合体の病態運動学と理学療法, 理学療法, 25, 1447-1457, 2008

研究報告

- ・吉村和代, 津田拓郎, 曾田武史, 矢倉千昭: 腰背部痛の有無における脊柱起立筋の筋硬度の比較, 国際医療福祉大学福岡リハビリテーション学部紀要, 4, 47-50, 2008
- ・吉住浩平 他: 仙腸関節痛を有する変形性股関節症患者に対する理学療法介入, PNF FUN!, 3, 13-18, 2009

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・杉原 甫: 脂肪細胞 肥満, 再生, 癌, 琉球大学医学部 (内科) 特別講演会, 琉球大学講堂, 沖縄県西原町, 2008.6.6
- ・杉原 甫: 脂肪細胞から見た肥満, メタボリック・シンドローム In Tokyo, パレスホテル (東京), 東京都千代田区, 2008.9.20
- ・杉原 甫: 脂肪細胞 肥満, 再生, 癌, 第22回日本小児脂質研究会, ホテル・ラングウッド, 東京都日暮里, 2008.12.5
- ・杉原 甫: 脂肪細胞が再生と癌に及ぼす影響, 第29回日本肥満学会, 大分全日空ホテル, 大分市, 2009.1.17
- ・杉原 甫: 脂肪細胞とメタボリック・シンドローム, 第12回天草生活習慣研究会, 天草地域医療センター, 天草市, 2009.3.6
- ・杉原 甫: 脂肪細胞 メタボリック・シンドローム, 再生, 癌, 佐賀大学アカデミア21による, 市民講座, アバンセ (佐賀市市民会館), 佐賀市, 2009.3.27
- ・高橋精一郎: 障害概論, 第17回障害者スポーツ指導員養成地方研修会, 北九州市障害者スポーツセンター, 北九州市, 2009.2.15
- ・金子秀雄: はじめて学ぶ呼吸理学療法, チーム医療CE研究会, 福岡国際医療福祉学院, 福岡県福岡市, 2008.6.22
- ・金子秀雄: 呼吸へのアプローチで動作を変える, CCM講習会, 福岡国際医療福祉学院, 福岡県福岡市, 2008.7.6
- ・金子秀雄: 自信が持てる! 呼吸リハビリテーション~意外と知らない基礎編~, チーム医療CE研究会, 新古賀病院,

福岡県久留米市, 2008.8.23

- ・金子秀雄: COPD患者に対する理学療法, 福岡県理学療法士会, 国際医療福祉大学, 福岡県大川市, 2009.3.18
- ・永井良治: PNFの基本原則について, 日本PNF協会, 柳川リハビリテーション病院, 福岡県柳川市, 2008.7.13
- ・永井良治: キアリ手術後の理学療法について, 久留米大学整形外科教室, 柳川リハビリテーション病院, 福岡県柳川市, 2008.8.20
- ・永井良治: PNFマットと歩行について, 日本PNF協会, 柳川リハビリテーション病院, 福岡県柳川市, 2009.1.25
- ・吉住浩平: PNFコンセプトについて, 副島整形外科研究会, 副島整形外科病院, 佐賀県武雄市, 2008.5.23
- ・吉住浩平: 中殿筋の機能特性と運動療法への応用ー講義ー, 機能解剖研究会, 副島整形外科クリニック, 佐賀県武雄市, 2008.7.5
- ・吉住浩平: 中殿筋の機能特性と運動療法への応用ー実技ー, 機能解剖研究会, 副島整形外科クリニック, 佐賀県武雄市, 2008.8.2
- ・吉住浩平: 変形性股関節症患者の理学療法, 諸岡整形外科病院, 諸岡整形外科病院, 福岡県那珂川町, 2008.8.31
- ・吉住浩平: 変形性股関節症患者の歩行障害に対する理学療法 I, 副島整形外科研究会, 副島整形外科病院, 佐賀県武雄市, 2008.10.18
- ・吉住浩平: 骨盤複合体の病態運動学と理学療法, リハビリテーション筑豊の会, ユーアイ西野病院, 福岡県嘉麻市, 2008.11.28
- ・吉住浩平: 変形性股関節症患者の歩行障害に対する理学療法 II, 副島整形外科研究会, 副島整形外科病院, 佐賀県武雄市, 2008.12.12
- ・吉住浩平: PNF Conceptに基づいた運動療法～ADL向上のための介入～, リハビリテーション筑豊の会, 麻生飯塚病院, 福岡県飯塚市, 2009.1.11
- ・吉住浩平: Stability of Hip Joint～Muscle Stiffness～, 運動器疾患のリハビリテーション研究会, 麻生リハビリテーション専門学校, 福岡県福岡市, 2009.2.1
- ・吉住浩平: 変形性股関節症患者に対する理学療法戦略, 福岡県理学療法士会, コスモスコモン, 福岡県飯塚市, 2009.2.22
- ・吉住浩平: 効果器・受容器としての骨格筋～姿勢制御の視点から～, 柳川リハビリテーション学院同窓会, グリーンピア八女, 福岡県八女市, 2009.3.28

学会発表

- ・田原弘幸 (シンポジウム司会) : 第43回理学療法学会大会, 福岡サンパレスホール, 福岡県福岡市, 2008.5.16
- ・田原弘幸 (座長) : 第43回理学療法学会大会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.5.17
- ・Nakahara M, Yagura C, Morita M, Tahara H : The relationship between Fall Experience and Health-Related Quality of Life in Elderly Users of a Day Care Facility with Rehabilitation Services, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, Chiba, Japan, 2008.8.31
- ・Oka S, Yagura C, Goto Y, Sota T, Aoki Y, Tahara H : Making of Transient Dysfunction Model of the Brain by Transcranial Direct Current Stimulation in Healthy Subjects, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, Chiba, Japan, 2008.8.31
- ・戸田修二, 杉原 甫 他 : 皮膚の気相ー液相界面刺激とメラノーマ, 第97回日本病理学会, ホテル日航金沢, 金沢市, 2008.5.15
- ・内橋和芳, 杉原 甫 他 : Warthin-like stromaを有するoncocytic renal cell carcinoma, 第97回日本病理学会, ホテル日航金沢, 金沢市, 2009.5.16

- ・ 高橋精一郎（主催者，副大会長）：第43回日本理学療法学会大会，福岡国際会議場他，福岡市，2008.5.15-17
- ・ 高橋精一郎（座長）：教育講演 ファジィ理論の理学療法への応用，第43回日本理学療法学会大会，福岡サンパレス & ホール，福岡市，2008.5.17
- ・ 高橋精一郎（座長）：理学療法教育に求められる教育課程，第43回日本理学療法士協会全国学術研修大会，札幌コンベンションセンター，札幌市，2008.10.10
- ・ 松木直人，高橋精一郎，甲斐 悟，河元岩男，明日 徹，田中裕二，木村 孝，熊丸真理，山下慶三，花田穂積，崎田正博，松崎哲治，峰岡哲哉，牧井昭憲，斉藤貴文：虚弱高齢者に対する低負荷トレーニングによる唾液中分泌型 IgA の変動，第43回日本理学療法学会大会，福岡国際会議場，福岡県福岡市，2008.5.15
- ・ 奥田憲一，笠井恵美子，吉開 歩，池田美晴，吉田大記，草野 彩，高橋精一郎，甲斐 悟，高嶋幸男：重症心身障害児の背臥位時における下腿下垂法の考案と効果について，第43回日本理学療法学会大会，福岡国際会議場，福岡県福岡市，2008.5.16
- ・ 永崎孝之，山本広伸，福留英明，岡田裕隆，森 信之，甲斐 悟，高橋精一郎：吹矢は呼吸理学療法として臨床応用が可能か？，第43回日本理学療法学会大会，福岡国際会議場，福岡県福岡市，2008.5.16
- ・ 甲斐 悟（座長）：第43回日本理学療法学会大会，福岡国際会議場，福岡県福岡市，2008.5.17
- ・ 中富香織，甲斐 悟，高橋精一郎：香り刺激による心拍のゆらぎ，第43回日本理学療法学会大会，福岡国際会議場，福岡県福岡市，2008.5.17
- ・ Matsuzaki H, Takeda K, Murakami S, Morita M, Kai S, Takahashi S : General joint laxity and toes flexion strength of young women with varus deformity of the knee, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ，千葉県千葉市，2008.8.30
- ・ Kai S, Nakano S, Yasaka M, Mizutani R, Takahashi S : Novel PT model introducing "Patho-Motor Control", 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ，千葉県千葉市，2008.8.31
- ・ Yagura C, Sota T, Oka S, Shimoda T, Kai S, Kawasaki T, Kuboshita R, Takahashi S : Heart rate variability at and around ventilatory threshold during exercise in healthy subjects, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ，千葉県千葉市，2008.8.31
- ・ 吉住浩平，永井良治，金子秀雄，吉野絵美：歩行開始動作の力学的解析 術後変形性股関節症患者と健常人との比較，第43回日本理学療法学会大会，福岡サンパレスホテル&ホール，福岡国際会議場福岡国際センター，福岡県福岡市，2008.5.15-17
- ・ Kaneko H, Yamamura K, Mori S, Yoshizumi K : Evaluation of Respiratory Muscles Function during Breathing Exercises by Ultrasonography, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, Chiba Japan, 2008.8.29-9.1
- ・ 矢倉千昭（座長）：第43回日本理学療法学会大会，福岡国際会議場，福岡国際センター，福岡サンパレスホテル & ホール，福岡県福岡市，2008.5.15
- ・ 吉村和代，橋爪佳代，古賀秀作，津田拓郎，那須千鶴，高畑哲郎，岡真一郎，曾田武史，矢倉千昭：腰痛部位による腰背部筋群の筋硬度評価，第43回日本理学療法学会大会，福岡国際会議場，福岡国際センター，福岡サンパレスホテル&ホール，福岡県福岡市，2008.5.15
- ・ 矢倉千昭，木原勇夫，乃木章子，花岡秀明，岩本麻実子，山崎雅之，塩飽邦憲：中高年者における歩行速度と肥満および体組成との関連，第43回日本理学療法学会大会，福岡国際会議場，福岡国際センター，福岡サンパレスホテル & ホール，福岡県福岡市，2008.5.16
- ・ 大石 賢，矢倉千昭，高柳公司，平野真貴子，内田由美子，野口浩孝，大場潤一，有村圭司，横田悠介，田邊花倫，太田友樹，内田 薫，中川 浩，大城昌平：維持期脳卒中片麻痺患者における歩行実用度と下肢筋機能および椅子か

- らの立ち上がり動作との関連, 第43回日本理学療法学会大会, 福岡国際会議場, 福岡国際センター, 福岡サンパレスホテル&ホール, 福岡県福岡市, 2008.5.16
- Yagura C, Kihara I, Iwamoto M, Yamasaki M, Hanaoka H, Nogi A, Shiwaku K : Relations between walking speed and body composition in middle-age and older Japanese men and women, 7th World Congress on Aging and Physical Activity, Tsukuba University, Tsukuba, Ibaraki, Japan, 2008.7.27
 - Okazaki M, Yagura C, Ueda Y, Wada Y, Takahata T, Sota T : Gender Difference of Femoral Muscle Stiffness at Rest in Young Adults, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, Chiba, Japan, 2008.8.30
 - 城市綾子, 矢倉千昭, 大石 賢, 青木雄介, 中川 浩, 曾田武史 : 施設サービス利用者における移動動作能力と座位および立位バランス機能との関連, 第22回中国ブロック理学療法士学会, 米子コンベンションセンター, 鳥取県米子市, 2008.9.6
 - 矢倉千昭, 木原勇夫 : 肥満改善プログラムにおける体格特性と動脈コンプライアンスとの関連, 第63回日本体力医学学会大会, 別府ビーコンプラザ, 大分県別府市, 2008.9.18
 - 木原勇夫, 矢倉千昭 : 肥満改善プログラムにおける歩行能力と局所体組成との関連, 第63回日本体力医学学会大会, 別府ビーコンプラザ, 大分県別府市, 2008.9.18
 - 岡真一郎, 後藤純信, 矢倉千昭, 曾田武史, 青木雄介, 田原弘幸 : 健康成人における前庭小脳系への直流電流刺激による影響, 第38回臨床神経生理学学会学術大会, 神戸国際会議場, 兵庫県神戸市, 2008.11.14
 - 吉村和代, 高畑哲郎, 江頭拓磨, 矢倉千昭 : 下肢筋群に対する筋硬度測定 of 信頼性, 第30回九州理学療法士・作業療法士合同学会, 別府ビーコンプラザ, 大分県別府市, 2008.11.22
 - 津田拓郎, 曾田武史, 古賀秀作, 高畑哲郎, 岡真一郎, 矢倉千昭 : デジタル傾斜計による矢状面脊柱アライメント測定の検討, 第30回九州理学療法士・作業療法士合同学会, 別府ビーコンプラザ, 大分県別府市, 2008.11.23
 - 古賀秀作, 矢倉千昭, 岡真一郎, 荒巻誓子, 吉村和代, 木原勇夫 : 星状神経節に対する直線偏光赤外線照射が末梢血管幅および心拍変動に及ぼす影響, 第18回福岡県理学療法士学会, イイゾカコスモスコモン, 福岡県飯塚市, 2009.2.22
 - 安本誠一 : ダイソン型ボゾン写像法を用いた中性子過剰Ti, Cr isotopes の基底・低励起状態の研究, 第114回日本物理学会九州支部例会, 福岡工業大学, 福岡県, 2008.12.6
 - 吉住浩平, 永井良治, 松田憲亮 : 仙腸関節痛を有する変形性股関節症患者に対する理学療法介入, 第5回日本PNF協会学術集会, 柳川リハビリテーション病院, 福岡県柳川市, 2008.4.27
 - 原田沙代子, 吉住浩平, 梶山真紀, 永井良治 : 脳卒中片麻痺患者の下肢荷重率とバランス能力との関連性, 第43回日本理学療法学会大会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.5.13-17
 - 梶山真紀, 市村千裕, 永井良治 : 片麻痺患者の麻痺側足底接地面積と麻痺側足底圧力, 第43回日本理学療法学会大会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.5.13-17
 - 永井良治 (座長) : 第30回九州PTOT学会, B-Con Plaza, 大分県別府市, 2008.11.17
 - 吉野絵美, 梅津重治, 永井良治, 吉住浩平 : Chiari骨盤骨切り術後における関節裂隙の検討, 第35回日本股関節学会学術集会, 大阪国際会議場, 大阪府大阪市, 2008.12.15-16
 - 吉住浩平, 永井良治, 金子秀雄 : 術後変形性股関節症患者の歩行開始動作における足圧中心移動軌跡の特性, 第35回日本股関節学会学術集会, 大阪国際会議場, 大阪府大阪市, 2008.12.15-16
 - 梅津重治, 吉野絵美, 永井良治, 吉住浩平 : 変形性股関節症に伴う脚長差が体幹, 下肢に及ぼす影響, 第35回日本股関節学会学術集会, 大阪国際会議場, 大阪府大阪市, 2008.12.15-16
 - 川崎東太 : 肢位の違いが下肢末梢皮膚灌流圧に与える影響, 第7回日本フットケア学会, 神奈川県民ホール, 神奈川県横浜市, 2009.2.28

研究助成金（文部科学省，厚生労働省，公的研究費，その他研究助成金）

- ・ 杉原 甫：指定なし，奨学寄附金（SRL社より）

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 田原弘幸：日本理学療法士協会（専門理学療法士（理学療法基礎系））（専門理学療法士（教育・管理系））（学術誌「理学療法学」（編集委員）），日本疫学会，日本公衆衛生学会，日本QOL学会，日本小児保健協会
- ・ 杉原 甫：日本病理学会（病理専門医）（学術評議員），日本肥満学会（理事（財務担当）），日本内分泌学会（功労評議員），再生医療学会，内分泌病理学会（名誉会員）
- ・ 高橋精一郎：日本理学療法学会，日本呼吸ケア・リハビリテーション学会，日本公衆衛生学会，日本産業衛生学会
- ・ 藤城直二：日本生理学会（評議員）
- ・ 甲斐 悟：日本理学療法士協会（認定理学療法士（介護予防）），理学療法科学学会，日本解剖学会，日本障害者スポーツ協会（障害者スポーツ指導員初級），日本整形徒手療法協会，全国大学理学療法教育研究会
- ・ 金子秀雄：理学療法科学学会，日本義肢装具学会，日本靴医学会，日本呼吸ケア・リハビリテーション学会，3学会合同呼吸療法認定士認定委員会（3学会合同呼吸療法認定士），アメリカ心臓協会（Healthcare Provider）
- ・ 矢倉千昭：日本理学療法士協会，日本体力医学会，日本運動生理学会，日本心臓リハビリテーション学会，日本内分泌学会，日本農村医学会，日本徒手の理学療法研究会，理学療法科学学会，日本マイオセラピー協会
- ・ 安本誠一：日本物理学会，情報処理学会
- ・ 永井良治：日本PNF協会（幹事），日本理学療法士協会
- ・ 川崎東太：日本理学療法士協会，日本褥瘡学会，日本フットケア学会，日本物理療法学会
- ・ 吉住浩平：理学療法科学学会

福岡リハビリテーション学部（作業療法学科）

著書

- ・ 庄司紘史（分担執筆）：新臨床内科学第9版（貫和敏博・他編），神経系感染症の特徴と届出義務，1119-1126，医学書院，2009
- ・ Tobimatsu S, Goto Y 他4名：Progress in Epileptic Disorders Volume 5: Event-related Potentials in Patients with Epilepsy: from Current State to Future Prospects, Visual ERPs and cortical function, 37-48, Elsevier, 2008
- ・ 丹羽 敦（分担執筆）：国試の達人 作業療法編 第7版，評価の基本的理解老年期障害，55-82, 257-268, (有)アイベック，2008.7.31
- ・ 丹羽 敦（分担執筆）：作業療法学全書 第3版 第4巻 作業治療学1 身体障害，第2章 対象となる機能障害と問題解決法，15-40, 協同医書出版，2008.10.1
- ・ 日田勝子：教育と医学，ADHDのこどもたちと作業療法，42-49, 慶應義塾大学出版会，2008.12

原著論文

- ・ Ichiyama T, Shoji H, Takahashi Y et al. : Cerebrospinal fluid levels of cytokines in non-herpetic acute limbic encephalitis; comparison with herpes simplex encephalitis, Cytokine, 44, 149-153, 2008
- ・ 田宮 愛, 深浦順一, 田中 薫, 庄司紘史, 宇都宮英綱：単純ヘルペス脳炎の後遺症－記憶障害の検討，神経内科，

69, 478-482, 2008

- Tsurusawa R, Goto Y 他3名 : Different perceptual sensitivities for Chernoff's face between children and adults, *Neurosci Res*, 60(2), 176-183, 2008
- Yamasaki T, Goto Y 他2名 : Neural basis of photo/chromatic sensitivity in adolescence, *Epilepsia*, 49(9), 1611-1618, 2008
- 早坂友成, 中山広宣, 後藤純信 他1名 : 統合失調症における視覚情報処理機能の特徴—予期的判断課題時の探索眼球運動の解析—, *臨床神経生理学*, 36(4), 226-232, 2008
- Nakashima T, Goto Y 他5名 : Electrophysiological evidence for sequential discrimination of positive and negative facial expressions, *Clin Neurophysiol*, 199(8), 1803-1811, 2008
- Kawahara S, Hata Y, Kita T, Arita R, Miura M, Nakao S, Mochizuki Y, Enaida H, Kagimoto T, Goto Y 他2名 : Potent Inhibition of Cicatricial Contraction in Proliferative Vitreoretinal Diseases by Statins, *Diabetes*, 57(10), 2784-2793, 2008
- Kita T, Hata Y, Arita R, Kawahara S, Miura M, Nakao S, Mochizuki Y, Enaida H, Goto Y, Shimokawa H, Hafezi-Moghadam A, Ishibashi T : Role of TGF- β in proliferative vitreoretinal diseases and ROCK as a therapeutic target, *Proc Natl Acad Sci USA*, 105(45), 17504-17509, 2008
- Nakashima T, Kaneko K, Goto Y 他5名 : Early ERP components differentially extract facial features: Evidence for spatial frequency-and-contrast detectors, *Neurosci Res*, 62(4), 225-235, 2008
- Miyazaki M, Ikeda Y, Yonemitsu Y, Goto Y 他8名 : Synergistic neuroprotective effect via simian lentiviral vector-mediated simultaneous gene transfer of human pigment epithelium-derived factor and human fibroblast growth factor-2 in rodent models of retinitis pigmentosa, *J Gene Med*, 10(12), 1273-1281, 2008
- Y Ishikawa, H Okamura : Factors that impede the discharge of long-term schizophrenic inpatients, *Scandinavian Journal of Occupational Therapy*, 15, 230-235, 2008

総説

- 庄司紘史 : 非ヘルペス性急性辺縁系脳炎とは, *Clin Neurosci*, 26, 502-505, 2008
- 田中 薫, 庄司紘史 : 日本脳炎における脳幹障害, *神経内科*, 69, 35-39, 2008
- 庄司紘史 : 単純ヘルペス脳炎の診療ガイドライン, *PTM internetガイドラインダイジェスト*, 30, 1-4, 2008
- 後藤純信 他3名 : 多局所ERGと多局所VEPによる視機能評価, *臨床脳波*, 50(2), 79-86, (2008.2)
- 後藤純信 他1名 : 視覚誘発電位 (VEP) 基礎, *臨床神経生理学*, 36(4), 257-266, 2008.8

研究報告

- 庄司紘史 : 単純ヘルペス脳炎における型特異蛍光ELISA法による解析と急性辺縁系脳炎症例, 急性脳炎のグルタミン酸受容体抗体自己免疫病態の解明から新たな治療法確立に向けた研究, 平成19年度研究報告書, 77-80, 2008
- 後藤純信 他3名 : 直流電流刺激による一過性脳機能調節法を用いたヒトの視覚系と前庭・小脳系の機能連関の解明失調患者に対する新たなリハビリテーション手法の開発に向けた基礎研究, 2006年度医科学応用研究財団研究報告, 25, 67-71, 2008

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- 庄司紘史 : ヘルペス脳炎の過去・現在・将来, 日本神経感染症学会イブニングセミナー, 日大会館, 東京, 2008.10.10
- 後藤純信 : 半側空間無視について, 2008年度言語聴覚士学習会, 福岡リハビリテーション学部, 福岡県大川市, 2008.9.25
- 後藤純信 : 大川でリハビリテーションを学ぶこと, 2008年度大学祭オープンキャンパス講演会, 福岡リハビリテ

ション学部，福岡県大川市，2008.10.25

- ・ 後藤純信：視覚刺激のイノベーション（シンポジウム），第38回日本臨床神経生理学会学術大会，神戸国際会議場，兵庫県神戸市，2008.11.14
- ・ 後藤純信：視覚失認について，2008年度言語聴覚士学習会，福岡リハビリテーション学部，福岡県大川市，2008.11.27
- ・ 日田勝子：分科会 自閉症へのアプローチについて－各立場での現状と課題－感覚統合，（社）日本自閉症協会第20回全国大会，熊本市市民会館，熊本県熊本市，2008.7.19-20
- ・ 日田勝子：WISC-IIIの理論と実践，熊本市教育センター，熊本市防災センター，熊本県熊本市，2008.7.28
- ・ 日田勝子：感覚・運動面の指導，特別支援教育士認定協会，明治学院大学，東京都品川区，2008.8.3
- ・ 日田勝子：障害児保育教育充実研修会 感覚統合的視点からの子どもの理解と支援，熊本市障害保健福祉課，熊本市発達支援センター，熊本県熊本市，2008.8.5
- ・ 日田勝子：障害のある児童生徒の学習面の理解と支援について～姿勢・手指機能・視覚機能の発達と評価の観点から～，松橋東養護学校校内・圏域研修，松橋東養護学校，熊本県宇城市，2008.8.7
- ・ 日田勝子：発達障害領域の基礎知識「理論と実践モデル～子どもと家族の支援の為に～」，熊本県作業療法士協会，熊本リハビリテーション学院，熊本県熊本市，2008.9.7
- ・ 日田勝子：障害児支援実技研修 感覚統合，熊本県発達支援センター，熊本県自閉症・発達障害支援センター，熊本県大津町，2008.11.30
- ・ 日田勝子：感覚統合の理論と実践，熊本音楽療法研究会，フォレスト熊本，熊本市，2009.2.22

学会発表

- ・ 長池 淳，光藤崇子，中島祥好，緒方勝也，山崎貴男，後藤純信 他1名：視覚における時間知覚の同化現象，第13回認知神経科学会学術集会，東京大学工学部先端知ビル5F武田ホール，東京都，2008.7.12
- ・ 後藤純信（座長）：一般演題，第20回臨床神経生理研究会，フェニックス・シーガイア・リゾート サンホテルフェニックス国際会議場，宮崎市，2008.8.16
- ・ 後藤純信（オーガナイザー）：ハンズオンセミナー（大脳誘発電位），第20回臨床神経生理研究会，フェニックス・シーガイア・リゾート サンホテルフェニックス国際会議場，宮崎市，2008.8.17
- ・ Hagiwara K, Okamoto T, Goto Y 他2名：Applicability of signal space separation method in MEG studies, Satellite Symposium for NeuroMag, ロイトン札幌，札幌市，2008.8.25
- ・ Hagiwara K, Okamoto T, Somehara Y, Shigeto H, Goto Y 他2名：Applicability of signal space separation method in clinical and experimental MEG studies, 16th International Conference on Biomagnetism, ロイトン札幌，札幌市，2008.8.27
- ・ Oka S, Yagura C, Goto Y 他3名：Making of Transient Dysfunction Model of the Brain by Transcranial Direct Current Stimulation in Healthy Subjects, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ，千葉市，2008.8.30
- ・ 吉田 健，中山広宣，後藤純信 他1名：半側空間無視における視覚情報処理について－無視症状と探索眼球運動との関連性からの検証－，第38回日本臨床神経生理学会学術大会，神戸国際会議場，神戸市，2008.11.12
- ・ 光藤崇子，中島祥好，Gerard R, 後藤純信 他1名：聴覚における時間的同化現象の脳内メカニズム，第38回日本臨床神経生理学会学術大会，神戸国際会議場，神戸市，2008.11.12
- ・ 桐本 光，緒方勝也，大西秀明，大山峰生，後藤純信 他1名：運動前野への経頭蓋直流電流刺激が一次運動野及び体性感覚野の興奮性に及ぼす影響，第38回日本臨床神経生理学会学術大会，神戸国際会議場，神戸市，2008.11.13
- ・ 杉 剛直，土屋真一，後藤純信 他2名：正弦波状輝度変化と矩形波状輝度変化の異なったフリッカー刺激に対する視覚誘発電位の関連，第38回日本臨床神経生理学会学術大会，神戸国際会議場，神戸市，2008.11.13

- ・早坂友成, 中山広宣, 後藤純信, 吉田 健, 稲垣成昭, 森田喜一郎: 統合失調症患者における視覚情報処理機能の特徴—楕円と正円の静止画を用いて—, 第38回日本臨床神経生理学会学術大会, 神戸国際会議場, 神戸市, 2008.11.13
- ・長池 淳, 光藤崇子, 中島祥好, 緒方勝也, 山崎貴男, 後藤純信 他1名: 視覚刺激を用いた「時間知覚の同化現象」に関する研究, 第38回日本臨床神経生理学会学術大会, 神戸国際会議場, 神戸市, 2008.11.13
- ・岡真一郎, 後藤純信 他4名: 健常成人における前庭小脳系への直流電流刺激による影響, 第38回日本臨床神経生理学会学術大会, 神戸国際会議場, 神戸市, 2008.11.14
- ・濱田牧仁, 中山広宣, 丹羽 敦: 机の高さと上肢作業効率との関係, 第42回日本作業療法学会, 長崎ブリックホール他, 長崎市, 2008.6.23
- ・木村久美子, 鳥巢直子, 丹羽 敦: 洗体動作の自立に向けた自助具の活用〜片手用の簡易洗体タオルの製作〜, 第30回九州理学療法士・作業療法士合同学会, 別府コンベンションセンター, 大分県別府市, 2008.11.22
- ・日田勝子(座長): 発達, 第42回日本作業療法学会, 長崎県総合体育館, 長崎市, 2008.6.21
- ・藪脇健司, 石川(植川)陽子, 山田 孝, 繁田雅弘: 健常高齢者に対する包括的環境要因調査票の適応可能性, 第42回日本作業療法学会, 長崎ブリックホールなど, 長崎市, 2008.6.20
- ・勅使河原麻衣, 渥美恵美, 稲垣成昭, 大淵憲一: 臨床実習における作業療法学生の対人葛藤—対象者への葛藤解決方略—, 第42回日本作業療法学会, 長崎ブリックホール, 長崎県長崎市, 2008.6.21
- ・渥美恵美, 稲垣成昭, 勅使河原麻衣, 大淵憲一: 作業療法学生の社会的交流技能に対する臨床実習の効果, 第42回日本作業療法学会, 長崎ブリックホール, 長崎県長崎市, 2008.6.21

研究助成金

- ・庄司紘史: 急性脳炎のグルタミン酸受容体抗体自己免疫病態の解明・早期治療法確立に関する臨床研究, 厚生労働省研究費補助金こころの健康科学事業, H20-こころ, 一般-021, 継続
- ・後藤純信, 山崎貴男, 中山広宣 他1名: 視空間認知障害の早期スクリーニング法の確立とリハビリテーションへの応用, 文部科学省科学研究費補助金, 基盤C(一般)(代表), 19500457, 継続
- ・神尾陽子, 飛松省三, 後藤純信 他5名: 社会性の発達メカニズムの解明 自閉症スペクトラムと定型発達のコーホート研究, 社会技術研究事業, (分担), 継続
- ・桐本 光, 緒方勝也, 後藤純信, 飛松省三: 脳仮想病変による手指巧緻運動の可塑性 新しい神経機能回復プログラムの開発, 文部科学省科学研究費補助金, 基盤C(一般)(分担), 継続
- ・畑 快右, 石橋達朗, 後藤純信 他1名: 増殖性網膜硝子体疾患の病態解明ならびに新規治療薬開発, 文部科学省科学研究費補助金, 基盤C(一般)(分担), 継続
- ・石橋達朗, 吉田茂生, 後藤純信 他2名: 糖尿病網膜症に伴う増殖組織の発症進展因子に関するゲノム医科学, 疫学的研究, 文部科学省科学研究費補助金, 基盤B(一般)(連携), 継続
- ・石川陽子: 認知症高齢者の問題行動に対応する家族へのバリデーションを用いた指導方法の開発, 日本学術振興会科学研究費補助金, 若手スタートアップ, 20890210-0001, 採択

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・庄司紘史: 日本神経学会(専門医), 日本内科学会(認定医), 日本神経感染症学会(理事長)
- ・杉森 重: 日本産科婦人科学会(産婦人科専門医)(名誉会員), 日本臨床細胞学会(細胞診専門医)(名誉会員), 日本婦人科腫瘍学会(名誉会員), 日本癌治療学会(名誉会員), International Academy of Cytology (Cytopathologist)
- ・後藤純信: 日本脳神経外科学会(専門医)(評議員), 日本臨床神経生理学会(認定医(脳波分野)), 認定医(筋電)

図・神経伝導分野)

- ・ 丹羽 敦：日本作業療法学会（認定作業療法士）（査読委員），在宅ケア学会（査読委員），日本地域作業療法研究会，日本作業療法教育研究会
- ・ 日田勝子：日本LD学会（日本LD学会／特別支援教育認定協会認定，特別支援教育士スーパーバイザー（S.E.N.S-S.V）），日本感覚統合学会（学会認定講師・感覚統合認定セラピスト）（副会長，常任理事），日本発達障害学会，全国地域作業療法研究会，日本作業療法教育研究会
- ・ 石川陽子：日本作業行動研究会，International Psychogeriatric Association，広島保健学学会
- ・ 稲垣成昭：日本作業療法学会

福岡リハビリテーション学部（言語聴覚学科）

著書

- ・ 為数哲司（分担執筆）：ライフサイクルからよむ障害者の心理と支援，老年期の行動障害，304-309，福村出版，2009

原著論文

- ・ 田宮 愛，深浦順一，田中 薫，庄司紘史，宇都宮英綱：単純ヘルペス脳炎の後遺症－記憶障害の検討－，神経内科，69(5)，478-482，2008
- ・ 山野貴史，樋口仁美，村上 健，深浦順一，梅崎俊郎，中川尚志，坪井義夫，梅本文二：当科におけるパーキンソン病の嚥下機能についての検討，耳鼻と臨床，54（補2），140-145，2008

総説

- ・ 深浦順一：リハビリテーション関連職種の卒前・卒後教育－課題と展望－言語聴覚士，総合リハビリテーション，36(4)，349-354，2008
- ・ 為数哲司：アルツハイマー病における言語機能の崩壊過程について，西南学院大学大学院神学・人間科学論集，1，83-102，2009

研究報告

- ・ 福井恵子，深浦順一，中原啓介，小池文彦，田中 薫，村上武士，庄司紘史：重度パーキンソン病患者のリハビリテーションへの一考察，国際医療福祉大学福岡リハビリテーション学部紀要，4，51-56，2008

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・ 深浦順一：シンポジウム構想 訪問リハビリテーションの役割と責務，地域総合リハケアフォーラム，帝京平成大学，東京都，2008.5.10
- ・ 深浦順一：シンポジウム高齢者リハビリテーション医療の今後～言語聴覚療法の立場から～，日本理学療法学会大会，福岡国際会議場，福岡市，2008.5.16
- ・ 深浦順一：日本言語聴覚士協会の今後の展望と県土会活動に期待すること，岐阜県言語聴覚士会総会，じゅうろくプラザ，岐阜市，2008.7.6
- ・ 深浦順一：シンポジウム言語聴覚士法制定10年を経て～日本言語聴覚士協会の立場から～，言語聴覚士九州地区合同

学術集会, フェニックスシーガイア, 宮崎市, 2008.10.19

- ・ 深浦順一: シンポジウム訪問リハビリ期待論, 訪問リハビリテーション管理者研修会, タイム24ビル, 東京都, 2008.11.20
- ・ 深浦順一: 言語発達障害に対する言語聴覚療法の効果, 柳川療育センター10周年記念講演会, 柳川リハビリテーション学院, 柳川市, 2008.11.29
- ・ 深浦順一: 事例 コミュニケーションと食べることに係るリハビリテーションサービス, 介護支援専門員のリハビリテーションの知識習得に向けた研修会, KFCビル, 東京都, 2009.3.20
- ・ 安立多恵子: ことばの発達に沿った指導の留意点ー特別支援教育の対象疾患を中心にー, 筑後地区難聴・言語障害教育連絡協議会, 大川市立大川小学校, 福岡県大川市, 2008.5.12
- ・ 安立多恵子: 広汎性発達障害の臨床的特徴ー比喩文・皮肉文による状況認知についてー, ST学科主催勉強会, 国際医療福祉大学, 福岡県大川市, 2009.2.25
- ・ 為数哲司: 養成の異なりによる就学上の問題, 全国私立リハビリテーション学校協会, 松山全日空ホテル, 愛媛県松山市, 2008.8.21

学会発表

- ・ 森本邦子, 深浦順一, 井之口昭: 当科で行っている難聴児とその家族に対するグループ活動の取り組み, 第9回日本言語聴覚学会, 栃木県総合文化センター, 宇都宮市, 2008.6.21
- ・ 田宮 愛, 深浦順一: 単純ヘルペス脳炎後に記憶障害を呈した2症例, 第9回日本言語聴覚学会, 栃木県総合文化センター, 宇都宮市, 2008.6.21
- ・ 深浦順一 (司会): 学会長講演 言語聴覚療法の最前線, 第9回日本言語聴覚学会, 栃木県総合文化センター, 宇都宮市, 2008.6.21
- ・ 村上 健, 深浦順一, 山野貴史, 梅崎俊郎, 中川尚志: 発声障害が生じた長期間気切孔をおいた小児の一症例, 第53回日本音声言語医学会, 三原市芸術文化センター, 三原市, 2008.10.23
- ・ 深浦順一 (座長): 音声障害, 第53回日本音声言語医学会, 三原市芸術文化センター, 三原市, 2008.10.23
- ・ 山野貴史, 樋口仁美, 村上 健, 深浦順一, 梅崎俊郎, 中川尚志: 強アルカリ製剤服用後に高度嚥下障害をきたした1例, 第32回日本嚥下医学会, 大阪市立総合医療センターさくらホール, 大阪市, 2009.2.7
- ・ 為数哲司: 身体部位の動作的反応を使用したストループ課題, 第9回日本言語聴覚学会, 栃木県総合文化センター, 栃木県宇都宮市, 2008.6
- ・ 為数哲司 (座長): 脳外傷 (事例) セッション, 第9回日本言語聴覚学会, 栃木県総合文化センター, 栃木県宇都宮市, 2008.6
- ・ 徳田和恵 (座長): 巡回訪問による放課後児童クラブ指導員への支援, 日本特殊教育学会第46回大会, 米子コンベンションセンター, 鳥取県, 2008.9.20
- ・ 徳田和恵: 知的発達の境界領域にある児らの認知と言語の発達, 日本LD学会第17回大会, 広島大学東広島キャンパス, 広島県, 2008.11.23
- ・ 田宮 愛, 庄司紘史: 単純ヘルペス脳炎の後遺症の検討, 辺縁系脳炎・脳症の名称への一考察, 厚生労働科学, 経団連会館, 東京都千代田区, 2008.12.5
- ・ 福井恵子, 飯干紀代子, 笠井新一郎, 深浦順一: 失語症患者同士で実施したPACEによるコミュニケーション能力の変化, 第16回言語障害臨床学術研究会, 県立広島大学三原キャンパス, 広島県三原市, 2008.8.30-31

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 深浦順一：日本音声言語医学会（評議員），日本高次脳機能障害学会（評議員），日本嚥下医学会（評議員），日本喉頭科学会，日本神経心理学会，日本摂食・嚥下リハビリテーション学会，日本耳鼻咽喉科学会，日本聴覚医学会
- ・ 南出好史：日本音声言語医学会，日本聴覚言語障害学会
- ・ 安立多恵子：日本音声言語医学会，日本小児神経学会
- ・ 為数哲司：日本音声言語医学会，日本摂食・嚥下リハビリテーション学会，日本高次脳機能障害学会
- ・ 徳田和恵：日本臨床発達心理士会（臨床発達心理士）
- ・ 田宮 愛：日本言語聴覚士会（摂食・嚥下領域認定言語聴覚士），日本高次脳機能障害学会，日本神経心理学会
- ・ 福井恵子：日本高次脳機能障害学会

小田原保健医療学部（看護学科）

著書

- ・ 島内 節（編集），薬袋淳子：在宅エンド・オブ・ライフケア（終末期ケア），Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅵ，Ⅶ章，6-45，104-139，イニシア，2009
- ・ 荒木田美香子（編集）：初心者のためのフィジカルアセスメント，4章部位別フィジカルアセスメント，85-158，東山書房，2008
- ・ 荒木田美香子：保健師業務要覧，第10章学校保健，493-516，日本看護協会出版会，2008
- ・ 荒木田美香子：精神看護学Ⅰ，Ⅲ生活の場と精神保健，65-86，ヌーベルヒロカワ，2009
- ・ 荒木田美香子（編集）：地域看護学，学校，産業，217-257，医歯薬出版，2009
- ・ 井村真澄（分担執筆）：新生児理学療法，第3章 IVタッチケア，91-111，メディカルプレス，2008.5.14
- ・ 井村真澄（分担執筆）：母乳育児支援スタンダード第1版 第3刷（改定），第1章5 IBCLCの行う母乳育児支援：業務基準・倫理規範，36-45，第2章6 母乳育児カウンセリングの理論と基本，46-54，第8章40 乳腺炎の予防と治療，309-321，医学書院，2008.5.15
- ・ 島内 節，薬袋淳子（編著），野村美香，中谷久恵，和田洋子，土地邦彦，辻彼南雄，田中和奈，長崎光枝，片倉直子，小野恵子，内田陽子，中野美代子（分担執筆）：在宅エンド・オブ・ライフ・ケア（終末期ケア），症状マネジメント，46-79，株式会社イニシア，2008
- ・ 香春知永，斎藤やよい（編著），林 智子，松谷美和子，南川雅子，佐藤淑子，大久保暢子，菊地和子，木村恵美子，水戸優子，真砂涼子，塚越みどり，角濱晴美，縄 秀志，石田陽子，安ヶ平伸枝，吉田みつ子，只浦寛子，徳永恵子，野村美香，射場典子：基礎看護技術，生命の危機状態，438-456，南江堂，2009
- ・ 操 華子，太田喜久子，筒井真優美（監訳）：フォーセット看護理論の分析と評価，ワトソンのヒューマンケアリング理論，293-370，医学書院，2008
- ・ 操 華子：看護研究お助け隊 テキスト5 研究結果のまとめと実践への活用，テクノコミュニケーションズ，2008
- ・ 操 華子，聖路加看護大学外来がん化学療法 看護ワーキンググループ編：外来がん化学療法 看護ガイドライン 抗がん剤の血管外漏出の予防・早期発見・対処 2009年版，推奨と解説 1.安全な実施環境を整える，2.静脈確保のためのアセスメント，41-45，金原出版株式会社，2009
- ・ 佐藤栄子（編集），荻野 雅（分担執筆）：中範囲理論入門，共感，306-319，日総研，2008
- ・ 道又元裕（監修），荻野 雅（分担執筆）：ケアの根拠 看護の疑問に答える151のエビデンス，体から脳を鍛える

ことはできるか, 158, 日本看護協会出版会, 2008

- ・ 森真喜子 (分担執筆) : 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 精神看護の展開 精神看護学[2], 看護の理論家たち ①~⑥, 7, 15, 22, 34, 42, 53, 緊急事態に対処する, 122-146, 医学書院, 2009
- ・ 福井次矢, 伊部俊子, 横山美樹 (分担訳) : ベイツ 診察法, 第2章 面接と病歴, 21-88, メディカル・サイエンス・インターナショナル, 2008
- ・ 星 且二, 綾部明江, 有馬志津子, 板垣昭代, 臼井香苗, 櫻井尚子, 白井文恵, 徳留修身, 長谷川卓志, 米澤純子 : 2009年出題基準別保健師国家試験問題, メディカ出版, 2008
- ・ 星 且二, 綾部明江, 有馬志津子, 板垣昭代, 臼井香苗, 櫻井尚子, 白井文恵, 徳留修身, 長谷川卓志, 星野明子, 米澤純子 : 2009年出題基準別保健師国家試験予想問題集, メディカ出版, 2008
- ・ 清水清美 : 周産期ナーシング, 周産期における看護実践, 331-337, 341-350, ヌーベルヒロカワ, 2009.1
- ・ 島内 節, 葉袋淳子 : 在宅エンドオブライフケア (終末期ケア), III章エンドオブライフケアの実践例, 30, 株式会社イニシア, 2008
- ・ 長崎光枝 (分担執筆) : 在宅エンド・オブ・ライフ (終末期ケア), IV章症状マネジメント 3.頻度の多いその他の症状, 68-83, (株)イニシア, 2008
- ・ 清野 裕 (監修), 佐藤 潤 (分担執筆) 他 : NST臨床栄養療法スタッフマニュアル, 慢性肝炎, 肝硬変, 肝癌, 159, 165, 171, 医学書院, 2009

原著論文

- ・ 島内 節, 鈴木琴江 : 宅高齢者の終末期ケアにおける経過時期別にみた緊急ニーズ, 日本看護科学会誌, 29(4), 24-33, 2008
- ・ 島内 節, 小野恵子 : 遺族による在宅ターミナルのサービス評価, 日本在宅ケア学会誌, 12(2), 36-43, 2009
- ・ 片倉直子, 島内 節 : 精神障害者社会復帰施設における看護師の健康相談の内容と利用者からの評価, 日本在宅ケア学会誌, 12(2), 60-66, 2009
- ・ 林真由美, 荒木田美香子 : 知的障がい児者の性に関する実態調査 保護者の性教育に対する意識および支援希望について, 日本公衆衛生雑誌, 55(12), 830-836, 2008
- ・ 深水京子, 荒木田美香子 : 保育所における保護者への保健情報提供に関する要因の検討, 小児保健研究, 67(5), 738-745, 2008
- ・ 林真由美, 荒木田美香子 : 知的障害をもつ成人男性の性ニーズと性知識に関する調査, 発達障害研究, 30(2), 121-127, 2008
- ・ Young-Mi Lee, Moon-Hee Jung, Mikako Arakida : The Influence of Demographic Factors and Drinking on the Campus Life Adaptation of University Students, j. Korean.Soc.Living.Envilon.Sys., 15(2), 250-256, 2008
- ・ Young-Mi Lee, Moon-Hee Jung, Mikako Arakida, Rika Watanabe, Sumie Suzuki : The Influence factors on Presenteeism of nursing in Korea and Japan, J Korean Soc Occup Environ Hyg, 18(4), 253-261, 2008
- ・ Toshiko Otsuka, Mikako Arakida : Influence of environmental factors on the smoking and smoking intention in high-school students of six prefectures in Japan, J health and Human Ecology, 74(3), 114-129, 2008
- ・ 岡本千明, 荒木田美香子 : 小規模事業所における健康管理推進要因に関する検討, 日本地域看護学会誌, 11(2), 46-51, 2009
- ・ 西山智春, 村田恵子, 小和瀬貴律, 荒川浩一 : 思春期肥満の日常生活習慣行動・自己健康管理行動とライフスキルとの関連—中学生における肥満群と非肥満群との比較から—, 小児保健研究, 68(2), 256-267, 2009
- ・ Kato K, Sullivan PF, Evengard B, Pedersen NL : A population-based twin study of functional somatic syndromes,

Psychological Medicine, Jun 26, 1-9, 2008

- Charles ST, Gatz M, Kato K, Pedersen NL : Physical health twenty-five year later: the predictive ability of neuroticism, Health Psychology, 27(3), 369-378, 2008
- Kohta Suzuki, Taichiro Tanaka, Naoki Kondo, Junko Minai, Miri Sato, Zentaro Yamagata : Is maternal smoking during early pregnancy a risk factor for all low birth weight infants?, Journal of Epidemiology, 18(3), 89-96, 2008.5

総説

- 島内 節 : 日本地域看護学会「看護連」対策委員会の取り組みと成果および今後の課題, 日本地域看護学会誌, 11(1), 15-16, 2008
- Setsu Shimanouchi : Policy Proposing Committee for Social Insurance Union Society Related Nursing, Journal of Japan Academy of Community Health Nursing, 11(2), 104-105, 2009
- 荒木田美香子 : 【特定健診と特定保健指導 展望と実際】特定保健指導の質の評価とは? 特定保健指導の質の評価について教えてください, 肥満と糖尿, 7(5), 732-733, 2008
- 井村真澄 : Baby-led latching 赤ちゃんがリードするラッチ・オン, 助産雑誌, 62(6), 501-508, 2008
- 井村真澄 : 親子の触れあい 早期からのタッチング, カンガルーケア, タッチケア, ネオネイタル・ケア, 21(10), 29-34, 2008
- 井村真澄 : 規則授乳と赤ちゃんがリードする授乳, 周産期医学, 38(10), 1251-1256, 2008
- 井村真澄 : タッチケア カウンセリンROOM, タッチケアTouch care up date, 9.1, 2-3, 2008
- 井村真澄 : ポジショニングとラッチオン, 母乳育児支援を学ぶ東海教室 学習会冊子, 7, 4-19, 2008
- 操 華子 : 医療関連感染サーベイランスのデータ収集の実際とデータ解析, イザイ, 7, 65-67, 2008
- 高崎晴子, 操 華子 : 医療関連感染サーベイランスの結果の活用, イザイ, 8, 40-42, 2008
- 操 華子 : 看護実践に必ずつながる多剤耐性菌の正しい知識, 月刊ナーシング, 28(14), 96-103, 2008
- 内海桃絵, 操 華子 : アメリカの病院見学から考える療養環境 小児病棟を中心に, 月刊ナーシング, 28(10), 68-72, 2008
- 操 華子 : 臨床現場でエビデンスを発掘してみよう 臨床研究を実施する際のルールとマナー, 日本褥瘡学会誌, 10(2), 81-87, 2008
- 操 華子 : サーベイランスの歴史, INFECTION CONTROL, 175 (春季増刊), 43, 2008
- 操 華子 : SENICプロジェクト, INFECTION CONTROL, 175 (春季増刊), 48, 2008
- 操 華子 : 医療関連感染とコスト, INFECTION CONTROL, 175 (春季増刊), 55, 2008
- 中川ひろみ, 操 華子 : アメリカにおける褥瘡管理, 月刊ナーシング, 29(1), 52-61, 2009
- 村田恵子, 内 正子 : 学童期ぜん息児のライフスキルを育む健康教育, 小児看護学, 31(10), 1409-1417, 2008
- 村田恵子 : 家族の日の模索, 家族看護, 7(1), 144, 2009
- 計屋由紀子, 加藤憲司, 倉恒弘彦 : 慢性疲労症候群, 精神医学, 40(6), 549-556, 2008
- 金井Pak雅子, 林さとみ (共著) : オンライン教育がもたらすものと日本の大学院教育における可能性, 看護研究, 41(4), 307-318, 2008
- 林さとみ : アリゾナ大学College of Nursingと博士課程オンライン教育の概要, 看護研究, 41(4), 263-269, 2008
- 林さとみ : アリゾナ大学大学院博士課程におけるオンライン教育の学修プロセス①, 看護研究, 41(4), 279-291, 2008

研究報告

- ・ 島内 節：在宅高齢者ホスピスケアのクリニカルパスとケアマネジメント方法の有用性評価と実用化平成17年度～平成19年度科学研究費補助金（基盤研究(B)）研究成果報告書，1-347，2008
- ・ 島内 節，鈴木琴江：在宅高齢者の終末期ケアにおける経過時期別にみた緊急ニーズ，在宅地域ケア研究センター研究費による研究報告書－平成20年度版－，4-13，2009
- ・ 野村美香，島内 節，葉袋淳子，大橋 渉，田中和奈，長崎光枝，和田洋子：がんと非がん事例の在宅終末期経過時期別ニーズとアウトカム到達度－第1報 ペインマネジメント－，在宅地域ケア研究センター研究費による研究報告書－平成20年度版－，14-17，2009
- ・ 島内 節，野村美香，葉袋淳子，大橋 渉，田中和奈，長崎光枝，和田洋子：がんと非がん事例の在宅終末期経過時期別ニーズとアウトカム到達度－第2報 疼痛以外の症状マネジメント－，在宅地域ケア研究センター研究費による研究報告書－平成20年度版－，18-21，2009
- ・ 島内 節，葉袋淳子，小野恵子：在宅軽度要介護高齢者の自立度アウトカム改善要因と必要なケア，在宅地域ケア研究センター研究費による研究報告書－平成20年度版－，30-35，2009
- ・ Shimanouchi S，Minai J，Tanaka H：Perspectives on needs assessment, care implementation and outcomes evaluation in end-of-life care at home，在宅地域ケア研究センター研究費による研究報告書－平成20年度版－，22，2009
- ・ Shimanouchi S，Minai J，Okumura A：Comparison of basic needs by terminal stage between cancer and non-cancer patients - Incidence, implementation and outcomes -，在宅地域ケア研究センター研究費による研究報告書－平成20年度版－，23，2009
- ・ Shimanouchi S，Minai J，Kitinoja H，Kontturi J，Sahlqvist J，Tanaka H：Outcome Improvement Factors of Independence for the Elderly Requiring Basic Care Assistance，在宅地域ケア研究センター研究費による研究報告書－平成20年度版－，36-56，2009
- ・ 荒木田美香子，公衆衛生看護のあり方検討委員会：公衆衛生看護のあり方に関する報告書，日本公衆衛生学会，2008
- ・ 井村真澄 他：RCTによる産後早期の乳頭痛に対するラップを用いたケアの効果の検証，日本助産学会誌，22(3)，380，2008
- ・ 村田恵子，内 正子，西山智晴：ライフスキル育成による慢性病児・家族の健康増進プログラムの開発と活用法の確立，平成17-19年科学研究費補助金 成果報告書，2008
- ・ 荻野 雅，山路博文，田代 誠：長期在院精神障害者の退院援助評価スケールの開発と有効性の検証，在宅地域ケア研究センター研究費による研究報告書 平成19年度版，22-34，2008
- ・ 森真喜子：精神科慢性期閉鎖病棟における「引越し」が患者・スタッフに与える影響，精神科看護，36(1)，40-45，2009
- ・ 清水清美（研究代表者）：非配偶者間の生殖補助技術を用いて親になるカップルへの家族形成支援に関する研究，1-56，100-180，（2008.3）
- ・ 葉袋淳子，吉岡名保恵，山縣然太郎：2006年度における健やか親子21公式ホームページの展開，厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）「健やか親子21の推進のための情報システム構築および各種情報の利活用に関する研究」平成19年度分担研究報告，1，19-24，2008
- ・ Yamagishi M，Kobayashi T，Nakamura Y：Effect of web-based career identity training for stress management among Japanese nurses: A randomized control trial，Journal of Occupational Health，50，191-193，2008
- ・ 堤 雅恵，小林敏生，山岸まなほ，原田秀子，涌井忠昭：要介護高齢者の睡眠・覚醒パターンに関連する要因－Resident Assessment Protocols (RAPs)を用いた検討－，山口県立大学学術情報看護栄養学部紀要，1，1-7，2008
- ・ 今村（鷺尾）美代子，堀内成子：染色体異常を持つ子どもを死産で亡くした父親の体験－喪失後1年を経た語りかた

見えた苦悩ー, 日本遺伝看護学会, 6(2), 26, 2008.8

- ・堀内成子, 石井慶子, 蛭田明子, 太田尚子, 今村(鷺尾)美代子, 堀内祥子: 人工死産という意思決定がもたらす思い: 地域のお話会の語りから, 日本遺伝看護学会, 6(2), 33, 2008.8

講演(学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・島内 節: 望ましい在宅サービスとなるための看護料金とケア体制ーエビデンスに基づく看護料獲得の方策を探るー, 第11回日本地域看護学会学術集会 教育講演, 琉球大学, 沖縄県西原町, 2008.7.6
- ・島内 節: 在宅ケアの質を保証するプログラムの特徴, エンド・オブ・ライフケア基本レベル研修会(参加者110名), コンベンションホールAP浜松町F会場, 東京, 2008.11.29
- ・Mikako Arakida: Relationship among presenteeism, absenteeism and turnover intention of nurses in Japan, the World Congress on Safety and Health at Work, COEX Convention Center, Seoul, 2008.06.30
- ・津島ひろ江, 荒木田美香子: 第16回日本養護教諭教育学会学術集会のワークショップ「専門機関との連携」, 養護教諭学会, 岡山大学, 岡山市, 2008.10.18-19
- ・荒木田美香子(座長), 湯澤まさみ, 松本順子, 鈴木志津江: 効果的な特定保健指導の展開とその評価と検討, 日本総合健診医学会, グランシップ静岡, 静岡市, 2009.1.23
- ・井村真澄: ポジショニングとラッチオン, 母乳育児支援を学ぶ東海教室, コンコルド浜松, 浜松市, 2008.5.11
- ・井村真澄: 乳房の触診とアセスメント, 聖路加国際病院産科新生児科, 聖路加国際病院大会議室, 東京都中央区, 2008.6.7
- ・井村真澄: IBCLC国際試験について, 日本ラクテーション・コンサルタント協会, 松本文化会館, 松本市, 2008.6.28
- ・井村真澄: エビデンスに基づいた産後の母子ケア, 日本助産師会, 日本助産師会館, 東京都, 2008.7.13
- ・井村真澄: 健常児へのタッチケア, 日本タッチケア研究会, セミナーホールJ&J本社ビル, 東京都文京区, 2008.9.6
- ・井村真澄: 妊娠・出産・育児期の母親へのタッチとマッサージ, 日本タッチケア研究会, セミナーホールJ&J本社ビル, 東京都文京区, 2008.9.7
- ・井村真澄: IBCLC国際試験について, 第4回医師のための母乳育児支援セミナーin埼玉, さいたま共済会館, さいたま市, 2008.11.23
- ・井村真澄: 乃木坂スクール 母乳育児専門家育成コース 赤ちゃんがリードするラッチ・オン&その先の最新トレンド, 国際医療福祉大学大学院, 大学院東京キャンパス, 東京都港区, 2009.2.25
- ・井村真澄: Code of Ethics and its practice for IBCLC, The 6th Annual Breastfeeding Conference for IBCLCs, 横浜市教育会館, 横浜市, 2009.3.7
- ・野村美香: 総合的なケアとしての症状マネジメント, エンド・オブ・ライフケア研究会, コンベンションホールAP浜松町, 東京都, 2008.11.29
- ・操 華子: サーベイランスデータの活用法, 日本感染管理ネットワーク・東北支部, 仙台国際センター, 仙台市, 2008.8.31
- ・操 華子: 特別講演 看護研究で活用できる臨床研究デザイン, 第22回日本看護研究学会中国・四国地方会学術集会, 山口大学医学部, 宇部市, 2009.3.8
- ・操 華子, 中山健夫, 掛田崇寛: シンポジウム 臨床看護研究における研究デザイン, 第22回日本看護研究学会中国・四国地方会学術集会, 山口大学医学部, 宇部市, 2009.3.8
- ・荻野 雅: 概念分析, 愛知県立大学大学院特別講義, 愛知県立大学看護学部, 愛知県, 2008.7.18
- ・荻野 雅: 看護研究会講評, 秦野病院看護研究発表会, 秦野病院, 神奈川県, 2008.9.25
- ・荻野 雅: 看護研究講評, 日本精神科看護技術協会千葉県支部 第33回看護研究発表会, 千葉市ハーモニープラザ,

千葉県, 2008.10.4

- ・ 荻野 雅 : 研究会講評, 復康会研究発表会, 沼津市民会館, 静岡県, 2009.2.11
- ・ 荻野 雅 : メンタルヘルスケア, 千葉県看護協会, 千葉県看護協会会館, 千葉市, 2009.3.4
- ・ 森真喜子 : 職業を語る会, 学校法人日出学園, 学校法人日出学園中学・高等学校, 千葉県, 2008.6.28
- ・ 森真喜子 : トピックスレクチャー リラクゼーション, 精神看護ケア検討会, 東京女子医科大学看護学部, 東京都, 2009.3.14
- ・ 加藤憲司 : 双生児の疫学, 大阪大学大学院医科学修士課程「健康医療問題解決能力の涵養」教育プログラム, 大阪大学中之島センター, 大阪府大阪市, 2008.8.23
- ・ 加藤憲司 : 双生児研究の予防医学における国際的動向, 大阪大学ツインリサーチセンター 第2回ツインセミナー, 大阪大学吹田キャンパス, 大阪府吹田市, 2008.12.29
- ・ 加藤憲司 : 双生児データの行動遺伝学的解析, 大阪大学ツインリサーチセンター 第5回ツインセミナー, 大阪大学吹田キャンパス, 大阪府吹田市, 2009.3.19
- ・ 加藤憲司 : Behavior genetics for preventive medicine, 第79回日本衛生学会連携研究会 企画講演会, 北里大学白金キャンパス, 東京都港区, 2009.3.30
- ・ 清水清美 : 生殖医療の現状と看護, 千葉県立衛生短期大学 看護学科 特別講義, 千葉県立衛生短期大学, 千葉県, 2008.6.26
- ・ 清水清美 : 知っておこう自分の体と心のこと, TKメセナ保育園 特別講義, 足立区コミュニティー・アーツ, 東京都, 2008.7.26
- ・ 葉袋淳子 : 在宅福祉サービスチーム研修会, 小田原市, マロニエ会館, 小田原市, 2008.8
- ・ 葉袋淳子 : 特定高齢者の選定・把握について理解と実践, 介護予防健診のありかた等, 平成20年度介護予防研修会(山梨県福祉保健部), 山梨大学医学部管理棟3F会議室, 山梨県, 2008.9

学会発表

- ・ 島内 節, 葉袋淳子, 小野恵子 : 在宅軽度要介護高齢者の自立度アウトカム改善要因と必要なケア, 第11回日本地域看護学会, 琉球大学, 沖縄県西原町, 2008.7.5
- ・ Shimanouchi S, Minai J, Kitinoja H, Kontturi J, Sahlqvist J : Outcome Improvement Factors of Independence for the Elderly Requiring Basic Care Assistance, Elderly Care Seminar, Seinäjoki City Hall, Finland, 2008.9.1
- ・ 野村美香, 島内 節, 葉袋淳子, 大橋 涉, 田中和奈, 長崎光枝, 和田洋子 : がんと非がん事例の在宅終末期経過時期別ニーズとアウトカム到達度ー第1報 ペインマネジメントー, 第28回日本看護科学学会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.12.13
- ・ 島内 節, 野村美香, 葉袋淳子, 大橋 涉, 田中和奈, 長崎光枝, 和田洋子 : がんと非がん事例の在宅終末期経過時期別ニーズとアウトカム到達度ー第2報 疼痛以外の症状マネジメントー, 第28回日本看護科学学会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.12.13
- ・ 島内 節 (座長) : 一般演題5件, 日本在宅ケア学会, 大阪府立大学, 大阪市, 2009.3
- ・ 小野恵子, 片倉直子, 島内 節 : 在宅看護学概論の教育評価, 日本在宅ケア学会, 大阪府立大学, 大阪市, 2009.3
- ・ 木曾奈央子, 青木美恵, 荒木田美香子, 石山珠江, 上坂聖美, 長澤孝子, 原田昌子, 吉田広子, 大脇多美代 : 第5回近畿産業看護部会実態調査結果より(第2報)メンタルヘルス・過重労働対策を中心に, 日本産業衛生学会, 札幌コンベンションセンター, 札幌, 2008.6.26
- ・ 太栗里香, 荒木田美香子, 森田理江, LeeYoung-Mi, 山下未来, 鈴木純恵 : 若手看護師の離職意向に関係する健康状態と職場要因の検討 1年目と5年目の比較, 日本産業衛生学会, 札幌コンベンションセンター, 札幌, 2008.6.26

- ・荒木田美香子, 太栗里香, LeeYoung-Mi, 森田理江, 山下未来, 鈴木純恵: 3病院における看護師のpresenteeismの実態と離職意向の関係, 日本産業衛生学会, 札幌コンベンションセンター, 札幌, 2008.6.26
- ・林真由美, 荒木田美香子: 知的障害者を対象とした社会スキル学習による性教育効果の検討, 日本発達障害学会, 明治学院大学, 東京, 2008.8.3
- ・太栗里香, 荒木田美香子: 関西3病院における看護師の労働遂行能力低下の実態, 第12回日本看護管理学会, 東京大学本郷キャンパス, 東京, 2008.8.22
- ・荒木田美香子: 保育所の情報提供機能に関する研究—保護者と学校保健への情報提供, 第55回日本小児保健学会, 札幌コンベンションセンター, 札幌市, 2008.9.28
- ・松下正輝, 足立浩祥, 石井康喜, 稲村育郎, 高橋裕子, 宮田正和, 熊ノ郷卓之, 三上章良, 荒木田美香子, 杉田義郎, 守山敏樹: Presenteeismの概念に基づく健康状態の検討, 全国大学保健管理協会, 京都テルサ, 京都市, 2008.10.30
- ・荒木田美香子, 大塚敏子, 林真由美, 松島可苗, 奥野裕子, 綾部明江, 佐藤 潤, 臺 有佳, 相原洋子: 刺激希求傾向と性教育前後の中学生の性行動の意識との関係, 日本公衆衛生学会, 福岡サンパレス, 福岡県, 2008.11.5
- ・綾部明江, 佐藤 潤, 荒木田美香子: 地域在住高齢者における家族役割と主観的幸福感の関連, 日本公衆衛生学会, 福岡サンパレス, 福岡県, 2008.11.6
- ・新家一輝, 奥野裕子, 永井利三郎, 酒井佐枝子, 荒木田美香子, 藤原千恵子, 新田紀枝, 伊藤美樹子, 遠藤淑美, 大塚敏子, 杉浦圭子, 横川しのぶ, 高間さとみ: 親と子の心を支援できる人材育成教育(第1報) parent trainingの学習効果について, 日本公衆衛生学会, 福岡サンパレス, 福岡県, 2008.11.7
- ・奥野裕子, 永井利三郎, 酒井佐枝子, 荒木田美香子, 藤原千恵子, 新田紀枝, 伊藤美樹子, 遠藤淑美, 新家一輝, 大塚敏子, 杉浦圭子, 横川しのぶ, 高間さとみ: 親と子の心を支援できる人材育成教育(第2報) parent trainingの学習効果について, 日本公衆衛生学会, 福岡サンパレス, 福岡県, 2008.11.7
- ・松島可苗, 荒木田美香子: ピアカウンセリング手法による性教育を肯定する高校生の特徴, 日本公衆衛生学会, 福岡サンパレス, 福岡県, 2008.11.7
- ・麻原きよみ, 荒木田美香子, 大木幸子, 岡本玲子, 奥山則子, 海原逸子, 宮崎美砂子, 村嶋幸代, 長江弘子, 大森純子, 小林真朝, 平野優子, 鈴木良美: 保健師基礎教育における技術項目と卒業時の到達度に関する研究, 日本公衆衛生学会, 福岡サンパレス, 福岡県, 2008.11.7
- ・荒木田美香子, 高橋佐和子, 大塚敏子, 西森理恵, 塩田眞美子, 村松雅子: 普通学級における発達障害の理解を促進するための教育の実施可能性の検討, 第55日本学校保健学会, 愛知学院大学楠元キャンパス, 名古屋市, 2008.11.26
- ・Arakida M, Morita R: Reliability and validity of the Health Education Impact Questionnaire (heiQ) in Japan, International Congress on Chronic Disease Self-management, Hilton on the Park, Melbourne, 2008.11.27
- ・Watanabe R, Arakida M: Actual State of Presenteeism among Nurses in Japan and Korea, East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS), 聖路加看護大学, Tokyo, 2009.3.14
- ・Mikako Arakida (座長): Nursing Management and Community Health Nursing, East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS), 聖路加看護大学, Tokyo, 2009.3.15
- ・井村真澄 (座長): 私立看護系大学における研究費の獲得と研究環境の改善にむけて 第一部 研究成果報告会, 私立看護系大学協議会, ガーデンパレス, 東京都, 2008.8.3
- ・井村真澄 (座長): 教育講演Hands-offテクニック～手を触れずに授乳姿勢や吸着を援助するために～, 第23回日本母乳哺育学会学術集会, 岡山コンベンションセンター, 岡山市, 2008.10.5
- ・井村真澄 (座長): 乳房管理・母乳I群 乳房トラブルと乳房ケア, 第49回日本母性衛生学会学術集会, シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル, 東京都, 2008.11.7
- ・井村真澄 (座長): 一般講演 第1群, 第5回周産期メンタルヘルス研究会学術集会, 北里大学薬学部, 東京都,

2008.11.29

- ・ 井村真澄 他：RCTによる産後早期の乳頭痛に対するラップを用いたケアの効果の検証，第23回日本助産学会学術集会，タワーホール船堀，東京都，2009.3.21
- ・ Boody, S.L., 野村美香（座長）：米国におけるがん患者の口腔合併症予防と管理，第23回日本がん看護学会学術集会教育セミナー，国際会議場，那覇市，2009.2.8
- ・ 高崎晴子，榎本武治，竹村 弘，操 華子：結腸手術におけるリスク因子の検討，第39回日本看護学会（看護総合），石川県立音楽堂，金沢市，2008.7.15
- ・ 操 華子（座長）：看護倫理，災害看護，その他，日本看護科学学会，福岡国際会議場，福岡市，2008.12.13
- ・ 操 華子，遠藤久美，村上好恵 他：術後補助療法目的で外来化学療法を受けている大腸がん患者の栄養状態の推移と有害事象，QOLに関する調査，第23回日本がん看護学会学術集会，沖縄コンベンションセンター，沖縄市，2009.2.8
- ・ 操 華子：透析関連感染サーベイランスシステムの構築と経過報告，第24回日本環境感染学会総会，パシフィコ横浜，横浜，2009.2.27
- ・ 操 華子（企画・司会）：臨床の中の倫理 限りある命と向き合うときに，日本質的心理学会研究交流委員会主催シンポジウム，大阪中ノ島ホール，大阪市，2009.3.11
- ・ 荻野 雅，田代 誠：長期在院精神障害者の退院援助評価スケールの開発と有効性の検証，日本精神保健看護学会第18回学術集会，東京女子医科大学，東京，2008.6.22
- ・ 荻野 雅，島内 節，片倉直子，内田恵美子：在宅精神障害者アセスメント票とケア計画指針の開発と実用可能性の検討，日本看護科学学会第29回学術集会，福岡，2008.12.14
- ・ 豊増佳子：看護における割り込み業務の対処力強化を支援する教育方法構築のための基盤研究—シミュレーション時の看護師の行動分析から—，日本看護学教育学会，つくば国際会議場，つくば市，2008.8.3
- ・ 豊増佳子：看護における注射準備業務中の割り込み状況とその処理方法のビデオデータ分析，日本看護科学学会，福岡国際会議場，福岡サンパレス，福岡，2008.12.14
- ・ 豊増佳子，花出正美，本田まゆみ，板野馨子，菊池由美子，石橋美香：新人看護師を対象とした麻薬準備場面を含むシナリオを用いた多重課題シミュレーション研修の構築と評価，日本がん看護学会，沖縄コンベンションセンター，沖縄，2009.2.7
- ・ Keiko Toyomasu：The evaluation study of the management education of nursing multiple duties with interruption, The 12th EAFONS (The East Asian Forum of Nursing Scholars), 聖路加看護大学，東京，2009.3.14
- ・ 森真喜子：精神科慢性期閉鎖病棟における引っ越しに関する研究 第2報「引っ越しについて語るお茶会」の試み，日本看護科学学会，福岡国際会議場，福岡県，2008.12.14
- ・ 横山美樹：看護基礎教育課程における「フィジカルアセスメント」科目の科目終了時の到達目標に関する研究，第28回日本看護科学学会，福岡国際会議場，福岡市，2008.12.13
- ・ Kato K：A population-based twin study of functional somatic syndromes, The 2nd International Conference of Fatigue Science, 万国津梁館，沖縄県名護市，2008.9.3
- ・ 加藤憲司：続「病は気から」のツインスタディー，第23回日本双生児研究会学術講演会，大阪市立大学阿倍野キャンパス，大阪府大阪市，2009.1.25
- ・ 清水清美：不妊治療中の女性の通院負担と自己注射に関する意識，第6回日本生殖看護学会学術集会，兵庫県立大学，兵庫，2008.7.20
- ・ 清水清美：不妊治療中の女性の通院実態と自己注射に関する意識，第53回日本生殖医学会学術集会，神戸国際会議場，神戸，2008.10.24

- ・小林敏生, 山岸まなほ, 影山隆之: 看護師のストレス軽減のためのアサーションウェブ教材の学習効果—無作為化対照試験による検討—, 81回日本産業衛生学会, 札幌コンベンションセンター, 北海道札幌市, 2008.6.26
- ・山岸まなほ, 小林敏生, 宮腰由紀子: 交流集会 院内研修におけるeラーニング活用の可能性【ストレス管理教材の作成と効果評価の取り組み】, 28回日本看護科学学会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.12.13
- ・相原洋子, 山尾有紀, 葉袋淳子, 島内 節: 地域高齢者の地域社会活動参加意識に影響を与える壮年期から現在までのライフスタイル, 第11回日本地域看護学会, 琉球大学, 沖縄県那覇市, 2008.7.5
- ・菊池有紀, 相原洋子, 葉袋淳子, 島内 節: 地域高齢者のうつ傾向に関連する生活状態・心理的健康状態の分析からみた予防方策, 第11回日本地域看護学会, 琉球大学, 沖縄県那覇市, 2008.7.5
- ・Yoko Aihara, Junko Minai, Setsu Shimanouchi: Relationship of eating pattern and instrumental activities of daily living among older people in Japan, 第18回国際疫学会, ポルトアレグレ, ブラジル, 2008.9.24
- ・相原洋子, 葉袋淳子: 定年退職とメンタルヘルスに関連する要因の検証—いきいきリタイアメントライフ調査 第一報—, 第19回日本疫学会, 金沢文化ホール, 石川県金沢市, 2009.1.24
- ・今村(鷺尾)美代子: 染色体異常を持つ子どもを死産で亡くした父親の体験—喪失後1年を経た語りかた見えた苦悩—, 日本遺伝看護学会, 聖路加看護大学, 東京都中央区, 2008.9.21
- ・原田亜紀子, 佐藤 潤, 内藤義彦, 斉藤 功: 加速度計データに基づく日常身体活動の分散成分の検討, 第11回運動疫学研究会学術集会, 広島市まちづくり市民交流プラザ, 広島県広島市, 2008.9.6

研究助成金（文部科学省，厚生労働省，公的研究費，その他研究助成金）

- ・島内 節: がん患者の病院から在宅ケア移行における退院基準と連携システムの開発, 鈴木謙三記念財団法人医科学応用研究財団研究助成金
- ・島内 節: 在宅看護における介護保険報酬と診療報酬の改善に関する研究, 看護系学会等社会保険連合
- ・荒木田美香子: 生活習慣病予防に対する保健指導の横断的な質の評価—評価指標と方法の開発, 平成20年度科学研究費補助金, 文部科学省, 20390571, 採択
- ・津島ひろ江, 荒木田美香子: 養護教諭のコーディネーション能力育成プログラムの実践とモデル開発, 平成20年度科学研究費補助金, 文部科学省, 採択
- ・山縣然太郎, 荒木田美香子: 健やか親子21を推進するための母子保健情報の利活用および思春期やせ症防止のための学校保健との連携によるシステム構築に関する研究, 厚生労働科学研究費補助金, 厚生労働省, 19130801, 継続
- ・永森久美子, 堀内成子, 井村真澄: 生後14日間における母乳育児支援のための哺乳行動アセスメントツールの開発, 日本学術振興会平成20年度（2008年度）科学研究費補助金, 基盤研究(C), 医歯薬学, 19592540, 継続
- ・野村美香: がん看護に携わる看護師の倫理低問題への対応を支援するコーチングシステムの構築, 科学研究費補助金, 基盤(C), 17592226, 継続
- ・村田恵子, 青木雅子, 山本貴子: 難治性疾患をもつ子どもの療育を巡る“家族移行”の概念化とケアプログラムの開発, 日本学術振興会科学研究費, 基盤(B), 17390580, 採択
- ・荻野 雅 他: 大学院看護教育における日本文化を反映した看護倫理教育プログラムの開発, 科学研究費補助金, 基盤研究(C), 18592306
- ・荻野 雅, 森真喜子: 精神障害者家族の介護負担感の影響要因に関する国際研究～日本と韓国における介護負担感と家族観の関連～, 神奈川県看護師等連絡協議会研究助成
- ・横山美樹: 看護におけるフィジカルアセスメントの重点内容を押さえた新しい教育方法の開発と評価, 平成20年度科学研究費補助金, 基盤研究(C), 19592471, 継続
- ・青木雅子: 先天性心疾患をもつ子どものボディイメージ 身体のコントロール感の獲得過程, 文部省科学研究費補助

金, 若手研究スタートアップ, 10890204, 継続

- ・ 村田恵子 (代表), 青木雅子 (分担) : 難治性疾患をもつ子どもの療育を巡る“家族移行”の概念化とケアプログラムの開発, 文部省科学研究費補助金, 基盤(B), 20390565, 採択
- ・ 清水清美 : 非配偶者間の生殖補助技術を用いて親になるカップルへの家族形成支援に関する研究, 文部科学省科学研究費補助金 (基盤研究), 基盤研究(C), 18592345, 継続
- ・ 清水清美 : 非配偶者間人工授精に関する啓発活動, 日本財団, 2007619209, 採択
- ・ 森 明子, 清水清美 : 排卵誘発剤の在宅自己注射を行った女性の自己管理に関する調査および在宅自己注射の自己管理をサポートする教材の作成, 文部科学省科学研究費補助金, 基盤研究(B), 継続
- ・ 林さとみ : 日本人成人が認識する循環器疾患の危険因子, アリゾナ大学看護学部 アーレーンMプット研究助成奨学金, その他, 継続
- ・ 葉袋淳子 (主任) : 高齢者の自立生活維持に与える要因をエビデンスにした自立促進ケアプログラムの開発, 文部科学研究費補助金, 基盤研究(C), 19592605, 採択
- ・ 葉袋淳子 (分担) : 健やか親子21推進のための情報システム構築及び各種情報の利活用に関する研究, 厚生労働科学研究費補助金, 子ども家庭総合, 19130801, 採択
- ・ 相原洋子 : Relationship of eating pattern and instrumental activities of daily living among older people in Japan, 日本私立看護系大学協会 国際学会発表助成, 採択
- ・ 村田恵子 (代表), 山本貴子 (分担) : 難治性疾患をもつ子どもの療育を巡る“家族移行”の概念化とプログラムの開発, 科学研究費補助金, 基盤研究(B), 20390565, 採択

学位取得・研究業績に対する受賞

- ・ 横山美樹 : 保健医療学博士, 基礎看護学レベルにおけるフィジカルアセスメント教育の検討—学習項目とその到達目標に基づく教育プログラムの展開—, 2009.3
- ・ 清水清美 : 看護学博士 (東京医科歯科大学大学院), 月経前症候群に対するアロマセラピーの効果—酢酸リナリル (linalyl acetate) の検証—, 2008.10.8
- ・ 今村 (鷺尾) 美代子 : 研究部門 優秀賞, 染色体異常を持つ子どもを死産で亡くした父親の体験, 2008.9.21

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 島内 節 : 日本ケアマネジメント学会 (副理事長), 日本在宅ケア学会 (理事), 日本地域看護学会 (理事), 看護系学会等社会保険連合会看護政策あり方委員 (在宅部リーダー), 杉並区介護保険運営協議会 (会長), 横浜市保健医療協議会 (学職経験者委員), 私立看護系大学協会 (理事)
- ・ 荒木田美香子 : 日本地域看護学会 (教育委員会委員), 日本公衆衛生学会 (評議員, 編集委員), 日本産業衛生学会 (代議員, 副編集長), 日本産業精神保健学会 (評議員), 日本産業衛生学会近畿地方会 (幹事)
- ・ 井村真澄 : International Lactation Consultant Association (IBCLC International Board Certified Lactation Consultant Certification No.299-51499 1999, Recertified in 2004), International Board of Lactation Consultant Examiners (Asia-Pacific Region, Country coordinator Coordinator for Japan), Postpartum Support International-Japan (理事), 日本看護科学学会, 日本私立看護系大学協議会 (研究助成金審査委員), 日本看護教育学会, 日本助産学会 (評議員, 査読委員), 日本母乳哺育学会 (理事), 日本ラクテーション・コンサルタント協会 (役員), 日本タッチケア研究会 (副会長), 日本母乳育児三者協議会 (日本母乳哺育学会・日本母乳の会・日本ラクテーション・コンサルタント協会) (事務局 長), 聖路加看護学会, 日本アロマ環境協会 (学術委員, 査読委員)
- ・ 野村美香 : 日本がん看護学会 (評議員, 教育研究活動委員, 査読委員), Oncology Nursing Society, 日本更年期医学会,

日本看護学教育学会，日本老年看護学会，聖路加看護学会，日本赤十字看護学会，死の臨床研究会，日本看護系大学協議会（高等教育行政対策委員会協力者）

- ・ 操 華子：日本質的心理学会（理事），日本看護科学学会（評議員）
- ・ 村田恵子：日本小児看護学会（監事，評議員，専任査読委員），日本看護科学学会（専任査読委員），日本家族看護学会，日本看護学教育学会（専任査読委員），日本小児保健学会
- ・ 荻野 雅：日本精神保健看護学会（理事）
- ・ 豊増佳子：日本看護科学学会，日本看護管理学会，日本医療・病院管理学会，日本がん看護学会，聖路加看護学会，日本POS医療学会，日本看護学教育学会，日本教育工学会，AMIA: American Medical Informatics Association, Association for the Advancement of Computing in Education
- ・ 森真喜子：日本精神保健看護学会（第18回学術会議実行委員，第19回学術会議プログラム委員）
- ・ 横山美樹：日本看護科学学会，聖路加看護学会（学術交流委員）
- ・ 青木雅子：日本看護科学学会（広報委員会委員），日本小児看護学会，日本質的心理学会，日本家族看護学会，東京女子医科大学看護学会，World Academy of Nursing Science (The 1st International Nursing Research Conference)（実行委員）
- ・ 加藤憲司：日本双生児研究学会（幹事）
- ・ 清水清美：日本生殖看護学会（論文査読員，理事），日本助産学会（学科発表論文査読員）
- ・ 林さとみ：Honor Society of Nursing, Sigma Theta Tau International Beta Mu Chapter，日本看護科学学会
- ・ 葉袋淳子：日本公衆衛生学会，日本疫学会，日本小児保健学会，山梨県小児保健学会，日本看護科学学会，在宅ケア学会，老年医学会，老年看護学会
- ・ 山岸まなほ：日本医療マネジメント学会，日本看護科学学会，日本医療・病院管理学会，日本産業衛生学会，日本看護管理学会
- ・ 相原洋子：日本国際保健医療学会，日本公衆衛生学会，日本地域看護学会，日本看護科学学会，日本疫学会
- ・ デッケルト博子：日本助産学会
- ・ 長崎光枝：日本がん看護学会，日本看護科学学会，日本緩和医療学会
- ・ 山本貴子：日本小児看護学会，日本小児保健学会
- ・ 今村（鷺尾）美代子：日本助産学会，日本遺伝看護学会，日本学校保健学会
- ・ 佐藤 潤：日本看護科学学会，日本地域看護学会，日本産業衛生学会，日本公衆衛生学会

小田原保健医療学部（理学療法学科）

著書

- ・ 黒澤和生：赤坂清和，斉藤昭彦（監訳）メイトランド脊椎マニピュレーション，第2章 診断と徒手理学療法への紹介における医師の役割，エルゼビアジャパン，2008.8.15
- ・ 丸山仁司，竹井 仁，黒澤和生（常任編集）：考える理学療法 評価から治療手の選択 内部障害編，文光堂，2008.12.16
- ・ 初山日出樹，赤坂清和，河西理恵，黒澤和生，丸山仁司（総監修）：臨床スポーツ医学，医学映像教育センター，2009.1.26
- ・ 柘 幸伸（分担監訳）：臨床スポーツ医学，一般的なスポーツ外傷のバイオメカニクス，39-75，医学映像教育センター，2009

- ・ 佐藤 仁 (分担監修) : 臨床スポーツ医学, 筋骨格系の症状に対する治療法 より多くの選択肢とエビデンス, 124-151, 医学映像教育センター, 2009
- ・ 武田 要 (分担執筆) : 臨床スポーツ医学, スポーツ外傷, 8-25, 医学映像教育センター, 2009
- ・ 初山日出樹 (総監修) : 臨床スポーツ医学, I. 総論, 医学映像センター, 2009.1
- ・ 上村さと美 (監修) : 臨床スポーツ医学, 胸椎と胸部の痛み, 329-339, 医学映像教育センター, 2009
- ・ 渡邊観世子, Peter Brukner, Karim Khan (監訳) : 臨床スポーツ医学, 35章 足部の痛み, 627-652, 医学映像教育センター, 2009

原著論文

- ・ 齊藤信夫, 武井圭一, 黒澤和生 : 平地とトレッドミル上の快適歩行速度比較と加速時計を用いた身体活動量測定について, 理学療法科学, 23(5), 653-657, 2008
- ・ 下井俊典, 谷 浩明 : Bland-Altman分析を用いた継ぎ足歩行テストの検者内・検者間信頼性の検討, 理学療法科学, 23(5), 625-631, 2008
- ・ 柘 幸伸 : 支持基底面と重心移動域の実測とその比較, 理学療法科学, 23(2), 229-234, 2008
- ・ 小林 薫, 佐藤 仁 : 高齢者の歩行能力に及ぼす抵抗構成運動の即時効果—間接運動学を考慮したアプローチ—, 理学療法—臨床・研究・教育15巻, 22(3), 32-36, 2008
- ・ 佐藤 仁 : 一側上肢から反対側下肢への間接的アプローチの影響, PNFリサーチ, 8(1), 1-6, 2008
- ・ 小林 薫, 佐藤 仁 : 座位足開閉テストを用いた転倒予測の試み, 理学療法科学, 24(1), 77-80, 2009
- ・ 武田 要 : 妊娠末期における歩行時の身体負荷量分析, 理学療法科学, 23(5), 573-577, 2008
- ・ 上村さと美, 秋山純和 : 自転車エルゴメータ法により求めた無酸素性代謝閾値と起立運動負荷法の運動強度の関係, 理学療法科学, 24(3), 2009
- ・ 上村さと美, 秋山純和 : 起立運動を利用した心肺機能評価の基礎的検討, 理学療法科学, 24(3), 2009

総説

- ・ 上村さと美, 秋山純和 : 理学療法領域における運動負荷試験と応用に関する課題, 理学療法科学, 24(3), 2009

研究報告

- ・ 武田 要 : 妊婦の歩行時における身体負荷量分析, 理学療法科学, 35, 559, 2008

講演

- ・ 黒澤和生, 浅田啓嗣, 瓜谷大輔 : 第87回技術講習会 (日本徒手の理学療法研究会) 触診セミナー (体幹編), 日本徒手の理学療法研究会, 畿央大学 (奈良県北葛城郡広陵町), 奈良県, 2008.8.9-10
- ・ 黒澤和生, 安藤正志 : 運動理学療法スペシャリスト実技講習会 (理学療法科学学会) 初級腰部・骨盤コース (腰椎・骨盤の疾患と治療, 理学療法科学学会, 国際医療福祉大学小田原保健医療学部 (小田原市), 神奈川県, 2008.10.25-26
- ・ 黒澤和生 : 深圧実技研修と独立開業支援セミナー 筋肉治療に関する最近の知見, LE SALON GINZA, 東京
- ・ 黒澤和生, 浅田啓嗣, 瓜谷大輔 : 触診セミナー (上肢編), 日本徒手の理学療法研究会, 小田原保健医療学部, 神奈川県, 2009.2.21-22
- ・ 黒澤和生 : 軟部組織モビリゼーション, 理学療法科学学会, 大連, 中国, 2009.3.24-25
- ・ 谷 浩明 : 学習における教示とフィードバックの役割, (社)大阪府理学療法士会, グランキューブ大阪 (大阪国際会議場), 大阪府大阪市, 2008.7.13

- ・ Tani H : Wonders of Motor Behavior, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe - International Convention Complex, Chiba, Japan, 2008.8.29
- ・ 谷 浩明 : 学習効果の評価方法・フィードバックの重要性, (社)群馬県理学療法士会, 群馬社会福祉大学附属医療福祉専門学校, 群馬県前橋市, 2009.2.7
- ・ 柘 幸伸 : 理学療法士の仕事, 進路指導講演会, 都立江戸川高等学校, 東京都, 2008.10.22
- ・ 柘 幸伸 : 私と仕事, 進路指導講演会, 県立田辺高等学校, 和歌山県, 2008.10.24
- ・ 柘 幸伸 (大会長) : 動作分析に応用できる小型センサ, 理学療法科学学会, 小田原保健医療学部, 神奈川県, 2009.1.11
- ・ 佐藤 仁 : PNFの応用, 埼玉東京神奈川PNF研究会, 久我山病院, 東京都世田谷区, 2008.4.27
- ・ 佐藤 仁 : PNFの応用, 埼玉東京神奈川PNF研究会, 久我山病院, 東京都世田谷区, 2008.6.29
- ・ 佐藤 仁 : 運動療法と研究法, 埼玉医療福祉専門学校優待会, 埼玉医療福祉専門学校, 埼玉県上尾市, 2008.8.17
- ・ 佐藤 仁 : PNFの応用, 埼玉東京神奈川PNF研究会, 久我山病院, 東京都世田谷区, 2008.10.26
- ・ 佐藤 仁 : 体力を維持するためには, 小田原老人クラブ連合会 いきいき健康事業, 小田原市生きがいふれあいセンターいそしぎ, 神奈川県小田原市, 2008.11.25
- ・ 佐藤 仁 : PNFの応用, 埼玉東京神奈川PNF研究会, 東芝林間病院, 神奈川県相模原市, 2009.3.1
- ・ 佐藤 仁, 覚張秀樹, 萩原利昌 : 日本PNF学会初級Aコース, 日本PNF学会, 首都大学東京, 東京都荒川区, 2009.3.28-29
- ・ 武田 要 : 脳卒中片麻痺患者の歩行～楽に歩くためには～, 理学療法科学学会, 大連大学附属中山病院, 大連, 2009.3.28

学会発表

- ・ 黒澤和生 (座長) : 第43回日本理学療法学会大会, 福岡, 九州, 2008.5.17
- ・ Kazuo Kurosawa, Eiki Tsushima : Reliability of Measurement Frequency of the Probe Reaction Time in the Upright Standing Walking and Stepping Movement, 10th International Congress of the Asian Confederation For Physical Therapy, Chiba 幕張メッセ, Chiba prefecture, 2008.8.29-9.1
- ・ 渡邊観世子, 谷 浩明, 今中國泰 : 内的な注意要因が体重移動課題パフォーマンスの正確性に与える影響について, 第43回日本理学療法学会大会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.5.16
- ・ 谷 浩明 (座長) : 骨・関節系理学療法領域 骨・関節54 (1402-1408), 第43回日本理学療法学会大会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.5.17
- ・ 昇 寛 (発表者) : Development of the Roller Pedal Movement Device, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe, Chiba, Japan, 2009.8.29-9.1
- ・ 昇 寛 (座長) : ポスター発表9 (理学療法基礎 I) 5演題, 第27回関東甲信越ブロック理学療法士学会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉県, 2008.8.30-31
- ・ 昇 寛 (発表者) : A device and the manufacture of the knee joint -position sense measuring instrument, The 3rd Beijing International Rehabilitation Forum, China Rehabilitation Center, Beijing, 2008.10.29
- ・ 昇 寛 (発表者) : One case report that it presented suppuration-related joint pain, and experienced the TKA re-enforcement, The 7th International Meeting of Physical Therapy Science in China, Dalian University, Dalian, 2009.3.28
- ・ 昇 寛 (座長) : 口述発表 I, The 7th International Meeting of Physical Therapy Science in China, Dalian University, Dalian, 2009.3.28
- ・ 柘 幸伸 : 角速度センサを用いた歩行分析手法ー臨床応用の勧めー, 第43回日本理学療法学会大会, 福岡国際会議場

他，福岡県，2008.5.16

- Yukinobu Hiiragi : Evaluation Technique of a Knee Joint Movement. - Using Angular Velocity Sensors -, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe International Conference Hall, Chiba, Japan, 2008.8.30
- Yukinobu Hiiragi (座長) : Research - Temptational Journey -, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, Makuhari Messe International Conference Hall, Chiba, Japan, 2008.8.30
- 柗 幸伸 : 歩行速度の違いによる膝関節角速度と腰背部加速度の変化, 第7回理学療法科学学会国際学術大会, 大連大学附属中山病院, 中華人民共和国(大連市), 2009.3.28
- 佐藤 仁, 丸山仁司, 黒澤和生 : 一側上肢へのPNFアプローチにおける反対側下肢への対角線運動の影響, 第43回日本理学療法学術大会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.5.15-17
- 小林 薫, 佐藤 仁 : 座位足開閉テストを用いた転倒予測の試み, 第43回日本理学療法学術大会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.5.15-17
- 藤井菜穂子 (発表), 黒澤和生, 谷 浩明, 昇 寛, 柗 幸伸, 初山日出樹, 佐藤 仁, 武田 要, 上村さと美, 渡邊観世子 : 早期臨床体験実習が理学療法学科学生に及ぼす影響・要因に関する検討, 第43回日本理学療法学術大会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.5.15-17
- 佐藤 仁 (主催者) : PNFインストラクター講習会, 埼玉東京神奈川PNF研究会, 久我山病院, 東京都世田谷区, 2008.8.24
- Sato H, Maruyama H, Kurosawa K : The effect of the indirect treatment in proprioceptive neuromuscular facilitation, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, MAKUHARI Messe, Chiba, Japan, 2008.8.30
- Kobayashi K, Sato H : Improvement of Gait Ability by Resistive Component Movement, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, MAKUHARI Messe, Chiba, Japan, 2008.8.30
- 佐藤 仁 (座長) : 第9回日本PNF学会学術大会, 札幌医科大学, 北海道札幌市, 2008.10.12
- 佐藤 仁 (主催者) : PNFインストラクター講習会, 埼玉東京神奈川PNF研究会, 久我山病院, 東京都世田谷区, 2009.1.25
- 佐藤 仁 (座長) : 第26回神奈川県理学療法士学会, 茅ヶ崎文化会館, 神奈川県茅ヶ崎市, 2009.3.7
- 武田 要 : 妊婦の歩行時における身体負荷量分析, 日本理学療法学術大会, 福岡サンパレスホテル&ホール福岡国際会議場, 福岡国際センター, 福岡, 2008.5.16
- Takeda K : A biomechanical analysis of sit-to-stand in the third trimester, 第10回ACPT学会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉, 2008.8.30
- 武田 要 (座長) : 機器を用いた理学療法評価手法の紹介, 第46回理学療法科学学会, 国際医療福祉大学小田原保健医療学部, 神奈川, 2009.1.11
- 藤井菜穂子 (座長) : 神経系理学療法23, 日本理学療法士学会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市博多区, 2008.5.16
- 藤井菜穂子 (座長) : 研究発表, 理学療法科学学会, 国際医療福祉大学小田原保健医療学部, 神奈川小田原, 2009.1.11
- Hideki Momiyama : A study of the leg muscle strength with abdominal bandage, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ, 千葉県千葉市, 2008.8.31
- Hideki Momiyama (Chairman) : Bone & Joint Physical Therapy, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ, 千葉県千葉市, 2008.8.31
- 上村さと美, 秋山純和 : 起立動作を利用した運動負荷法における物理的負荷量算出の有用性, 第43回日本理学療法学術大会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.5.15

- ・ 上村さと美, 秋山純和 : The Relationship between repeated standing exercise load and anaerobic threshold, 10th Asian confederation Physical Therapy, 幕張メッセ, 千葉県千葉市, 2008.9.1
- ・ 上村さと美, 秋山純和 : 呼気ガス分析装置2種類の測定値比較に関する緊急報告, 理学療法科学学会, 国際医療福祉大学, 栃木県大田原市, 2008.11.8
- ・ 上村さと美, 秋山純和 : 起立動作を応用した運動負荷方法の運動強度の定量化, 第19回日本病態生理学会大会, 所沢市市民文化センター, 埼玉県所沢市, 2009.1.25
- ・ Miyoko Watanabe, Hiroaki Tani, Kuniyasu Imanaka : Effects of the direction and amount of shifting body weight on accuracy in lateral weight-shift task, 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 幕張メッセ, 千葉県, 2008.8.30
- ・ 渡邊観世子, 樋口貴広, 今中國泰 : 体重移動の正確性に及ぼす空間的・力量的方略の影響, スポーツ心理学会 第35回記念大会研究発表, 中京大学, 愛知県, 2008.11.16

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 黒澤和生 : 日本理学療法士協会, 日本リハビリテーション医学会, 日本人間工学会, 日本運動療法研究会, 日本理学療法科学学会 (理事) (社会局長), 日本整形徒手療法協会, 日本臨床神経生理学会
- ・ 谷 浩明 : 日本人間工学会, 日本体力医学会, 日本生理人類学会, 理学療法科学学会 (評議員), 運動学習研究会, スポーツ心理学会, 日本物理療法学会, 日本私立医科大学理学療法士学会, 日本VR医学会
- ・ 椋 幸伸 : 日本理学療法士学会, 日本理学療法科学学会 (評議員), 日本体力医学会, 臨床歩行分析研究会
- ・ 佐藤 仁 : 日本理学療法士協会, 理学療法科学学会 (評議員), 日本PNF学会 (認定インストラクター) (編集委員), 埼玉東京神奈川PNF研究会 (代表), 全国大学理学療法教育研究会
- ・ 武田 要 : 理学療法科学学会 (評議員), 臨床歩行動作分析研究会
- ・ 藤井菜穂子 : 日本理学療法士協会 (理学療法学 (雑誌) 編集協力委員), 理学療法科学学会 (評議員) (理学療法科学 (雑誌) 査読委員), 日本体力医学会, 生理人類学会, 小児保健協会
- ・ 上村さと美 : 日本理学療法士協会, 理学療法科学学会, 日本病態生理学会, 日本心臓リハビリテーション学会
- ・ 渡邊観世子 : 理学療法科学学会, 日本ボバース研究会, 日本赤ちゃん学会, 日本スポーツ心理学会
- ・ 伊藤泰明 : 理学療法科学学会

小田原保健医療学部 (作業療法学科)

著書

- ・ 菅原洋子, 作業療法士協会 (編集) : 身体障害, 身体障害作業療法, 14, 協同医書出版, 2008
- ・ 森田千晶 (分担執筆) : ADLとその周辺第2版, 上肢切断, 163-184, 医学書院, 2008
- ・ 阿部浩美, 伊藤利之, 鎌倉矩子 (編集) : ADLとその周辺, 重症心身障害, 254-267, 医学書院, 2008
- ・ Peter Brukner, Karim Khan, 窪田 聡 (分担執筆, 監訳) : Clinical Sports Medicine third edition 臨床スポーツ医学, Chapter19, 298-328, 医学映像教育センター, 2009

原著論文

- ・ 原田智美, 平川裕一, 澄川幸志, 上谷英史, 小枝周平, 岩間孝暢, 白井純一郎, 清宮良昭 : 背臥位から側臥位までの

寝返り動作における運動の軸と力の発揮について, 弘前大学大学院保健学研究科紀要, 8, 47-57, 2009

- ・ 平田 文, 窪田 聡, 伊藤元信: 食塊量の違いが嚥下反射に与える影響について—電気生理学的手法および心理測定法を用いた検討—, 言語聴覚研究, 5(3), 143-151, 2008
- ・ 窪田 聡, 片倉直子, 遠藤 豊, 山本澄子: ギャッチベッド背上げにおける座面分割方法と座面傾斜角度の検討, 看護人間工学研究, 9, 2009

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・ 菅原洋子: スプリント療法, 作業療法士協会実務者研修, 北海道大学, 札幌, 2008.12
- ・ 菅原洋子: 訓練機器, 作業療法士協会実務者研修, 北海道大学, 札幌, 2008.12
- ・ 森田千晶: 上肢切断の作業療法, 神奈川県作業療法士会, 横浜リハビリテーション専門学校, 神奈川県横浜市, 2009.1.18

学会発表

- ・ 上谷英史, 北郷栄里子, 小枝周平, 澄川幸志, 清宮良昭: 食事動作においてスプーンの手に対する方向を変えた把持と手関節運動範囲の関係, 第42回作業療法学会, 長崎ブリックホール, 長崎県, 2008.6
- ・ 小池祐士, 鮫島隆洋, 上谷英史, 板坂 歩, 清宮良昭: 食事動作におけるスプーンを持つ手の反対側に皿の配置をすることと上肢関節運動範囲の関係, 第42回作業療法学会, 長崎ブリックホール, 長崎県, 2008.6
- ・ 森田千晶 (座長): 義手症例, 第24回日本義肢装具学会学術大会, 日本工学院蒲田キャンパス, 東京都大田区, 2008.11.29
- ・ 森田千晶 (発表): 外観を重視した上腕切断用義手, 第24回日本義肢装具学会学術大会, 日本工学院蒲田キャンパス, 東京都大田区, 2008.11.30
- ・ 阿部浩美: 健常乳児の「4種のボード」に対する視覚反応, 長崎ブリックホール他, 長崎県長崎市, 2008.6.21
- ・ 平田 文, 窪田 聡, 伊藤元信: 電気生理学的手法を用いた嚥下反射誘発時における嚥下動態計測システムの開発, 第9回日本言語聴覚学会, 栃木県総合文化センター, 栃木県宇都宮市, 2008.6.21
- ・ 平田 文, 窪田 聡, 伊藤元信: 食塊量の違いが嚥下反射誘発初期の嚥下動態に与える影響について, 第9回日本言語聴覚学会, 栃木県総合文化センター, 栃木県宇都宮市, 2008.6.21
- ・ 窪田 聡, 片倉直子, 遠藤 豊, 山本澄子: 電動ギャッチベッド背上げ環境における座面形状の検討, 日本人間工学会関東支部第38回大会, 千葉工業大学, 千葉県習志野市, 2008.11.30
- ・ 三浦慈子: 左脳損傷者と右脳損傷者の図形模写の特徴, 神奈川リハビリテーション研究会, 神奈川県立総合療育相談センター, 神奈川県, 2008.9.27

研究助成金 (文部科学省, 厚生労働省, 公的研究費, その他研究助成金)

- ・ 窪田 聡: 電動ギャッチベッドの低負担背上げ構造に関する研究, 文部科学省科学研究費補助金若手研究B, 基礎看護学, 20791676

学位取得・研究業績に対する受賞

- ・ 出口弦舞: 修士 (保健医療学), 車いすのブレーキとフットサポートの光による危険報知—左片麻痺患者を対象に—, 2009.3.17

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 菅原洋子：作業療法教育研究会，リハビリテーション工学学会，人間工学学会，リハビリテーション連携科学学会，日本質的心理学会
- ・ 森田千晶：日本義肢装具学会（理事），日本リハビリテーション工学協会，ヒトと動物の関係学会，日本動物病院福祉協会，国際義肢装具学会（ISPO）
- ・ 阿部浩美：日本作業療法士協会，日本感覚統合学会
- ・ 窪田 聡：バイオメカニズム学会，日本人間工学会，日本人間工学会看護人間工学部会，日本リハビリテーション工学協会，日本作業療法士協会，神奈川県作業療法士会（保険委員）
- ・ 出口弦舞：日本リハビリテーション工学協会
- ・ 三浦慈子：日本高次脳機能障害学会

小田原保健医療学部（医学・一般教育）

原著論文

- ・ H. Matsuoka, K. Harada, Y. Endo, A. Warashina, Y. Doi, J. Nakamura, M. Inoue : Molecular mechanisms supporting a paracrine role of GABA in rat adrenal medullary cells, *Journal of Physiology*, 586, 4825-4842, 2008
- ・ Nakamura Y, Qu N, Terayama H, Naito M, QYi S, Moriyama H, Itoh M : Structure of Thymic Cysts in Congenital Lymph Nodes-lacking Mice, *Anat Histol. Embryol*, 37, 126-130, 2008

学会発表

- ・ 窪田 聡, 片倉直子, 遠藤 豊, 山本澄子：電動ギャッチベッド背上げ環境における座面形状の検討，第38回日本人間工学会関東支部大会，千葉工業大学，千葉県習志野市，2008.11.29-30

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 井上 豊：情報処理学会
- ・ 遠藤 豊：日本生理学会（評議員），歯科基礎医学会
- ・ 中村陽市：日本解剖学会（評議員），日本リンパ学会（評議員），人類形態学研究会

基礎医学研究センター

原著論文

- ・ Hiroko Toda, Hitoshi Maruyama, Brian Budgell, Mieko Kurosawa : Responses of dorsal spinal cord blood flow to noxious mechanical stimulation of the skin in anesthetized rats, *The Journal of Physiological Sciences*, 58(4), 263-270, 2008
- ・ Hashimoto A, Konno R, Yano H, Yoshikawa M, Tamaki R, Matsumoto H, Kobayashi H : Mice lacking D-amino acid oxidase activity exhibit marked reduction of methamphetamine-induced stereotypy, *European Journal of Pharmacology*, 586, 221-225, 2008

- Zhao W, Konno R, Zhou XJ, Yin M, Wang YX : Inhibition of D-amino-acid oxidase activity induces pain relief in mice, Cellular and Molecular Neurobiology, 28, 581-591, 2008

総説

- Kurosawa M : Sympatho-adrenal medullary function in response to somatosensory stimulation, Journal of the Japan Society of Neurovegetative Research, 45(1), 32-42, 2008
- 金野柳一 : D-アミノ酸化酵素欠損マウス, 生化学, 80, 337-343, 2008

学会発表

- 黒澤美枝子 (座長) : 鍼刺激, 触圧刺激, 香刺激ほか, 第61回日本自律神経学会総会, パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市, 2008.11.6
- 黒澤美枝子, 戸田寛子, 下重里江 : ラットの脊髄血流におよぼす後肢足蹠鍼通電刺激の影響—体性感覚神経の関与, 第61回日本自律神経学会総会, パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市, 2008.11.6
- 黒澤美枝子 (座長) : 摂食, ストレス, 睡眠, 生体リズムほか, 第61回日本自律神経学会総会, パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市, 2008.11.7
- 三田裕一, 杉山圭司, 黒澤美枝子 : ラット血糖におよぼす β_3 アドレナリン受容体作動薬の影響, 第61回日本自律神経学会総会, パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市, 2008.11.7
- 黒澤美枝子, 戸田寛子, 下重里江 : ラット脊髄血流におよぼす種々の体性感覚刺激の影響, 第36回自律神経生理研究会, 日本光電本社研修センター, 東京都新宿区, 2008.12.6
- 下重里江, 黒澤美枝子 : 骨格筋刺激時のラット肝グルコース放出反応—マイクロダイアリシス法を用いた検討, 第19回マイクロダイアリシス研究会, 昭和女子大学研究館, 東京都世田谷区, 2008.12.6
- 三次百合香, 金野柳一, 浜瀬健司, 東条洋介, 三田真史, 金子恒顕, 津田雅之, 堀 雄一, 秋光信佳, 関水久和, 財津 潔 : セリンラセマーゼ欠損マウス脳内D-Ser及びD-Alaの高感度2D-HPLC分析, 第4回D-アミノ酸研究会学術講演会, 名古屋大学野依記念学術交流館, 愛知県名古屋市, 2008.9.20
- 金野柳一 (座長) : 第4回D-アミノ酸研究会学術講演会, 名古屋大学野依記念学術交流館, 愛知県名古屋市, 2008.9.20
- Takasusuki T, Fukushima T, Yamaguchi S, Tsuda M, Akimitsu N, Sekimizu K, Hamase K, Zaitzu K, Konno R, Hori Y : Altered nociceptive response and NMDA receptor-mediated synaptic transmission in the superficial dorsal horn of the spinal cord in serine racemase knockout mice, Neuroscience 2008, Washington Convention Center, Washington DC, USA, 2008.11.18
- Zhang M, Ballard M, Bratcher N, Basso AM, Browman KE, Curzon P, Konno R, Niwa A, Meyer A, Rueter LE : Behavioral characterization of a mutant mouse strain lacking D-amino acid oxidase activity, Neuroscience 2008, Washington Convention Center, Washington DC, USA, 2008.11.19
- 小室正人 (座長) : 幼若ラットの精巣におけるシナプトブレビン2の発現, 第49回日本組織化学会総会, 長崎大学, 長崎県長崎市, 2008.10.6

研究助成金 (文部科学省, 厚生労働省, 公的研究費, その他研究助成金)

- 黒澤美枝子 : 体性感覚刺激による脳神経伝達機能変化と情動・自律反応相関, 文部科学研究費補助金, 基盤研究C, 20590216, 採択
- 黒澤美枝子 : ライソゾーム病に対するケミカルシャペロン療法の確立, 厚生労働科学研究費補助金, こころの健康科

学研究事業, H20-こころ- 一般-022, 採択(研究協力)

- ・ 黒澤美枝子: 種々のコメディカル医療における触刺激効果の教育研究, 私立大学経常費補助金, 大学教育高度化推進特別経費, 継続

学位取得・研究業績に対する受賞

- ・ 下重里江: 日本自律神経学会賞(優秀論文賞) 基礎部門, ラットの肝グルコース放出におよぼすニコチンの影響とその自律神経性機序, 2008.11.6

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 黒澤美枝子: 日本生理学会(評議員, 編集・広報委員), 日本自律神経学会(理事, 国際渉外委員, 編集委員, 広報委員), 日本神経科学会(専門会員), 自律神経生理研究会(幹事)
- ・ 金野柳一: D-アミノ酸研究会(監事), 日本生化学会, 日本分子生物学会, 日本遺伝学会, 無菌生物ノートバイオロジー学会
- ・ 長谷川薫: 日本生理学会(評議員), 日本細胞生物学会, 日本組織培養学会, 日本動物学会, インビトロ・バイオロジー学会(USA), New York Academy of Science(USA)
- ・ 小室正人: 日本解剖学会(評議員), 日本組織細胞化学会
- ・ 下重里江: 日本理学療法学会, 日本自律神経学会, 日本生理学会

総合教育センター

著書

- ・ 小林真理子(分担執筆): 障害児の理解と支援・臨床の現場へ, 遊戯療法としての関わり, 169-178, 駿河台出版社, 2008
- ・ 田中美子, 南井紀子, 宮崎路子, 千葉礼子: Clinical Scenes for a New Age, マクミラン・ランゲージ, 2009.1
- ・ 田中美子, 南井紀子, 宮崎路子, 千葉礼子: Core Spirit of IUHW, 国際医療福祉大学(講読副読本), 2009.3

原著論文

- ・ Budgell Brian, Miyazaki Michiko, O'Brien Myles, Perkins Robert, Tanaka Yoshiko: Developing a corpus of the nursing literature: A pilot study, Japan Journal of Nursing Science, 4(1), 21-25(5), (2007.6)

総説

- ・ 宮崎路子(書評): イザベラ・バード著・高畑美代子訳『イザベラ・バード「日本の未踏路」完全補遺』(中央公論事業出版2008年1月 1,680円), 日本英学史学会報, 115, 6, 2008.5.1
- ・ Saito Chie: Conference Reviews "The Respective Roles of English and Local Languages in the School Curriculum", Asian Englishes, 11(1), 62-65, 2008

講演(学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・ 小林真理子: 子どもの気持ちをのぞいてみようー子どものこころの発達, 那須町社会福祉協議会, ゆめプラザ・那須,

那須町, 2008.6.14

- ・ 小林真理子: 学校現場に必要とされる自己理解と他者理解, 宮城県鹿島台商業高等学校職員研修会, 鹿島台商業高等学校, 宮城県, 2008.9.26
- ・ 小林真理子: カウンセリングの基礎, 栃木県社会福祉士県北ブロック会議, 国際医療福祉大学, 大田原市, 2008.11.8
- ・ 小林真理子: 乳幼児期の発達の特徴—情緒の発達, 大田原市教育委員会・早期総合支援モデル事業, 大田原市湯津上庁舎, 大田原市, 2008.12.1
- ・ 小林真理子: パーソナリティ・アセスメント入門・統合型HTP法, 明治安田生命こころの健康財団講座, 明治安田生命こころの健康財団研修所, 東京都, 2008.12.7
- ・ 小林真理子: 思春期・青年期にみられるこころの危険信号と病気の理解, 思春期精神保健研修会, 栃木県県北健康福祉センター, 大田原市, 2009.1.23
- ・ 小林真理子: 虐待予防について, 栃木県地域保健福祉職員研修, 西那須野保健センター, 那須塩原市, 2009.2.13
- ・ 小林真理子: 生涯発達臨床心理学, 放送大学栃木学習センター面接授業, 放送大学栃木学習センター, 宇都宮市, 2009.2.14-15
- ・ 小林真理子: 心理社会的及びスピリチュアルケア概論—臨床心理士の立場から, 緩和ケア人材育成研修会, 国際医療福祉大学三田病院, 東京都, 2009.2.21
- ・ 小林真理子: 中級・描画法・統合型HTP法の臨床的利用, 明治安田生命こころの健康財団講座, 明治安田生命こころの健康財団研修所, 東京都, 2009.2.21
- ・ 野中 泉: 英語音声学と映画英語, 京都外国語大学, 京都市, 2008.5.10

学会発表

- ・ 南井紀子, 田中美子, 宮崎路子, 千葉礼子: 専門分野で生きたツールとなる英語読解力育成, 第11回日本医学英語教育学会, 笹川記念会館, 東京都港区, 2008.7.13
- ・ 南井紀子, 齋藤智恵, 千葉礼子: モバイルe-learningの可能性と今後の課題, 外国語教育メディア学会関東支部第121回研究発表会・総会, 関東学院大学関内メディアセンター, 神奈川県横浜市, 2008.10.18
- ・ 南井紀子, 齋藤智恵, 千葉礼子: Mobile E-Learning—Can it be An Effective Tool for English Learners?, 2008 IAICS Conference International Association for Intercultural Communication Studies, University of Louisville, Kentucky, USA, 2008.11.15
- ・ 野中 泉: 英語舌のつくり方, 日本時事英語学会, 青山学院大学, 2009.3.7
- ・ Miyazaki M, Liao, Imamura: Intercultural Analysis of Sense of Humor: Fact versus Ideal, 第20回国際ユーモア学会, アルカラ大学, スペイン, 2008.7.8
- ・ Liao, Miyazaki M, Imamura: Contrastive Analysis of Gelotophobia in Rural and Urban Areas, 第20回国際ユーモア学会, アルカラ大学, スペイン, 2008.7.9
- ・ Chie Saito: English as a Japanese Language in Changing Langscapes, NATE @ FEELTA 2008 Conference, Far Eastern National University, Vladivostok, Russia, 2008.6.27
- ・ 齋藤智恵: 言語景観—多言語表示にみる日本—, 日本「アジア英語」学会, 金沢学院大学, 石川県金沢市, 2008.7.5
- ・ Chie Saito: Langscape -Multilingual Billboards in Japan-, OECD Japan Seminar, アイビーホール, 東京都渋谷区, 2008.10.24
- ・ Chie Saito: Diversity in Linguistic Environment -A Survey of the Langscape in Kanto Region, Japan-, International Association for Intercultural Communication Studies, Louisville downtown Marriott hotel, Louisville, Kentucky, USA, 2008.11.13
- ・ 齋藤智恵 (総合司会): 日本「アジア英語」学会 第24回全国大会, 青山学院大学, 東京都渋谷区, 2008.12.6

研究助成金（文部科学省，厚生労働省，公的研究費，その他研究助成金）

- ・ 田中美子，南井紀子，宮崎路子，千葉礼子：ニューズアナリシスに基づく英語カリキュラム開発(2)「書きことば」（読解・作文），日本学術振興会，基盤研究(C)，19520502，採択

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 小林真理子：日本心理臨床学会，日本遊戯療法学会（理事），日本芸術療法学会，FOUR WINDS乳幼児精神保健学会，日本ストレス学会，日本サイコオンコロジー学会
- ・ 南井紀子：大学英語教育学会（JACET），外国語教育メディア学会（LET），日本医学英語教育学会（JASMEE）
- ・ 柳澤順一：日本時事英語学会，IRICE英語学会，国際教育研究所
- ・ 野中 泉：大学英語教育学会（JACET），全国語学教育学会，日本時事英語学会，映画英語教育学会
- ・ 宮崎路子：日本英学史学会（会計（紀要発送係）），国際ユーモア学会（ISHS），IEEE PCS（Professional Communication Society），日本医学英語教育学会（JASMEE），大学英語教育学会（JACET），Association for Applied & Therapeutic Humor，外国語教育メディア学会（LET），日本ヴィクトリア朝文化研究学会
- ・ 齋藤智恵：日本「アジア英語」学会（JAF AE），関東甲信越英語教育学会（KATE），全国英語教育学会（JASELE），外国語教育メディア学会（LET），大学英語教育学会（JACET），International Association for Intercultural Communication Studies（IAICS）
- ・ 千葉礼子：日本中世英語英文学会及び日本中世英語英文学会東支部会，大学英語教育学会（LACET），外国語教育メディア学会（LET）

情報教育センター

著書

- ・ 石川 徹，長谷川高志，今田敬子，外山比南子（分担執筆）：コメディカル教育のための情報リテラシーとコンピュータの基礎，2章5章文献検索，全20ページ，共立出版，2009.3
- ・ 澤井高志，長谷川高志（分担執筆）：Telepathology in Japan, The Economic Effects of Telemedicine, 47-53, CELC, Inc., 2008
- ・ 石川 徹（分担執筆）：コメディカル教育のための情報リテラシーとコンピュータの基礎，インターネットと電子メール，文章の作成，発表資料の作成，表の作成と計算，全96ページ，共立出版，2009

原著論文

- ・ 本間聡起，長谷川高志：新しい生活習慣モニタリング法による遠隔医療の手法を用いた健康管理 対象集団の特定健診結果を用いたプログラムの構築，日本遠隔医療学会雑誌，4(2)，369-372，2008
- ・ 田中宏文，長谷川高志：テレラジオロジー普及における問題点の研究，日本遠隔医療学会雑誌，4(2)，353-356，2008
- ・ 長谷川高志，酒巻哲夫：テレケア実施のための基盤技術の研究，日本遠隔医療学会雑誌，4(2)，258-261，2008
- ・ 長谷川高志，原 量宏：遠隔医療の情報通信基盤の必要性に関する研究，日本遠隔医療学会雑誌，4(2)，194-195，2008
- ・ 吉村 洋，長谷川高志：フィンランドのワイヤレス・テレケア・システムの国内導入への必要条件の研究，日本遠隔医療学会雑誌，4(1)，14-17，2008

総説

- ・北川和裕, 長谷川高志: PUCCCオープンオーバーレイネットワークを用いたすこやかネットワークの設計・実装とその評価, 日本遠隔医療学会雑誌, 4(2), 373-375, 2008
- ・吉村 洋, 長谷川高志: 遠隔健康支援の報告 携帯電話を用いた血圧計・体重計の活用事例, 日本遠隔医療学会雑誌, 4(2), 345-347, 2008
- ・長谷川高志, 村瀬澄夫: 遠隔医療の実施に関するガイドラインの実情, 日本遠隔医療学会雑誌, 4(2), 210-211, 2008

研究報告

- ・長谷川高志: 遠隔診療, TV電話診察のニーズに関する研究, 厚生労働科学研究費補助金地域医療基盤開発推進研究事業, 在宅医療への遠隔医療実用実施手順の策定の研究(H20-医療-一般-034), 2009.3
- ・長谷川高志: 在宅医療支援情報システムによるテレケア方式の研究, 厚生労働科学研究費補助金地域医療基盤開発推進研究事業, 在宅医療への遠隔医療実用実施手順の策定の研究(H20-医療-一般-034), 2009.3
- ・横井英人, 長谷川高志: 医療機器の国際的な動向を踏まえた品質, 有効性及び安全性の評価に関する研究 ソフトウェア基本調査, 分担研究報告, 厚生労働科学研究費補助金(医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業), 2009.3

講演(学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・今田敬子: 図書館司書の役割他, 日本看護図書館協会第5回新人研修会, 戸田看護専門学校, 埼玉, 2008.10.25
- ・長谷川高志: ICTを利用した健康サービス20年間の考察, 仙台地域知的クラスター創成事業 第2回ICTを活用した先進予防型健康社会創成に関する研究会, エクセルホテル東急, 宮城県仙台市, 2009.2.14
- ・長谷川高志: 遠隔診療, TV電話診察のニーズに関する研究, 報告, 厚生労働省科研費遠隔医療研究班報告会, 家電会館, 東京都文京区, 2009.2.28
- ・長谷川高志: 総務省「遠隔医療の推進方策に関する懇談会」モデル事業への提言, JTTA Spring Conference 2009, 家電会館, 東京都文京区, 2009.2.28
- ・長谷川高志: YUITORI-net High Performance Healthcare Communication System for Home Patients Care Services, 第5回岩手県立大学国際ソフトウェアシンポジウム, 岩手県民情報交流センター, 岩手県盛岡市, 2009.3.6

学会発表

- ・長谷川高志 (座長): 一般演題(医療安全), 第10回日本医療マネジメント学会学術総会, 名古屋国際会議場, 愛知県名古屋市, 2008.6
- ・篠原信夫, 長谷川高志 他: VOD講義を組み入れた社会人のための大学院教育の実践, 診療録管理学会総会, 昭和大学, 東京都品川区, 2008.8
- ・本間聡起, 長谷川高志: 遠隔医療による生活習慣病への介入試験 生活習慣の連続的モニタリングと反復指導プログラム, 日本人間ドック学会学術総会, アスティ徳島, 徳島県徳島市, 2008.9
- ・長谷川高志 (座長): 分科会 テレケアとe-healthとヘルスケア研究, 日本遠隔医療学会学術大会, 長良川国際会議場, 岐阜県岐阜市, 2008.10
- ・長谷川高志 (座長): 一般演題(その他), 日本遠隔医療学会学術大会, 長良川国際会議場, 岐阜県岐阜市, 2008.10
- ・長谷川高志 (座長): 特別企画 遠隔医療による地域医療再生への取り組み, 日本遠隔医療学会学術大会, 長良川国際会議場, 岐阜県岐阜市, 2008.10
- ・長谷川高志, 外山比南子 他: 医療機関CIO育成講座 電子カルテ・DWH・病院経営演習と一貫した原価計算教材の

開発, 日本医療・病院管理学会学術総会, 静岡県立大学, 静岡県静岡市, 2008.11

- ・ 清水隆明, 長谷川高志 他: 医療系大学におけるコンピュータリテラシー教育改善への取り組み—データマイニングソフトによるアンケートデータ解析の結果を用いて—, 第28回医療情報学連合大会, パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市, 2008.11
- ・ 長谷川高志, 外山比南子 他: 医療機関CIO育成教育コースの満足度評価, 第28回医療情報学連合大会, パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市, 2008.11
- ・ 石川 徹, 長谷川高志, 黒田史博, 今田敬子, 外山比南子: 医療系大学におけるコンピュータリテラシー教育とその改善への取り組み—コンピュータリテラシー教育の少人数クラス分けによる効果—, 第28回医療情報学連合大会, パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市, 2008.11
- ・ 大塚敬義, 長谷川高志 他: コメディカル学生を対象とした電子カルテ実習の試み, 第28回医療情報学連合大会, パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市, 2008.11
- ・ 長谷川高志, 原 量宏 他: 遠隔医療の社会基盤の戦略, 第28回医療情報学連合大会, パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市, 2008.11
- ・ 佐藤美喜子, 関田康慶, 長谷川高志 他: 遠隔健康管理システムの動向とシステムおよび社会経済的視点からの比較分析, 第28回医療情報学連合大会, パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市, 2008.11
- ・ 篠原信夫, 長谷川高志 他: 遠隔授業システムとVODシステムを利用した社会人のための大学院教育, 第28回医療情報学連合大会, パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市, 2008.11
- ・ 長谷川高志 (司会): JTTA Spring Conference 2009, 日本遠隔医療学会, 家電会館, 東京都文京区, 2009.2
- ・ 大久保剛, 津嶋佐和栄, 石川 徹, 日比野英彦, 富田真一, 小林敏孝: イクラ抽出油が睡眠に与える影響, 日本睡眠学会第33回定期学術集会, ビックパレットふくしま, 福島県郡山市, 2008.6.26
- ・ 石川 徹, 長谷川高志, 黒田史博, 今田敬子, 外山比南子: 医療系大学1年生のコンピュータ利用の現状とコンピュータリテラシー教育, 大学教育・情報戦略大会, アルカディア市ヶ谷, 東京都千代田区, 2008.9.3

研究助成金 (文部科学省, 厚生労働省, 公的研究費, その他研究助成金)

- ・ 長谷川高志: 在宅医療への遠隔医療実用実施手順の策定の研究, 厚生労働科学研究費補助金地域医療基盤開発推進研究事業在, 分担研究者, H20-医療-一般-034, 新規

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 今田敬子: 日本医療情報学会, 日本図書館情報学会, 情報メディア学会
- ・ 長谷川高志: 日本遠隔医療学会 (理事 (総務担当)), 日本医療マネジメント学会 (評議員), 厚労省がん医療を専門とする医師の学習プログラム検討委員会 (委員長 北島政樹先生) (オブザーバー), 医療情報学会医療情報基礎知識検定試験出題作成小委員会 (委員)
- ・ 石川 徹: 日本睡眠学会

国際交流センター

原著論文

- ・ Yoonuan T, Kojima S et al.: Paragonimiasis prevalence in Saraburi province, Thailand, measured 20 years apart, Southeast

- Asian J. Trop. Med. and Public Health, 39(4), 593-600, 2008
- ・ Aikagul J, Kojima S et al. : Parasitological monitoring of helminth control program in northern Thailand, Southeast Asian J. Trop. Med. and Public Health, 39(6), 1008-1014, 2008
 - ・ 陳霞芬 他1名 : 在日中国人就労者の職業性ストレスとそのメンタルヘルスケア, 理学療法科学, 24(3), 82, 2009.3
 - ・ 石鍋 浩 : 韓国人日本語学習者による日本語破裂音の識別力の研究, 茨城大学留学生センター紀要, 7, 53-63, 2009

研究報告

- ・ 石鍋 浩 : 医療分野専攻留学生のための専門漢字教材の開発, WEB版 日本語教育実線フォーラム報告, <http://wwwsoc.nii.ac.jp/nkg/kenkyu/Forumhoukoku/2008ishinabe.pdf>, 1-10, 2008

学会発表

- ・ 林 雅雯, 陳霞芬, 石鍋 浩, 水卷中正 : 台湾における緩和ケアに携わる看護師の対応意識について, 第57回東北公衆衛生学会学術総会, 県民福祉プラザ, 青森県, 2008.7
- ・ 蔡 毅, 陳霞芬, 石鍋 浩, 水卷中正 : 中国の大学生の高齢者福祉に関する意識調査, 第20回岩手公衆衛生学会学術総会, 岩手県医師会館, 岩手県, 2009.2
- ・ 趙 磊, 陳霞芬, 石鍋 浩, 水卷中正 : 中国医学生のエイズ知識と認識について, 第20回岩手公衆衛生学会学術総会, 岩手県医師会館, 岩手県, 2009.2
- ・ 陳霞芬, 角田正史 : 在日就職中国人の職業圧力と心理保健, 第7回国際学術大会, 大連大学附属中山病院, 中国大連, 2009.3
- ・ 石鍋 浩, 武田湖太郎, 谷口敬道 : 日本語学習者による日本語音声理解時の脳活動ー近赤外分光法 (Near-infrared spectroscopy: NIRS) による測定ー, 第7回日本語教育国際研究大会, 韓国 釜山外国語大学校, 韓国釜山広域市, 2008.7
- ・ 石鍋 浩 : 医療分野の専門漢字クラス実践と評価を通じた教材の開発, 2008年度第6回研究集会実践研究フォーラム, 早稲田大学東伏見キャンパス, 西東京市, 2008.8
- ・ 石鍋 浩, 武田湖太郎, 谷口敬道 : 日本語聴解時における日本語学習者と日本語ネイティブの脳活動の相違ー近赤外分光法 (Near-infrared Spectroscopy: NIRS) による測定ー, 第19回第二言語習得研究会全国大会, 北海道大学学術交流会館, 札幌市, 2008.12

研究助成金 (文部科学省, 厚生労働省, 公的研究費, その他研究助成金)

- ・ 石鍋 浩 : 日本語学習者による日本語音声知覚時の脳内活動についてーNIRS装置による測定ー, 平成20年度科学研究費補助金, 萌芽研究採択, 19652048, 継

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 小島 莊明 : 日本寄生虫学会 (評議員, 学会賞選考委員), 日本熱帯医学会 (評議員)
- ・ 陳霞芬 : 日本病院管理学会, 日本公衆衛生学会, 日本産業衛生学会, 日本ストレス学会, 栃木県マネジメント学会, 岩手公衆衛生学会
- ・ 渡辺晴世 : 日本語教育学会
- ・ 石鍋 浩 : 日本語教育学会, 日本教育工学会, 専門日本語教育学会, 日本音声学会

放射線医学センター

原著論文

- Tesar L, Shimizu A, Smutek D, Kobatake H, Nawano S : Medical image analysis of 3D CT images based on extension of Haralick texture features., *Comput Med Imaging Graph*, 32(6), 513-520, 2008
- Tobinai K, Watanabe T, Ogura M, Morishima Y, Hotta T, Ishizawa K, Itoh K, Okamoto S, Taniwaki M, Tsukamoto N, Okumura H, Terauchi T, Nawano S, Matsusako M, Matsuno Y, Nakamura S, Mori S, Ohashi Y, Hayashi M, Endo K : Japanese phase II study of 90Y-ibritumomab tiuxetan in patients with relapsed or refractory indolent B-cell lymphoma, *Cancer Sci.*, 100(1), 158-164, 2009

総説

- 縄野 繁 : CADの臨床有用性と課題, *INNERVISION*, 23(8), 25-29, 2008
- 縄野 繁 : マンモグラフィ用コンピュータ支援診断システム (CAD) の現状, *映像情報メディカル*, 41(3), 232-237, 2009

研究報告

- Kuroki Y, Nawano S, Suzuki S : Computer Aided Detection (CAD) for Digital Mammography: A Retrospective reading study for consideration on utilizing CAD most effectively, *IWDM2008*, 499-503, 2008
- Shimizu A, Kubo M, Furukawa D, Kobatake H, Nawano S : Abdomen standardization for multi-organ segmentation of CT volumes, *International journal of Computer Assisted Radiology and surgery*, 3, 195-196, 2008
- Shimizu A, Kimoto T, Furukawa D, Kobatake H, Nawano S : Pancreas segmentation in three-phase abdominal CT volume data, *International journal of Computer Assisted Radiology and surgery*, 3, 393-394, 2008

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- 縄野 繁 : ボリュームCTによる診断—現在から未来へ—, M&M会, ザ・マンハッタンホテル, 千葉市, 2008.4.17
- 縄野 繁 : マンモCADの正しい知識と最新情報, 第27回日本医用画像工学大会, 法政大学小金井キャンパス, 東京都, 2008.8.5
- 縄野 繁 : 早く見つけて早くなおす, 国際医療福祉大学イブニングタイム公開講座, 国際医療福祉大学, 大田原市, 2008.10.2
- 縄野 繁 : 乳腺CADの現状と将来, 第28回医療情報学連合大会共同企画シンポジウム, パシフィコ横浜, 横浜市, 2008.11.23

学会発表

- 縄野 繁, 黒木嘉典, 早乙女滋, 長谷川玲, 嶋山稔英 : FCR-MMG用CADシステムによる読影実験解析, 第67回日本医学放射線学会総会, パシフィコ横浜, 横浜市, 2008.4.6
- 縄野 繁, 黒木嘉典, 内山菜智子, 早乙女滋, 武尾英哉 : MMG読影実験でCADが指摘しても見逃された乳癌症例, 第67回日本医学放射線学会総会, パシフィコ横浜, 横浜市, 2008.4.4-6
- 本木達也, 清水昭伸, 小畑秀文, 縄野 繁, 古川大介, 篠崎賢治 : 3次元腹部CT像からの膵臓領域抽出処理の改良, 第27回日本医用画像工学大会, 法政大学小金井キャンパス, 東京都, 2008.8.5
- 河田智仁, 大野智央, 目加田慶人, 林雄一郎, 鳥脇純一郎, 縄野 繁 : 多重像濃淡解析による造影腹部X線像からの

- 肝血管抽出, 第27回日本医用画像工学大会, 法政大学小金井キャンパス, 東京都, 2008.8.5
- ・高橋 領, 清水昭伸, 小畑秀文, 縄野 繁, 古川大介, 篠崎賢治: 統計モデルに基づく3次元腹部CT像からの腹腔領域抽出法の改善, 第27回日本医用画像工学大会, 法政大学小金井キャンパス, 東京都, 2008.8.5
 - ・Suzuki S, Kuroki Y, Nasu K, Moriyama N, Nawano S: Detecting Breast Cancer Using Non-contrast MR Imaging with Diffusion-weighted and STIR Imaging: Comparison with MMG and Potential for Screening, RSNA2008, Chicago, USA, 2008.12.3
 - ・Oda M, Mori K, Takayama T, takabatake H, Mori M, Natori H, Nawano S: A CT Colonography CAD System Using Digital Bowel Cleansing Free Detection Method of Colonic Polyp from Fecal Tagging CT Images, RSNA2008, Chicago, USA, 2008.11.30-12.5
 - ・Kimoto T, Shimizu A, Kobatake H, Nawano S, Shinozaki K: Pancreas segmentation from three dimensional contrast enhanced CT images based on a patient specific atlas, IFMIA2009, 台湾台北市, 2009.1.19
 - ・縄野 繁 (座長): 失敗しないためのデジタルマンモグラフィソフトコピー診断, 第18回乳癌画像研究会, 長崎新聞文化ホール, 長崎市, 2009.2.7

研究助成金 (文部科学省, 厚生労働省, 公的研究費, その他研究助成金)

- ・縄野 繁: デジタル画像処理によるがん診断支援システムの開発と利用に関する研究, 厚生労働省がん研究助成金, 分担, 19-25, 採択

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・縄野 繁: 日本医学放射線学会 (放射線科専門医), 日本核医学会 (核医学専門医, PET核医学認定医), 日本医用画像工学会 (常任幹事), 日本磁気共鳴医学会 (評議員), 乳癌画像研究会 (世話人), 北米放射線学会

看護生涯学習センター

総説

- ・関 弘子: 外来における看護の可能性に向けたナースプラクティショナー養成, 看護管理, 19(1), 27-32, 2009

研究報告

- ・関 弘子, 湯沢八江: 外来での疾病管理における看護師の役割拡大に関する研究—権限の委譲に焦点をあわせて—, 日本看護管理学会誌, 12(2), 86-93, 2009

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・湯沢八江, 関 弘子, 新野峰子: ナースプラクティショナー導入への期待, 新社会システム総合研究所シルバー&ヘルスケアビジネス戦略特別セミナー, 虎ノ門パストラル, 東京都港区, 2009.3.28

学会発表

- ・関 弘子, 湯沢八江: 外来における看護師のイメージ, 日本看護管理学会, 東京大学本郷キャンパス, 東京都, 2008.8.22

- ・ 関 弘子, 湯沢八江 : 大学院修士課程におけるナースプラクティショナー養成の開始の経緯, 日本看護科学学会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.12.14

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 関 弘子 : 日本看護管理学会, 日本看護科学学会, 日本保健医療行動科学学会, 日本プライマリ・ケア学会, 千葉県プライマリ・ケア研究会, 日本看護学校協議会, 千葉県看護学校協議会

大学院医療福祉学研究科

著書

- ・ 開原成允 (分担執筆) : 明日の在宅医療, 第6巻在宅医療と人材養成・人材確保 第3章在宅医療と大学医学教育・臨床研修の現状と課題, 中央法規出版, 2008
- ・ 兵頭明和 (分担執筆) : 厚生指標, よくわかる! すぐ使える統計学一検定 第21回, 35-38, 厚生統計協会, 2008.4
- ・ 兵頭明和 (分担執筆) : 厚生指標, よくわかる! すぐ使える統計学一検定 第22回, 34-38, 厚生統計協会, 2008.6
- ・ 兵頭明和 (分担執筆) : 厚生指標, よくわかる! すぐ使える統計学一検定 第23回, 35-38, 厚生統計協会, 2008.7
- ・ 兵頭明和 (分担執筆) : 厚生指標, よくわかる! すぐ使える統計学一検定 第24回, 41-45, 厚生統計協会, 2008.8
- ・ 兵頭明和 : 厚生指標, よくわかる! すぐ使える統計学一検定CD版, 厚生統計協会, 2008.11
- ・ 竹内孝仁 (共著) : 老年医学テキスト改訂第3版, 寝たきり・廃用症候群, 112-116, メジカルビュー社, 2008.6
- ・ 竹内孝仁 (共著) : ケアその思想と実践4 家族のケア 家族へのケア, ケアをめぐる家族の葛藤, 75-91, 岩波書店, 2008.9
- ・ 勝俣暎史 : 臨床心理士の歩みと展望, 超高齢社会と臨床心理士 臨床心理学 (老いと認知) から, 118-215, 誠信書房, 2008
- ・ 岡野憲一郎 (単著) : 治療的柔構造, 岩崎学術出版社, 2008
- ・ 岡野憲一郎 (単著, 責任編集) : 多重人格者, 講談社, 2009
- ・ 湯沢八江, 坪井良子 他 : 看護管理ハンドブック, 看護専門職一看護関連法規, 50-66, 杏林出版, 2009.3
- ・ 中野重行 (監修, 編集) : 創薬育薬医療スタッフのための臨床試験テキストブック, メディカルパブリケーションズ, 2009
- ・ 中野重行 (分担執筆) : 創薬育薬医療スタッフのための臨床試験テキストブック, 疾患と病人, 治療, そして薬物, 10-13, メディカルパブリケーションズ, 2009
- ・ 中野重行 (分担執筆) : 創薬育薬医療スタッフのための臨床試験テキストブック, 新たなコンセプトとしての創薬育薬医療スタッフ, 14-19, メディカルパブリケーションズ, 2009
- ・ 中野重行 (分担執筆) : 創薬育薬医療スタッフのための臨床試験テキストブック, 医療コミュニケーションと臨床試験, 20-24, メディカルパブリケーションズ, 2009
- ・ 丸木一成 : 病院, 患者・住民にとって分かりやすい地域医療計画となったか, 医学書院, 2008.9
- ・ 水卷中正 : 医療新生, 日本医療企画, 2008
- ・ 江原義弘, 山本澄子 (編集) : 臨床歩行計測入門, 装具の開発に歩行分析を活用した例, 159-170, 医歯薬出版, 2008
- ・ 西崎 純, 井上忠夫 (監修) : 早引き 薬辞典, ナツメ社, 2008
- ・ 中原綾子 (分担執筆) : 臨床試験テキストブック, CRCとCRAの連携, 177-180, メディカル・パブリケーションズ,

2009.2

原著論文

- ・ 木下善皓, 開原成允 : 経営の移譲が病院の運営効率に与えた影響—国立病院を例にして—, 日本医療・病院管理学会誌, 45(3), 5-13, 2008
- ・ 開原成允 (日本医学会医学用語管理委員会) : 日本医学会医学用語管理委員会の活動2007-2008—さまざまな医学用語集の整合性をめざして—, 日本医師会雑誌, 137(11), 2350-2354, 2009
- ・ 武田 要, 勝平純司, 高野 綾, 江幡芳枝, 藤沢しげ子 : 妊娠末期における歩行時の身体負荷量分析, 理学療法科学, 23(5), 573-577, 2008
- ・ 勝俣暎史 : 不登校児童生徒の記憶療法への導入手続き, 駒澤大学心理臨床研究, 7, 5-14, 2008
- ・ 岡野憲一郎 : 精神科臨床と記憶障害—解離の文脈から—, 日本心理学会, 51(1), 2008
- ・ 武田宜子, 柳本優子, 富田真佐子, 五木田和枝 : 人工膝関節全置換術後痛, 持続的他動運動後痛および術後早期関節可動域に対する漸進的筋弛緩法の効果, 日本整形外科看護研究会誌, 3, 56-63, 2008
- ・ Imai H, Kotegawa T, Tsutsumi K, Morimoto T, Eshima N, Nakano S, Ohashi K : The recovery time-course of CYP3A after induction by St John's wort administration, British Journal of Clinical Pharmacology, 65(5), 701-707, 2008
- ・ 福興広太郎, 中野重行, 野口隆志, 北川 明, 中原綾子, 佐々木淳 : クリニックにおける臨床試験の実態調査および除外・中止症例の検討, 薬理と治療, 36(9), 797-803, 2008
- ・ 団起志子, 野口隆志, 中野重行 : 創薬育薬医療チームの教育評価システムの検討—チームメンバーに必要なスキルと到達目標の提唱, 薬理と治療, 37(4), 297-304, 2009
- ・ 江口裕美子, 湯沢八江 : 手術室看護師の業務に対する意識の一考察, 日本看護研究学会雑誌, 31(4), 101-110, 2008
- ・ 上塚芳郎, 井上忠夫 : 下肢整形外科手術における静脈血栓塞栓症予防の経済的な検討—海外における新規抗凝固薬 Fondaparinux の費用対効果分析と日本への応用—, 診療と新薬, 45(6), 605-615, 2008
- ・ Kazuhiro Watanabe, Tomoko Terajima, Hiromi Shinano, Yoko Tamahashi, Seigo Nakamura, Masao Tsuchiya, Junko Kizu, Tadao Inoue : Pharmaceutical Evaluation of Metronidazole Ointments for Cancerous Malodor Prepared in a Hospital, Japanese Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences, 34(5), 433-440, 2008
- ・ Takashi Misu, Satoka Ochiai, Hiroshi Karikomi, Tomoya Sakurada, Tadao Inoue, Nobunori Satoh, Shiro Ueda : Investigation of over-the-counter drugs used during pregnancy and Literature search of their components, Japanese Journal of Drug Informatics, 10(2), 126-140, 2008
- ・ 石丸博雅, 高山慎司, 塩川 満, 井上忠夫 : がん化学療法に伴う5-HT₃受容体拮抗剤の薬剤経済学的検討, 癌と化学療法誌, 35(4), 619-623, 2008
- ・ 刈込 博, 井上忠夫, 酒見智子, 佐藤孝道 : 妊婦に対する服薬カウンセリングへの取り組みとその評価, 日本病院薬剤師会雑誌, 44(9), 1369-1372, 2008
- ・ Kanaumi T, Ichinohe A, Kimura H, Iwasaki H, Hirose S, Takashima S : Developmental and aging expression of cystathionine-beta synthase in the temporal lobe and cerebellum of Down syndrome patients, Neuroembryology and Aging, 4, 202-207, 2006.7
- ・ Kanaumi T, Takashima S, Iwasaki H, Itoh M, Mitsudome A, Hirose S : Developmental changes in KCNQ2 and KCNQ3 expression in human brain: Possible contribution to the age-dependent etiology of benign familial neonatal convulsions, Brain Dev, 30, 362-269, 2008
- ・ Saitoh M, Itoh M, Takashima S, Mizuguchi M, Iwamori M : Phosphatidyl ethanolamine with increased polyunsaturated fatty acids in compensation for plasmalogen defect in the Zellweger syndrome brain, Neuroscience Letters, 449, 164-167, 2009

- ・吉川 聡, 柴原哲太郎, 高嶋幸男: 診療情報の患者による携帯性可能システムの技術的開発, 生涯学習教育研究センター年報 (福島大学), 13, 63-70, 2008
- ・友納優子, 小川 厚, 大西広一, 林 仁美, 中村公紀, 森 聡子, 雪竹 浩, 坂元政三郎, 継 仁, 福島武雄, 宇都宮英綱, 満留昭久, 広瀬伸一: 脊髄髄膜瘤を合併したSplit cord malformationの2例, 日本小児科学会雑誌, 112(8), 1260-1265, 2008
- ・上田幸代, 宇都宮英綱, 山下真一, 藤田貴子: 新生児, 乳児期にみられる側脳室前角近傍嚢胞の検討, 臨床放射線, 53(13), 1833-1839, 2008
- ・田宮 愛, 深浦順一, 田中 薫, 庄司紘史, 宇都宮英綱: 単純ヘルペスの脳炎の後遺症—記憶障害の検討—, 神経内科, 69(5), 478-482, 2008
- ・Maeda Y, Hirano K, Hirano M, Kikkawa Y, Kameda K, Sasaki T, Kanaide H: Enhanced contractile response of the basilar artery to platelet-derived growth factor in subarachnoid hemorrhage, Stroke, 40, 59-596, 2009
- ・中山和美, 山崎由美子, 石原 昌, 久保田隆子, 寺田眞廣, 秋月百合, 平川真由美: 母親たちが望む育児支援情報提供のあり方, 母性衛生, 48(1), 371-478, 2008

総説

- ・江幡芳枝: ICMグラスゴー大会に参加して, 助産雑誌, 62, 952-953, 2008.10
- ・江幡芳枝: 助産師の生涯学習の場としての大学院助産師教育, 助産師, 62(4), 38-43, 2008.11.1
- ・竹内孝仁: チームとしての介護への出発点—介護チームのあり方, 介護保険情報, 4, 64-67, 2008.4
- ・竹内孝仁: チームとしての介護への出発点—ケアプラン作成能力をもつ人材養成を, 介護保険情報, 5, 74-77, 2008.5
- ・竹内孝仁: 老化に対するリハビリテーション, 月刊自治フォーラム, 584(5), 36-40, 2008.5
- ・竹内孝仁: 自立支援介護の実際—「歩行」, 介護保険情報, 6, 52-55, 2008.6
- ・竹内孝仁: 自立支援介護の実際—「歩行」(2), 介護保険情報, 7, 68-71, 2008.7
- ・竹内孝仁: 自立支援は, 「諦め」への挑戦, 介護保険情報, 8, 54-57, 2008.8
- ・竹内孝仁: 自立支援のキーワード 水・メシ・クソ・運動, 高齢者ケア秋号, 121-126, 2008.9
- ・竹内孝仁: 自立支援介護の動き—新しい介護専門職の登場, 介護保険情報, 9, 74-77, 2008.9
- ・竹内孝仁: 他の職種は介護を支援しているか, 介護保険情報, 10, 60-63, 2008.10
- ・竹内孝仁: 認知症に未来はあるか(1), 介護保険情報, 12, 80-83, 2008.12
- ・竹内孝仁: 認知症に未来はあるか(2), 介護保険情報, 1, 78-81, 2009.1
- ・竹内孝仁: 介護「専門職」への道—看護師はどうやって3Kを脱したか, 介護人材Q&A, 1, 66-69, 2009.1
- ・竹内孝仁: 認知症に未来はあるか(3), 介護保険情報, 2, 74-77, 2009.2
- ・竹内孝仁: 介護「専門職」への道—専門職の養成には程遠い教育研修体制, 介護人材Q&A, 2, 66-69, 2009.2
- ・竹内孝仁: 認知症に未来はあるか(4), 介護保険情報, 3, 70-73, 2009.3
- ・竹内孝仁: 介護「専門職」への道—専門職になることのメリット—スタッフ・利用者の関係, 介護人材Q&A, 3, 64-67, 2009.3
- ・勝俣暎史: 学会20年を回顧して—過去・現在・未来: 臨床心理学の視点から, 日本電話相談学研究, 18(2), 61-63, 2008
- ・佐々木康人 他: ICRP2007年勧告, 保健物理, 43(3), 191-210, 2008
- ・中野重行: 薬と心身の不思議な関係が垣間見えるプラセボ, きょうの健康, 2008(8), 127-133, 2008
- ・中野重行: 育薬をめぐって, 臨床薬理, 39(3), 51S-52S, 2008
- ・中野重行: 創薬育薬医療チームと創薬育薬医療スタッフというコンセプトの重要性, 臨床薬理, 39(3), 75S-76S,

2008

- ・ 中野重行, 神谷 晃: 創薬育薬医療スタッフとチームの育成, 臨床薬理, 39(3), 73S, 2008
- ・ 中野重行: 学会認定CRC制度とAdvanced CRC研修会について, 臨床薬理, 39(4), 129S-130S, 2008
- ・ 中野重行, 小手川勤: わが国の文化風土に適した創薬育薬医療システムの構築に向けて: 大分から世界に向けての発信事例の紹介, 産官学連携ジャーナル, 4(3), 15-17, 2008
- ・ 山本澄子: 臨床現場に役立つバイオメカニクスの知識, 地域リハビリテーション, 3(7), 2008
- ・ 山本澄子: 臨床現場に役立つバイオメカニクスの知識, 地域リハビリテーション, 3(8), 2008
- ・ 山本澄子: 臨床現場に役立つバイオメカニクスの知識, 地域リハビリテーション, 3(9), 2008
- ・ 山本澄子: 臨床現場に役立つバイオメカニクスの知識, 地域リハビリテーション, 3(10), 2008
- ・ 山本澄子: 臨床現場に役立つバイオメカニクスの知識, 地域リハビリテーション, 3(11), 2008
- ・ 山本澄子: 臨床現場に役立つバイオメカニクスの知識, 地域リハビリテーション, 3(12), 2008
- ・ 山本澄子: AT (支援技術), Clinical Rehabilitation, 18(2), 156, 2009
- ・ 山本澄子: 目で見る歩行分析の重要性, 理学療法, 26(1), 3, 2009
- ・ 湯沢八江: 医療の一翼を担うナースプラクティショナー養成を目指して, 国際医療福祉大学紀要, 13(2), 1-2, 2008
- ・ 高嶋幸男, 糸数直哉, 濱本邦洋: 障害児(者)の健やかな生活向上と老化, 重症心身障害の療育, 3, 179-184, 2008
- ・ 松尾久美子, 奥田憲一, 高嶋幸男: 下腿下垂法の効果について 看護の視点から, 日本重症心身障害学会誌, 33, 213, 2008
- ・ 宇都宮英綱: 脳・神経の画像診断III各論 後頭蓋窩嚢胞性病変, 小児科診療, 72(3), 457-465, 2009
- ・ 渡邊晶子, 大場 洋, 工富公子, 豊田圭子, 古井 滋, 宇都宮英綱: 脳・神経の画像診断III各論 脳梁形成異常, 小児科診療, 72(3), 2009
- ・ Kai Y, Maeda Y, Sasaki T, Kanaide H, Hirano K: Basic and Translational Research on Proteinase-Activated Receptors: The Role of Thrombin Receptor in Cerebral Vasospasm in Subarachnoid Hemorrhage, J Pharmacol Sci, 108, 426-432, 2008

研究報告

- ・ 田中裕美子, 兵頭明和, 前川喜久雄 他3名: ことばの遅れか障害かを文法習得の躓きで判定する方法に関する研究, 文部科学省科学研究費補助金平成19年度実績報告書, 2008
- ・ 中野重行 (分担研究者), 小林真一 (研究代表者): 日本臨床薬理学会認定制度を基本とした臨床研究体験型教育プログラムの開発研究 日本臨床薬理学会認定CRC制度に則ったCRC養成教育プログラムの検討, 厚生労働省, 2008年度報告書, 10-13, 2009
- ・ 中野重行 (分担研究者), 大橋京一 (研究代表者): グローバル早期臨床試験推進のための大学病院ネットワーク構築の基盤整備研究 Advanced CRCを養成するフェローシップにおける教育プログラムの開発に関する研究, 厚生労働省, 2008年度報告書, 173-189, 2009
- ・ 野村 歆: 排泄のための住環境整備, バイオメカニズム学会誌, 32(4), 208-214, 2008
- ・ 関 弘子, 湯沢八江: 外来での疾病管理における看護師の役割拡大に関する研究—権限の委譲に焦点をあわせて—, 日本看護管理学会誌, 12(2), 86-93, 2009
- ・ 高嶋幸男: SIDSの脳病理, 厚生科学

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・ 開原成允 (座長): シンポジウム 電子カルテと標準化, 第59回日本病院学会 (会長 浜崎允), 山形県民会館, 山形市, 2008.7.4

- ・ 開原成允：予防・在宅医療の現状と将来，文部科学省委託事業 都市エリア産学官連携促進事業－キックホフ・フォーラム，長崎大学医学部 良順会館，長崎市，2008.8.21
- ・ 開原成允：わが国におけるレセプトデータの活用の現状と課題，第67回日本公衆衛生学会総会 シンポジウム，福岡国際会議場，福岡市，2008.11.6
- ・ 開原成允：IT化に向けて，第21回日本歯科医学会総会，パシフィコ横浜，横浜市，2008.11.14
- ・ 開原成允：レセプト・健診等データのナショナルデータベース構想と今後の展望，第28回医療情報学連合大会シンポジウム，パシフィコ横浜，横浜市，2008.11.24
- ・ 開原成允：日本医学会の医学用語標準化へ向けての活動と今後の課題，第28回医療情報学連合大会オーガナイズドセッション，パシフィコ横浜，横浜市，2008.11.24
- ・ 江幡芳枝：一母乳育児支援とおしゃぶりー育児中の母親に対してなされる情報提供のあり方，第23回日本小児歯科学会関東地方大会，幕張メッセ国際会議場，千葉県，2008.10.5
- ・ 中西睦子：歴史をひもとくと見えてくるもの，2008年度山王病院講義，山王病院，東京都港区，2009.1.20
- ・ 中西睦子：管理職としての教授のマネジメント能力，JANPU FD委員会パネル，聖路加看護大学，東京都中央区，2009.1.24
- ・ 竹内孝仁：認知症を治すケア～その理論と実際～，医療法人博悠会，鹿児島市，2008.4
- ・ 竹内孝仁：在宅復帰塾①，（株）ケア科学研究所，東京，2008.4
- ・ 竹内孝仁：自立を目指すケア研修会①，高知市健康福祉部介護保険課，高知市，2008.5
- ・ 竹内孝仁：認知症にならない，怖がらない，NPO法人全国認知症グループホーム協会，米子市，2008.5
- ・ 竹内孝仁：認知症を治すケア～その理論と実際～，NPO法人全国認知症グループホーム協会，米子市，2008.5
- ・ 竹内孝仁：介護保険を吹き飛ばそうー中高年いきいきライフ，特定特別医療法人昌林会，安来市，2008.5
- ・ 竹内孝仁：介護力向上講習会①，全国老人福祉施設協議会，東京，2008.5
- ・ 竹内孝仁：自立支援・予防介護とパワーリハビリテーションの対象疾患の理解，NPO法人介護予防・自立支援パワーリハビリテーション研究会，神戸市，2008.5
- ・ 竹内孝仁：ケアマネリーダー養成研修会①，世田谷区社会福祉事業団，東京，2008.6
- ・ 竹内孝仁：在宅復帰塾でわかったことーなぜ在宅に帰せないのか，富山在宅復帰をすすめる研究会，富山市，2008.6
- ・ 竹内孝仁：ケアマネリーダー養成研修会②，世田谷区社会福祉事業団，東京，2008.6
- ・ 竹内孝仁：介護の救世主は「自立支援介護」，日本自立支援介護学会，東京，2008.6
- ・ 竹内孝仁：ケアマネリーダー養成研修会③，世田谷区社会福祉事業団，東京，2008.6
- ・ 竹内孝仁：在宅復帰塾②，（株）ケア科学研究所，東京，2008.6
- ・ 竹内孝仁：パワーリハビリテーション，台湾医学会，台北，2008.6
- ・ 竹内孝仁：パワーリハビリテーション指導員研修会，NPO法人介護予防・自立支援パワーリハビリテーション研究会，東京，2008.7
- ・ 竹内孝仁：介護力向上講習会②，全国老人福祉施設協議会，東京，2008.7
- ・ 竹内孝仁：施設ケアマネジメントとケアマネジャーの役割，日本ケアマネジメント学会，熊本市，2008.7
- ・ 竹内孝仁：家族で治そう認知症，医療法人社団永寿会，本渡市，2008.7
- ・ 竹内孝仁：認知症を治すケア，社会福祉法人成光苑，摂津市，2008.7
- ・ 竹内孝仁：自立支援介護向上研修会，NPO法人長野県高齢者福祉協会，長野市，2008.8
- ・ 竹内孝仁：自立支援介護を学ぶ研修会，国際医療福祉大学大学院福岡SC，福岡市，2008.8
- ・ 竹内孝仁：パワーリハビリテーション実務者研修，（財）川崎市保健衛生事業団，川崎市，2008.8
- ・ 竹内孝仁：道東3地区施設長等研修会，釧根地区老人福祉施設協議会，釧路市，2008.8

- ・ 竹内孝仁：富山パワリハの日，富山市福祉保健部長寿福祉課，富山市，2008.8
- ・ 竹内孝仁：自立を目指すケア研修会②，高知市健康福祉部介護保険課，高知市，2008.8
- ・ 竹内孝仁：在宅復帰塾③，(株)ケア科学研究所，東京，2008.8
- ・ 竹内孝仁：「認知症」その基礎理論とケアの実践セミナー，(株)産労総合研究所，千葉県，2008.8
- ・ 竹内孝仁：認知症を予防し，認知症を治すには，医療法人社団志仁会，三島市，2008.8
- ・ 竹内孝仁：これからの特養ホーム，特別養護老人ホーム花みづき寮，高崎市，2008.8
- ・ 竹内孝仁：ケアマネリーダー養成研修会④，世田谷区社会福祉事業団，東京，2008.8
- ・ 竹内孝仁：元気で安上がりな老後のための秘訣，鳥取県東伯郡琴浦町健康福祉課，鳥取県琴浦町，2008.8
- ・ 竹内孝仁：認知症を治すケア，森本外科・脳神経外科医院，鳥取県琴浦町，2008.8
- ・ 竹内孝仁：ケアマネリーダー養成研修会⑤，世田谷区社会福祉事業団，東京，2008.9
- ・ 竹内孝仁：認知症を治すケア，十勝認知症研究会，帯広市，2008.9
- ・ 竹内孝仁：ケアマネリーダー養成研修会⑥，世田谷区社会福祉事業団，東京，2008.9
- ・ 竹内孝仁：せたがや介護の日，世田谷区保健福祉部，東京，2008.9
- ・ 竹内孝仁：パワーリハビリサービス鶴岡開所記念講演，高齢者リハビリテーション研究所，鶴岡市，2008.9
- ・ 竹内孝仁：介護力向上講習会③，全国老人福祉施設協議会，東京，2008.9
- ・ 竹内孝仁：フォローアップセミナー，全国老人福祉施設協議会，東京，2008.9
- ・ 竹内孝仁：認知症を治すケア，医療法人康和会，飯塚市，2008.9
- ・ 竹内孝仁：健康づくり中央セミナー，全国老人クラブ連合会，神奈川県葉山町，2008.10
- ・ 竹内孝仁：介護予防から脳卒中・認知症・パーキンソンなどまで－パワーリハの驚異的な力を探る，(株)福祉のひろば，天童市，2008.10
- ・ 竹内孝仁：在宅復帰塾④，(株)ケア科学研究所，東京，2008.10
- ・ 竹内孝仁：公開講座「自分が自分に福祉を」の時代，田園調布学園大学，川崎市，2008.10
- ・ 竹内孝仁：パワーリハフォローアップセミナー，酒井医療株式会社，横浜市，2008.10
- ・ 竹内孝仁：介護予防まちなかフォーラム，富山市長寿福祉課，富山市，2008.10
- ・ 竹内孝仁：認知症の方の個別自立支援について，群馬県老人福祉施設協議会，高崎市，2008.10
- ・ 竹内孝仁：パワーリハビリテーション，韓国老人病院協会，韓国大田，2008.10
- ・ 竹内孝仁：介護力向上講習会④，全国老人福祉施設協議会，東京，2008.11
- ・ 竹内孝仁：スーパーバイザー養成講座，日本ケアマネジメント学会，東京，2008.11
- ・ 竹内孝仁：世界アルツハイマーデー記念講演会，社団法人認知症の人と家族の会高知県支部，高知市，2008.11
- ・ 竹内孝仁：パワーリハビリテーション，森本外科・脳神経外科医院，鳥取県琴浦町，2008.11
- ・ 竹内孝仁：ケアマネジメントセミナー，森本外科・脳神経外科医院，鳥取県琴浦町，2008.11
- ・ 竹内孝仁：自立を目指すケア研修会③，高知市健康福祉部介護保険課，高知市，2008.11
- ・ 竹内孝仁：新しい介護福祉文化論，聖カタリナ大学人間文化研究所，松山市，2008.11
- ・ 竹内孝仁：いま話題の認知症を治すケア，NPO法人全国認知症グループホーム協会岡山支部，岡山市，2008.11
- ・ 竹内孝仁：介護予防を考えなおす，北海道空知保健福祉事務所，岩見沢市，2008.12
- ・ 竹内孝仁：パワーリハビリテーションセミナー in 北海道，パワーリハビリテーション研究会北海道支部，札幌市，2008.12
- ・ 竹内孝仁：パワーリハビリテーション実務者研修，(財)川崎市保健衛生事業団，川崎市，2008.12
- ・ 竹内孝仁：病院・施設からの在宅復帰－その基本的アプローチ，鳥取県中部医師会，米子市，2008.12
- ・ 竹内孝仁：在宅復帰塾⑤，(株)ケア科学研究所，東京，2008.12

- ・ 竹内孝仁：認知症を治すケア，社会福祉法人立命会，那覇市，2008.12
- ・ 竹内孝仁：認知症を治すケアを学ぶ in 札幌，医療法人北昂会，札幌市，2009.1
- ・ 竹内孝仁：介護力向上講習会⑤，全国老人福祉施設協議会，東京，2009.1
- ・ 竹内孝仁：川崎市市民協議会，川崎市健康福祉局，川崎市，2009.1
- ・ 竹内孝仁：介護職研修会，福岡県老人福祉施設協議会，福岡市，2009.1
- ・ 竹内孝仁：世田谷ケアマネ塾①，（株）ケア科学研究所，東京，2009.1
- ・ 竹内孝仁：介護の基礎学研修会「認知症のケアⅡ」，兵庫県老人福祉事業協会阪神ブロック，伊丹市，2009.1
- ・ 竹内孝仁：元気に地域で暮らそう，そのために何をしたらよいか，企業組合労協センター事業団ワーカーズコープ
ぱーちえ，呉市，2009.2
- ・ 竹内孝仁：職員研修会，社会福祉法人ちいさがた福祉会ちいさがたの家，東御市，2009.2
- ・ 竹内孝仁：自立支援研修会，長野県高齢者福祉協会，長野市，2009.2
- ・ 竹内孝仁：奈良県老人福祉施設職員研究会議，奈良県老人福祉施設協議会，京都市，2009.2
- ・ 竹内孝仁：オムツゼロ達成報告会，世田谷区立きたざわ苑，東京，2009.2
- ・ 竹内孝仁：認知症を治すケア，NPO法人介護予防・自立支援パワーリハビリテーション研究会，大阪市，2009.2
- ・ 竹内孝仁：介護職専門研修会，全国老人福祉施設協議会，東京，2009.2
- ・ 竹内孝仁：在宅復帰塾⑥，（株）ケア科学研究所，東京，2009.2
- ・ 竹内孝仁：パワーリハビリテーション指導員研修，NPO法人介護予防・自立支援パワーリハビリテーション研究会，
東京，2009.2
- ・ 竹内孝仁：100周年記念研修講座，（社福）キリスト教ミード社会館，大阪市，2009.2
- ・ 竹内孝仁：世田谷ケアマネ塾②，（株）ケア科学研究所，東京，2009.2
- ・ 竹内孝仁：自立を支える介護を考える研修会，高知県社会福祉協議会，高知市，2009.2
- ・ 竹内孝仁：自立を目指すケア研修会④，高知市健康福祉部介護保険課，高知市，2009.2
- ・ 竹内孝仁：認知症を治すケア，高齢者リハビリテーション研究所，東京，2009.2
- ・ 竹内孝仁：在宅復帰のための研修会，富山市介護保険課，富山市，2009.3
- ・ 竹内孝仁：介護保険リハビリテーション担当者研修会，富山市介護保険課，富山市，2009.3
- ・ 竹内孝仁：介護職専門研修会，全国老人福祉施設協議会，福岡市，2009.3
- ・ 竹内孝仁：認知症を治すケア，老人保健施設あったかケアみずき，高知市，2009.3
- ・ 竹内孝仁：介護力向上講習会⑥，全国老人福祉施設協議会，東京，2009.3
- ・ 竹内孝仁：世田谷ケアマネ塾③，（株）ケア科学研究所，東京，2009.3
- ・ 勝俣暎史：「ありがとう療法」の効用と事例，平成20年度金沢こころの電話公開講座，文教会館，金沢市，2008.5.1
- ・ 勝俣暎史：「ありがとう運動」のすすめ，静岡県御殿場市立御殿場中学校，御殿場中学校体育館，御殿場市，
2008.7.8
- ・ 勝俣暎史：自殺の危険度・緊急度の評価と対応，熊本こころの電話ボランティアカウンセラー養成講座，熊本市社会
教育会館，熊本市，2008.8.7
- ・ 勝俣暎史：自殺企図者の心理：コンピタンス心理学の視点から，九州沖縄地区臨床心理士会研修会，ウエルパル熊本，
熊本市，2008.8.17
- ・ 勝俣暎史：魔法の言葉「ありがとう」が群馬を変える，群馬いのちの電話公開講座，群馬県昭和庁舎，群馬県，
2009.2.22
- ・ 岡野憲一郎：解離性障害の臨床，多摩総合精神福祉センター，国分寺労政会館，東京都国分寺市，（2007.10.26）
- ・ 岡野憲一郎：精神分析と脳科学，精神分析学会，福岡国際会議場，福岡市，2008.11

- ・ 武田宜子：脊髄損傷者の看護，全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会 回復期リハ看護認定コース，三田NNホール，東京都，2008.10.23
- ・ 鳥羽克子：スクーリング「分類法演習」，日本病院会診療情報管通信教育過程，笹川記念会館，東京都港区，2008.4.23
- ・ 鳥羽克子：コーディング勉強会×10回，日本病院会診療情報管通信教育過程，2008.5.27-2009.2.2
- ・ 鳥羽克子：医療の質とカルテ記載のあり方，国際医療大学三田病院，研修棟，東京都，2008.7.8
- ・ 鳥羽克子：コーディング勉強会，長野診療情報管理懇話会，佐久総合病院研修センター，長野県佐久市，2008.7.25-26
- ・ 鳥羽克子：診療情報管理の現状と役割ーいま，診療情報管理士がなすべきことー，神奈川県病院協会研修会，神奈川県総合医療会館，神奈川県病院協会，神奈川県横浜市，2008.10.21
- ・ 鳥羽克子：スクーリング「分類法演習」，日本病院会診療情報管通信教育過程，笹川記念会館，東京都港区，2008.11.13
- ・ 鳥羽克子：日本における診療録管理士の未来，国際医療福祉大学大学院診療情報アナリスト養成分野主催，国際医療福祉大学大学院ホール，東京都港区，2009.1.15
- ・ 中野重行（特別講演）：創薬と育薬，岡山県薬剤師会，岡山コンベンションセンター，岡山，2008.6.8
- ・ 中野重行：エビデンス創出に向けた人材の将来像，第27回臨床薬理阿蘇九重カンファレンス，七色の風，湯布院，2008.7.19
- ・ 中野重行（教育講演）：抗うつ薬治験の現状と課題 プラセボ対照の無作為化比較試験を中心にして，第5回日本うつ病学会総会，アクロス福岡，福岡，2008.7.26
- ・ 中野重行（シンポジスト）：CRCのABC Stepsと認定制度，第8回CRCと臨床試験のあり方を考える会議 2008 in 金沢，石川県立音楽堂金沢アートホール，金沢，2008.10.12
- ・ 中野重行（シンポジウムオーガナイザー，司会進行）：これからの薬剤師に必要なコミュニケーション力の身につけ方 模擬患者（SP）の参加する学習のあり方とは？，第47回日本薬学会・日本薬剤師会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会，岡山コンベンションセンター，岡山，2008.11.9
- ・ 中野重行（シンポジスト）：「臨床研究基本法」の提言，日本生命倫理学会第20回年次大会，九州大学医学部百年講堂，福岡，2008.11.30
- ・ 中野重行（シンポジウム基調講演）：治験，臨床試験，臨床研究とCRCの役割，第29回日本臨床薬理学会年会，京王プラザホテル，東京，2008.12.4
- ・ 中野重行（シンポジスト）：CRCのABC Steps 5団体のコンセンサスに基づくCRC研修，第29回日本臨床薬理学会年会，京王プラザホテル，東京，2008.12.4
- ・ 中野重行：創薬育薬医療チームの役割，第2回九州地区臨床研究推進会議，九州大学医学部百年講堂，福岡，2009.1.17
- ・ 野村 敏：高齢化社会における住環境整備の理念と実際，又松大学校，韓国・太田市，2008.11.7
- ・ 野村 敏：福祉のまちづくりの理念と展望，又松大学校，韓国・太田市
- ・ 野村 敏：住環境整備による自立支援とマネジメント，全国OT研修会，徳島市，2009.1.25
- ・ 野村 敏：住宅改修時の留意点2，都リハビリテーション病院・院内研修会，都リハビリテーション病院，東京都墨田区，2009.2
- ・ 福原毅文：JICA 技術協力プロジェクト専門家が垣間見た中国地方衛生行政，シンポジウム：エイズ問題が語る中国の真実ー過ちを繰り返さないために共に語ろうー，早稲田大学小野梓記念講堂，東京都，2008.11.16
- ・ 山本澄子：バイオメカニクスから見た片麻痺者の歩行と短下肢装具，トレイルブレイザー研究会，和白リハビリテーション学院，福岡市，2008.4.12

- ・ 山本澄子：バイオメカニクスから見た片麻痺者の歩行の理解，文京学院大学臨床ブラッシュアップコース，文京学院大学，東京都文京区，2008.7.5-6
- ・ 山本澄子：歩行分析で歩行を理解する，ポリオの会定例会，大井町きゅりあん，東京都品川区，2008.7.12
- ・ 山本澄子：バイオメカニクスから見た片麻痺者の歩行と短下肢装具，埼玉医科大学・相澤病院夏季ジョイントセミナー，相澤病院，長野県松本市，2008.8.2
- ・ 山本澄子：健常歩行，誠愛リハビリテーション病院動作分析セミナー，誠愛リハビリテーション病院，福岡県大野城市，2008.8.16-19
- ・ 山本澄子：歩行のバイオメカニクスと装具の働き，トヨタ自動車勉強会，トヨタ自動車，愛知県豊田市，2008.9.3
- ・ 山本澄子：動作分析の基礎と応用，奈良リハビリテーション専門学校同窓会研修会，大手前病院，大阪市，2008.9.6-7
- ・ 山本澄子：バイオメカニクスに基づく歩行の理解，ケア&キュア マイスター講習会，福岡国際医療福祉学院，福岡市，2008.10.5
- ・ 山本澄子：歩行と装具のためのバイオメカニクスの基礎，東京都理学療法士会研修会，首都大学東京，東京都荒川区，2008.10.19
- ・ 山本澄子：片麻痺の歩行－歩行分析データの活用法－，臨床歩行分析研究会定例会，北海道工業大学，札幌市，2008.11.1
- ・ 山本澄子：動作分析の基礎と応用，誠愛リハビリテーション病院研修会，誠愛リハビリテーション病院，福岡県大野城市，2009.3.14-15
- ・ 山本澄子：下肢装具のバイオメカニクス，神奈川県義肢装具士，理学療法士研修会，厚木ヤングコミュニティーセンター，神奈川県厚木市，2009.3.20
- ・ 湯沢八江：ナースプラクティショナー導入への期待，新社会システム総合研究所，虎ノ門パストラル，東京，2009.3
- ・ 湯沢八江：疾病管理におけるナースプラクティショナーの役割と期待，日本疾病管理研究会，あいおい損保新宿ビル，東京，2009.3.28
- ・ 井上忠夫：医療費抑制のための薬剤費の削減にどう対応するか「がん化学療法とエビデンスに基づいた薬剤経済評価」，第16回クリニカルファーマシーシンポジウム／医療薬学フォーラム2008，タワーホール船堀，東京，2008.7.13
- ・ 高嶋幸男：臨床医に必要な神経病理所見の理解と解釈，第36回胎児・新生児神経研究会，山形，（2008.2.10）
- ・ 高嶋幸男：医療開設－後天性疾患（脳性麻痺を中心に），特別支援学校医療的ケア胎生整備事業，福岡，2008.8.1
- ・ 高嶋幸男：小児の脳病理 長野こども病院におけるbrain cuttingから，長野こども病院臨床研修セミナー・神経病理講演会，松本，2008.9.4
- ・ 高嶋幸男：発達・年齢依存性の脳傷害と突然死の神経病理，第28回日本小児病理研究会，松本，2008.9.6
- ・ 高嶋幸男：小児脳障害の可塑性と発達支援ネットワーク，乳幼児健診医師研修会，大牟田，2008.11.12
- ・ Kiyonobu Ikezaki：Rehabilitaion in Ageing; Medical Background and Prevention, Seoul National University Joint Conference, Boramae Seoul City Hospital, Seoul, Korea, (2008.1.26)
- ・ 池崎清信：もやもや病Q&A病因・診断・治療，もやの会九州ブロック集会，福岡市立心身障害福祉センター，福岡，2008.6.1
- ・ Kiyonobu Ikezaki：Implication of microwave ablation for the malignant brain tumor, 2008 Congress of Neurological Surgeons, Marriott Hotel, Orlando, FL, USA, 2008.9.21
- ・ 宇都宮英綱：臨床に必要な神経発生学，第36回日本小児神経外科学会教育セミナー，東京ドームホテル，東京，2008.5.31
- ・ 宇都宮英綱：脳脊髄液循環動態の異常①水頭症の画像診断，第44回日本医学放射線学会秋季臨床大会，ビッグパレット福島，福島県，2008.10.22

- ・ 小島秀吾：性犯罪者の薬物療法，第45回日本犯罪学会総会，武蔵野大学，東京，2008.11.29
- ・ 小島秀吾：テロリズムと精神医学，警察大学校幹部研修会，警察大学校，東京，2009.3.3
- ・ 北川 明：治験の最近の話題，熊本大学，ニューオオタニ，熊本，2009.3.5
- ・ 中原綾子：CRC大学院教育に携わる立場から，第8回CRCと臨床試験のあり方を考える会議，金沢市アートホール，石川県金沢市，2008.10.12
- ・ 篠原信夫：医療情報が取得される現場の実態と活用状況，医療サービスの効率化・高度化のためのサービス・サイエンス・エンジニアリング（SSE）ワークショップ，独立行政法人科学技術振興機構研究開発戦略センター，東京都千代田区，2008.10.22

学会発表

- ・ 開原成允（座長）：シンポジウム 電子カルテと標準化，第59回日本病院学会，山形県民会館，山形市，2008.7.4
- ・ 篠原信夫，長谷川高志，坂本千枝子，外山比南子，鳥羽克子，開原成允：VOD講義を組み入れた社会人のための大学院教育の実践，第34回日本診療録管理学会学術大会，昭和大学，東京，2008.8.21-22
- ・ 坂本千枝子，大島 明，渋谷英一，田村 潤，西本 寛，木村ハナコ，外山比南子，鳥羽克子，開原成允：診療情報アナリスト養成分野を開講して，第34回日本診療録管理学会 学術大会，昭和大学，東京，2008.8.21-22
- ・ 木下善皓，刀根 薫，筒井美樹，開原成允：Network DEAとSeparate DEAの比較—自治体病院を例に—，日本オペレーションズ・リサーチ学会2008年秋季研究発表会，札幌コンベンションセンター，札幌市，2008.9.10-11
- ・ 篠原信夫，坂本千枝子，長谷川高志，外山比南子，鳥羽克子，開原成允：社会人学生のためのVODシステムを利用した大学院教育，教育工学会第24回全国大会，上越教育大学，上越市，2008.10.11-13
- ・ 長谷川フジ子，開原成允，池田俊也：医療用医薬品の新流通バーコードの医療機関における利用に関する調査研究，第46回日本医療・病院管理学会学術総会，静岡県立大学，静岡市，2008.11.15-16
- ・ 木下善皓，開原成允：自治体病院の経営効率性の測定における意義，第46回日本医療・病院管理学会学術総会，静岡県立大学，静岡市，2008.11.15-16
- ・ 篠原信夫，長谷川高志，坂本千枝子，外山比南子，鳥羽克子，開原成允：遠隔授業システムとVODシステムを利用した社会人学生のための大学院教育，第28回医療情報学連合大会，パシフィコ横浜，横浜市，2008.11.24
- ・ Ohi N，Ebata Y：Importance of maternal care following premature delivery by midwives，International Confederation of Midwives 28th Triennial Congress，SECC，Glasgow，England，2008.6.1-5
- ・ 赤羽由美，江幡芳枝：青年期後期女性に対する乳房自己検診行動の継続に関わる動機，49回日本母性衛生学会，シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル，浦安市，2008.11.5-7
- ・ 篠原良子，江幡芳枝：助産師の職務認識と実際の行動との乖離，49回日本母性衛生学会，シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル，浦安市，2008.11.5-7
- ・ 佐藤君江，江幡芳枝：褥婦に対する背部マッサージのリラックス効果に関する研究，49回日本母性衛生学会，シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル，浦安市，2008.11.5-7
- ・ 江幡芳枝（座長）：学生教育3.実習の評価(2)，49回日本母性衛生学会，シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル，浦安市，2008.11.5-7
- ・ 江幡芳枝（座長）：母乳育児のエビデンス，第23回日本助産学会学術集会，タワーホテル船掘，東京，2009.3.21-22
- ・ 勝俣暎史，山本康雄，中嶋真美：頻回自殺企図者の時間的展望テスト（TPT）所見 コンピタンス臨床心理学的視点からの内容分析，日本心理臨床学会第27回大会発表論文集，367，筑波大学，茨城県，2008.9.4
- ・ 橋本泰子，勝俣暎史：「有難う療法」に関する研究 愛着尺度・親子関係の描画，日本心理臨床学会第27回大会発表論文集，367，筑波大学，茨城県，2008.9.4

- ・ 岡野憲一郎 (シンポジスト) : 恥の観点から見た死, 日本語臨床研究会, 野口記念会館, 東京都新宿区, 2008.4.21
- ・ 岡野憲一郎 (シンポジスト) : 解離性障害と性差, 日本トラウマティックストレス学会, 東京女子医大, 東京都新宿区, 2009.3.1
- ・ 武田宜子 (座長) : 腰痛—その不思議なるもの—, 第8回日本整形外科看護研究会学術集会 基調講演, はまぎんホールヴィアマーレ, 横浜市, 2008.6.7
- ・ 渡部節子, 武田宜子, 高島尚美, 五木田和江, 大重賢治: 我が国における人工股関節全置換術の術前消毒の実態, 第8回日本整形外科看護研究会学術集会 一般演題, はまぎんホールヴィアマーレ, 横浜市, 2008.6.7
- ・ 阿部洋子, 武田宜子, 木代 泉, 杉山公美弥, 福田 健: 初回化学療法実施肺癌患者におけるEORTC/QLQ-C30・QLQ-LC30を用いたQOL評価, 第49回日本肺癌学会総会 ポスターセッション, 西日本総合展示場, 北九州市, 2008.11.14
- ・ 釜屋洋子, 坪井良子: 非経口摂取患者における口腔ケア回数と細菌数に関する検討, 日本看護研究学会, 神戸ポートピアホテル, 神戸市, 2008.8.21
- ・ 石田ゆり子, 坪井良子: 医療事故防止における自己モニタリング強化による効果の検証, 日本看護研究学会, 神戸ポートピアホテル, 神戸市, 2008.8.21
- ・ 釜屋洋子, 坪井良子: 非経口摂取患者における口腔内細菌数に関する検討, 日本看護科学学会, 福岡国際会議場, 福岡市, 2008.12.14
- ・ 石田るり子, 坪井良子: 自己モニタリングが低い人の注射業務でのトレーニングの効果, 日本看護科学学会, 福岡国際会議場, 福岡市, 2008.12.14
- ・ 鳥羽克子 (座長) : 海外の診療情報管理教育の現状, 日本診療情報管理士会全国研修会, クレオ大阪, 大阪府, 2008.6.27
- ・ 鳥羽克子 (座長) : 診療情報管理への診療録と 医療者の教育, 日本診療録管理学会学術大会, 昭和大学上條講堂, 東京都品川区, 2008.8.21
- ・ 中野重行 (ランチョンセミナー座長), 安原利正, 谷口隆雄: みえてきたSMOの実態 増え続けるCRC—「企業アンケート」と「CRCの情報管理システム」から現状と今後の活動—, 第8回CRCと臨床試験のあり方を考える会議2008 in 金沢, 石川県立音楽堂金沢アートホール, 金沢, 2008.10.12
- ・ 福島芳子, 鈴木和子, 中原綾子, 北川 明, 中野重行: 大学院公開講座における創薬育薬医療スタッフの教育, 第8回CRCと臨床試験のあり方を考える会議2008 in 金沢, 石川県立音楽堂金沢アートホール, 金沢, 2008.10.12
- ・ 伊藤久裕, 中原綾子, 野口隆志, 中野重行: 治験業務の適正化に向けたCRC業務の実態調査—創薬育薬医療チームにおけるCRCの業務実態および意識調査—, 第29回日本臨床薬理学会年会, 京王プラザホテル, 東京, 2008.12.4
- ・ 立石正登, 廣田和仁, 榊原隆三, 姫野 勝, 前田純子, 中野重行: コミュニケーション教育における模擬患者 (SP) 養成のための本学の取り組み, 第29回日本臨床薬理学会年会, 京王プラザホテル, 東京, 2008.12.4
- ・ 中野重行 (シンポジウム座長) : CRC研修のあり方 導入研修からadvanced研修まで, 第29回日本臨床薬理学会年会, 京王プラザホテル, 東京, 2008.12.4
- ・ 熊井俊夫, 松本直樹, 竹ノ下 (中谷) 祥子, 木村健二郎, 中野重行, 藤村昭夫, 小林真一: 全国医療機関における医師・CRC・IRB委員に対する治験教育の現状—全国300床以上の医療機関を対象としたアンケート調査を基に—, 第29回日本臨床薬理学会年会, 京王プラザホテル, 東京, 2008.12.5
- ・ 高村美喜子, 右田香魚子, 木村哲也, 中原綾子, 北川 明, 野口隆志, 中野重行, 満屋裕明: 治験のインフォームドコンセントに関する調査研究—被験者に親しみ易く, わかり易い同意説明文書デザインの検討—, 第29回日本臨床薬理学会年会, 京王プラザホテル, 東京, 2008.12.5
- ・ 中野重行 (ランチョンセミナー座長), Young Jack Lee: East Asia Regional Trials, Triangle Relationship-Korea, Taiwan

- and Japan, 第29回日本臨床薬理学会年会, 京王プラザホテル, 東京, 2008.12.6
- ・ 中野重行 (オーガナイザー) : 第2回九州地区臨床研究推進会議, 九州大学医学部百年講堂, 福岡, 2009.1.17
 - ・ 山本澄子 (総合司会) : VICONユーザーカンファレンス, 大井町きゅりあん, 東京都品川区, 2008.12.13
 - ・ 藤井博之, 阿部宏子, 池田将英, 井上忠夫, 阪本康典, 柴田壮一, 船木文子, 宮澤祐輝, 厚田幸一郎: 悪性腫瘍患者におけるサプリメントの使用状況とその問題点〜多施設調査〜, 第16回クリニカルファーマシーシンポジウム/医療薬学フォーラム2008, タワーホール船堀, 東京, 2008.7.13
 - ・ 船木文子, 阿部宏子, 池田将英, 井上忠夫, 阪本康典, 柴田壮一, 藤井博之, 宮澤祐輝, 厚田幸一郎, 谷古宇秀: 高血圧患者におけるサプリメントの使用状況と問題点: 第38回日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会, 山梨県民文化ホール, 山梨県, 2008.8.23
 - ・ 市川智彦, 井上忠夫 (座長) : 進行腎細胞癌の分子標的治療, 第38回日本病院薬剤師会関東ブロック学術大会, 山梨県民文化ホール, 山梨県, 2008.8.24
 - ・ Arakawa I, Van Krieking G, Demartean N, Fukuda T, Inoue T : Estimating the clinical and economic impact of prophylactic, the ISPOR 3rd Asia-Pacific Conference, ソウル, 韓国, 2008.9.7
 - ・ 宮崎美子, 清水久範, 野村久祥, 荒川一郎, 井上忠夫 : 閉経後乳がん患者におけるアジュバント内分泌療法の最適な評価 臨床判断分析法による薬学的評価, 第18回日本医療薬学会年会, 札幌コンベンションセンター, 札幌市, 2008.9.20
 - ・ 白尾国彦, 井上忠夫 (座長) : 大腸がん化学療法とチーム医療, 第18回日本医療薬学会年会, 札幌コンベンションセンター, 札幌市, 2008.9.20
 - ・ 柴田壮一, 阿部宏子, 池田将英, 井上忠夫, 阪本康典, 藤井博之, 船木文子, 宮澤祐輝, 厚田幸一郎: 糖尿病患者におけるサプリメントの使用状況とその問題点〜多施設調査〜, 第18回日本医療薬学会年会, 札幌コンベンションセンター, 札幌市, 2008.9.21
 - ・ 東加奈子, 清水久範, 渡辺和美, 宮田広樹, 野村久祥, 長谷部忍, 川上和宜, 金井久子, 中堂園百恵, 村木泰子, 川地香奈子, 片山志郎, 井上忠夫, 谷古宇秀: 東京都病院薬剤師会がん専門薬剤師養成研究会の新たな挑戦〜より多くのがん専門薬剤師の育成を目指して〜, 第18回日本医療薬学会年会, 札幌コンベンションセンター, 札幌市, 2008.9.21
 - ・ 桑山隆志, 中村清吾, 井上忠夫, 上塚芳郎: HER2陽性再発乳がんに対する新規分子標的治療薬Lapatinibの医療経済的検討, 第16回日本乳癌学会学術総会, 大阪国際会議場 (グランキューブ大阪), 大阪府, 2008.9.27
 - ・ 田嶋博樹, 井上忠夫, 上島健太郎, 市原志穂, 武田弘志 : 国際医療福祉大学三田病院薬剤部におけるがん化学療法への取り組み, 日本薬学会第129年会, 国立京都国際会館, 京都府, 2009.3.26
 - ・ 上島健太郎, 井上忠夫, 田嶋博樹, 平良利矢子, 福島紀子: オピオイド簡易変換表の交付による麻薬処方の推移とアンケートによる考察, 日本薬学会第129年会, 国立京都国際会館, 京都府, 2009.3.26
 - ・ 宮崎美子, 原田知彦, 赤瀬朋秀, 荒川一郎, 井上忠夫 : 進行大腸がんにおけるFOLFOX6療法とFOLFIRI療法間の変更順序が費用対効果, 日本薬学会第129年会, 国立京都国際会館, 京都府, 2009.3.26
 - ・ 宮澤祐輝, 阿部宏子, 池田将英, 井上忠夫, 阪本康典, 柴田壮一, 藤井博之, 船木文子, 厚田幸一郎: 入院患者におけるサプリメントの使用状況とその問題点—悪性腫瘍, 高血圧, 糖尿病患者を対象とした多施設共同調査, 日本薬学会第129年会, 国立京都国際会館, 京都府, 2009.3.27
 - ・ 川上和宜, 清水久範, 渡辺和美, 宮田広樹, 野村久祥, 長谷部忍, 東加奈子, 金井久子, 伊藤百恵, 村木泰子, 川地香奈子, 高橋美緒, 藤本紀子, 片山志郎, 井上忠夫, 谷古宇秀: 東京都病院薬剤師会がん専門薬剤師養成研究会の新たな挑戦〜質の高いがん専門薬剤師養成を目指すAdvanced Classの立ち上げ〜, 日本薬学会第129年会, 国立京都国際会館, 京都府, 2009.3.28

- ・永田誠一, 塚田ひとみ, 杉谷一輝, 高嶋幸男, 藤原倫行: 慢性期片麻痺の上肢機能改善に伴う一次運動野の活動抑制と同側性運動路の関与, 第42回日本作業療法学会, 長崎, 2008.6.20
- ・杉谷一輝, 永田誠一, 塚田ひとみ, 高嶋幸男, 藤原倫行: 上肢単純反復運動時の大脳皮質活動の傾向, 第42回日本作業療法学会, 長崎, 2008.6.20
- ・永田誠一, 松野ひとみ, 杉谷一輝, 高嶋幸男: 回復期片麻痺における上肢機能改善に伴う光トポグラフィーの変化—ROI解析を用いて, 第9回日本光脳機能イメージング研究会, 東京, 2008.7.19
- ・松尾久美子, 奥田憲一, 高嶋幸男: 下腿下垂法の効果について 看護の視点から, 日本重症心身障害学会, 埼玉, 2008.9.25
- ・池崎清信 (座長): もやもや病他, 第9回日韓友好脳卒中の外科カンファレンス, Hotel Interburgo, Daegu, Korea, 2008.6.7
- ・熊本品子, 内田香織, 有吉 瞳, 江頭優子, 池崎清信, 小関顕代: パーキンソン・アセスメントチャートの考案とその活用—適確な薬物療法と症状の改善のために—, 第11回病院脳神経外科学会, ロイトン札幌, 札幌, 2008.7.19
- ・宇都宮英綱 (座長): 一般演題 脳腫瘍・脊髄, 第38回日本神経放射線学会, 水戸プラザホテル, 水戸市, 2009.2.5
- ・松藤まゆみ, 宇都宮英綱, 瀬川芳恵, 糸数直哉, 渡邊順子, 芳野 信, 高嶋幸男: 多嚢胞性脳軟化様の画像所見を呈した先天性アルギナーゼ欠損症の長期生存例, 第38回日本神経放射線学会, 水戸プラザホテル, 水戸市, 2009.2.5
- ・Hirano K, Hirano M, Kanaide H: Thrombin stimulation of proteinase-activated receptor 1 (PAR1) potentiated Ca²⁺-independent and Rho kinase-mediated contractile mechanism in the normal pulmonary artery, 第72回日本循環器学会総会, 福岡国際会議場, 福岡, (2008.3.28-30)
- ・Hirano K, Hirano M, Kanaide H: Cyclooxygenase plays a key role in the up-regulation of PAR1 and the hyper-contractile response to thrombin after balloon injury, 第72回日本循環器学会総会, 福岡国際会議場, 福岡, (2008.3.28-30)
- ・Hirano K, Hirano M, Kanaide H: Up-regulation of proteinase-activated receptor 2 by oxidative stress in vascular endothelial cells both in vitro and in vivo, 第72回日本循環器学会総会, 福岡国際会議場, 福岡, (2008.3.28-30)
- ・Hirano K, Hirano M, Kanaide H: Novel role of Rac1 in the transcriptional up-regulation of p27^{Kip1} and cell cycle arrest in vascular endothelial cells, 第72回日本循環器学会総会, 福岡国際会議場, 福岡, (2008.3.28-30)
- ・西山和加子, 小島加代子 (座長): 単一凍結胚盤胞移植における胞胚腔の回復率と着床率の検討, 日本生殖医学会九州支部, アクロス福岡, 福岡県福岡市, 2008.4.27
- ・西山和加子, 小島加代子 (座長): 単一凍結胚盤胞移植における胞胚腔の回復率と着床率の検討, 日本受精着床学会, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.8.28
- ・真崎暁子, 小島加代子 (座長): Day3移植時のスコアリングからみた余剰胚の胚盤胞の発生と着床, 福岡国際会議場, 福岡県福岡市, 2008.8.28
- ・塚崎あずさ, 小島加代子: Day3ET時のスコアからみた, 余剰胚の胚盤胞発生と着床, 日本生殖医学会, 神戸国際会議場, 兵庫県神戸市, 2008.10.23
- ・山本新吾, 小島加代子: 単一胚移植において発生した一卵性双胎とその発生リスクの検討, 日本生殖医学会, 神戸国際会議場, 兵庫県神戸市, 2008.10.23
- ・中山和美, 山崎由美子, 石原 昌, 久保田隆子, 寺田眞廣, 秋月百合, 平川真由美: 母親たちが望む育児支援情報提供のあり方, 母性衛生, 48(1), 371-478, 2008
- ・久保田隆子: 胎児死亡をめぐる医療過誤訴訟事件の法的検討, 第49回日本母性衛生学会学術集会, シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル, 千葉県浦安市, 2008.11.7
- ・水野千奈津, 久保田隆子: 分娩介助技術演習の効果的な教授方法を考える, 第49回日本母性衛生学会学術集会, シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル, 千葉県浦安市, 2008.11.7

- ・ 小島秀吾（座長）：第5回日本司法精神医学会，九州大学，福岡，2009.5.17
- ・ 小島秀吾，東本愛香 他：窃触症（frotteurism）事例に対する社会内トリートメント，第45回日本犯罪学会総会，武蔵野大学，東京，2008.11.29
- ・ 小島秀吾，東本愛香 他：性犯罪者の社会復帰における諸機関の連携について，第28回日本社会精神医学会，栃木県総合文化センター，栃木県宇都宮市，2009.2.27
- ・ 伏見正江，山下貴美子，森越美香：母性看護学隣地実習から学ぶ学生のケアリング体験，第28回日本看護科学学会学術集会，福岡国際会議場，福岡県福岡市，2008.12.14
- ・ 中原綾子（座長）：平成19年度厚生労働省医療技術実用化総合研究事業中間報告 CRCのABC Steps：CRCの研修と今後の展望，第8回CRCと臨床試験を考える会議，金沢市アートホール，石川県金沢市，2008.10.12
- ・ 中原綾子（座長）：一般演題ポスター口演，第29回日本臨床薬理学会年会，京王プラザホテル，東京都新宿，2008.12.5
- ・ 篠原信夫，開原成允：遠隔授業システムとインターネット授業配信システムを用いた社会人医療専門職教育，第3回医療系大学eラーニング全国交流会，九州大学医学部百年講堂，福岡県福岡市，2009.1.1-11
- ・ 田村 潤，篠原信夫，開原成允：診療報酬点数表の簡素化に関する考察—ロジックツリーを用いた可視化を試みて—，第28回医療情報学連合大会，パシフィコ横浜，神奈川県横浜市，2008.11.23-25
- ・ 篠原信夫（座長）：国際医療福祉大学大学院医療福祉経営専攻診療情報アナリスト養成分野がんプロフェッショナル養成プランがん登録コース開設記念シンポジウム，国際医療福祉大学大学院東京青山キャンパス，東京都港区，2009.1.15
- ・ 沼澤広子，日隈ふみ子：ラオスビエンチャン市における伝統的産婆の出産に対する認識と支援の方向性，日本母性衛生学会，シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル，千葉県浦安市，2008.11.7

研究助成金

- ・ 開原成允（分担），刀根 馨（主任研究者）：ネットワーク型DEAとその応用に関する研究，文部科学省 科学研究費補助金，基盤研究（B）（一般），採択
- ・ 田中裕美子，兵頭明和，前川喜久雄 他3名：ことばの遅れか障害かを文法習得の躰きで判定する方法に関する研究，文部科学省科学研究費補助金，萌芽研究，18653121，継続
- ・ 渡部節子，武田宜子 他：人工股関節全置換術の術前処置の安全性と効率に関する実証，文部科学省科学研究費，基盤研究C，22701-06-1-7502-0004，一般
- ・ 坪井良子：占領期の看護管理政策に関する考察—GHQ/SCAP文書による歴史的的分析—，科学研究費補助金，基盤研究C，20592493，看護学
- ・ 中野重行（分担研究者），小林真一（研究代表者）：日本臨床薬理学会認定制度を基本とした臨床研究体験型教育プログラムの開発研究，厚生労働省科学研究費補助金（医療実用化総合研究事業：臨床研究基盤整備推進研究），H19-臨研（教育），一般-001，継続
- ・ 中野重行（分担研究者），大橋京一（研究代表者）：グローバル早期臨床試験推進のための大学病院ネットワーク構築の基盤整備研究，厚生労働省科学研究費補助金（医療技術実用化総合研究事業：臨床研究基盤整備推進研究），H19-臨研（機関），一般-003，継続
- ・ 志田弘二，野村 歆，八藤猛，村井祐樹：高齢者居住施設の火災安全に関する総合的調査と評価システムの開発研究，文科省・科学研究費補助金，基盤研究(C)，19560626，継続
- ・ 福原毅文（分担）：HIV感染者数の報告数が少ない国でのサーベイランスとHIV抗体検査および報告体制の整備に関する研究，国際医療協力研究委託費，20公4，採

- ・湯沢八江：看護職の退職者と退職予備群のためのキャリア再開発，新規学習ニーズ対応プログラム，19N0007
- ・高嶋幸男：乳幼児突然死症候群の発症に関する神経病理学的研究，厚生科学

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・開原成允：日本医療情報学会（元会長，顧問），American College of Medical Informatics（Fellow），American Telehealth Association
- ・江幡芳枝：日本助産学会，日本看護研究学会，日本母性衛生学会，日本小児保健学会，日本性科学学会，日本思春期学会
- ・兵頭明和：日本統計学会
- ・中西睦子：日本看護科学学会（理事），日本看護管理学会（理事），日本看護倫理学会（理事），日本保健医療行動科学学会（評議員），日本生命倫理学会（評議員）
- ・竹内孝仁：日本ケアマネジメント学会（理事），日本自立支援介護学会（会長）
- ・勝俣暎史：日本心理学会（代議員），日本心理臨床学会（理事），日本電話相談学会（理事），日本教育心理学会
- ・岩下清子：日本質的心理学会
- ・岡野憲一郎：日本精神分析学会（学会認定スーパーバイザー，学会認定精神療法医，学会認定精神分析家）（運営委員），日本トラウマティックストレス学会（学界誌編集委員，理事），日本精神神経学会（認定医）
- ・武田宜子：日本整形外科看護研究会（第7回日本整形外科看護研究会学術集会大会長，会長，査読委員），日本看護科学学会，日本看護研究学会，日本リハビリテーション看護学会（奨学会委員），国際リハビリテーション看護研究会
- ・坪井良子：日本看護歴史学会（理事），日本生活支援工学会（評議員）
- ・鳥羽克子：日本診療情報管理学会（診療情報管理士指導者）（理事），日本POS医療学会（診療情報管理士指導者）（評議員），日本病院学会（診療情報管理士指導者），日本病院管理学会（診療情報管理士）
- ・中野重行：日本臨床薬理学会（指導医，認定医）（理事，評議，前理事長，認定CRC制度委員会委員長），日本心身医学会（指導医，認定医）（評議員），日本内科学会（認定医），日本心療内科学会（登録医），日本薬理学会（評議員），日本学術会議（連携会員），日本臨床精神神経薬理学会（名誉会員（元会長）），日本薬物動態学会（評議員），CRC連絡協議会（代表世話人）
- ・野村 敏：日本生活支援工学会（理事），日本福祉のまちづくり学会（幹事），日本建築学会，日本火災学会
- ・丸木一成：日本病院管理学会，医療の質・安全学会，日本医療マネジメント学会，日本品質管理学会
- ・山本澄子：日本義肢装具学会（理事），国際義肢装具連盟（日本支部副会長），臨床歩行分析研究会（事務局長），日本福祉工学会（理事），バイオメカニズム学会（評議員），日本生活支援工学会（評議員），日本リハビリテーション工学協会，日本リハビリテーション医学会，日本人間工学会
- ・湯沢八江：日本在宅ケア学会，日本看護研究学会，日本老年看護学会，日本看護管理学会，日本公衆衛生学会
- ・井上忠夫：日本医療薬学会（がん専門薬剤師育成小委員），日本クリニカルパス学会（理事，編集委員長，企画委員，用語委員），日本医療マネジメント学会（評議員，編集委員，医療の質検討委員），日本POS医療学会（評議員），日本緩和医療薬学会（顧問），日本臨床腫瘍学会，日本癌治療学会，日本肺癌学会，日本薬学会（代議員）
- ・池崎清信：日本脳神経外科学会（専門医）（評議員，国際学会誘致委員），日本脳卒中学会（専門医），日本医師会（認定産業医），日本脳神経外科コンgres（評議員），日本小児神経外科学会，アメリカ神経外科コンgres（国際関係委員），スパインフロンティア（世話人），日本脳神経外科同時通訳団（九州支部長），日本神経疾患医療福祉従事者学会（評議員）
- ・宇都宮英綱：日本医学放射線学会（放射線科専門医）（代議員），日本脳卒中学会（専門医），日本神経放射線学会（評議員），日本小児神経学会（評議員），日本小児放射線学会（評議員），日本画像医学会（評議員）

- ・ 金出英夫：日本内科学会（認定医），日本循環器学会（専門医）
- ・ 小島加代子：日本生殖医学会（生殖指導医）（評議員），日本産科婦人科学会（専門医）
- ・ 小島秀吾：日本精神神経学会（認定医），日本司法精神医学会（評議員），日本犯罪学会（評議員，「犯罪学雑誌」編集委員）
- ・ 森越美香：日本助産学会，日本看護科学学会，日本母性衛生学会，日本思春期学会，日本保健科学学会，日本母乳哺育学会，日本母性看護学学会
- ・ 中原綾子：日本臨床薬理学会（日本臨床薬理学会認定CRC）
- ・ 篠原信夫：日本医療情報学会，日本HL7協会，情報処理学会，American Medical Informatics Association，日本教育工学会
- ・ 沼澤広子：日本母性衛生学会

国際医療福祉大学熱海病院

著書

- ・ 岩崎博幸：医者がすすめる専門病院，国際医療福祉大学熱海病院外科，569，ライフ企画，2008
- ・ 久谷直人（分担執筆）：事例で学ぶ一般健診・特殊健診マニュアル，貧血検査（血色素量，赤血球数）Case 7，25-28，宇宙堂八木書店，2008
- ・ 久谷直人（分担執筆）：MDIC標準テキスト 臨床医学・医療機器工学，基準範囲・カットオフ値，検査値の評価，精度管理，耳鼻咽喉科系疾患の検査，眼科系疾患の検査，泌尿器科系疾患の検査，産婦人科系疾患の検査，23-32，50-52，日本医療機器学会，2008
- ・ 久谷直人（分担執筆，監修）：災害医療と臨床検査 一診療現場での簡易型迅速検査を中心に，血液凝固検査用携帯型測定器，90-95，宇宙堂八木書店，2008
- ・ 久谷直人（分担執筆）：臨床検査技師ポケット・レビュー帳 上巻，臨床病態学（臨床医学総論），247-260，メジカルレビュー社，2009
- ・ 久谷直人（分担執筆）：臨床検査ガイド 2009～2010これだけは必要な検査のすすめかた・データのよみかた，プロカルシトニン（PCT），871-873，文光堂，2009
- ・ 久谷直人（分担執筆）：医学書院 医学大辞典，臨床検査医学，臨床病理学，2902，2904，医学書院，2009
- ・ 鈴木映二：Pharmacotherapy改訂版，精神疾患，659-722，ネオメディカル，2008
- ・ 鈴木高弘：GSK Pharmacist Journal No.20，薬剤師＋αNR（栄養情報担当者）への道，13-14，グラクソスミスクライン株式会社，2008.4

原著論文

- ・ 杉下和行，佐々木哲雄，矢田佳子，伊東祥雄，小林照子：神奈川県南西部で発生したツツガムシ病の1例，皮膚科の臨床，50(8)，1046-1047，2008
- ・ 伊東祥雄，佐々木哲雄，矢田佳子，川島淳子，高橋慎一：Milia-like idiopathic calcinosis cutis in Down syndromeの1例，西日本皮膚科，70(6)，621-624，2008
- ・ Shizuo Fujiwara, Kozo Shirato, Norio Higuchi, Mizuho Maekawa, Naoto Shimetani, Sunao Watanabe, Ikunosuke Sakurabayashi : Innovative Instrumental Analysis of Heartbeat Signals and Its Clinical, Analytical Sciences, 24, 813-815, 2008

- ・山口雅也, 市村健一, 矢島 茂, 佐々木隆, 谷川原祐介: 院内製剤「人工髄液CSF-19」の開発と調製実績, 薬剤学, 68(5), 371-377, 2008
- ・鈴木高弘, 鈴木 寧, 相本恒陽, 吉田 牧, 佐々木隆: 抗菌薬適正使用のためのコンサルテーション体制の構築, 日本病院薬剤師会雑誌, 45(3), 355-359, 2009
- ・Nanmoku K, Imaizumi R, Tojimbara T, Nakajima I, Fuchinoue S, Sakamoto N, Watanabe M, Teraoka S: Effects of Immunosuppressants on the Progression of Hepatitis C Virus-Positive Renal Transplantation and Usefulness of Interferon Therapy, Transplantation Proceedings, 40(7), 2382-2385, 2008
- ・矢嶋 淳: 重症虚血疾患に対しての末梢血幹細胞移植の可能性, 移植, 43(2), 98-106, 2008
- ・Tojimbara T, Nakajima I, Nanmoku K, Ishii Y, Tonsho M, Yashima J: Hand-assisted laparoscopic splenectomy in ABO-incompatible kidney transplant recipients, Transplantation proceedings, 40, 2336-2338, 2008

総説

- ・重政朝彦: HIJ-CREATE 日本人の高血圧合併冠動脈疾患患者に対するカンデサルタン投与の有用性, 日経メディカル HIJ-CREATE-Study.com (WEB), 2008
- ・ズ谷直人: “臨床的”検査データのとらえ方 症例編, Medical Technology, 36(7), 737-740, 2008
- ・Naoto Shimetani: Evaluation of Atherosclerosis Using Data on Serum Lipids, Serum Adiponectin, Carotid Ultrasonography, and the Pulse Wave Velocity: Implications for Preventive Medical Care, Rinsho Byori, 56(10), 877-886, 2008
- ・ズ谷直人: POCT (point of care testing) と迅速検査, 日本内科学会雑誌, 97(12), 2913-2919, 2008
- ・ズ谷直人: 研修医の行為が引き起こす検査異常ランキング7, 臨床研修プラクティス, 6(3), 77-81, 2009
- ・鈴木映二: うつ病の発症におけるサイトカインの役割, Brain Medical, 20(2), 65-71, 2008.6
- ・鈴木映二: こころの薬の飲み合わせ, こころの臨床アラカルト, 27(3), 473-478, 2008.9
- ・鈴木映二: うつ病の併用療法・増強療法における薬物相互作用について, 臨床精神薬理, 12(2), 245-253, 2009.2
- ・南木浩二, 寺岡 慧: 肝炎ウイルス感染症. 特集 移植患者のマネジメントー知っておきたい内科学的トピックス, 今日の移植, 21(5), 453-459, 2008

研究報告

- ・佐々木哲雄, 田中 躍, 五来逸雄: ラロキシフェンが閉経後日本人女性の皮膚に及ぼす影響, SERM, 6, 78-79, 2008
- ・ズ谷直人: 調査の分析: 血清学検査 HBs抗原, HCV抗体, CRP, 免疫グロブリンG (IgG), 免疫グロブリンA (IgA), 免疫グロブリンM (IgM), 日本医師会 平成19年度第41回臨床検査精度管理調査報告書, 116-132, 2008
- ・鈴木高弘, 伊藤 章, 佐々木由香, 佐々木隆, 篠永正道, 廣井みどり, 石井良和, 山口恵三: vanA型vancomycin-resistant Enterococci病棟内伝播事例への対応, 日本環境感染学会誌, 24(2), 113-118, 2009.3
- ・鈴木高弘, 伊藤 章, 佐々木由香, 佐々木隆, 篠永正道: 国際医療福祉大学熱海病院における5年間の抗生物質使用実績からみた薬剤耐性菌対策についてー抗MRSA用薬剤使用開始届出制の導入とアンチバイオグラムの作成と配布ー, 国際医療福祉大学紀要, 13(1), 42-49, 2008
- ・伊藤 章, 鈴木高弘, 佐々木由香, 三須莉恵, 柳川裕美, 山崎 円, 篠永正道, 川口 実: 国際医療福祉大学熱海病院における5年間の感染対策と課題, 国際医療福祉大学紀要, 13(1), 33-41, 2008.7
- ・佐々木由香, 三須莉恵, 柳川裕美, 伊藤 章, 鈴木高弘, 篠永正道, 川口 実: 国際医療福祉大学熱海病院における5年間の薬剤耐性菌の検出状況と細菌検査室の果たす役割, 国際医療福祉大学紀要, 13(1), 50-59, 2008.7
- ・山崎 円, 佐々木由香, 伊藤 章, 鈴木高弘, 三須莉恵, 渡辺まき, 篠永正道, 川口 実: 国際医療福祉大学熱海病

院における5年間の血液等による汚染事故の解析と対策, 国際医療福祉大学紀要, 13(1), 60-68, 2008.7

講演(学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・ 重政朝彦: 循環器内科学「虚血性心筋疾患」, 第31回理学療法指導者講習会(全国病院理学療法協会主催), 静岡市民文化会館, 静岡県静岡市, 2008.9.28
- ・ 久谷直人: 外来迅速診断に役立つPOCT, 日本臨床検査自動化学会第22回大会春季セミナー, シティ弘前ホテル, 弘前市, 2008.4.26
- ・ 久谷直人: 生理検査とサンプリング, 第55回日本臨床検査医学会学術集会, 名古屋国際会議場, 名古屋市, 2008.11.29
- ・ 鈴木映二: 病院紹介「国際医療福祉大学熱海病院」, 静岡県総合病院精神医学研究会, グランシップ, 静岡市, 2008.4.5
- ・ 鈴木映二: 精神疾患の診立てと初期対応, 湯河原真鶴メンタル研究会, ウェルシティ湯河原, 熱海市, 2008.5.23
- ・ 鈴木映二: 精神疾患の診立てと対応について—うつ病を中心として—, 賀茂医師会勉強会, 賀茂医師会会館, 下田市, 2008.7.4
- ・ 鈴木映二: 高齢者のメンタルヘルス, 伊豆・高齢者医療懇話会, KKRホテル熱海, 熱海市, 2008.7.12
- ・ 鈴木映二: 対応に困った研修医への対応/メンタルヘルスケア, 第3回国際医療福祉大学・高邦会グループ 臨床研修指導医養成ワークショップ, 国際医療福祉大学, 大田原市, 2008.7.20
- ・ 鈴木映二: 総合病院におけるせん妄, うつ病, 神経症への対応と連携について, 第34回国際医療福祉大学熱海病院学術懇話会, 国際医療福祉大学熱海病院, 熱海市, 2008.8.1
- ・ 鈴木映二: SNAP25のPKC依存性リン酸化部位の変異マウスにおける行動とストレス反応についての研究(シンポジスト), 生体機能と創薬シンポジウム2008, 星薬科大学, 東京都, 2008.9.5-6
- ・ 鈴木映二, 曾根四郎, 石川康夫, 土屋美樹: 摂食障害の経過中に炎症性腸疾患を発症した一例, 第14回(静岡県)東部臨床精神科懇話会, 沼津東急ホテル, 沼津市, 2008.9.26
- ・ 鈴木映二, 曾根四郎, 石川康夫, 土屋美樹: 国際医療福祉大学熱海病院心療・精神科の紹介と地域連携, 第14回(静岡県)東部臨床精神科懇話会, 沼津東急ホテル, 沼津市, 2008.9.26
- ・ 林 洋: 脂質代謝に対するアクトスの作用, 第4回静岡東部代謝研究会, 沼津東急ホテル, 静岡県沼津市, 2008.7.25
- ・ 林 洋: 脂質異常症に対する新しい治療戦略—プラーク退縮のために—, 三島市医師会内科学術部会, 三島プラザホテル, 静岡県三島市, 2008.8.20
- ・ 板倉敬乃: こどもの感染症と予防接種, 熱海市医師会・学校医と養護教諭の集い, KKRホテル, 静岡県熱海市, 2008.11.11
- ・ 板倉敬乃: 多胎妊娠のリスク, 周産期連絡会, 国際医療福祉大学熱海病院, 静岡県熱海市, 2008.12.8
- ・ 板倉敬乃: 乳幼児のRSウイルス感染症, 東伊豆小児科耳鼻科学術講演会, 青山やまと, 静岡県伊東市, 2009.2.7
- ・ 佐々木隆: 薬剤部における取り組み-医薬品の安全管理-, 院内安全管理講習会, 熱海病院, 静岡県熱海市, 2008.6.24
- ・ 佐々木隆: 当院における新人向け安全教育, 静岡県病院薬剤師会東部支部医薬品安全管理責任者研修会, 三島商工会議所, 静岡県三島市, 2009.2.25
- ・ 佐々木隆: 当院における新人向け安全教育, 静岡県病院薬剤師会西部支部医薬品安全管理責任者研修会, 静岡駅パルシェ, 静岡県静岡市, 2009.3.11
- ・ 佐々木隆: 薬剤師のセーフティマネジメントへの取り組み, 東部セーフティマネジメントを考える会, 三島商工会議所, 静岡県三島市, 2009.3.17
- ・ 南木浩二, 矢嶋 淳, 唐仁原全: 腎不全に対して透析ですか? 腎移植ですか?—わが国における最新の腎移植事情—

三島市医師会外科系医会, 三島, 2008.7.17

- ・ 南木浩二 : 腎移植と透析の最新事情ーより良い腎不全ライフのためにー, 第12回藤沢腎・高血圧研究会, 藤沢, 2008.11.14
- ・ 鈴木高弘 : 尖圭コンジローマへの新たな治療戦略について 病院薬剤師の立場から, ベセルナ研究会, 名古屋ルーセントタワー, 愛知県名古屋市, 2008.9.6
- ・ 鈴木高弘 : 子どものサプリメント, 第35回日本小児栄養消化器肝臓学会, 富士ソフト秋葉原ビルアキバホール, 東京都千代田区, 2008.10.12
- ・ 鈴木高弘 : 薬物相互作用について~薬剤師の立場から~, 伊東医師会, サザンクロスリゾート, 静岡県伊東市, 2008.11.17
- ・ 鈴木高弘 : 病院で利用される健康食品について, 栄養情報担当者 (NR) 協会主催研修会 (国立健康栄養研究所), 工学院大学, 東京都新宿区, 2009.3.14

学会発表

- ・ Iwasaki H : Surgical operation for Graves' disease is a traditional treatment and still should be carried on, 13th International congress of Endocrinology, Convention center, Rio de Janeiro Brazil, 2008.11.12
- ・ 佐々木哲雄, 矢田佳子, 國見裕子, 三津山信治, 高藤 繁, 清川 浩, 重政朝彦 : 肺病変にステロイドパルス後のシクロホスファミドパルス療法が奏効したと思われる全身性強皮症, 第107回日本皮膚科学会総会, 国立京都国際会館, 京都, 2008.4.18-20
- ・ 國見裕子, 佐々木哲雄, 三津山信治, 矢田佳子, 小林照子, 北村 創 : 左眼瞼に生じた脈管肉腫, 第107回日本皮膚科学会総会, 国立京都国際会館, 京都, 2008.4.18-20
- ・ 三津山信治, 佐々木哲雄, 國見裕子, 矢田佳子, 小林照子, 田中一郎, 北村 創 : 皮膚粘液癌の1例, 第107回日本皮膚科学会総会, 国立京都国際会館, 京都, 2008.4.18-20
- ・ 矢田佳子, 佐々木哲雄, 國見裕子, 三津山信治 : Kaposi肉腫が診断の契機となったAIDSの1例, 第107回日本皮膚科学会総会, 国立京都国際会館, 京都, 2008.4.18-20
- ・ 池田伸昭, 繁平有希, 山口由衣, 内田敬久, 近藤 恵, 高橋一夫, 佐々木哲雄, 池澤善郎 : 皮膚症状から診断された原発性抗リン脂質抗体症候群6例の検討, 第107回日本皮膚科学会総会, 国立京都国際会館, 京都, 2008.4.18-20
- ・ 高橋一夫, 池田伸昭, 山口由衣, 近藤 恵, 佐々木哲雄, 池澤善郎 : 原発性抗リン脂質抗体症候群の発疹学的・皮膚病理学的検討, 第52回日本リウマチ学会総会・学術集会, ロイトン札幌ほか, 札幌, 2008.4.20-23
- ・ 佐々木哲雄, 田中 躰, 五来逸雄 : ラロキシフェンが閉経後日本人女性の皮膚に及ぼす影響, 第4回SERM学術研究会学術集会, 東京カンファレンスセンター, 東京, 2008.5.10
- ・ Takahashi K, Ikeda N, Yamaguchi Y, Uchida T, Kondo M, Sasaki T, Ikezawa Z : Study of dermatological and dermatopathological feature of antiphospholipid antibody syndrome compared with cutaneous polyarteritis nodosa, The Second International Conference on Cutaneous Lupus Erythematosus, Shiran Kaikan, Kyoto, 2008.5.11-13
- ・ 小河原寛子, 國見裕子, 佐々木哲雄, 三津山信治, 矢田佳子, 小林照子, 北村 創 : 結節性紅斑を併発した潰瘍性大腸炎, 第91回日本皮膚科学会静岡地方会, 静岡労政会館, 静岡市, 2008.6.7
- ・ 池田伸昭, 山口由衣, 内田敬久, 近藤 恵, 高橋一夫, 佐々木哲雄, 池澤善郎 : 原発性抗リン脂質抗体症候群と皮膚型結節性多発動脈炎の比較検討, 第20回日本アレルギー学会春季臨床大会, ホテル日航東京, 東京, 2008.6.12-14
- ・ 佐々木哲雄, 小林照子, 矢田佳子, 三津山信治, 國見裕子, 小河原寛子 : 菌状息肉症患者にみられたeruptive syringoma, 第59回日本皮膚科学会中部支部総会・学術大会, 名古屋国際会議場, 名古屋, 2008.10.12-13
- ・ 小河原寛子, 國見裕子, 三津山信治, 矢田佳子, 小林照子, 佐々木哲雄 : 冬期に院内保育士にみられたMRSAによる

- 水疱性膿痂疹，第92回日本皮膚科学会静岡地方会，三島市民生涯学習センター，三島市，2008.10.25
- ・三津山信治，國見裕子，小河原寛子，矢田佳子，小林照子，佐々木哲雄，北村 創，大山文悟，橋本 隆：BP130のNC16a抗体陰性，C末抗体陽性であった水疱性類天疱瘡の1例，第30回水疱症研究会，ホテルサンルートプラザ新宿，東京，2008.10.25-26
 - ・國見裕子，佐々木哲雄，三津山信治，小河原寛子，矢田佳子，小林照子，相原道子，池澤善郎：イソソルビドゼリーによる薬疹の1例，第58回日本アレルギー学会秋季学術大会，東京国際フォーラム，東京，2008.11.27-29
 - ・稲坂真委，池田伸昭，山口由衣，竹林英理子，近藤 恵，高橋一夫，石ヶ坪良明，佐々木哲雄，池澤善郎：皮膚筋炎患者における免疫沈降法を用いた自己抗体の解析と臨床情報との関連，第58回日本アレルギー学会秋季学術大会，東京国際フォーラム，東京，2008.11.27-29
 - ・池田伸昭，稲坂真委，山口由衣，高橋一夫，石ヶ坪良明，佐々木哲雄，池澤善郎：皮膚筋炎患者における免疫沈降法を用いた自己抗体の解析と臨床情報との関連，日本皮膚科学会第882回東京研究地方会，笹川記念会館，東京，2008.12.20
 - ・池田伸昭，竹林英理子，内田敬久，近藤 恵，高橋一夫，佐々木哲雄，池澤善郎：皮膚筋炎で発症し，全身性強皮症，関節リウマチを併発したオーバーラップ症候群の1例，第32回皮膚脈管膠原病研究会，メルパルク京都，京都，2009.1.23-24
 - ・佐々木哲雄（座長）：口述発表29～34，第32回皮膚脈管膠原病研究会，メルパルク京都，京都，2009.1.23-24
 - ・石井桃子，小河原寛子，三津山信治，國見裕子，佐々木哲雄，北村 創：上背部正中の成熟型奇形腫，第29回県央皮膚科・アレルギー懇話会，ザ・ラファエロオブ湘南，藤沢，2009.2.4
 - ・石井桃子，小河原寛子，三津山信治，國見裕子，佐々木哲雄，北村 創：上背部正中の成熟型奇形腫，第93回日本皮膚科学会静岡地方会，浜松プレスタワー，浜松市，2009.2.14
 - ・小河原寛子，三津山信治，國見裕子，矢田佳子，小林照子，佐々木哲雄，原田俊一，重政朝彦，北村 創：下腿の皮疹を契機に診断された感染性心内膜炎の1例，第14回東部臨床皮膚科研究会，沼津市立病院，沼津市，2009.3.28
 - ・小林俊一，重政朝彦，糟谷 深，峯岸慎太郎，宮崎直道，本郷洋一郎：MDCTからPCI行程が予見できたlong CTOの一例，第19回日本心臓血管インターベンション学会東海北陸地方会，ホテル日航豊橋，愛知県豊橋市，2008.4.12
 - ・重政朝彦，小林俊一，糟谷 深，峯岸慎太郎：当院における低左室機能患者に対する心臓リハビリテーションの現状，第29回日本循環制御医学会，横浜シンポジア，神奈川県横浜市，2009.5.10
 - ・小川英幸，内野和顕，梅村 敏，木村一雄，重政朝彦，森田有紀子，北村 豊：慢性心不全の予後規定因子の解析，第29回日本循環制御医学会，横浜シンポジア，神奈川県横浜市，2008.5.10
 - ・峯岸慎太郎，重政朝彦，小林俊一，糟谷 深：心不全を合併したOsler-Rendu-Weber病の1例，第131回日本循環器学会東海地方会，アクトシティ浜松コンgresセンター，静岡県浜松市，2008.6.21
 - ・木川昌康，重政朝彦，小林俊一，糟谷 深，峯岸慎太郎：晩期再灌流療法が房室ブロックの解除に有効であった急性下壁心筋梗塞の1例，第205回日本内科学会東海地方会，アクトシティ浜松コンgresセンター，静岡県浜松市，2008.6.28
 - ・重政朝彦（座長）：‘インバースアゴニスト’とは何か？，プロプレス錠9周年記念講演会，沼津東急ホテル，静岡県沼津市，2008.7.3
 - ・伊藤真紀，重政朝彦，小林俊一，糟谷 深，峯岸慎太郎：外来通院心臓リハビリテーションに参加した低左室機能症例の検討，第14回心臓リハビリテーション学会，大阪国際交流センター，大阪府大阪市，2008.7.19
 - ・佐山英美，重政朝彦，小林俊一，糟谷 深，峯岸慎太郎：肺塞栓症を無症候性に発症したと考えられた卵巣明細胞腺癌の1例，第206回日本内科学会東海地方会，名古屋国際会議場，愛知県名古屋市，2008.10.4
 - ・重政朝彦，小林俊一，糟谷 深，峯岸慎太郎：意識障害を主訴に来院された高齢者のStanford A型急性大動脈解離の2

- 例, 第19回日本老年医学会東海地方会, 名古屋大学医学部附属病院中央診療棟3階講堂, 愛知県名古屋市, 2008.10.25
- ・ 小林俊一, 重政朝彦, 糟谷 深, 峯岸慎太郎, 福井和樹, 大楠泰生: MDCTによりエントリーポイントが同定できた慢性完全閉塞の一例, 第20回日本心血管インターベンション学会東海北陸地方会, 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」, 静岡県静岡市, 2008.11.15
 - ・ 重政朝彦, 小林俊一, 糟谷 深, 峯岸慎太郎: 非典型的の皮疹により確定診断までに時間を要した感染性心内膜炎の1例, 第2回静岡県東部心臓外科循環器科連携の会, 沼津東急ホテル, 静岡県沼津市, 2009.2.6
 - ・ 重政朝彦, 小林俊一, 糟谷 深, 峯岸慎太郎, 渡部まき, 桐原真梨子, 井上のぞみ, 織田寛子, 鏑本奈央, 浦川英樹: 心電図変化を契機に肺癌の心筋転移が疑われた1例, 第37回静岡心エコー図セミナー, アクトシティ浜松研修交流センター, 静岡県浜松市, 2009.2.7
 - ・ 重政朝彦: 当院におけるARB/利尿薬合剤とロサルタンの使用経験, 静岡東部心不全懇話会, 三島プラザホテル, 静岡県三島市, 2009.2.13
 - ・ 重政朝彦 (座長): 心不全と睡眠時無呼吸症候群, 静岡東部心不全懇話会, 三島プラザホテル, 静岡県三島市, 2009.2.13
 - ・ 鮫島 華, 重政朝彦, 山田佳彦, 小林俊一, 糟谷 深, 峯岸慎太郎: 徐脈を契機にリチウム中毒が疑われた躁鬱病の1例, 第207回日本内科学会東海地方会, 三重県医師会館, 三重県津市, 2009.2.14
 - ・ 重政朝彦, 小林俊一, 糟谷 深, 峯岸慎太郎, 唐澤英偉: 当院で経験した卵巣明細胞腺癌に肺塞栓症を合併した2症例, 第28回日本画像医学会, 東京コンファレンスセンター・品川, 東京都品川区, 2009.2.27
 - ・ K. Watanabe, S. Kawauchi, D. Horiguchi, M. Shibasaki, K. Haruki, N. Shimetani: The prime study of Coagcheck XS rapid and easy PT-INR testing System, 6th International Conference of Clinical Laboratory Automation and Robotics, 神戸国際会議場, 神戸市, 2008.4.19
 - ・ 佐々木由香, 三須莉恵, 山崎 円, 糟谷直人, 鈴木年弘, 伊藤 章: 国際医療福祉大学熱海病院5年間余における検査部からみた感染対策と効果, 第19回神奈川県臨床検査医学会大会, 横浜情報文化センター, 横浜市, 2008.6.14
 - ・ 糟谷直人 (座長): 日本臨床検査自動化学会第40回大会, パシフィコ横浜, 横浜市, 2008.10.10
 - ・ 糟谷直人 (座長): 第55回日本臨床検査医学会学術集会, 名古屋国際会議場, 名古屋市, 2008.11.30
 - ・ 鈴木映二, 渡辺 滋, 山森早織, 東 貞宏, 片岡正和, 宮岡 等, 高橋正身: SNAP-25変異マウスの拘束ストレスに対する視床下部におけるドパミンの反応, 第18回日本臨床精神神経薬理学会, 品川プリンスホテル, 東京都, 2008.10.1-3
 - ・ 林 洋, 山田佳彦, 上田亜紀: 経口糖負荷が腸管脂肪酸代謝に与える影響について, 第27回神奈川脂質研究会学術集会, 横浜ベイシェラトンホテル&タワーズ, 神奈川県横浜市, 2008.11.20
 - ・ 原田俊一: 脳卒中急性期治療におけるパスの意義, STROKE 2009, サンラポーむらくも, 島根, 2009.3.21
 - ・ 板倉敬乃: 短時間で改善する一過性水頭症を反復する一女児例, 第111回日本小児科学会, 東京国際フォーラム, 東京, 2008.4.27
 - ・ 板倉敬乃: 新生児室における経皮ビリルビン濃度測定器についての検討, 第55回日本小児保健学会, 札幌コンベンションセンター, 札幌市, 2008.9.26
 - ・ 板倉敬乃: 経皮ビリルビン測定器における測定部位の影響, 第33回静岡小児保健学会, 静岡県教育会館, 静岡市, 2008.10.11
 - ・ 相本恒陽, 鈴木 寧, 鈴木高弘, 佐々木隆: 当院におけるTDMの実施例～免疫抑制剤TDMを含めて～, 静岡県病院薬剤師会東部支部例会, 三島商工会議所, 静岡県三島市, 2008.9.3
 - ・ 佐々木隆 (座長): 特別講演, 静岡県病院薬剤師会東部支部例会, 三島商工会議所, 静岡県三島市, 2008.9.3
 - ・ 上島健太郎, 太田恵一朗, 田嶋博樹, 平良利矢子, 鈴木高弘, 佐々木隆, 平野泰子, 旭満里子, 井上忠夫, 武田弘

- 志：疼痛治療薬の使用調査－国際医療福祉大学附属3病院を比較して－，第2回日本緩和医療薬学会年会，横浜パシフィック，神奈川県横浜市，2008.10.18-19
- ・岡田国一，鈴木高弘，佐々木隆：研修会を通じた薬・薬連携の推進と医療圏の薬剤師のネットワークの構築，第41回東海薬剤師学術大会，あいち健康プラザ，愛知県名古屋市，2008.12.7
 - ・鈴木 寧，相本恒陽，鈴木高弘，佐々木隆，篠永正道：院内抗菌薬相談窓口開設について，院内感染防止対策講習会，熱海病院，静岡県熱海市，2009.1.29
 - ・佐野里紗，柏木久輝，長谷川貴通，雲野元実，鈴木高弘，佐々木隆：薬剤師が行う持参薬管理の利点と課題，第23回静岡県病院薬剤師会学術大会，静岡県立総合病院，静岡県静岡市，2009.3.1
 - ・雲野元実，中村友志，鈴木 寧，鈴木高弘，佐々木隆：国際医療福祉大学熱海病院における外来化学療法業務の導入と今後の課題，第23回静岡県病院薬剤師会学術大会，静岡県立総合病院，静岡県静岡市，2009.3.1
 - ・南木浩二，中島一郎，唐仁原全，淵之上昌平，寺岡 慧：鏡視下ドナー腎摘術における出血トラブルに対する安全で確実な血管処理法の工夫，第108回日本外科学会定期学術集会，長崎，2008.5.16
 - ・南木浩二，木戸 亮，柴垣有吾，唐仁原全，中島一郎，淵之上昌平，藤田敏郎，寺岡 慧：生体腎移植ドナーが慢性腎臓病へと進行する可能性，第33回日本外科系連合学会学術集会，浦安，2008.6.13
 - ・南木浩二，矢嶋 淳，唐仁原全：東京女子医大における免疫抑制剤の変遷とラパロ手術導入による腎移植成績の進歩，第23回静岡県東部透析勉強会，三島，2008.7.12
 - ・南木浩二，岩藤和広，唐仁原全，中島一郎，淵之上昌平，寺岡 慧：慢性腎臓病（CKD）診断基準から見た生体腎移植ドナーの術後腎機能の推移－開放手術と腹腔鏡下手術における比較－，第44回日本移植学会総会，大阪，2008.9.21
 - ・矢嶋 淳：グラフト移植後に著明な血小板減少をきたしヘパリン起因性血小板減少症（HIT）を疑った血液透析患者の一例，第23回静岡県東部透析勉強会，東レ 三島研修センター，三島市，2008.7.12
 - ・矢嶋 淳：当院におけるPTAの経験，第6回静岡バスキュラーアクセス研究会，静岡グランドホテル 中島屋，静岡市，2008.11.16
 - ・矢嶋 淳：高齢かつ術前低血圧が遷延した心停止下ドナー腎移植の経験，第13回静岡県腎移植研究会，ホテルアソシア静岡ターミナル，静岡市，2008.12.6
 - ・矢嶋 淳：高齢かつ術前低血圧が遷延した心停止下ドナー腎移植の経験，第42回 日本臨床腎移植学会，シェラトン・グランデ・トーキョーベイ・ホテル，千葉県浦安市，2009.1.29
 - ・鈴木高弘，佐々木隆（主催）：皮膚真菌症治療における抗真菌薬の使い分けについて，第7回熱海伊東地区薬剤師勉強会，国際医療福祉大学熱海病院，静岡県熱海市，2008.5.21
 - ・鈴木高弘，佐々木隆（主催）：お薬の効き方に関する遺伝子多型（入門編），第8回熱海伊東地区薬剤師勉強会，国際医療福祉大学熱海病院，静岡県熱海市，2008.8.6
 - ・鈴木高弘，佐々木隆（主催）：腎移植の現況と最近の話題，東部支部例会（静岡県病院薬剤師会），三島商工会議所，静岡県三島市，2008.9.3
 - ・相本恒陽，鈴木 寧，鈴木高弘，佐々木隆：当院におけるTDMの実施例～免疫抑制剤TDMを含めて～，東部支部例会（静岡県病院薬剤師会），三島商工会議所，静岡県三島市，2008.9.3
 - ・鈴木高弘，大野智裕，渡辺美子，下田 静（主催）：NSTとは？みんなで考える栄養管理，病院から在宅まで，第1回東伊豆地域NST研究会，熱海所記念病院，静岡県熱海市，2009.11.13
 - ・鈴木高弘，佐々木隆（主催）：下部尿路機能障害の病態と薬物治療について，第9回熱海伊東地区薬剤師勉強会，国際医療福祉大学熱海病院，静岡県熱海市，2008.11.26
 - ・岡田国一，鈴木高弘，佐々木隆：研修会を通じた薬・薬連携の推進と熱海・伊東医療圏の薬剤師ネットワークの構築，第41回東海薬剤師学術大会，あいち健康プラザ，愛知県知多郡東浦町，2008.12.7

- ・佐々木由香, 三須莉恵, 柳川裕美, 鈴木高弘, 伊藤 章: 血液培養成績における複数セット採血と1セット採血との比較, 第20回日本臨床微生物学会総会, 仙台国際センター, 宮城県仙台市, 2009.1.31-2.1
- ・鈴木高弘, 佐々木隆 (主催), 関節リウマチの病態と薬の使い分けについて, 第10回熱海伊東地区薬剤師勉強会, 国際医療福祉大学熱海病院, 静岡県熱海市, 2009.2.19
- ・鈴木高弘, 大野智裕, 渡辺美子, 下田 静 (主催): 東伊豆地域の栄養管理の現状と今後の地域連携へ向けての展望, 第2回東伊豆地域NST研究会, 熱海所記念病院, 静岡県熱海市, 2009.3.5

研究助成金 (文部科学省, 厚生労働省, 公的研究費, その他研究助成金)

- ・鈴木映二, 宮岡 等, 高橋正身: 衝動行為を見せる遺伝子改変マウスの薬物療法に関する研究, 日本学術振興会科学研究費補助金, 基盤研究, 19591372,

学位取得・研究業績に対する受賞

- ・佐野里紗, 柏木久輝, 長谷川貴通, 鈴木高弘, 佐々木隆: 優秀演題賞 (第23回静岡県病院薬剤師会学術大会), 薬剤師が行う持参薬管理の利点と課題 (臨床研究), 2009.3

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・岩崎博幸: 日本内分泌外科学会 (指導医, 専門医)
- ・北村 創: 日本病理学会 (指導医, 専門医) (評議員), 日本乳がん学会
- ・佐々木哲雄: 日本皮膚科学会 (認定専門医), 日本研究皮膚科学会 (評議員), 日本結合組織学会 (評議員), 日本臨床免疫学会 (評議員), 日本リンパ網内系学会 (評議員), 皮膚脈管膠原病研究会 (世話人), 日本リウマチ学会, 日本アレルギー学会, 日本乾癬学会, マトリックス研究会, 神奈川県皮膚科医会, 静岡県皮膚科医会, 横浜市皮膚科医会
- ・重政朝彦: 日本内科学会 (認定内科医, 総合内科専門医, 指導医) (病院教育責任者, 東海地方会評議員), 日本循環器学会 (循環器専門医), 日本心臓病学会 (特別正会員 (FJCC), 評議員), 日本高血圧学会 (専門医, 指導医) (特別正会員 (FJSH)), 日本老年医学会 (老年病専門医, 老年病指導医), 日本内分泌学会 (内分泌代謝科 (内科) 専門医, 内分泌代謝科 (内科) 指導医), 日本超音波医学会 (超音波専門医, 超音波指導医), 日本画像医学会 (評議員), 日本心臓リハビリテーション学会 (心臓リハビリテーション指導士), 日本心血管インターベンション学会, 日本心血管内分泌代謝学会, 日本不整脈学会, 日本心エコー図学会, 日本臨床検査医学会, 米国内科学会 (American College of Physicians), 米国高血圧学会 (American Society of Hypertension), 日本医師会 (認定産業医, 認定健康スポーツ医), 身体障害者福祉法指定医 (心臓機能障害), 日本体育協会 (公認スポーツドクター)
- ・久谷直人: 日本臨床検査医学会 (認定臨床検査専門医, 臨床検査管理医) (議員, 認定輸血検査技師制度審議会委員, 学術推進プロジェクト研究課題審査委員), 日本臨床検査自動化学会 (評議員, POC推進委員会副委員長), 日本内科学会 (認定内科医), 日本産業衛生学会, 日本感染症学会 (ICD), 日本輸血・細胞治療学会, 日本臨床免疫学会, 日本臨床血液学会, 日本臨床化学会, 日本静脈経腸栄養学会, 日本栄養改善学会, 神奈川県臨床検査医学会 (常任幹事)
- ・鈴木映二: Collegium Internationale Neuro-Psychopharmacologicum (フェロー), 日本生物学的精神医学会 (国際会員), 日本神経化学会, 日本精神科診断学会, 日本精神神経学会 (認定医, 認定制度指導医), 躁うつ病の薬理生化学的研究懇話会 (幹事), 神奈川県精神医学会 (編集委員), 日本うつ病学会 (双極性障害委員会委員, 評議員), 日本臨床精神神経薬理学会 (認定医), 日本社会精神医学会, 日本精神科救急学会, 日本ストレス学会, 静岡県総合病院精神医学研究会 (世話人), 東部臨床精神科懇話会 (世話人), 伊豆・高齢者医療懇話会 (世話人)

- ・ 林 洋：日本内科学会（認定内科医），日本動脈硬化学会（評議員），日本人間ドック学会（人間ドック認定医）（評議員），日本臨床栄養学会（認定臨床栄養指導医）（評議員），日本未病システム学会（評議員）
- ・ 原田俊一：日本救急医学会（指導医，専門医），日本脳神経外科学会（専門医），日本人間ドック学会（認定医），日本脳卒中学会（専門医），日本高気圧環境・潜水学会（認定医），日本医師会（認定産業医），日本脳神経外科救急学会（評議員，編集副幹事）
- ・ 板倉敬乃：日本小児科学会（小児科専門医），日本小児感染症学会（インフェクションコントロールドクター），日本小児科医会（子どもの心相談医）
- ・ 佐々木隆：日本医療薬学会，日本癌治療学会，日本環境感染学会，日本緩和医療薬学会
- ・ 南木浩二：日本外科学会（専門医，指導医），日本透析医学会（専門医），日本臨床腎移植学会（認定医），日本消化器外科学会（認定医）
- ・ 矢嶋 淳：日本外科学会（認定医，専門医），日本透析医学会（専門医），日本臨床腎移植学会（認定医），日本移植学会
- ・ 鈴木高弘：日本医療情報学会（医療情報技師認定），日本医療薬学会，日本臨床薬理学会，日本癌治療学会，日本緩和医療薬学会，日本環境感染学会，日本化学療法学会，日本臨床微生物学会，日本静脈経腸栄養学会

国際医療福祉大学三田病院

著書

- ・ 鎌田信悦：今日の耳鼻咽喉科頭頸部外科治療指針，前・中頭蓋底外科外科，600-602，医学書院，2008
- ・ 真船健一（分担）：ナースのための術前・術後マニュアル，食道癌の手術，照林社，2008
- ・ 神保勝一，真船健一，田島康夫，板橋正幸（分担）：“誤診”に学ぶ貴重な症例から，これからの胃がん検診はどうあるべきか，10-14，中山書店，2008
- ・ 谷 昌尚，寺島裕夫，真船健一（分担）：手術術式の完全解説，食道，医学通信社，2008
- ・ 真船健一（分担）：腹痛診療ナビ，胃食道逆流症，68-73，日本医事新報社，2008
- ・ 真船健一（分担）：腹痛診療ナビ，胃癌，105-111，日本医事新報社，2008
- ・ 安達実樹（分担執筆）：Medical Practice 新・図解 救急・応急処置ガイド，嵌頓ヘルニア，758-761，文光堂，2008
- ・ 荒川 孝（分担執筆）：尿路結石症のすべて，尿路結石症における医療経済学，12-13，医学書院，2008
- ・ 荒川 孝（分担執筆）：尿路結石症のすべて，1.TULの補助装置，2.治療成績と適応拡大，3.TUL困難症例に対する治療の工夫，87-90，医学書院，2008
- ・ 大東貴志（執筆）：今日の治療指針2009，尿管カテーテル法 腎瘻造設術，816-817，医学書院，2009
- ・ 大東貴志（執筆）：看護のための最新医学講座 第2版，腹腔鏡下手術，386-394，中山書店，2008
- ・ 大東貴志（執筆）：ガイドライン外来診療，前立腺肥大症，315-320，日経メディカル開発，2008
- ・ 奥田博明：経腸栄養管理のすべて，病態別栄養剤の使い方 肝疾患，122-125，南江堂，2008
- ・ 小山一憲（分担執筆）：内分泌代謝専門医ガイドブック改訂第2版，糖尿病昏睡，308-310，診断と治療社，2009
- ・ 佐久間肇（分担執筆）：障害者雇用ガイドブック，内部障害者，217-232，障害者雇用支援機構，2008
- ・ 佐久間肇（分担執筆）：運動器リハビリテーションクルズ，体力低下，120-124，南江堂，2008
- ・ 佐藤敦久（分担執筆）：心血管病の薬物治療マニュアル 薬剤編，アンジオテンシン変換酵素阻害薬，199-205，中山書店，2008.8

- ・佐藤敦久（分担執筆）：症例から判断できる 迷わない循環器治療薬の使い方 薬剤編，ACE阻害薬 ARB，18-27，羊土社，2009.3
- ・佐藤敦久（分担執筆）：症例から判断できる 迷わない循環器治療薬の使い方 疾患編，血压異常 二次性高血圧症，136-146，羊土社，2009.3
- ・佐藤哲夫，岡村樹里：内科診療ガイドライン，COPD（慢性閉塞性肺疾患），1168-1173，南江堂，2008
- ・須藤英一，奥澤 健，望月太一，井上 寧，佐藤哲夫，奥仲哲弥：PROGRESS IN MEDICINE 29(1)，経ロステロイド薬と併用し，ガレノキサシン（garenoxacin：GRNX）が奏効したと考えられる好酸球性肺炎の外来での1症例，225-228，株式会社ライフ・サイエンス，2009
- ・佐藤哲夫，望月太一，井上 寧，岡村樹里：別冊日本臨牀 呼吸器症候群III，縦隔髓外造血，546-548，日本臨牀社，2009
- ・水野智之，武田克彦：脳神経外科エキスパート 前頭葉・側頭葉，前頭葉の臨床神経学的診断，81-88，中外医学社，2008
- ・武田克彦：ベッドサイドの神経心理学改訂2版，1-270，中外学社，2009
- ・武田克彦：標準言語聴覚障害学，言語の神経学的基盤，18-28，医学書院，2009
- ・武田克彦：標準言語聴覚障害学，失語症の原因疾患，46-52，医学書院，2009
- ・三浦弘規：頭頸部癌，顔面神経・下顎骨を保存する側頭下窩 中頭蓋底へのアプローチ，265-269，日本頭頸部癌学会，2008

原著論文

- ・久保田啓介，岡崎みさと，三浦敬史，板橋正幸，真船健一，北島政樹：鼠径ヘルニア囊内に見出されたmesothelial cystsの3例，日本臨床外科学会雑誌，70(2)，260-264，2009
- ・Kanai K, Kikuchi E, Ohigashi T, Miyajima A, Nakagawa K, Nakashima J, Oya M : Gemcitabine and paclitaxel chemotherapy for advanced urothelial carcinoma in patients who have received prior cisplatin-based chemotherapy, International Journal of Clinical Oncology, 13(6), 510-514, 2008
- ・Kosaka T, Miyajima A, Kikuchi E, Horiguchi Y, Umezawa K, Ohigashi T, Nakashima J, Asano T, Oya M : The novel NF-kappaB activation inhibitor dehydroxymethyl- epoxyquinomicin suppresses anti-Thy1.1-induced glomerulonephritis in rats, Nephron Exp Nephrol, 110(1), e17-24, 2008
- ・Nishimoto K, Nakashima J, Hashiguchi A, Kikuchi E, Miyajima A, Nakagawa K, Ohigashi T, Oya M, Murai M : Prediction of extraprostatic extension by prostate specific antigen velocity, endorectal MRI, and biopsy Gleason score in clinically localized prostate cancer, International Journal of Urology, 15(6), 520-523, 2008
- ・Ide H, Kikuchi E, Miyajima A, Nakagawa K, Ohigashi T, Nakashima J, Oya M : The predictors of local recurrence after radical cystectomy in patients with invasive bladder cancer, Japanese Journal of Clinical Oncology, 38(5), 360-364, 2008
- ・Ozu C, Nakashima J, Horiguchi Y, Oya M, Ohigashi T, Murai M : Prediction of bone metastases by combination of tartrate-resistant acid phosphatase, alkaline phosphatase and prostate specific antigen in patients with prostate cancer, International Journal of Urology, 15(5), 419-422, 2008
- ・大東貴志，越田竹朗，菊地栄次，宮嶋 哲，中川 健，中島 淳，大家基嗣：前立腺体積が50ml異常の前立腺肥大症患者に対するホルミウムヤグレーザー前立腺核出術と経尿道的前立腺切除術の治療成績の比較，日本Endourology・ESWL学会雑誌，21(3)，397-404，2008
- ・田村高越，中島 淳，菊地栄次，宮嶋 哲，中川 健，大東貴志，大家基嗣：再燃前立腺癌におけるエストロゲン製剤の有用性の検討，泌尿器外科，21，1059-1061，2008

- ・菊地栄次, 中島 淳, 安藤利行, 大東貴志, 宮嶋 哲, 中川 健, 大家基嗣, 丸茂 健 : 当院勃起不全外来における限局性前立腺癌術後のEDに対する治療, 日本性機能学会雑誌, 23, 49-55, 2008
- ・Kanao K, Mizuno R, Kikuchi E, Miyajima A, Nakagawa K, Ohigashi T, Nakashima J, Oya M : Preoperative prognostic nomogram (probability table) for renal cell carcinoma based on TNM classification, Journal of Urology, 18(2), 480-485, 2009
- ・菅野倫子, 藤田郁代, 石川幸伸, 乗附里佳, 草野修輔, 海野聡子, 武田克彦 : 右前頭葉病変により関係節文の理解障害を呈した1例 文構造の解析と発見的方略との関係, 高次脳機能研究, 28(1), 42, 2008
- ・増田幸泰, 飯田智絵, 柳 大樹, 砂田尚架, 草野修輔, 石川雅之, 福井康之 : 腰部脊柱管狭窄症術後患者の短期間における運動機能回復について, 理学療法学, 35, 322, 2008
- ・佐久間肇 : 障害のある方の人間ドックの現状と障害者の健康管理について, 日本リハビリテーションネットワーク研究会誌, 6(1), 6-15, 2008
- ・小田浩之, 池本真二, 角田伸代, 岡 純, 樋口幸治, 佐久間肇, 池川繁樹, 稲山貴代 : 腕時計型行動識別計による脊髄損傷者の日常生活活動量の評価に関する基礎的検討, 日本臨床スポーツ医学会誌, 17(2), 305-314, 2009
- ・森崎善久, 杉浦芳章, 小池啓司, 玉置 洋, 吉住 豊 : 虚血気管に対する有茎空腸弁被覆の有用性に関する実験的検討 (第1報), 防衛衛生, 55(12), 211-218, 2008
- ・森澤有希, 藤本典宏, 小林孝志, 田島新吾, 杉浦芳章 : 環状紅斑を呈したVater乳頭部癌の皮膚転移例, 臨床皮膚科, 62(8), 523-525, 2008
- ・橋本明子, 清水 潤, 代田悠一郎, 百瀬義雄, 後藤 順, 武田克彦, 辻 省二 : 病初期に他人の手徴候がみとめられたCreutzfeldt-Jakob病の1例, 臨床神経, 49(3), 109-114, 2009
- ・宮崎泰広, 種村 純, 木内壽子, 青柳陽一郎, 武田克彦 : 伝導失語症患者における仮名文字の抽出・選択・配列課題の成績差・反応の違いについて, 総合リハビリテーション, 37(1), 47-54, 2009
- ・Ichimura S, Hayashi T, Yazaki T, Yoshida K, Kawase T : Dumbbell-shaped intradiploic epidermoid cyst involving the dura mater and cerebellum, Neurol Med Chir (Tokyo), 48(2), 83-85, 2008
- ・Adachi K, Kawase T, Yoshida K, Yazaki T, Onozuka S : ABC surgical risk scale for skull base meningioma: a new scoring system for predicting the extent of tumor removal and neurological outcome, J Neurosurg, Epub ahead of print, 2009
- ・折口信人 : 血栓症を伴わない外腸骨静脈狭窄に対する経皮的血管拡張+ステント留置術の経験, 静脈学, 20(1), 29-35, 2009
- ・渡邊雄介 : GERD患者はどこへゆくー油断大敵, 食道外病変ー 座談会, Current Review of Gastroenterology, 12(3), 2-7, 2008
- ・渡邊雄介 : ベーチェット病, 今日の耳鼻咽喉科頭頸部外科治療指針, 第3版, 509, 2008
- ・中村一博, 渡邊雄介 : 痙攣性発声障害の外科的治療ー甲状披裂筋切除術ー, ENTONI, 91, 69-72, 2008
- ・Kazuhiro Nakamura, Takao Muto, Tomoyuki Yoshida, Hiroyuki Hiramatsu, Yusuke Watanabe, Mamoru Suzuki : Efficacy of total intravenous anesthesia without intubation for laryngeal framework surgery, Acta oto-laryngologica, 128(9), 1037-1042, 2008,
- ・Hara H, Aizaki H, Matsuda M, Shinkai-Ouchi F, Inoue Y, Murakami K, Shoji I, Kawakami H, Matsuura Y, Lai MM, Miyamura T, Wakita T, Suzuki T : Involvement of creatine kinase B in hepatitis C virus genome replication through interaction with the viral NS4A protein, J Virol, Mar 4. [Epub ahead of print], 2009
- ・Aizaki H, Morikawa K, Fukasawa M, Hara H, Inoue Y, Tani H, Saito K, Nishijima M, Hanada K, Matsuura Y, Lai MM, Miyamura T, Wakita T, Suzuki T : Critical role of virion-associated cholesterol and sphingolipid in hepatitis C virus infection, J Virol, 82(12), 5715-24, 2008
- ・Murakami K, Inoue Y, Hmwe SS, Omata K, Hongo T, Ishii K, Yoshizaki S, Aizaki H, Matsuura T, Shoji I, Miyamura T,

Suzuki T : Dynamic behavior of hepatitis C virus quasispecies in a long-term culture of the three-dimensional radial-flow bioreactor system, J Virol Methods, 148(1-2), 174-81, 2008

総説

- ・久保田啓介, 黒田純子, 諏訪達志, 吉田 昌, 太田恵一朗, 真船健一, 北島政樹, 上西紀夫: バイパス手術, 消化器外科, 31, 839-843, 2008
- ・荒川 孝: ESWL時代の内視鏡的結石破碎術—TULが第一選択となる尿路結石とは—序文, 日本Endourology & ESWL学会雑誌, 21(3), 267-268, 2008
- ・太田恵一朗: 司会者コメント, Progress in Medicine, 29(1), 80, 2009
- ・草野修輔: 障害者スポーツの最新の動向と展開 障害者スポーツの必要性 身体機能, 臨床スポーツ医学, 25(6), 575-579, 2008
- ・草野修輔: 障害者スポーツの最新の動向と展開 障害者スポーツにおけるアンチ・ドーピングの現状と問題点, 臨床スポーツ医学, 25(6), 619-623, 2008
- ・草野修輔: 北京パラリンピックYear 障害者スポーツを知る 障害者アスリートのメディカルチェック, Journal of Clinical Rehabilitation, 17(12), 1200-1203, 2008
- ・佐藤敦久: 原発性アルドステロン症と肥満, ホルモンと臨床, 56, 575-582, 2008
- ・佐藤敦久: 微量アルブミン尿を伴う2型糖尿病合併高血圧患者におけるオルメサルタン用量依存性の検討, Ther Res, 29, 549-557, 2008
- ・佐藤敦久: 研究室紹介132 国際医療福祉大学三田病院内科, 血圧, 15, 454-455, 2008
- ・佐藤敦久: 「降圧薬」としての選択的アルドステロンブロッカー (SAB) エプレレノンを考える, 血圧, 15, 545-552, 2008
- ・佐藤敦久: 腎疾患とアルドステロン, 日本内科学会誌, 97, 2171-2178, 2008
- ・佐藤敦久: RAS抑制薬とエプレレノンの併用療法, Mebio, 25, 89-99, 2008
- ・佐藤敦久: 高血圧 アルドステロンブレイクスルー, 動脈硬化予防, 7, 70-74, 2008
- ・佐藤敦久: 虚血性心疾患 最近の進歩 ACE阻害薬 ARBの使い方, 診断と治療, 96, 2141-2149, 2008
- ・佐藤敦久: アルドステロンの臨床を理解するために アルドステロンブレイクスルーとは, 成人病と生活習慣病, 38, 1357-1363, 2008
- ・佐藤敦久: ミネラルコルチコイド受容体遮断薬による臓器保護効果はアルドステロンブロックによるものか, 臨床高血圧, 14, 244-257, 2008
- ・佐藤敦久: 降圧薬の腎保護作用と心血管保護作用 (最近のエビデンスから) ACE阻害薬 ARB, 腎と透析, 66, 101-108, 2009
- ・佐藤敦久: ACE阻害薬とARBの併用療法, Heart View, 13, 202-209, 2009
- ・佐藤敦久: アルドステロンブロックと食塩をターゲットにした高血圧治療新時代, 柏崎市刈羽郡医師会誌, 471, 2-3, 2009
- ・佐藤敦久, 藤田敏郎: RA系抑制薬の評価, Pharm Med, 27, 75-78, 2009
- ・高山 豊: 精神科における認知症専門外来の役割と問題点, Cognition and Dementia, 8(1), 20-25, 2009
- ・武田克彦: 視覚失認について, 認知神経科学, 10(1), 88-93, 2008.4
- ・武田克彦: 視覚失認の最近の諸問題について, 神経心理, 24(2), 117-126, 2008.6
- ・海野聡子, 武田克彦: 大脳半球の側性化, 神経内科(Supple.5), 68(4), 15-20, 2008.12
- ・海野聡子, 武田克彦: 高次脳機能障害のリハビリテーションは有効か, Brain Medical, 20(4), 309-313, 2008.12

- ・岩崎賢太郎, 林 和, 池田徳彦: 気管支鏡検査・治療時のリスクマネジメント, 胸部外科, 61(4), 323-326, 2008
- ・三浦弘規: 頭頸部癌の治療に伴う摂食・嚥下障害, patient Instruction in Cancer Chemotherapy, 15, 2008

研究報告

- ・大東貴志: アンドロゲン受容体活性を利用した難治性前立腺がんに対する新規化学療法の開発, 平成18年度～19年度科学研究費補助金研究成果, 2008
- ・太田恵一朗: 進行胃癌に対する漢方治療の有用性に関する研究, 厚生労働省, 2008
- ・黒澤聡子, 三浦奈穂子, 小山一憲: 劇症1型糖尿病に心膜炎, 心筋炎を合併した1例, Diabetes Frontier, 19(6), 815-822, 2008
- ・三浦奈穂子, 黒澤聡子, 小山一憲: 糖尿病を契機として発見された副腎褐色腫の1例, 糖尿病, 51(7), 670, 2008
- ・藤岡高弘, 本田宗弘, 下川耕太郎, 小山一憲: 慢性C型肝炎に対するPEG-IFN+Ribavirin療法中にバセドウ病再発と1型糖尿病を発症した1例, 糖尿病, 51(7), 647, 2008
- ・三浦奈穂子, 黒澤聡子, 岩本正照, 小山一憲: 抗IA-2抗体陽性の1型糖尿病の1例, Diabetes Frontier, 19(2), 229-235, 2008

講演(学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・鎌田信悦: 頭頸部癌におけるサイバーナイフ治療の適応, 日本頭頸部癌学会, センチュリーハイアットホテル, 東京都, 2008.6.13
- ・鎌田信悦: 頭頸部癌におけるサイバーナイフ治療の経験, 日本放射線腫瘍学会, ロイトン札幌, 札幌市, 2008.10.16
- ・安達実樹: 私の腹腔鏡下大腸全摘術の経験, 第22回東京大腸手術手技研究会学術集会, 東京會館, 東京, 2008.11.7
- ・荒川 孝: 尿路結石を壊すだけが能じゃない—ESWLだけで良いですか?, 第96回日本泌尿器科学会総会シンポジウム7, パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市, 2008.4.26
- ・荒川 孝: 尿路結石症の現状と展望, 第22回日本EE学会総会ワークショップ, 大阪国際会議場, 大阪府大阪市, 2008.11.13
- ・大東貴志: ワークショップ insignificant cancerの予測, 第96回日本泌尿器科学会総会, パシフィコ横浜, 神奈川県, 2008.4
- ・太田恵一朗: がんの医療サービスと社会的支援 がんの補完代替医療, 看護実践センター認定看護師教育課程, 愛知県立看護大学, 名古屋市, 2008.5.30
- ・太田恵一朗: 三田病院における医療相談・支援・緩和ケアセンターの実際, 第11回城南消化器外科疼痛緩和ケア研究会, 目黒雅叙園, 東京都, 2008.6.20
- ・太田恵一朗: 外科と漢方, 筑波大学アドヴァンスコース「今日の医療としての東洋医学」, 筑波大学, つくば市, 2008.6.27
- ・太田恵一朗: がん治療の選択肢拡大とその評価・中立的立場から, “蕩蕩”がんセミナー 最善のがん治療を求めて! 進化するがん治療, 杏雲堂病院, 東京都, 2008.6.28
- ・太田恵一朗: 胃癌の外科治療, 文部科学省「がんプロフェッショナル養成プラン」採択事業 全人的ながん医療の実践者養成 臨床腫瘍学, 自治医科大学, 下野市, 2008.9.2
- ・太田恵一朗: 外科と漢方, 熊本大学東洋医学研究会, 熊本大学, 熊本市, 2008.10.10
- ・太田恵一朗: オレンジバルーンプロジェクト, 第12回城南消化器疼痛緩和研究会, 目黒雅叙園, 東京都, 2008.10.24
- ・太田恵一朗: 健やかに!美しく!, 清香会東京支部講演会, はーといん乃木坂, 東京都, 2008.11.15
- ・太田恵一朗: チーム医療について, がん専門薬剤師研修, 国際医療福祉大学三田病院, 東京都, 2008.11.18

- ・ 太田恵一朗：三田病院における医療相談・支援・緩和ケアセンター，平成20年度第一回東京都緩和ケア人材育成研修会，国際医療福祉大学三田病院，東京都，2008.12.6
- ・ 太田恵一朗：緩和ケアにおける臨床心理士，国際医療福祉大学大学院臨床心理学専攻シンポジウム，国際医療福祉大学大学院，東京都，2009.1.22
- ・ 太田恵一朗：三田病院における医療相談・支援・緩和ケアセンター，平成20年度第二回東京都緩和ケア人材育成研修会，国際医療福祉大学三田病院，東京都，2009.2.21
- ・ 小山一憲：メタボリックシンドローム，港区健康プラザ，港区保健所，港区，2008.5.21
- ・ 小山一憲：特定検診とメタボリックシンドローム，城南地区糖尿病セミナー，品川インターシティー，品川区，2008.5.28
- ・ 小山一憲：糖尿病患者における高血圧治療，糖尿病治療研究会，パークホテル，港区，2008.9.3
- ・ 小山一憲：血管障害を防ぐ糖尿病治療，港区糖尿病「病診連携の会」，港区医師会館，港区，2008.9.29
- ・ 小山一憲：メタボリックシンドローム，三田病院一般公開プラザ，三田病院，港区，2008.11.29
- ・ 小山一憲：三田地区学術講演会，メタボリックシンドロームの予防と治療，インターコンチネンタル東京ベイホテル，港区，2009.3.27
- ・ 佐久間肇：内科的合併症の医学的リスクファクター，障害者スポーツトレーナー養成研修会，横浜ラポール，神奈川県横浜市，2008.6.21
- ・ 佐久間肇：障害者の心理・特性（医学的立場からみた障害者の雇用管理），障害者職業生活指導員資格認定講習会（第1回），飯田橋レインボービル，東京都新宿区，2008.10.17
- ・ 佐久間肇：内部障害者の理解に向けて，障害者スポーツ実践研究会，東京都障害者総合スポーツセンター，東京都北区，2008.11.15
- ・ 佐久間肇：障害者の心理・特性（医学的立場からみた障害者の雇用管理），障害者職業生活指導員資格認定講習会（第4回），飯田橋レインボービル，東京都新宿区，2009.1.16
- ・ 佐久間肇：内部障害，平成20年度障害者スポーツ協会公認障害者スポーツ医養成講習会，国立身障者リハビリセンター，埼玉県所沢市，2009.2.15
- ・ 佐藤敦久，浦田秀則，藤田敏郎：ACE inhibitor and ARB，57th Annual Scientific Sessions ACC，Chicago Hilton，Chicago，2008.4.2
- ・ 佐藤敦久：腎疾患とアルドステロン，第105回日本内科学会総会シンポジウム，東京国際フォーラム，東京都千代田区，2008.4.13
- ・ 佐藤敦久：ACE阻害薬とARBの相違点に迫る，第81回日本内分泌学会学術総会ランチョンセミナー，ホテル青森，青森県青森市，2008.5.17
- ・ 佐藤敦久：アルドステロン高血圧と慢性腎臓病（CKD），第131回日本循環器学会東海地方会 サテライト教育講演会，アクトシティ浜松コンgresセンター，静岡県浜松市，2008.6.21
- ・ 佐藤敦久：慢性腎臓病（CKD）における血圧管理の重要性，第17回日本心血管インターベンション学会学術集会シンポジウム，名古屋国際会議場，愛知県名古屋市，2008.7.3
- ・ 佐藤敦久：心腎連関を考慮したRA系抑制薬の選択ー最も有効な心・腎保護治療とはー，第31回日本高血圧学会総会ランチョンセミナー，ロイトン札幌，北海道札幌市，2008.10.11
- ・ 佐藤敦久：CKDの危険因子と病態への関わり，第38回日本腎臓学会東部学術大会シンポジウム3，六本木アカデミーヒルズ，東京都港区，2008.10.12
- ・ 佐藤敦久：高血圧治療における選択的アルドステロンブロッカーの位置づけ，第29回日本臨床薬理学会年会教育セッション，京王プラザホテル，東京都新宿区，2008.12.5

- ・ 佐藤敦久：改めて問う！ACE阻害薬とARBどちらがclinical benefitが大きいのか，第3回循環器病学の論点，ヒルトン東京，東京都新宿区，2008.12.5
- ・ 佐藤哲夫：全身疾患と呼吸器，聖橋呼吸器研究会，野村ビル，東京，2008.11.8
- ・ 杉浦芳章：膵癌の診断・治療・予後，港区三四会医師会，コンラッド東京，東京，2008.10.16
- ・ 杉浦芳章：膵IPMNに併発した十二指腸乳頭部癌，第16回多摩肝胆膵の会，立川パレスホテル，東京都立川，2009.2.13
- ・ 武田克彦：高次脳機能障害の診どころ聴きどころ，日本神経学会 第7回卒後教育セミナー，ホテルパシフィコ横浜，神奈川県横浜市，2008.5.14
- ・ 武田克彦：高次脳機能障害の見方，大森神経疾患フォーラム，大森日赤病院，東京都大田区，2008.11.13
- ・ 武田克彦：高次脳機能障害 特に注意障害と遂行機能障害について，多摩高次脳機能障害研究会，国分寺いずみホール，東京都国分寺市，2009.2.17
- ・ 武田克彦：高次脳機能障害のやさしい診方，倉敷神経内科セミナー，倉敷中央病院，岡山県倉敷市，2009.2.26
- ・ 武田克彦：高次脳機能障害とは 失語症を含めて，高次脳機能障害講演会，荏原病院，東京都大田区，2009.3.25
- ・ 矢崎貴仁：三叉神経痛を理解するための解剖学，東京都女性薬剤師会講習会，星薬科大学，東京都，2008.10.26
- ・ 矢崎貴仁：脳腫瘍を理解するための解剖学，東京都女性薬剤師会講習会，星薬科大学，東京都，2009.2.15
- ・ Nagase S, Tsuboi M, Saijo T, Honda H, Usuda J, Hayashi A, Ohira T, Ikeda N, Hirano T, Kato H : Examination of optical coherence tomography findings before photodynamic therapy in the central type early lung cancers, The 15th World Congress for Bronchology (WCB), 京王プラザホテル，東京，2008.4.1
- ・ 三浦弘規：顔面神経・下顎骨を保存する側頭下窩・翼口蓋窩・頸静脈孔へのアプローチ，日本頭頸部癌学会，ハイアットリージェンシー東京，東京，2008.6.13
- ・ 三浦弘規：舌部分切除，頭頸部癌治療カンファレンス，ホテルメトロポリタン，東京，2008.11.14
- ・ 三浦弘規：Frontolateral Partial Vertical Laryngectomy - Utility for salvage surgery after failure of a full course radiotherapy, 喉頭機能温存治療研究会，東京コンフレランスセンター，東京，2008.11.22
- ・ 三浦弘規：頭頸部癌のトピックス，青森市耳鼻咽喉科臨床研修会，ホテル青森，青森，2009.3.1

学会発表

- ・ 鎌田信悦：サイバーナイフによる喉頭温存治療，日本気管食道科学会，熊本県民会館，熊本市，2008.10.6
- ・ 鎌田信悦：側頭骨垂直全摘手術，日本頭頸部外科学会，名古屋東急ホテル，名古屋市，2009.1.30
- ・ 真船健一（座長）：一般演題口演 胃癌外科治療-1，第94回日本消化器病学会総会，福岡国際会議場，福岡，2008.5.8-10
- ・ 中田和智子，吉田 昌，小山秀彦，山本夏代，黒田純子，久保田啓介，諏訪達志，太田恵一朗，真船健一，北島政樹，板橋正幸：Helicobacter Pylori陰性で，内視鏡的萎縮を伴わず，粘膜下腫瘍様の形態を呈した非腸型，非胃型胃癌の1例，第94回日本消化器病学会総会，福岡国際会議場，福岡，2008.5.8-10
- ・ 真船健一（座長）：一般演題 サージカルフォーラム(66) 「食道（診断・治療-3）」，第108回日本外科学会定期学術集会，長崎ブリックホール，長崎，2008.5.15-17
- ・ 真船健一，太田光彦，諏訪達志，三森功士，久保田啓介，黒田純子，北島政樹，森 正樹：食道癌におけるG protein gama 7 発現の意義と発現低下機構の解明，第108回日本外科学会定期学術集会，長崎ブリックホール，長崎，2008.5.15-17
- ・ 折口信人，北島政樹，真船健一，杉浦芳章，安達実樹，太田恵一朗，吉田 昌，諏訪達志，久保田啓介，加藤悠太郎，似鳥修弘，黒田純子，加藤重裕，出口倫明：下肢静脈瘤手術に抗凝固薬・抗血小板薬の中止は不要である，第108回日本外科学会定期学術集会，長崎ブリックホール，長崎，2008.5.15-17

- ・ 山本夏代, 久保田啓介, 真船健一, 黒田純子, 吉田 昌, 小山秀彦, 中田和智子, 北島政樹, 増淵達夫, 多田雄一郎, 三浦弘規, 鎌田信悦: 頭頸部腫瘍患者に対するセルジンガー法を用いた内視鏡的胃瘻造設の安全性と効果, 第75回日本消化器内視鏡学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.5.24-26
- ・ 小山秀彦, 真船健一, 諏訪達志, 久保田啓介, 山本夏代, 黒田純子, 中田和智子, 渡邊義敬, 太田恵一朗, 吉田 昌, 北島政樹, 三浦弘規, 多田雄一郎, 鎌田信悦: 頭頸部癌に併存する上部消化管病変の臨床的検討, 第75回日本消化器内視鏡学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.5.24-26
- ・ 加藤亜裕, 杉浦芳章, 折口信人, 加藤悠太郎, 出口倫明, 黒田純子, 似鳥修弘, 久保田啓介, 諏訪達志, 吉田 昌, 太田恵一朗, 安達実樹, 真船健一, 北島政樹: 膵IPMNに類似した特殊型の肝内胆管癌の1例, 第20回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 山形コンベンションビューロー, 山形, 2008.5.28-30
- ・ 六車耕平, 杉浦芳章, 加藤悠太郎, 加藤亜裕, 出口倫明, 黒田純子, 似鳥修弘, 久保田啓介, 諏訪達志, 吉田 昌, 折口信人, 太田恵一朗, 安達実樹, 真船健一, 北島政樹: 診断に苦慮した膵体部内分泌腫瘍の1例, 第20回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 山形コンベンションビューロー, 山形, 2008.5.28-30
- ・ 沖元謙一郎, 加藤悠太郎, 杉浦芳章, 加藤亜裕, 堀部俊哉, 釜本寛之, 工藤幸正, 山本夏代, 小山秀彦, 出口倫明, 似鳥修弘, 黒田純子, 久保田啓介, 諏訪達志, 吉田 昌, 折口信人, 太田恵一朗, 安達実樹, 真船健一, 北島政樹: 術前診断に苦慮した肝腫瘍の1例, 第20回日本肝胆膵外科学会・学術集会, 山形コンベンションビューロー, 山形, 2008.5.28-30
- ・ 真船健一 (座長): デジタルポスター 胃①, 第33回日本外科系連合学会学術集会, 東京ベイホテル東急, 千葉, 2008.6.12-13
- ・ 真船健一 (座長): 連続パネルディスカッション～超難治癌の克服～ 食道原発基底細胞癌の診断と治療 自然史 特に予後は扁平上皮癌と異なるか, 第62回日本食道学会学術集会, 都市センターホテル, 東京, 2008.6.21-22
- ・ 真船健一 (司会): ランチョンセミナー6 食道癌に対する胸腔鏡・腹腔鏡下手術 導入のポイント, 第62回日本食道学会学術集会, 都市センターホテル, 東京, 2008.6.21-22
- ・ 諏訪達志, 久保田啓介, 黒田純子, 吉田 昌, 真船健一, 佐久間正祥, 北島政樹: 胃食道逆流症の腹腔鏡下手術とその適応について, 第62回日本食道学会学術集会, 都市センターホテル, 東京, 2008.6.21-22
- ・ 久保田啓介, 黒田純子, 諏訪達志, 吉田 昌, 出口倫明, 真船健一, 北島政樹, 山田和彦, 上西紀夫: 食道癌に対する新規化学放射線療法 (DCF-RT療法) の有用性の報告, 第62回日本食道学会学術集会, 都市センターホテル, 東京, 2008.6.21-22
- ・ 黒田純子, 久保田啓介, 出口倫明, 加藤亜裕, 似鳥修弘, 加藤悠太郎, 吉田 昌, 諏訪達志, 折口信人, 太田恵一朗, 安達実樹, 杉浦芳章, 真船健一, 北島政樹: 食道アカラシア術後35年に発症した下部食道憩室の1例, 第62回日本食道学会学術集会, 都市センターホテル, 東京, 2008.6.21-22
- ・ 小林由佳, 小山秀彦, 山本夏代, 黒田純子, 久保田啓介, 諏訪達志, 吉田 昌, 太田恵一朗, 真船健一, 北島政樹: 長期生存が得られているStageIV進行期胃癌の1例, 第300回日本消化器病学会関東支部例会, シェーンバツハサボー, 東京, 2008.7.5
- ・ 真船健一 (座長): 一般演題口演 食道 管理, 第63回日本消化器外科学会総会, ロイトン札幌, 札幌, 2008.7.16-18
- ・ 久保田啓介, 黒田純子, 諏訪達志, 吉田 昌, 太田恵一朗, 真船健一, 北島政樹: 食道癌根治術後再発症例に対する治療法の検討 特に手術治療とDCF+RT療法について, 第63回日本消化器外科学会総会, ロイトン札幌, 札幌, 2008.7.16-18
- ・ 諏訪達志, 吉田 昌, 久保田啓介, 黒田純子, 出口倫明, 加藤亜裕, 似鳥修弘, 太田恵一朗, 真船健一, 北島政樹: 胸部食道切除胃管再建術における縫合不全予防の工夫, 第63回日本消化器外科学会総会, ロイトン札幌, 札幌, 2008.7.16-18

- ・ 真船健一（司会）：教育講演2，第19回日本消化器癌発生学会総会，亀の井ホール，別府，2008.8.28-29
- ・ 久保田啓介，黒田純子，諏訪達志，吉田 昌，太田恵一朗，真船健一，北山康彦，田島康夫，板橋正幸，北島政樹：術前化学放射線療法で腫瘍細胞の完全消失を認めた食道癌の1例，第19回日本消化器癌発生学会総会，亀の井ホール，別府，2008.8.28-29
- ・ 諏訪達志，吉田 昌，久保田啓介，黒田純子，出口倫明，加藤亜裕，似鳥修弘，加藤悠太郎，折口信人，太田恵一朗，安達実樹，真船健一，杉浦芳章，北島政樹：簡便で合理的な腹腔鏡補助下幽門側胃切除術，第21回日本内視鏡外科学会総会，パシフィコ横浜，横浜，2008.9.2-5
- ・ 諏訪達志，吉田 昌，久保田啓介，黒田純子，出口倫明，加藤亜裕，似鳥修弘，加藤悠太郎，折口信人，太田恵一朗，安達実樹，真船健一，杉浦芳章，北島政樹：腹腔鏡補助下幽門側胃切除術における術野展開の工夫，第21回日本内視鏡外科学会総会，パシフィコ横浜，横浜，2008.9.2-5
- ・ 吉田 昌，中村哲也，金 龍学，小山秀彦，山本夏代，久保田啓介，黒田純子，太田恵一朗，真船健一，北川雄光，北島政樹：消化性潰瘍形成におけるカンジダの役割，第36回日本潰瘍学会，ウエルシティ札幌，札幌，2008.9.5-6
- ・ 出口倫明，似鳥修弘，安達実樹，山本夏代，小山秀彦，折口信人，真船健一，北島政樹，田島康夫，板橋正幸：腸骨動脈瘤による直腸狭窄および進行S状結腸癌による腸重積をきたした一例，第63回日本大腸肛門病学会学術集会，ホテル日航東京，東京，2008.10.17-18
- ・ 真船健一（座長）：一般演題口演 食道 手術療法1，第46回日本癌治療学会総会，名古屋国際会議場，名古屋，2008.10.31-11.1
- ・ 黒田純子，太田恵一朗，加藤亜裕，出口倫明，久保田啓介，似鳥修弘，加藤悠太郎，吉田 昌，諏訪達志，折口信人，安達実樹，杉浦芳章，真船健一，北島政樹：術前TS-1+CDDP療法にて 主病変およびBulky N2リンパ節転移に病理組織学的CRが得られた進行胃癌の1例，第46回日本癌治療学会総会，名古屋国際会議場，名古屋，2008.10.31-11.1
- ・ 真船健一（座長）：サージカルフォーラム クリニカルパス-2，第70回日本臨床外科学会総会，ホテルニューオータニ，東京，2008.11.27-29
- ・ 沖元謙一郎，山本夏代，小林由佳，加藤亜裕，加藤悠太郎，小山秀彦，真船健一，杉浦芳章，北島政樹，神保勝一：胆嚢総肝管瘻，胆嚢十二指腸瘻を合併したMirizzi症候群の1例，第302回日本消化器病学会関東支部例会，シェーンバツハサボー，東京，2008.12.6
- ・ 小林由佳，小山秀彦，沖本謙一郎，出口倫明，黒田純子，山本夏代，似鳥修弘，久保田啓介，吉田 昌，折口信人，太田恵一朗，安達実樹，真船健一，北島政樹：胃・盲腸の毛細血管拡張症出血に対する止血後に再出血を来した1例，第302回日本消化器病学会関東支部例会，シェーンバツハサボー，東京，2008.12.6
- ・ 岡田章佑，出口倫明，似鳥修弘，折口信人，太田恵一朗，安達実樹，杉浦芳章，真船健一，北島政樹：肝転移を伴ったS状結腸原発悪性神経鞘腫の1例，第811回外科集談会，東京大学山上会館，東京，2008.12.20
- ・ 石井千聖，母家正明，小林美樹，小林美由紀，井上忠夫，奥田博明，太田恵一朗，真船健一：癌治療に関連した口腔内障害に対する多職種連携試験の評価，第24回日本静脈経腸栄養学会，鹿児島市民文化ホール，鹿児島，2009.1.29-30
- ・ 小林美樹，母家正明，小林美由紀，真船健一：包括的な患者管理により経口摂取・栄養管理維持に成功した舌がん患者の1例，第24回日本静脈経腸栄養学会，鹿児島市民文化ホール，鹿児島，2009.1.29-30
- ・ 真船健一（座長）：ポスター32 残胃癌，第81回日本胃癌学会総会，お台場TFTホール，東京，2009.3.4-6
- ・ 真船健一（座長）：要望演題 異常な腹痛①，第45回日本腹部救急医学会総会，京王プラザホテル，東京，2009.3.12-13
- ・ 安達実樹（座長）：口演 大腸③，第33回日本外科系連合学会学術集会，東京ベイホテル東急，浦安，2008.6.12
- ・ 安達実樹（座長）：ポスター 小腸腫瘍③，第63回日本消化器外科学会定期学術集会，札幌プリンスホテル，札幌，2008.7.17
- ・ 似鳥修弘，藤崎真人，大山隆史，出口倫明，加藤亜裕，加藤悠太郎，田島康夫，安達実樹，杉浦芳章，北島政樹：S-

- 1+低用量CDDP併用化学療法により原発巣CRが得られたStageVI肛門癌の1例, 第63回日本消化器外科学会定期学術集会, 札幌市教育文化会館, 札幌, 2008.7.17
- ・ 安達実樹 (司会) : ワークショップ3 Colitic cancerの診断と治療, 第63回日本大腸肛門病学会学術集会, ホテル日航東京, 東京, 2008.10.17
 - ・ 安達実樹 (座長) : VTR 症例1-1, 第70回日本臨床外科学会総会, ホテルニューオータニ, 東京, 2008.11.27
 - ・ 似鳥修弘, 出口倫明, 安達実樹, 折口信人, 鎌田信悦, 北山康彦, 板橋正幸, 鈴木香峰里, 稲森正彦, 真船健一, 北島政樹 : 悪性黒色種小腸転移の1例, 第46回小腸研究会, 東京ガーデンパレス, 東京, 2008.11.29
 - ・ 安達実樹 (座長) : 口演 異物によるイレウス・穿孔⑤, 第45回日本腹部救急医学会総会, 京王プラザホテル, 東京, 2009.3.13
 - ・ 沖元謙一郎, 出口倫明, 似鳥修弘, 小林由佳, 山本夏代, 折口信人, 太田恵一朗, 真船健一, 杉浦芳章, 安達実樹, 北島政樹 : 絞扼性イレウスをきたした高齢者メッケル憩室の1例, 第45回日本腹部救急医学会総会, 京王プラザホテル, 東京, 2009.3.13
 - ・ 市川 度, 東風 貢, 星野 豊, 大須賀文彦, 安達実樹, 萩原 謙, 高金明典, 小林 慎, 青竹利治, 佐藤正幸, 土居幸司, 田邊裕貴, 三浦 康, 秋山有史, 竹内正弘, 藤井雅志, 中島聰總 : 切除不能進行・再発大腸癌に対するOxaliplatin+5-FU/l-LV療法 (FOLFOX4法) の第II相臨床試験 (CC-02), 第7回日本臨床腫瘍学会学術集会, 名古屋国際会議場, 名古屋, 2009.3.20
 - ・ 荒川 孝 (座長) : f-TULの現状と将来, 第96回日本泌尿器科学会総会シンポジウム5, パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市, 2008.4.26
 - ・ 荒川 孝 (座長) : 症例より学ぶー尿路結石症, 第73回日本泌尿器科学会東部総会パネルディスカッション7, ホテル日航東京, 東京, 2008.9.20
 - ・ 荒川 孝 (座長) : ハンズオントレーニング, 第22回日本EE学会総会 教育プログラム, 大阪国際会議場, 大阪府大阪市, 2008.11.11
 - ・ 岩崎康夫 (座長) : 第37回日本小児神経外科学会, 東京ドームホテル, 東京, 2008.5.30
 - ・ 岩崎康夫 (座長) : 第26回日本こども病院神経外科医会, 関西医科大学附属枚方病院, 大阪, 2008.9.28
 - ・ 菊地栄次, 中島 淳, 堀口 裕, 宮嶋 哲, 中川 健, 大東貴志, 山崎 恵一, 梅澤一夫, 大家基嗣 : 膀胱癌における新規NF- κ B活性阻害剤を用いたCPT-11の抗癌作用増強の検討, 第96回日本泌尿器科学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.4
 - ・ 山崎恵一, 中島 淳, 菊地栄次, 石橋みどり, 宮嶋 哲, 中川 健, 大東貴志, 大家基嗣 : 早期前立腺癌における%p2PSAによる病理学的診断の予測, 第96回日本泌尿器科学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.4
 - ・ 中島 淳, 菅原章友, 重松直之, 菊地栄次, 宮嶋 哲, 中川 健, 大東貴志, 久保敦司, 大家基嗣 : 前立腺癌における永久挿入密封小線源治療後の線源迷入, 第96回日本泌尿器科学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.4
 - ・ 中川 健, 菊地栄次, 宮嶋 哲, 大東貴志, 中島 淳, 大家基嗣 : TUEB (Trans- urethral enucleation with bipolar)による前立腺肥大症治療初期成績の臨床的検討, 第96回日本泌尿器科学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.4
 - ・ 長谷川政徳, 中島 淳, 菊地栄次, 宮嶋 哲, 中川 健, 大東貴志, 大家基嗣 : 再燃前立腺癌における局所浸潤による尿閉の検討, 第96回日本泌尿器科学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.4
 - ・ 武田利和, 中島 淳, 菊地栄次, 宮嶋 哲, 中川 健, 大東貴志, 大家基嗣 : 再燃前立腺癌における抗アンドロゲン剤交替療法の有用性, 第96回日本泌尿器科学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.4
 - ・ 萩原正幸, 宮嶋 哲, 菊地栄次, 中川 健, 大東貴志, 中島 淳, 大家基嗣 : 鏡視下腎摘術の手術成績に関する臨床的検討, 第96回日本泌尿器科学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.4
 - ・ 森田伸也, 宮嶋 哲, 中川 健, 菊地栄次, 大東貴志, 中島 淳, 大家基嗣 : 当院における腹腔鏡下ドナー腎摘術の

- 検討, 第96回日本泌尿器科学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.4
- ・安水洋太, 宮嶋 哲, 服部盛也, 菊地栄次, 中川 健, 大東貴志, 中島 淳, 大家基嗣: 腹腔鏡下前立腺全摘術 (LRP) における切除断端陽性例に関する検討, 第96回日本泌尿器科学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.4
 - ・服部盛也, 宮嶋 哲, 安水洋太, 菊地栄次, 中川 健, 大東貴志, 中島 淳, 大家基嗣: 腹腔鏡下前立腺全摘術 (LRP) におけるPSA再発に関する検討, 第96回日本泌尿器科学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.4
 - ・金井邦光, 菊地栄次, 内田康光, 宮嶋 哲, 中川 健, 大東貴志, 中島 淳, 大家基嗣: 膀胱癌に対するVitamin E SuccinateおよびPaclitaxelを用いた抗腫瘍効果における相乗効果の検討, 第96回日本泌尿器科学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.4
 - ・松本一宏, 菊地栄次, 堀長 実, 宮嶋 哲, 中川 健, 大東貴志, 中島 淳, 大家基嗣: 膀胱癌に対するInterleukin-15遺伝子導入, 第96回日本泌尿器科学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.4
 - ・弓削和之, 菊地栄次, 松本一宏, 宮嶋 哲, 中川 健, 大東貴志, 中島 淳, 大家基嗣: 高齢者の表在性膀胱癌に対するBCG膀胱注の再発予防効果についての検討, 第96回日本泌尿器科学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.4
 - ・井手広樹, 菊地栄次, 長谷川政徳, 宮嶋 哲, 中川 健, 大東貴志, 中島 淳, 大家基嗣: 膀胱腫瘍に対する5-FU・ギメラシル併用による殺細胞効果の検討, 第96回日本泌尿器科学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.4
 - ・松島将史, 長谷川政徳, 菊地栄次, 宮嶋 哲, 中川 健, 大東貴志, 中島 淳, 大家基嗣: TUR-BTにMCCBを追加することの臨床的意義についての検討, 第96回日本泌尿器科学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.4
 - ・大東貴志 (座長): 第96回日本泌尿器科学会総会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.4
 - ・Kanai K, Kikuchi E, Uchida Y, Miyajima A, Ohigashi T, Nakashima J, Oya M: Enhanced chemosensitivity to paclitaxel by vitamin E Succinate in bladder cancer, American Urological Association 103th Annual Meeting, Orlando, USA, 2008.5
 - ・Matsumoto K, Kikuchi E, Miyajima A, Nakagawa K, Ohigashi T, Nakashima J, Oya M: Long-term outcome of recurrence in patients with superficial bladder cancer: BCG instillation is not sufficiently effective for low risk patient, American Urological Association 103th Annual Meeting, Orlando, USA, 2008.5
 - ・Uchida Y, Miyajima A, Ohigashi T, Kikuchi E, Kozakai N, Fukuda F, Oya M: Renal interstitial fibrosis, tubular apoptosis and inflammatory response are inhibited in mice lacking the angiotensinogen gene and subjected to unilateral ureteral obstruction, American Urological Association 103th Annual Meeting, Orlando, USA, 2008.5
 - ・Kanao k, Nakasima J, Kikuchi E, Miyajima A, Nakagawa K, Ohigashi T, Oya M: The therapeutic effects of the human interleukin-6 receptor antibody (Tocilizumab) on prostate cancer, American Urological Association 103th Annual Meeting, Orlando, USA, 2008.5
 - ・大東貴志, 金尾健人, 越田竹朗, 南田 諭, 荒川 孝, 菊地栄次, 宮嶋 哲, 中川 健, 中島 淳, 大家基嗣: 血清PSA10 ng/ml未満の生検対象者における前立腺significant cancerの存在予測nomogramの作成, 第73回日本泌尿器科学会東部総会, ホテル日航東京, 東京, 2008.9
 - ・大東貴志 (座長): 第73回日本泌尿器科学会東部総会, ホテル日航東京, 東京, 2008.9
 - ・太田恵一朗 (司会): 胃 (臨床・病理診断) デジタルポスター, 第108回日本外科学会, 長崎新聞文化ホール, 長崎市, 2008.5.17
 - ・太田恵一朗 (座長): ラウンドテーブルディスカッション 胃癌切除後の再建, 第33回日本外科系連合学会, 東京ベイホテル東急, 浦安市, 2008.6.12
 - ・上島健太郎, 太田恵一朗, 小畑秀吾, 金澤敦子, 藤田妙子, 佐々木愛, 風間郁子, 田嶋博樹, 小林美樹, 増田幸泰, 小林真紀, 水澤佳代子, 牧村万美, 松井浩子, 高倉悠一: アンケートによる緩和医療に対する意識調査とチーム活動の評価および今後の課題, 第13回日本緩和医療学会, 静岡県コンベンションアーツセンターグランシップ, 静岡市, 2008.7.5

- ・ 太田恵一朗 (座長) : 要望演題 消化器外科手術後のドレーン管理, 第63回日本消化器外科学会, ロイトン札幌, 札幌市, 2008.7.16
- ・ 上島健太郎, 太田恵一朗, 田嶋博樹, 平良利矢子, 鈴木高弘, 佐々木隆, 平野泰子, 旭満里子, 井上忠夫, 武田弘志 : 癌性疼痛治療薬の使用調査 ―国際医療福祉大学3附属病院を比較して―, 第2回日本緩和医療薬学会, パシフィコ横浜, 横浜市, 2008.10.18
- ・ 平良利矢子, 太田恵一朗, 上島健太郎, 田嶋博樹, 井上忠夫 : 国際医療福祉大学三田病院における緩和ケアの取り組み, 第2回日本緩和医療薬学会, パシフィコ横浜, 横浜市, 2008.10.18
- ・ 太田恵一朗 (座長) : 主題口演 栄養, 第38回胃外科・術後障害研究会, ホテル日航東京, 東京都, 2008.11.6
- ・ 小林美樹, 久保田啓介, 太田恵一朗, 石井千聖, 似鳥修弘, 真船健一, 北島政樹 : 胃癌手術症例に対する術前栄養剤治療の経験, 第38回胃外科・術後障害研究会, ホテル日航東京, 東京都, 2008.11.6
- ・ 太田恵一朗 (座長) : 口演 胃・十二指腸良性, 第70回日本臨床外科学会, ホテルニューオータニ, 東京都, 2008.11.27
- ・ 太田恵一朗 (司会) : 一般演題, 第18回外科漢方研究会, ホテルニューオータニ, 東京都, 2008.11.29
- ・ 太田恵一朗 (総合司会) : 平成20年度第一回東京都緩和ケア人材育成研修会, 国際医療福祉大学三田病院, 東京都, 2008.12.6
- ・ 太田恵一朗 (座長) : 一般演題, 第2回音楽医療研究会, 東海大学校友会館, 東京都, 2008.12.7
- ・ 太田恵一朗 (総合司会) : 平成20年度第二回東京都緩和ケア人材育成研修会, 国際医療福祉大学三田病院, 東京都, 2009.2.21
- ・ 太田恵一朗 (座長) : 講演 がん疼痛緩和療法について, 第3回エルプラットオンコロジーセミナー, 帝国ホテル, 東京都, 2009.2.21
- ・ 太田恵一朗 (司会) : ビデオワークショップ 局所切除, 第81回日本胃癌学会, 東京ファッションタウンビル, 東京都, 2009.3.5
- ・ 宮本佳世子, 三浦奈穂子, 黒澤聡子, 小山一憲 : メタボリックシンドロームの治療におけるInbodyS20による体脂肪測定の意味 (第2報), 日本糖尿病学会学術総会, 東京国際フォーラム, 東京, 2008.5.24
- ・ 河野茂夫, 小山一憲 他14名 : わが国における糖尿病足病変治療の医療費について 国立病院機構多施設共同研究 (第6報), 日本糖尿病学会学術総会, 東京国際フォーラム, 東京, 2008.5.23
- ・ 中川内玲子, 小山一憲 他15名 : わが国における糖尿病足病変患者における長期予後について 国立病院機構多施設共同研究 (第7報), 日本糖尿病学会学術総会, 東京国際フォーラム, 東京, 2008.5.23
- ・ 佐藤哲子, 小山一憲 他8名 : 肥満症における心血管病リスク指標としての酸化LDLの検討 国立病院機構多施設共同研究 (JOMS), 日本糖尿病学会学術総会, 東京国際フォーラム, 東京, 2008.5.23
- ・ 佐藤哲子, 小山一憲 他12名 : 肥満症における心血管病リスク指標としてのSAA-LDLの有用性 国立病院機構多施設共同研究, 日本糖尿病学会学術総会, 東京国際フォーラム, 東京, 2008.5.23
- ・ 三浦奈穂子, 小山一憲 : 発熱と結節性紅斑 (Sweet病) を契機に発見された糖尿病合併歯周炎の1例, 日本糖尿病学会関東甲信越地方会, パシフィコ横浜, 横浜, 2009.1.24
- ・ 樋口幸治, 佐久間肇, 中澤公孝, 石井 昇, 肥沼武司, 岩谷 力 : 定期的運動介入が脊髄損傷者のメタボリック症候群に及ぼす影響, 日本運動療法学会, こまばエミナース, 東京都目黒区, 2008.6.28
- ・ 樋口幸治, 岩淵典仁, 飛松好子, 岩谷 力, 佐久間肇 : 脊髄損傷者のメタボリックシンドローム診断に関する考察, 日本脊髄障害医学会, かでる2.7 (北海道立道民活動センター), 北海道札幌市, 2008.11.7
- ・ 小田浩之, 池本真二, 角田伸代, 岡 純, 樋口幸治, 佐久間肇, 池川繁樹, 稲山貴代 : 脊髄損傷者における腕時計型行動識別計 (ViM) を用いた日常の生活活動量の評価の検討, 日本栄養・食糧学会, 女子栄養大学, 埼玉県坂戸市,

2008.5.3

- ・ 佐藤敦久 (座長) : RA系阻害薬の心保護作用を再考する—ACE阻害薬の冠動脈・心筋保護に関する新知見—, タナトリル発売15周年記念講演会, グランドプリンスホテル赤坂, 東京都千代田区, 2008.4.5
- ・ 佐藤敦久 (座長) : ポスターセッション2, First International Aldosterone Symposium in Japan, ザ・プリンスパークタワー東京, 東京都港区, 2008.5.11
- ・ 沖元謙一郎, 古川佳子, 佐藤敦久 : 治療に難渋したCKD高齢者の一例, 第2回Heart and Kidney Conference, 渋谷エクセルホテル東急, 東京都渋谷区, 2008.6.6
- ・ 上田竜大, 佐藤敦久 : 包括的な治療により進行が抑制できた糖尿病性腎症の1例, 第18回愛宕山腎疾患カンファレンス, ザ・プリンスパークタワー東京, 東京都港区, 2008.7.18
- ・ 佐藤敦久 (座長) : 血圧変動と脈拍セッション, 第31回日本高血圧学会総会, ロイトン札幌, 北海道札幌市, 2008.10.9
- ・ 佐藤敦久 (座長) : 一般演題 原発性アルドステロン症, 第12回日本心血管内分泌代謝学会学術総会, 熊本国際交流会館, 熊本県熊本市, 2008.11.28
- ・ 佐藤敦久 : アルドステロンをターゲットとした新しい高血圧治療, 第6回腎と高血圧 Update, 品川プリンスホテル, 東京都港区, 2008.12.6
- ・ 佐藤敦久 (座長) : 特別講演, 第19回愛宕山腎疾患カンファレンス, ザ・プリンスパークタワー東京, 東京都港区, 2009.2.6
- ・ 上田竜大, 福田 誠一, 沖元謙一郎, 佐藤敦久 : ワイル病の一例—文献的考察を含めて—, 第19回愛宕山腎疾患カンファレンス, ザ・プリンスパークタワー東京, 東京都港区, 2009.2.6
- ・ 佐藤哲夫 (座長) : 稀なびまん性疾患, 第48回日本呼吸器学会総会, 神戸国際会議場, 神戸市, 2008.6.17
- ・ 井上 寧, 望月太一, 古田島太, 榎 愛理, 前田絵麻, 渡邊雄介, 井出奈保子, 佐藤哲夫 : 閉塞性睡眠時無呼吸低呼吸症候群におけるアルブミン尿の検討, 日本睡眠学会第33回定期学術集会, ビックパレット福島, 福島県郡山市, 2008.6.25-26
- ・ 齋藤篤之, 岡村樹里, 井上 寧, 望月太一, 佐藤哲夫, 母家正明 : 歯周疾患との関連が疑われた肺膿瘍の4例, 第557回日本内科学会関東地方会, 日内会館4階会議室, 東京都文京区, 2008.10.4
- ・ 岡村樹里, 井上 寧, 望月太一, 佐藤哲夫 : マクロライド耐性が疑われたマイコプラズマ肺炎の3例, 第18回日本呼吸管理学会学術集会, 愛媛県県民文化会館, 愛媛県松山市, 2008.10.24-25
- ・ 佐藤哲夫 (座長) : セッションVI, 第182回呼吸器学会関東地方会, エーザイ株式会社本社5階ホール, 東京都文京区, 2008.11.15
- ・ 上田竜太, 岡村樹里, 井上 寧, 望月太一, 佐藤哲夫 : MPO-ANCA陽性であったABPAの一例, 第182回呼吸器学会関東地方会, エーザイ株式会社本社5階ホール, 東京都文京区, 2008.11.15
- ・ 加藤悠太郎, 杉浦芳章, 加藤亜裕, 北島政樹, 北郷 実, 大高 均 : 肝動注療法に起因する硬化性胆管炎に対して狭窄部胆管切除術を施行した1例, 第20回日本肝胆膵外科学会, 山形国際ホテル, 山形, 2008.5.28-29
- ・ 加藤悠太郎, 山本達也, 北郷 実, 秋山芳伸, 鈴木文雄, 大高 均, 加藤亜裕, 杉浦芳章, 北島政樹, 島津元秀 : 左・中間静脈基部浸潤再発性肝癌に対する静脈グラフト 中間静脈再建を伴う再肝切除, 第63回日本消化器外科学会, 札幌市教育文化会館, 札幌, 2008.7.16-18
- ・ 杉浦芳章 (座長) : 胃十二指腸 (悪性) -10, 第70回日本臨床外科学会総会, ホテルニューオータニ, 東京, 2008.11.29
- ・ 岡田章佑, 加藤悠太郎, 加藤亜裕, 杉浦芳章, 北島政樹 : 家族性大腸腺腫症に発生した十二指腸乳頭部癌の1例, 第70回日本臨床外科学会総会, ホテルニューオータニ, 東京, 2008.11.29
- ・ 小畑正孝, 杉浦芳章, 加藤亜裕, 加藤悠太郎, 北島政樹 : 胆嚢腺筋症の上に乳頭状腫瘍を認めた1例, 第70回日本臨

- 床外科学会総会，ホテルニューオータニ，東京，2008.11.28
- ・ 高山 豊（座長）：心理検査：ポスター発表，日本老年精神医学会，神戸国際会議場，神戸市，2008.6.28
 - ・ 高山 豊，植田 恵，小山美恵：軽度記憶障害検査（MMIS）の開発 MCI及び軽度アルツハイマー病の早期検出のために，日本老年精神医学会，神戸国際会議場，神戸市，2008.6.27
 - ・ 植田 恵，高山 豊，小山美恵，津野田聡子：MMISを用いたMCI・軽度ADの記憶障害の特徴の検討，日本神経心理学会，ホテルパシフィック東京，東京，2008.9.19
 - ・ 宮崎裕子，武田克彦，砂田芳秀：なぜ日本人失語症者では2文字以上の仮名書き取りが困難なのか，第50回日本神経学会，パシフィコ横浜，神奈川県横浜市，2008.5.15
 - ・ 武田克彦，萬年 徹：高齢者を65歳以上とするのには意味があるか，第50回日本神経学会，パシフィコ横浜，神奈川県横浜市，2008.5.16
 - ・ 佐藤正之，武田克彦，長田 乾，下瀬川恵久，葛原茂樹：音楽鑑賞の脳内メカニズム—PET研究—，第50回日本神経学会，パシフィコ横浜，神奈川県横浜市，2008.5.17
 - ・ 海野聡子，野間 桃，水野智之，武田克彦，服部一紀：精巣癌に伴う抗体陽性傍腫瘍性辺縁系脳炎による症候性てんかんの治療に難渋した35歳男性例，第185回日本神経学会関東地方会，都市センターホール，東京都千代田区，2008.6.7
 - ・ 水野智之，海野聡子，武田克彦：右側頭後頭葉内側部出血性梗塞後 左上肢のみで視覚性到達運動が障害された66歳男性例，第186回日本神経学会関東地方会，都市センターホール，東京都千代田区，2008.9.7
 - ・ 水野智之，海野聡子，武田克彦：右側頭後頭葉内側部出血性梗塞後 左上肢のみで視覚性到達運動が障害された66歳男性例，第32回日本神経心理学会総会，ホテルパシフィック東京，東京都品川区，2008.9.19
 - ・ 宮崎裕子，久徳弓子，村上龍文，砂田義秀，武田克彦：書き取りと写字に筆順障害を呈した症例，第32回日本神経心理学会総会，ホテルパシフィック東京，東京都品川区，2008.9.19
 - ・ 津本 学，岡 尚省，佐藤浩則，高木 誠，後藤 淳，荒川千晶，飯ヶ谷美峰，鷺崎一成，岡安裕之，竹見敏彦，木村哲也，井上聖啓，武田克彦：東京都港区・中央区7施設における認知症患者230例の診療動向と疫学的検討，第27回日本認知症学会学術集会，前橋テルサ，群馬県前橋市，2008.10.10
 - ・ 海野聡子，水野智之，武田克彦，菅野倫子，草野修輔：両側視床梗塞により，作話を認めた1例，第32回日本高次脳機能障害学会，愛媛県民文化会館，愛媛県松山市，2008.11.19
 - ・ 海野聡子，水野智之，武田克彦，橋本明子，清水 潤：抗M2抗体陽性慢性筋炎の64歳男性例，第188回日本神経学会関東地方会，都市センターホール，東京都千代田区，2009.3.7
 - ・ 佐々木光，矢崎貴仁，廣瀬雄一，吉田一成，河瀬 斌：lp/19q loss をもつ神経膠腫に対する先行化学療法，第67回日本脳神経外科学会総会，グランドホテル鳳舞，盛岡市，2008.10.1
 - ・ 矢崎貴仁，金井隆一，佐々木光，戸田正博，吉田一成，河瀬 斌：グリオーマ染色体異常とウイルス療法・化学療法の治療効果，第67回日本脳神経外科学会総会，グランドホテル鳳舞，盛岡市，2008.10.1-3
 - ・ 朝本俊司，矢崎貴仁，土居 浩：腰部脊柱管狭窄症の診断と治療（特に観血的治療の基本），第67回日本脳神経外科学会総会，岩手県民会館，盛岡市，2008.10.2
 - ・ 朝本俊司，矢崎貴仁，土居 浩，井田正博：脳脊髄液減少症研究の現況，第67回日本脳神経外科学会総会，岩手県民会館，盛岡市，2008.10.3
 - ・ 折口信人：外腸骨静脈狭窄に対する経皮的血管拡張＋ステント留置術の経験，日本静脈学会総会，湯本富士屋ホテル，神奈川県，2008.06.12
 - ・ 多田雄一郎：舌根癌に対する放射線を併用した浅側頭動脈からの選択的持続動注療法の治療成績，第32回日本頭頸部癌学会，ハイアットリージェンシー東京，東京，2008.6.12-13
 - ・ 多田雄一郎：頭頸部遊離皮弁再建手術における術前免疫増強栄養剤の有用性の検討，社団法人日本耳鼻咽喉科学会東

- 京都地方部会例会 第181回学術講演会, 東京医科歯科大学 医科新棟 (A棟) 地下1階臨床講堂1, 東京, 2008.7.26
- ・ 多田雄一郎: 中咽頭前壁癌・上顎洞癌に対する浅側頭動脈からの放射線併用選択的動注化学療法の治療成績, 第五回頭頸部癌放射線化学療法検討会, 横浜崎陽軒本店会議室, 横浜, 2008.11.29
 - ・ 多田雄一郎: 上顎洞癌に対する持続的超選択的動注化学療法の治療成績, 第19回日本頭頸部外科学会, 名古屋東急ホテル, 名古屋, 2009.1.29
 - ・ 多田雄一郎: 頭頸部癌再建手術における術前免疫栄養の有用性の検討, 第19回日本頭頸部外科学会, 名古屋東急ホテル, 名古屋, 2009.1.29
 - ・ 鈴木明彦, 林 博樹, 平良真博, 木村雅一, 林 和, 河野貴文, 内田 修, 宮島邦治, 梶原直央, 加藤治文: Chemokine (RANTES) による肺虚血再灌流障害の抑制に関する検討, 第25回日本呼吸器外科学会, 栃木県総合文化センター, 宇都宮, 2008.5.29
 - ・ 井上達哉, 佐治 久, 坪井正博, 角田佳彦, 名和公敏, 平良真博, 石角太一郎, 本多英俊, 梶原直央, 林 和, 大平達夫, 平野 隆, 加藤治文: 縦隔肺門病変に対するEBUS-TBNAの有効性, 第25回日本呼吸器外科学会, 栃木県総合文化センター, 宇都宮, 2008.5.30
 - ・ 坪井正博, 長瀬清亮, 大平達夫, 佐治 久, 一ノ瀬修二, 臼田実男, 宮島邦治, 梶原直央, 内田 修, 林 和, 池田徳彦, 加藤治文: 中枢病変に対する新しい深達度診断方法 OCT (optical coherence tomography:光干渉断層法) 診断, 第31回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 大阪国際交流センター, 大阪, 2008.6.13
 - ・ 井上達哉, 佐治 久, 坪井正博, 林 和, 角田佳彦, 名和公敏, 平良真博, 石角太一郎, 本多英俊, 臼田実男, 梶原直央, 内田 修, 大平達夫, 平野 隆, 池田徳彦, 加藤治文: 縦隔病変を伴う肺野末梢小型病変に対する検査方法の検討, 第31回日本呼吸器内視鏡学会学術集会, 大阪国際交流センター, 大阪, 2008.6.13
 - ・ 古川佳子 (ディスカッサー): CKD合併高血圧症の治療戦略, CKDカンファレンス, ホテルオークラ東京, 東京 虎ノ門, (2008.1.16)
 - ・ 古川佳子 (座長): 透析患者に多い弁膜症一大動脈弁狭窄症の手術適応, 第2回Heart and Kidney Conference, エクセル東急ホテル, 東京 渋谷, 2008.6.6
 - ・ 古川佳子 (ディスカッサー): カルブブロックの抗動脈硬化作用を考える, ラウンドテーブルディスカッション〜カルブブロックの新しい可能性を探る, ロイヤルパーク汐留タワー, 東京 汐留, 2008.6.23
 - ・ 古川佳子 (座長): 左室機能の低下した大動脈弁狭窄症に対する治療戦略, 第3回Heart and Kidney Conference, ホテルモントレ銀座, 東京 銀座, 2008.11.7
 - ・ 三浦弘規: 気管血流を温存した気管傍郭清の安全性, 日本頭頸部癌学会, ハイアットリージェンシー東京, 東京, 2008.6.13
 - ・ 三浦弘規: 顔面神経・下顎骨を保存する側頭下窩・翼口蓋窩・頸静脈孔へのアプローチ, 日本頭蓋底外科学会, 都市センターホテル, 東京, 2008.7.8
 - ・ 三浦弘規: 喉頭全摘・咽喉食摘の気管傍郭清における気管への血流温存, 日本気管食道科学会, 熊本県立劇場, 熊本, 2008.11.7
 - ・ 上田竜大, 岡村樹里, 井上 寧, 望月太一, 佐藤哲夫: リン酸オセルタミビルにより横紋筋融解症を来したと考えられた1例, 第181回呼吸器学会関東地方会, エーザイ株式会社本社5階ホール, 東京都文京区, 2008.7.19
 - ・ 望月太一 (座長): インフルエンザ感染, U40研究会, 日本都市センタービル, 東京都千代田区, 2008.10.4
 - ・ 上田竜大, 岡村樹里, 井上 寧, 望月太一, 佐藤哲夫: COPD高齢者喘息, 第2回城南肺フォーラム, 新宿ヒルトンホテル, 東京都新宿区, 2009.2.5
 - ・ 望月太一 (座長): 症例検討会, 第1回南東京呼吸器疾患勉強会, 六本木アカデミーヒルズ, 東京都港区, 2009.2.25
 - ・ 上田竜大, 岡村樹里, 井上 寧, 望月太一, 佐藤哲夫: 喘息と診断され胸部異常陰影を伴った症例, 第1回南東京呼

吸器疾患勉強会，六本木アカデミーヒルズ，東京都港区，2009.2.25

- ・ 上田竜大，岡村樹里，井上 寧，望月太一，佐藤哲夫：ANCA陽性であったABPAの1例，東京肺フォーラム，ホテルエドモンド，東京都千代田区，2009.3.17
- ・ 中村一博，吉田知之，塚原清彰，長谷川剛，清水雅明，山田哲也，渡邊雄介：性同一性障害に対する甲状軟骨形成術4型の術中音声分析，第23回西日本音声外科研究会，松山，（2008.1.12）
- ・ 渡邊雄介（座長，司会）：特別講演1，第3回Dear Conference，東京，（2008.2.2）
- ・ 井上 寧，望月太一，古田島太，榎 愛理，前田絵馬，渡邊雄介，佐藤哲夫：閉塞性睡眠時無呼吸症候群におけるアルブミン尿の検討，第33回日本睡眠学会，福島，2008.6.25
- ・ 渡邊雄介：専門医が薦める消化管症状診療のコツ1－咽喉頭疾患－GERDとの関連を中心に－，プライマリーケアシンポジウム，東京，2008.8.23
- ・ 石川幸伸，渡邊雄介，中村一博，山口寛幾：Sensory trickを応用した発声指導により良好な変化を示した内転型痙攣性発声障害を疑う1症例に関する検討，第54回日本音声言語医学会，広島，2008.10.24
- ・ 渡邊雄介，山口寛幾：音楽大学における「音声生理学」講義の実際，第54回日本音声言語医学会，広島，2008.10.24
- ・ 折館伸彦，渡邊雄介，渡嘉敷亮二，田口亜紀：咽喉頭逆流症に対するラベプラゾール投与による咽喉頭所見の検討（第2報），第60回日本気管食道科学会，熊本，2008.11.7
- ・ 渡邊雄介，渡嘉敷亮二，折館伸彦，田口亜紀：自覚症状別にみた咽喉頭逆流症の病態 第2報，第60回日本気管食道科学会，熊本，2008.11.7
- ・ 渡嘉敷亮二，渡邊雄介，折館伸彦，田口亜紀：自覚症状別にみた咽喉頭逆流症の病態－その多様性および逆流との関連の有無について－，第60回日本気管食道科学会，熊本，2008.11.6
- ・ 齋藤篤之，岡村樹里，井上 寧，望月太一，佐藤哲夫，母家正明：歯周疾患との関連が疑われた肺膿瘍の4例，第557回日本内科学会関東地方会，日内会館4階会議室，東京都文京区，2008.10.4
- ・ 井上 寧，望月太一，古田島太，榎 愛理，前田絵麻，渡邊雄介，井出奈保子，佐藤哲夫：閉塞性睡眠時無呼吸低呼吸症候群におけるアルブミン尿の検討，日本睡眠学会第33回定期学術集会，ビックパレット福島，福島県郡山市，2008.6.25-26
- ・ 岡村樹里，井上 寧，望月太一，佐藤哲夫：マクロライド耐性が疑われたマイコプラズマ肺炎の3例，第18回日本呼吸管理学会学術集会，愛媛県県民文化会館，愛媛県松山市，2008.10.24-25
- ・ 井上 寧（座長）：セッションVI，第182回呼吸器学会関東地方会，エーザイ株式会社本社5階ホール，東京都文京区，2008.11.15
- ・ 平良利矢子，太田恵一朗，上島健太郎，田嶋博樹，井上忠夫：がん治療支援・緩和ケアチームにおける薬剤師の取り組み～緩和ケア地域連携にむけて～，第2回日本緩和医療薬学会年会，パシフィコ横浜，神奈川県横浜市，2008.10.19
- ・ 田嶋博樹，井上忠夫，上島健太郎，市原志穂，武田弘志：国際医療福祉大学三田病院薬剤部におけるがん化学療法への取り組み，日本薬学会第129年会，国立京都国際会館，京都府京都市，2009.3.26
- ・ 上島健太郎，井上忠夫，田嶋博樹，平良利矢子，福島紀子：オピオイド簡易変換表の交付による麻薬処方推移とアンケートによる考察，日本薬学会第129年会，国立京都国際会館，京都府京都市，2009.3.26

研究助成金（文部科学省，厚生労働省，公的研究費，その他研究助成金）

- ・ 渡邊孝宏：伝染性軟属腫ウイルスDNAポリメラーゼの機能解析，文部科研費 基盤研究(C)，18591235，継続
- ・ 武田昌子：带状疱疹後神経痛の発症におけるT細胞の関与について，日本学術振興会 科学研究費，基盤研究C，19603013，継続

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 鎌田信悦：日本頭頸部癌学会（理事），日本頭頸部外科学会（理事）
- ・ 真船健一：日本外科学会（指導医，専門医，認定医）（専門医制度医員会試験医員），日本胸部外科学会（指導医，認定医）（評議員，診療問題委員），日本消化器外科学会（指導医，専門医，認定医）（評議員），日本消化器病学会（指導医，専門医，認定医）（関東支部評議員），日本消化器内視鏡学会（指導医，専門医，認定医）（評議員，雑誌編集委員会査読委員，関東支部評議員），日本癌治療学会（臨床試験登録医），日本臨床腫瘍学会（暫定指導医），日本消化管学会（胃腸科認定医）（評議員），ICD制度協議会（認定ICD（感染制御医）），日本がん治療認定医機構（暫定教育医，癌治療認定医），日本臨床外科学会（評議員），日本外科系連合学会（評議員），日本消化器癌発生学会（評議員），日本胃癌学会（評議員，財務委員），日本食道学会（理事，評議員，保険診療検討委員），日本消化管学会（評議員），日本癌学会，日本超音波医学会，日本高齢消化器医学会，日本腹部救急医学会，日本内視鏡外科学会，日本乳癌学会，日本大腸肛門病学会，日本外科感染症学会，日本環境感染学会，日本静脈経腸学会，American College of Surgeons，American Association for Cancer Research，American Society of Clinical Oncology，Society of Surgical Oncology，New York Academy of Science，International Society for Diseases of Esophagus，International Society of Surgery，International Gastric Cancer Association，World Gastroenterology Organization，International College of Surgeons，日本エンドトキシン研究会（世話人），胃分泌研究会，食道・胃外科フォーラム（代表幹事）
- ・ 安達実樹：日本外科学会（指導医，専門医），日本消化器外科学会（指導医，専門医），日本臨床外科学会（評議員），日本消化器病学会（指導医，専門医），日本消化器内視鏡学会（専門医），日本癌学会，日本癌治療学会，日本大腸肛門病学会（指導医，専門医）（評議員），International Society of University School of Colon and Rectal Surgeons（Active Member），日本外科系連合学会（評議員），日本腹部救急医学会（評議員），日本内視鏡外科学会，日本成人病（生活習慣病）学会（評議員），日本臨床腸内微生物学会（評議員），日本胃癌学会，日本救急学会，日本家族性腫瘍学会，日本自己血輸血学会，日本消化器癌発生学会，日本消化器病学会関東支部例会（評議員）
- ・ 荒川 孝：日本泌尿器科学会（指導医，専門医）（保険委員），日本EE学会（保険委員），日本尿路結石症学会（理事），日本腎臓病学会，日本癌治療学会
- ・ 岩崎康夫：日本脳神経外科学会（専門医），日本小児神経外科学会（世話人，機関紙査読委員），日本こども病院神経外科医会（元会長，世話人），日本脳神経外科コンgres，日本小児神経学会，日本二分脊椎研究会
- ・ 大東貴志：日本泌尿器科学会（専門医・指導医），日本腎臓学会（認定専門医），日本透析医学会（認定医），日本癌学会，日本癌治療学会，日本内視鏡外科学会（腹腔鏡技術認定医），日本小児泌尿器科学会，日本老年泌尿器科学会，日本Endourology・ESWL学会（泌尿器腹腔鏡技術認定医，評議員），アメリカ泌尿器科学会，国際泌尿器科学会，アメリカ癌学会
- ・ 太田恵一朗：日本外科学会（指導医，専門医，認定医）（専門医試験委員），日本消化器外科学会（指導医，専門医，認定医，消化器がん外科治療認定医）（評議員，専門医試験委員），日本胃癌学会（評議員，企画広報委員，規約委員），日本臨床外科学会（評議員），日本外科系連合学会（フェロー会員，評議員），日本緩和医療学会（暫定指導医）（ガイドライン作成委員），日本リンパ学会（評議員），日本東洋医学会（指導医，専門医），日本癌治療学会（臨床試験登録医），日本死の臨床研究会（世話人），癌とリンパ節研究会（幹事），胃外科・術後障害研究会（施設代表者），日本がん治療認定医機構（暫定教育医，認定医），日本音楽医療研究会（世話人），外科漢方研究会（世話人），胃癌漢方研究会（代表幹事），日本静脈経腸栄養学会（TNT研修修了），日本癌学会，日本消化器内視鏡学会，日本音楽療法学会，日本静脈経腸栄養学会
- ・ 奥田博明：日本内科学会（指導医，認定内科医），日本消化器病学会（指導医，専門医）（評議員），日本肝臓学会（指導医，専門医）（評議員），日本消化器内視鏡学会，日本人間ドック学会，日本消化器がん検診学会，日本静脈経腸栄養学会，日本消化吸収学会（評議員），日本胆道学会，日本ビタミン学会，日本癌学会，日本癌治療学会，日

- 本肝癌研究会, アルコール医学生物学研究会, 日本医師会(認定産業医), 世界消化器病学会(OMGE), 国際肝臓学会(IASL), 米国肝臓学会(AASLD), アジア太平洋肝臓学会(APASL)
- ・草野修輔: 日本リハビリテーション医学会(専門医, 認定医), 日本脊髄障害学会(評議員), 日本リハ・ネットワーク研究会(評議員, 事務局長), 生活支援工学会(評議員), 日本ライフ・サポート学会, 日本運動器学会, 日本海洋療法研究会(理事)
 - ・小山一憲: 日本内科学会(認定医), 日本糖尿病学会(専門医, 研修指導医)(評議員), 日本内分泌学会(専門医, 研修指導医), 日本肥満学会, 日本病態栄養学会(評議員), 日本糖尿病合併症学会, アメリカ糖尿病学会
 - ・佐久間肇: 日本内科学会(認定医, 専門医), 日本リハビリテーション医学会(認定医, 専門医), 日本神経学会(専門医), 日本消化器内視鏡学会(専門医)
 - ・佐藤敦久: 日本内科学会(指導医, 専門医, 認定医)(認定内科医資格認定試験問題作成委員, 認定内科専門医資格認定試験問題作成委員), 日本高血圧学会(高血圧認定施設指導医, 専門医)(第31回学術総会一般演題選定委員, 評議員), 日本腎臓学会(専門医)(学術評議員), 日本内分泌学会(指導医, 専門医)(第80回学術総会一般演題選定委員, 代議員), 日本心血管内分泌代謝学会(第12回学術総会一般演題選定委員, 評議員), 日本結合組織学会(評議員), 日本感染症学会
 - ・佐藤哲夫: 日本内科学会(総合内科専門医, 認定内科医, 指導医), 日本呼吸器学会(専門医, 指導医)(評議員), 日本気管支内視鏡学会(専門医, 指導医)(評議員), 日本肺癌学会(評議員), 日本気胸・嚢胞性肺疾患学会(評議員), 日本核医学学会, 日本化学療法学会, 日本感染症学会, 日本アレルギー学会, 日本呼吸リハビリテーション学会, 日本結核病学会, 米国呼吸器学会
 - ・杉浦芳章: 日本肝胆膵外科学会(高度技能指導医, 高度技能医手練施設B)(特別会員)
 - ・高山 豊: 日本老年精神医学会(認定専門医)(広報委員), 日本精神神経学会, 日本神経心理学会, 日本高次脳機能学会
 - ・武田克彦: 日本神経内科学会(専門医)(評議員), 日本リハビリテーション学会(専門医, 臨床認定医), 日本内科学会(認定内科医)
 - ・矢崎貴仁: 日本脳神経外科学会(脳神経外科専門医)(代議員, 学術評議員), 日本脳神経外科コンgres, 日本分子脳神経外科学会(世話人), 日本がん治療認定機構(がん暫定教育医, がん治療認定医), 日本神経化学学会(評議員), 日本神経内視鏡学会(神経内視鏡技術認定医), 日本癌学会, 日本癌治療学会, 日本脳腫瘍学会, 日本神経病理学会, 日本再生医療学会, 日本神経科学学会, 日本医学教育学会, 日本頭蓋底外科学会, JCOG脳腫瘍グループ(オブザーバー)
 - ・折口信人: 日本脈管学会(評議員), 日本血管外科学会, 日本外科学会(専門医), 日本静脈学会, 日本心臓血管外科学会(国際会員), 日本消化器外科学会
 - ・多田雄一郎: 日本がん治療認定医機構(がん治療認定医)
 - ・林 和: 日本外科学会(専門医, 指導医), 日本胸部外科学会(認定医), 日本呼吸器外科学会(専門医)(評議員), 日本呼吸器内視鏡学会(専門医, 指導医), 日本肺癌学会(渉外委員会, 禁煙推進小委員会), 日本移植学会, 日本呼吸器学会, 日本癌学会, 日本癌治療学会, 日本気管食道科学会, 日本臨床外科学会, 日本レーザー医学会, 日本内視鏡外科学会, 日本臨床細胞学会, 日本乳癌学会, 日本臨床腫瘍学会, 日本外科感染症学会, 日本緩和療法学会, 日本がん治療認定医機構(暫定教育医)
 - ・古川佳子: 日本抗加齢医学会(専門医), 日本医師会(認定健康スポーツ医), 日本循環器学会(AHA BLSプロバイダー(更新), AHA ACLSプロバイダー(更新))
 - ・望月太一: 日本呼吸器学会(専門医, 指導医), 日本内科学会(総合内科専門医, 認定内科医), 日本アレルギー学会(専門医), 日本睡眠学会(認定医), 日本医師会(産業医, 認定医)

- ・ 渡邊孝宏 : 日本研究皮膚科学会 (若手評議員)
- ・ 井上 寧 : 日本呼吸器学会 (専門医) , 日本睡眠学会 (認定医)
- ・ 田嶋博樹 : 日本臨床腫瘍学会, 日本薬学会, 日本医療薬学会 (認定薬剤師) , 日本緩和医療薬学会

国際医療福祉大学病院

著書

- ・ 橋本雅章 : わたしのここから第7号, 痛みのメカニズム (後) , 22-23, オフィス東和, 2008.4
- ・ 橋本雅章 : わたしのここから第8号, 「生命倫理」を学ぶことー求められる倫理観ー, 22-23, オフィス東和, 2008.10
- ・ 山田哲夫 (分担執筆) : 産婦人科診療指針 第2版, 月経随伴症状, 394-396, 中外医学社, 2008.6
- ・ 山田哲夫 (分担執筆) : 産婦人科診療指針 第2版, 機能性出血, 397-398, 中外医学社, 2008.6
- ・ 山田哲夫 (分担執筆) : 産婦人科診療指針 第2版, 不育症・抗リン脂質抗体症候群, 552-554, 中外医学社, 2008.6
- ・ 伊藤 章 (監修) : しろう先生のエイズよろず相談室, 1-16, 東京法規出版, 2008
- ・ 沼崎 啓 : ナースのための小児の病態生理事典, 急性細気管支炎, 104-108, へるす出版, 2009
- ・ 安村恒央, 秦 維郎 : Basic Clinical Skills 基本手技, 熱傷, 62-63, 日本医事新報社, 2008.5
- ・ 安村恒央, 秦 維郎 : Basic Clinical Skills 基本手技, 外傷, 64-65, 日本医事新報社, 2008.5
- ・ 柳田 薫 : 産婦人科診療指針第2版, 無月経の検査・治療法, 380-393, 中外医学社, 2008.6
- ・ 柳田 薫 : 産婦人科診療指針第2版, 卵細胞質内精子注入法 (ICSI) , 539-546, 中外医学社, 2008.6
- ・ 鈴木光明, 片寄治男 : 産婦人科診療指針2版, 新しい排卵誘発法 ; GnRHantagonist, 528-533, 中外医学社, 2008
- ・ 倉智博久, 片寄治男 : 産婦人科手術処置とトラブル対処法, 子宮内膜症の手術1, 140-142, 医学書院, 2008
- ・ 倉智博久, 片寄治男 : 産婦人科手術処置とトラブル対処法, 子宮内膜症の手術2, 143-144, 医学書院, 2008

原著論文

- ・ 山田哲夫 他 : 卵巣充実奇形腫に合併した腹膜神経膠腫症の1例, 産婦人科の実際, 58(1), 145-147, 2009
- ・ 清川 浩, 中島留美子, 高藤 繁, 鈴木由香, 伊藤 章 : Liposomal amphotericin B と itraconazole の二剤併用が有効だった慢性壊死性肺アスペルギルス症の1例, 日本呼吸器学会雑誌, 46(6), 448-454, 2008.6
- ・ 鈴木高弘, 伊藤 章, 佐々木由香, 佐々木隆, 篠永正道, 廣井みどり, 石井良和, 山口恵三 : *vanA*型 Vancomycin-resistant *Enterococci* 病棟内伝播事例への対応, 日本環境感染学会誌, 24(2), 113-118, 2009.3
- ・ Imai I, Takeda K, Shiomi T, Taniguchi T, Kato H : Sensorimotor cortex activation during mirror therapy in healthy right-handed subjects: A study with near-infrared spectroscopy, J Phys Ther Sci, 20(2), 141-145, 2008
- ・ Oki C, Watanabe Y, Yokoyama H, Shimoda T, Kato H, Araki T : Delayed treatment with arundic acid reduces the MPTP-induced neurotoxicity in mice, Cell Mol Neurobiol, 28(3), 417-430, 2008.5
- ・ Yokoyama H, Takagi S, Watanabe Y, Kato H, Araki T : Role of reactive nitrogen and reactive oxygen species against MPTP neurotoxicity in mice, J Neural Transm, 115(6), 831-842, 2008.6
- ・ Hayakawa N, Abe M, Eto R, Kato H, Araki T : Age-related changes of NGF, BDNF, parvalbumin and neuronal nitric oxidase synthase immunoreactivity in the mouse hippocampal CA1 sector, Metab Brain Dis, 23(2), 199-211, 2008.6
- ・ Kadoguchi N, Kimoto H, Yano R, Kato H, Araki T : Failure of acute administration with protease inhibitor to provide a model of Parkinson's disease in mice, Metab Brain Dis, 23(2), 147-154, 2008.6

- Yokoyama H, Yano R, Aoki E, Kato H, Araki T : Comparative pharmacological study of free radical scavenger, nitric oxide synthase inhibitor, nitric oxide synthase activator and cyclooxygenase inhibitor against MPTP neurotoxicity in mice, *Metab Brain Dis*, 23(3), 335-349, 2008.9
- Hayakawa N, Yokoyama M, Kato H, Araki T : Age-related alterations of oxidative stress markers in the mouse hippocampal CA1 sector, *Exp Mol Pathol*, 85(2), 135-140, 2008.10
- Kadoguchi N, Umeda M, Kato H, Araki T : Proteasome inhibitor does not enhance MPTP neurotoxicity in mice, *Cell Mol Neurobiol*, 28(7), 971-979, 2008.11
- Eto R, Abe M, Hayakawa N, Kato H, Araki T : Age-related changes of calcineurin and Akt1/protein kinase B α (Akt1/PKB α) immunoreactivity in the mouse hippocampal CA1 sector: an immunohistochemical study, *Metab Brain Dis*, 23(4), 399-409, 2008.12
- 武田湖太郎, 渡邊観世子, 郡司幸也, 加藤宏之 : 頭部傾斜がNear-infrared spectroscopy計測へ与える影響, *脳科学とリハビリテーション*, 8, 21-24, 2008
- 武田湖太郎, 加藤宏之 : Near-infrared spectroscopyデータ解析ソフトウェアの開発, *脳科学とリハビリテーション*, 8, 15-20, 2008
- Kageyama S, Maniar JK, Saple DG, Numazaki K, Kurimura T, Ichimura H : HIV-2 amino acid substitutions in Gag and Env proteins occurring simultaneously with viral load upsurge in a drug-naïve patient, *J Infect Chemother*, 14, 151-155, 2008
- 寺田喜平, 尾内一信, 庵原俊昭, 岡田賢司, 沼崎 啓 : 麻疹・風疹 (MR) ワクチン2回接種における安全性と有効性, *感染症誌*, 82, 414-418, 2008
- Mori H, Hata Y : Modified C-Vflap in nipple reconstruction, *Journal of Plastic, Reconstructive Aesthetic Surgery*, 61, 1109-1110, 2008
- 鈴木真澄, 秦 維郎 : 外陰部に発生した血管金線維芽細胞腫の2例, *日本形成外科学会誌*, 28, 18-23, 2008
- 田中和行, 秦 維郎 : 包皮皮弁による尿道皮膚ろう再建の1例, *日本形成外科学会誌*, 28, 268-271, 2008
- 安永能周, 秦 維郎 : 60歳で発症した鼻骨部先天皮膚洞の1例, *日本形成外科学会誌*, 28, 380-383, 2008
- 高田亜希, 秦 維郎 : 頬部皮下に巨大な結節を生じたWegener肉芽腫症の1例, *日本頭蓋顎顔面外科学会誌*, 24, 278-282, 2008
- Yasumura T, Hata Y : Functional Outcomes and Reevaluation of Esophageal Speech After Free Jejunal, *Annals of Plastic Surgery*, 61(1), 54-58, 2009.1
- 関戸真理恵, 黒田早恵, 藤田ひとみ, 嶋岡 鋼, 田中吾朗, 桃谷孝之, 四元 茂, 桃井眞里子 他 : Mesodiverticular bandによるイレウスを合併したMeckel憩室の1例, *小児科臨床*, 61(4), 843-846, 2008
- 横山孝二, 桃谷孝之, 市川万邦, 熊谷秀規, 四元 茂, 桃井眞里子 他 : 新生児期発症の原発性硬化性胆管炎, *小児科臨床*, 61(9), 1899-1904, 2008
- 鯉淵晴美, 紺野 啓, 桃谷孝之, 四元 茂, 谷口信行 : 静脈管開存症の1例, *日本超音波医学会誌*, 35(5), 573-575, 2008
- 津久井舞未子, 磯田憲夫, 長嶺伸彦, 井戸健一, 菅野健太郎, 桃谷孝之, 四元 茂 他 : 若年男性で急性発症した自己免疫性肝炎の1例, *肝臓*, 49(5), 200-208, 2008
- 静間 徹, 中山宏幸 : Humoral hypercalcemia of malignancy (HHM)および白血球増多症を呈した胆嚢癌の1例, *内科*, 102(2), 405-407, 2008.8
- 静間 徹 : Chlamydia (Chlamydia) pneumoniaeとの重複初感染が疑われたEpstein-Barr virusによる伝染性単核症の1例, *感染症学雑誌*, 82(5), 451-454, 2008.9
- 静間 徹, 石渡一夫, 盛 英三, 福山直人 : Refeeding edemaを来した摂食障害患者における血中インスリン・グルカ

ゴン値の推移, 静脈経腸栄養, 23(4), 649-652, 2008.12

総説

- ・伊藤 章：労働衛生随想246 雑感3題, 労務安全衛生 (かながわ), 53(4) No.710, 26-27, 2008.4
- ・伊藤 章：労働衛生随想250 最近感じていること, 労務安全衛生 (かながわ), 53(8) No.714, 32-37, 2008.8
- ・伊藤 章：労働衛生随想254 頭から血が引いた話, 労務安全衛生 (かながわ), 53(12) No.718, 38-39, 2008.12
- ・武田湖太郎, 加藤宏之, 渡辺英寿：近赤外光トポグラフィーによる運動機能の評価, 臨床脳波, 50(7), 397-404, 2008
- ・加藤宏之：随意運動の機能回復：機能的MRIの知見, Japanese Journal of Rehabilitation Medicine, 46(1), 17-21, 2009
- ・加藤宏之：多系統委縮症の長期医療, Current Insights in Neurological Science, 17(1), 7, 2009
- ・沼崎 啓：麻疹, 最新医学増刊号 新興・再興感染症 (前編), 63, 703-720, 2008
- ・沼崎 啓：新生児*C. trachomatis*感染症の最近の動向, こどもの感染症の診かた 第10巻新生児感染症, 10, 11-13, 2008
- ・沼崎 啓：わが国と西太平洋地区における麻疹根絶計画の現状と展望, AMICUS, 23, 2008
- ・橋本律夫：予後予測に活かすケアマネージャーの医療知識－パーキンソン病, 月刊ケアマネージャー, 10(6), 42-43, 2008
- ・橋本律夫：予後予測に活かすケアマネージャーの医療知識－ALS, 月刊ケアマネージャー, 10(7), 54-55, 2008
- ・橋本律夫：予後予測に活かすケアマネージャーの医療知識－遺伝性脊髄小脳変性症, 月刊ケアマネージャー, 10(8), 46-47, 2008
- ・橋本律夫：予後予測に活かすケアマネージャーの医療知識－多系統萎縮症①, 月刊ケアマネージャー, 10(9), 44-45, 2008
- ・橋本律夫：予後予測に活かすケアマネージャーの医療知識－多系統萎縮症②, 月刊ケアマネージャー, 10(10), 42-43, 2008
- ・橋本律夫：予後予測に活かすケアマネージャーの医療知識－進行性核上性麻痺, 月刊ケアマネージャー, 10(11), 44-45, 2008
- ・橋本律夫：予後予測に活かすケアマネージャーの医療知識－筋強直性ジストロフィー症, 月刊ケアマネージャー, 10(12), 42-43, 2008
- ・橋本律夫：予後予測に活かすケアマネージャーの医療知識－皮質基底核変性症, 月刊ケアマネージャー, 11(1), 38-39, 2009
- ・橋本律夫：予後予測に活かすケアマネージャーの医療知識－レビー小体型認知症, 月刊ケアマネージャー, 11(2), 44-45, 2009
- ・秦 維郎：抗凝固療法の適応, 21(4), 362-363, 2008
- ・森 弘樹, 秦 維郎：切開とアプローチの基本戦略, Pepars, 23, 147-150, 2008.9
- ・飯田秀夫, 秦 維郎：頭蓋底・顔面深部の術後再建, JOHNS, 24, 1634-1636, 2008
- ・柳田 薫：体外受精・顕微授精, 日本医師会雑誌, 137, 31-34, 2008.4
- ・柳田 薫, 猪鼻達仁, 藤倉洋子, 片寄治男：エキスパートに学ぶ体外受精実践講座, 顕微授精, 臨床婦人科産科, 62, 951-956, 2008.7
- ・柳田 薫：ICSIの位置づけ, 日本産科婦人科雑誌, 60, 377-381, 2008.9
- ・柳田 薫, 高田智美：顕微授精での受精障害, 不妊症－臨床と研究の最前線, 医学の歩み, 別冊, 85-89, 2008.9
- ・Yanagida K, Fujikura Y, Katayose H：The present status of artificial oocyte activation in assisted reproductive technology, Reprod. Med. Biol., 7, 133-142, 2008.9
- ・柳田 薫, 藤倉洋子, 片寄治男：ICSIの適応を再考する, 産婦人科治療, 98, 197-202, 2009.2

- ・小川朋子：Charlevoix-Saguenay（シャルルボワ・サグネ）型瘧疾失調症，難病と在宅ケア，14(9)，34-36，2008
- ・片寄治男：ARTにおける受精・胚発生障害，産科と婦人科，75，1242-1250，2008

研究報告

- ・伊藤 章，鈴木高弘，佐々木由香，三須莉恵，柳川裕美，山崎 円，篠永正道，川口 実：国際医療福祉大学熱海病院における5年間の感染対策と課題，国際医療福祉大学紀要，13(1)，33-41，2008.7
- ・鈴木高弘，伊藤 章，佐々木由香，佐々木隆，篠永正道：国際医療福祉大学熱海病院における5年間の抗生物質使用実績からみた薬剤耐性菌対策について～抗MRSA用薬剤使用開始届出制の導入とアンチバイオグラムの作成と配布～，国際医療福祉大学紀要，13(1)，42-49，2008.7
- ・佐々木由香，三須莉恵，柳川裕美，伊藤 章，鈴木高弘，篠永正道，川口 実：国際医療福祉大学熱海病院における5年間の薬剤耐性菌の検出状況と細菌検査室の感染対策に果たす役割，国際医療福祉大学紀要，13(1)，50-59，2008.7
- ・山崎 円，佐々木由香，三須莉恵，渡部まき，伊藤 章，鈴木高弘，篠永正道：国際医療福祉大学熱海病院5年間ににおける血液等汚染事故の解析と対策，国際医療福祉大学紀要，13(1)，60-68，2008.7
- ・沼崎 啓，堤 裕幸，斉藤義弘，浅沼秀臣：麻疹の抗体測定法の諸問題と標準化に関する検討，厚生労働科学研究費補助金 医薬品・医薬機器等レギュラトリーサイエンス総合研究事業 ウイルス感染症の体外診断薬の再評価に関する基盤研究に関する研究 平成19年度総括・分担研究報告書，28-29，2008
- ・沼崎 啓，堤 裕幸，市村 宏，斉藤義弘：動物由来成分を排除した麻しんワクチン製造法の開発に関する研究，厚生労働科学研究費補助金 創薬基盤推進研究事業 動物由来物質を排除したワクチン及び組織培養インフルエンザワクチンの製造方法の開発研究 平成19年度総括・分担研究報告書，13-14，2008
- ・沼崎 啓，堤 裕幸，市村 宏，斉藤義弘：動物由来成分を排除した麻しんワクチン製造法の開発に関する研究，厚生労働科学研究費補助金 創薬基盤推進研究事業 動物由来物質を排除したワクチン及び組織培養インフルエンザワクチンの製造方法の開発研究 平成17～19年度総合研究報告書，15-18，2008
- ・沼崎 啓：麻疹ウイルス小斑，厚生労働科学研究費補助金 平成19年新興・再興感染症研究事業 ウイルス感染症の効果的制御のための病原体サーベイランスシステムの検討 平成19年度総括・分担研究報告書，81-83，2008
- ・沼崎 啓：麻疹の実験室内診断法とサーベイランス・システムの確立に関する研究，厚生労働科学研究費補助金 平成19年新興・再興感染症研究事業 ウイルス感染症の効果的制御のための病原体サーベイランスシステムの検討 平成19年度総括・分担研究報告書，85-86，2008
- ・沼崎 啓，皆川洋子，続木雅子，田中正大，秦 真美，山下照夫：麻疹ウイルス実験室診断法の向上一検体搬送・保存温度の検出感度への影響に関する研究，厚生労働科学研究費補助金 平成19年新興・再興感染症研究事業 ウイルス感染症の効果的制御のための病原体サーベイランスシステムの検討 平成19年度総括・分担研究報告書，105-106，2008
- ・沼崎 啓，伊藤正寛：麻疹の遺伝子検査方法に関する検討，厚生労働科学研究費補助金 平成19年新興・再興感染症研究事業 ウイルス感染症の効果的制御のための病原体サーベイランスシステムの検討 平成19年度総括・分担研究報告書，107-109，2008
- ・寺田喜平，尾内一信，庵原俊昭，岡田賢司，沼崎 啓：MRワクチン2回接種に関する安全性と有効性に関する研究，厚生労働科学研究費補助金 新興・再興感染症研究事業 海外渡航者に対する予防接種のあり方に関する研究（H17-新興-一般-027）平成19年度総括・分担研究報告書，59-62，2008
- ・萩原敏且，大谷 明，木村幹男，沼崎 啓，松本高明，山寺静子：渡航者用ワクチンに関する情報の収集・啓発とインターネットホームページの構築，未承認髄膜炎菌ワクチンの輸入に関する研究，厚生労働科学研究費補助金 新興・再興感染症研究事業 海外渡航者に対する予防接種のあり方に関する研究（H17-新興-027）平成19年度総括・分

担研究報告書, 79-85, 2008

- ・ 寺田喜平, 尾内一信, 庵原俊昭, 岡田賢司, 沼崎 啓: MRワクチン2回接種に関する安全性と有効性に関する研究, 厚生労働科学研究費補助金 新興・再興感染症研究事業 海外渡航者に対する予防接種のあり方に関する研究 平成17~19年度 総合研究報告書, 65-70, 2008
- ・ 萩原敏且, 大谷 明, 木村幹男, 沼崎 啓, 松本高明, 山寺静子, 遠藤 雅: 渡航者用ワクチンに関する情報の収集・啓発と未承認渡航者用ワクチンの輸入に関する研究, 厚生労働科学研究費補助金 新興・再興感染症研究事業 海外渡航者に対する予防接種のあり方に関する研究 平成17~19年度 総合研究報告書, 103-113, 2008
- ・ 桃谷孝之, 四元 茂: 便色調カラーカード法による胆道閉鎖症マス・スクリーニング~栃木県における13年間の前方視的研究~, 国立成育医療センター平成20年 成育医療分担研究報告書, PDF, 2008
- ・ 静岡 徹, 石渡一夫, 盛 英三, 長野正信, 福山直人: 黒酢による大腸炎および大腸癌・肝細胞癌の抑制効果—動物モデルにおける検討, 消化と吸収, 31(1), 87-90, 2009.3

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・ 橋本雅章: 中高年の健康管理—脳を活性化する本当の話, 一期会, いとう, 那須塩原市, 2008
- ・ 橋本雅章: 脳卒中にならないために, 那須郡市医師会栃木県医師会共催, 黒磯文化会館, 那須塩原市, 2008.10.12
- ・ 伊藤 章: HIV/AIDSの現状と臨床, 川崎市ボランティア講座, 富士通労働会館, 神奈川県川崎市, 2008.7.19
- ・ 加藤宏之: シンポジウム 脳の機能再編成: 機能画像の知見から, 随意運動の機能回復: 機能的MRIの知見, 第45回日本リハビリテーション医学会学術集会, 横浜市, 2008.6.4
- ・ 加藤宏之: 教育講演 MRI T2*強調画像でわかること, 第12回宮城県脳ドック研究会, 仙台市, 2008.7.22
- ・ 加藤宏之: 脳血管障害, 平成20年度東北大学医学部4年次神経内科通論講義, 仙台市, 2008.10.2
- ・ 加藤宏之: 脳機能再生・脳機能画像診断, 第42回日本作業療法士協会主催 全国研修会とちぎ会場, 宇都宮, 2008.10.4
- ・ 加藤宏之: シンポジウム ニューロリハビリテーションへの臨床神経生理学の応用—脳卒中などへの応用を中心に—, 脳機能再構築に関する脳機能画像診断, 第38回日本臨床神経生理学会学術大会, 神戸市, 2008.11.12
- ・ 加藤宏之: 特別講演 慢性期脳梗塞の抗血小板療法, 第10回血液サラサラ研究会, 仙台市, 2008.11.20
- ・ 加藤宏之: 特別講演 脳の微小出血microbleedsの診断と臨床的意義, 第8回信州脳神経外科・神経内科懇話会, 松本市, 2009.2.14
- ・ 加藤宏之: 特別講演 パーキンソン病の治療戦略, 那須郡市医師会学術講演会, 大田原市, 2009.3.25
- ・ 沼崎 啓: 小児呼吸器感染症の最近の話題, 平成20年那須郡市医師会学術講演会 特別講演, ブライダルパレス石山, 栃木県那須塩原市, 2008.7.23
- ・ 沼崎 啓: サイトメガロウイルス胎内感染の臨床的課題, 第6回埼玉小児科耳鼻咽喉科懇話会特別講演, ラフレさいたま, 埼玉県さいたま市, 2008.10.9
- ・ 沼崎 啓: 母子感染の最近の話題—サイトメガロ, 風疹, ヘルペスウイルスを中心に—, シスメックス感染症セミナー, シスメックス・テクノセンター, 兵庫県神戸市, 2008.12.15
- ・ 沼崎 啓: わが国の麻疹排除計画の現状と問題点, 第10回札幌マクロライド研究会, 札幌グランドホテル, 北海道札幌市, 2009.1.17
- ・ 橋本律夫: 認知症に関わる方たちのために, 栃木県認知症の人と介護者の会, とちぎ健康の森, 栃木県宇都宮市, 2008.9.13
- ・ 橋本律夫: パーキンソン病関連疾患の病態, 県北難病研修会, 長寿センター, 栃木県那須塩原市, 2008.11.06
- ・ 橋本律夫: 高次脳機能障害, 在宅ケア宇都宮定期勉強会, とちぎ健康の森, 栃木県宇都宮市, 2009.2.15
- ・ 橋本律夫: 若年性認知症について, 栃木県社会福祉士会共通研修過程研修会, パルティ宇都宮, 栃木県宇都宮市,

2009.3.08

- ・ 橋本律夫：認知症を知る，南那須病院研修会，南那須病院，栃木県那須烏山市，2009.3.10
- ・ 柳田 薫：特別講演 産婦人科領域・最新の予防と治療，平成20年度福島県女性薬剤師会総会，ホテル辰巳屋，福島市，2008.9.28
- ・ 柳田 薫：シンポジウム-ICSIの現状と課題，第53回日本生殖医学会，ポートピアホテル，神戸市，2008.10.24
- ・ 柳田 薫：臨床から見た精子機能検査，第8回東海不妊内分泌研究会，グランシップ静岡，静岡市，2009.1.31
- ・ 柳田 薫：特別講演 受精のメカニズムと受精障害の予見・治療，北総不妊症研究会，三井ガーデンホテル柏，柏市，2009.3.6
- ・ 小川朋子：Pure Autonomic Failure (PAF) の剖検例，栃木大脳基底核研究会，宇都宮グランドホテル，栃木県，2008.8.29
- ・ 小川朋子：筋ジストロフィー症及び神経難病患者の在宅療養生活について，日本筋ジストロフィー協会栃木県支部療育研修会，とちぎ福祉プラザ，栃木県，2008.10.19
- ・ 小川朋子：神経難病と栄養管理，栃木PDN市民公開講座，栃木県教育会館，栃木県，2009.2.8
- ・ 小川朋子：Topiramateが奏功した後頭葉てんかんの1例，トピナ錠1周年記念講演会，ホテル東日本宇都宮，栃木県，2009.3.18
- ・ 片寄治男：鏡視下手術の現状と工夫，第9回栃木県産婦人科手術手技研究会，宇都宮グランドホテル，宇都宮市，2008.7.25

学会発表

- ・ 橋本雅章（座長）：脳卒中診療と地域医療連携，「医療連携体制推進事業」研修会，いわいや，大田原市，2008.12.11
- ・ 橋本雅章（当番世話人）：那須Aging care研究会，KATSUTAYA，大田原市，2009.1.27
- ・ 橋本雅章（当番世話人）：県北脳卒中研究会，KATSUTAYA，大田原市，2009.2.26
- ・ 武井秀史，村山史雄（司会）：肺癌の診断から再発治療まで，第25回日本呼吸器外科学会総会，東武グランドホテル，栃木県宇都宮市，2008.5.29
- ・ 手塚憲志，村山史雄 他：多臓器悪性腫瘍肺転移手術症例におけるFDG-PETの検討，第49回日本肺癌学会総会，西日本総合展示場，福岡県福岡市，2008.11.13
- ・ 遠藤哲也，村山史雄 他：胸腔内巨大solitary fibrous tumorの1切除例，第49回日本肺癌学会総会，西日本総合展示場，福岡県福岡市，2008.11.14
- ・ 奥野さつき，大和田倫孝，桑田吉峰，厚木右介，若佐谷敦，高橋佳容子，山田哲夫，佐藤郁夫：異型ポリープ状腺筋腫が併存した子宮筋腫の1例，第68回日本産科婦人科学会栃木地方部会，宇都宮市，2008.9.7
- ・ 若佐谷敦，大和田倫孝，厚木右介，奥野さつき，桑田吉峰，高橋佳容子，山田哲夫，佐藤郁夫，充実性成分を伴う嚢胞のため卵巣腫瘍との鑑別が困難であった貯留嚢胞の1例，第116回日本産科婦人科学会関東連合地方部会総会，宇都宮市，2008.11.30
- ・ 厚木右介，山田哲夫，桑田吉峰，若佐谷敦，高橋佳容子，大和田倫孝，佐藤郁夫：卵管間質部妊娠術後，妊娠38週にて子宮破裂に至った一例，第69回日本産科婦人科学会栃木地方部会，宇都宮，2009.1.25
- ・ 佐々木由香，三須莉恵，山崎 円，バ谷直人，鈴木高弘，伊藤 章：国際医療福祉大学熱海病院5年間余における検査部からみた感染対策と効果，第19回神奈川県臨床検査医学会大会，横浜情報文化センター，神奈川県横浜市，2008.6.14
- ・ 伊藤 章（司会）：教育セミナー 難治性真菌感染症とその対策，57回日本感染症学会東日本地方会 第55回日本化学療法学会東日本支部総会合同学会，大宮ソニックシティ，埼玉県さいたま市，2008.10.23

- ・佐々木由香, 三須莉恵, 郷間裕美, 鈴木高弘, 伊藤 章: 血液培養成績における複数セット採血と1セット採血との比較, 第20回日本臨床微生物学会, 仙台国際センター, 宮城県仙台市, 2009.2.1
- ・武田湖太郎, 宮崎朋美, 平野大輔, 加藤宏之, 橋本律夫: NIRSによるRey's Auditory Verbal Learning Testの即時再生時における脳活動計測, 第14回脳機能とリハビリテーション研究会, 東京, 2008.4.29
- ・小川朋子, 齋藤龍史, 橋本律夫, 加藤宏之, 齋藤 健: 39年の経過で死亡したPureAutonomic Failureの剖検例, 第185回日本神経学会関東地方会, 砂防会館, 東京都, 2008.6.7
- ・武田湖太郎, 小森規代, 渡辺英寿, 加藤宏之: 44チャンネルNIRS計測による語想起課題中の言語優位半球の同定, 第9回日本言語聴覚学会, 宇都宮市, 2008.6.21-22
- ・小川朋子, 齋藤龍史, 橋本律夫, 加藤宏之: ツツガムシ脳症の1例, 第555回日本内科学会関東地方会, 東京, 2008.7.13
- ・Takeda K, Gunji Y, Watanabe M, Kato H: Effect of neck tilting on NIRS data: an investigation of false positive activation, The 31st Annual Meeting of the Japan Neuroscience Society, 東京, 2008.7.9-11
- ・Kaneko J, Takeda K, Shimoda N, Ogano M, Maruyama H, Kato H: Evaluation of Cerebral Activity in Weight Bearing of the Lower Limb with Near-infrared Spectroscopy (NIRS), 10th International Congress of the Asian Confederation for Physical Therapy, 千葉, 2008.8.29-9.1
- ・Takeda K, Imai I, Shimoda N, Kato H: Longitudinal NIRS study on motor-functional recovery after hemiparetic stroke, Neuroscience 2008, Washington DC, USA, 2008.11.15-19
- ・加藤宏之: 脳梗塞あるいはミオパチーを契機に診断された原発性アルドステロン症の2例, 第8回高血圧と脳心腎フォーラム, 宇都宮市, 2009.2.19
- ・武田湖太郎, 下田信明, 今井 樹, 加藤宏之: 運動機能の再構築に關与するリハビリテーションの効果の検討, ST-CREST「脳の機能発達と学習メカニズムの解明」第6回領域内報告会, 大阪, 2009.3.11
- ・沼崎 啓 (座長): ヘルペスウイルス-2, 第49回日本臨床ウイルス学会, 名鉄犬山ホテル, 愛知県犬山市, 2008.6.15
- ・沼崎 啓 (座長): ウイルス同定・診断法, 第56回日本ウイルス学会, 岡山コンベンションセンター, 岡山県岡山市, 2008.10.27
- ・長谷川武宏, 松本輝也, 浜口行雄, 沼崎 啓: 麻疹の迅速診断試薬の開発および改良と臨床応用に関する検討, 第56回日本ウイルス学会, 岡山コンベンションセンター, 岡山県岡山市, 2008.10.26
- ・俣野美雪, 桃谷孝之, 柚木佐与, 小高 淳, 嶋岡 鋼, 梅崎 光, 沼崎 啓, 田中吾朗, 江口光興, 田辺好英, 久田正昭, 馬場勝尚, 柳澤智彦, 辻 由紀, 前田貢作: 急性化膿性甲状腺炎の1例, 第115回日本小児科学会栃木県地方会, 自治医科大学, 栃木県下野市, 2008.11.9
- ・長谷川武宏, 松本輝也, 浜口行雄, 沼崎 啓: 麻疹の迅速診断試薬の臨床応用に関する検討, 第40回日本小児感染症学会, 名古屋市中心企業振興会館, 愛知県名古屋市, 2008.11.15
- ・沼崎 啓 (座長): マイコプラズマ・クラミジア, 第40回日本小児感染症学会, 名古屋市中心企業振興会館, 愛知県名古屋市, 2008.11.16
- ・沼崎 啓 (主催者): 第4回実践的院内・実験室内感染予防対策研究会, 産業貿易センター, 神奈川県横浜市, 2009.2.26
- ・増富智子, 本田武司, 萩原敏且, 松本高明, 沼崎 啓: 感染予防対策 (ご遺体への銀コロイド担特シート応用の試み) 案, 第24回日本環境感染学会, パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市, 2009.2.28
- ・萩原敏且, 松本高明, 沼崎 啓: 咽頭, 口腔, 手指の抗菌・除菌および各種刺激物からの保護・消臭を目的とした感染予防対策剤開発の試み, 第24回日本環境感染学会, パシフィコ横浜, 神奈川県横浜市, 2009.2.28
- ・萩原敏且, 松本高明, 沼崎 啓: 銀コロイドのハンドジェルへの応用, 第24回日本環境感染学会, パシフィコ横浜,

神奈川県横浜市, 2009.2.28

- ・ 柚木佐与, 嶋岡 鋼, 俣野美雪, 小高 淳, 梅崎 光, 沼崎 啓, 田中吾朗, 江口光興, 桃谷孝之, 橋本雅章: 当院における在宅往診ターミナルケアの経験, 第116回日本小児科学会栃木県地方会, 獨協医科大学, 栃木県宇都宮市, 2009.3.29
- ・ 橋本律夫, 宮崎朋美, 小森規代: 物忘れを主訴として来院したてんかん患者の臨床的特徴について, 第32回日本神経心理学会総会, ホテルパシフィック東京, 東京, 2007.9.18
- ・ 橋本律夫, 横塚記代: RAVLTとR-O CFT記憶検査に関与する脳部位の同定—物忘れ外来患者における検討—, 第32回日本高次脳機能障害学会, 愛媛県県民文化会館, 松山市, 2008.11.19
- ・ 橋本律夫, 小川朋子: 左肩甲部不随意運動の一例, 第4回錐体外路フォーラム, 宇都宮グランドホテル, 宇都宮市, 2008.12.12
- ・ 橋本律夫, 加藤宏之, 小川朋子, 田川朝子, 齋藤龍史: 右側頭葉focal atrophyの一例, 第2回県北認知症研究会, カツタヤ, 大田原市, 2009.2.27
- ・ 秦 維郎 (座長): 編集委員長が教える論文投稿のコツ (教育講演), 第51回日本形成外科学会, 名古屋国際会議場, 名古屋市, 2008.4
- ・ 梅田 整, 秦 維郎: 冷凍保存自家骨による頭蓋形成術後感染例の治療経験, 第51回日本形成外科学会, 名古屋国際会議場, 名古屋, 2008.4
- ・ 矢野智之, 秦 維郎: 遊離組織移植による頭蓋低再建例37症例におけるレシピエント血管の検討—問題点とその工夫—, 第51回日本形成外科学会, 名古屋国際会議場, 名古屋市, 2008.4
- ・ 森 弘樹, 秦 維郎: Modified C-Vflapによる乳頭再建, 第51回日本形成外科学会, 名古屋国際会議場, 名古屋市, 2008.4
- ・ 田中頭太郎, 秦 維郎: 人口物による腹壁瘻痕ヘルニア術後感染コントロールのたねメッシュ除去と腹壁再建を必要とした3症例の検討, 第51回日本形成外科学会, 名古屋国際会議場, 名古屋市, 2008.4
- ・ 安永能周, 秦 維郎: ERセンター開設にともなう東京医科歯科大学形成外科における顎顔面骨折手術例の変化, 第51回日本形成外科学会, 名古屋国際会議場, 名古屋市, 2008.4
- ・ 池田大志, 秦 維郎: 耳介軟骨上に発生した稀な異所性骨腫, 第51回日本形成外科学会, 名古屋国際会議場, 名古屋市, 2008.4
- ・ 秦 維郎 (座長): 唇裂二次修正術 (シンポジウム), 第26回日本頭蓋顎顔面外科学会, ホテルメトロポリタン盛岡, 盛岡市, 2008.10
- ・ 矢野智之, 秦 維郎: Random pattern 血流によるpericranial Flapを用いた頭蓋底債権の経験, 第26回日本頭蓋顎顔面外科学会, ホテルメトロポリタン盛岡, 盛岡市, 2008.10
- ・ 鈴木真澄, 秦 維郎: 鞍鼻に対する真皮脂肪移植の治療経験, 第26回日本頭蓋顎顔面外科学会, ホテルメトロポリタン盛岡, 盛岡市, 2008.10
- ・ 森 弘樹, 秦 維郎: 外傷による耳介中央部欠損の1例, 第26回日本頭蓋顎顔面外科学会, ホテルメトロポリタン盛岡, 盛岡市, 2008.10
- ・ 森 弘樹, 秦 維郎: 口唇浮腫・外反の1例, 第26回日本頭蓋顎顔面外科学会, ホテルメトロポリタン盛岡, 盛岡市, 2008.10
- ・ 植村法子, 秦 維郎: 鼻術後36年44年の経過でインプラントを除去した2例, 第26回日本頭蓋顎顔面外科学会, ホテルメトロポリタン盛岡, 盛岡市, 2008.10
- ・ 秦 維郎 (座長): 皮弁の分類 (シンポジウム), 第35回日本マイクロサージャリー学会, 新潟コンベンションセンター, 新潟市, 2008.11

- ・ 俣野美雪, 桃谷孝之 他: 化膿性甲状腺炎を合併した梨状窩瘻の1例, 第115回日本小児科学会栃木地方会, 自治医大, 下野市, 2008.11.9
- ・ 木村佐与, 嶋岡 鋼, 桃谷孝之 他: 小児の在宅往診ターミナルケア, 第116回日本小児科学会栃木地方会, 独協医大, 壬生町, 2009.3.29
- ・ 菅沼亮太, 小宮ひろみ, 高山智子, 伊藤明子, 熊耳敦子, 片寄治男, 柳田 薫, 佐藤 章, 柳町隆造: Tn5 transposaseを用いた, 卵細胞質内精子注入法 (ICSI) および円形精子細胞注入法 (ROSI) による遺伝子導入法についての検討 重症男性不妊症患者に対する次世代への遺伝子治療の可能性, 第27回日本アンドロロジー学会, 先斗町歌舞練場, 京都市, 2008.7.4
- ・ 柳田 薫 (座長): 一般講演, 第4回東京受精・胚培養研究会, 八重洲富士屋ホテル, 東京, 2008.7.27
- ・ 柳田 薫 (主催): 第九回栃木県産婦人科手術手技研究会, 宇都宮グランドホテル, 宇都宮市, 2008.7.25
- ・ 柳田 薫 (座長): 産婦人科領域の鏡視下手術の現状, 第九回栃木県産婦人科手術手技研究会, 宇都宮グランドホテル, 宇都宮市, 2008.7.25
- ・ 柳田 薫 (座長): ビデオディスカッションICSI, 第26回日本受精着床学会, 福岡国際会議場, 福岡市, 2008.8.29
- ・ 新免昭恵, 藤倉洋子, 片寄治男, 岩本晃明, 柳田 薫: IVF, ICSIの受精障害回避のための媒精後早期 (4.5時間) での受精確認の有用性, 第26回日本受精着床学会, 福岡国際会議場, 福岡市, 2008.8.29
- ・ 柳田 薫 (座長): シンポジウム 胚の培養, 第11回日本IVF学会, 大阪国際会議場, 大阪, 2008.10.12
- ・ 柳田 薫 (座長): シンポジウム ICSIの現状と課題, 第53回日本生殖医学会, ポートピアホテル, 神戸市, 2008.10.24
- ・ 藤倉洋子, 片寄治男, 佐々木志野, 岩本晃明, 柳田 薫: 媒精4.5時間後受精過程 (第2極体放出) 評価の有効性, 第53回日本生殖医学会, ポートピアホテル, 神戸市, 2008.10.24
- ・ 菅沼亮太, 伊藤明子, 熊耳敦子, 小宮ひろみ, 岡崎倫代, 片寄治男, 柳田 薫, 佐藤 章: Tn5 transposaseを用いた, 卵細胞質内精子注入法 (ICSI) および円形精子細胞注入法 (ROSI) による遺伝子導入法についての検討 重症男性不妊症患者に対する次世代への遺伝子治療の可能性, 第53回日本生殖医学会, ポートピアホテル, 神戸市, 2008.10.24
- ・ 柳田 薫 (座長): ランチョンセミナー ARTにおけるGnRHアンタゴニストの実際, 第116回日本産科婦人科学会関東連合地方部会学術集会, 宇都宮文化センター, 宇都宮市, 2008.11.30
- ・ 柳田 薫 (座長): 一般講演, 第116回日本産科婦人科学会関東連合地方部会学術集会, 宇都宮文化センター, 宇都宮市, 2008.11.30
- ・ 片寄治男: ART後に発生した子宮内外同時妊娠の2症例, 第48回日本産婦人科内視鏡学会, パシフィコ横浜, 横浜市, 2008.8.1
- ・ 片寄治男: ART後に発生した子宮内外同時妊娠の2症例, 第21回日本内視鏡外科学会, パシフィコ横浜, 横浜市, 2008.9.2
- ・ Haruo Katayose: Case report of two heterotropic Pregnancy after ART procedure, 11th World Congress of Endoscopic Surgery, パシフィコ横浜, 横浜市, 2008.9.3
- ・ 静間 徹, 中山宏幸, 大原正志: 肺炎クラミジアとの重複初感染が示唆されたEBVによる伝染性単核症の1例, 第90回日本消化器病学会総会, マリンメッセ福岡, 福岡県福岡市, 2008.5.8
- ・ 静間 徹, 中山宏幸, 大原正志: Humoral hypercalcemia of malignancy (HHM)および著明な白血球増多症を呈した胆嚢癌の1例, 第90回日本消化器病学会総会, マリンメッセ福岡, 福岡県福岡市, 2008.5.10
- ・ Fukuyama N, Ishiwata K, Shizuma T, Nagano M, Mori H: Kurozu moromimatsu inhibits tumor growth of LoVo cells in a mouse model in vivo, 30th congress of the European society for clinical nutrition and metabolism, Fortezza da basso, Florence, Italy, 2008.9.15
- ・ 静間 徹, 大原正志, 麓多美子: 自己免疫性溶血性貧血を併発したアルコール性肝硬変の1例, 第12回日本肝臓学会

大会, グランドプリンスホテル新高輪, 東京, 2008.10.1

- ・ 静間 徹, 福山直人, 盛 英三: 黒酢による大腸炎および大腸癌・肝細胞癌の抑制効果—動物モデルにおける検討, 第50回日本消化器病学会大会(日本消化吸収学会合同), グランドプリンスホテル高輪, 東京, 2008.10.4
- ・ 静間 徹: 対麻痺で発症した脊柱管内膿瘍の1例, 第57回日本感染症学会東日本地方会学術集会, 大宮ソニックシティ, 埼玉県さいたま市, 2008.10.23
- ・ 静間 徹: 糖尿病性ケトアシドーシスを併発した巨大背部膿瘍の1例, 第57回日本感染症学会東日本地方会学術集会, 大宮ソニックシティ, 埼玉県さいたま市, 2008.10.23
- ・ 静間 徹, 大原正志, 麓多美子, 谷 禮夫, 山口史郎, 吉野肇一, 亀山仁一, 鈴木 裕, 寺田 寛, 熊野秀俊, 大平寛典, 有田宗史, 嶋田恭輔, 北島政樹: 著明な胆嚢壁肥厚を呈した薬物性肝障害の1例, 第37回日本肝臓学会東部会, ホテルオークラ東京, 東京, 2008.12.3
- ・ 静間 徹, 石渡一夫, 福山直人: 動物モデルを用いた, 肝虚血後再灌流による肝障害に対するフラボノイドの効果, 第24回日本静脈経腸栄養学会, 鹿児島サンロイヤルホテル, 鹿児島県鹿児島市, 2009.1.30
- ・ 静間 徹, 石渡一夫, 福山直人: 経腸栄養剤の変更により下痢が消失したPEG造設症例, 第24回日本静脈経腸栄養学会, 鴨池ドーム, 鹿児島県鹿児島市, 2009.1.30
- ・ 福山直人, 静間 徹, 辻千鶴子, 石渡一夫, 長野正信: 難治性肝疾患における各種ラジカルスカベンジャーの効果—肝機能障害改善作用を有する経腸栄養剤の開発—, 第24回日本静脈経腸栄養学会, 鹿児島サンロイヤルホテル, 鹿児島県鹿児島市, 2009.1.30

研究助成金(文部科学省, 厚生労働省, 公的研究費, その他研究助成金)

- ・ 加藤宏之: 研究領域「脳の機能発達と学習メカニズムの解明」 「発達期および障害回復期における神経回路の再編成機構」 (研究代表者: 鍋倉淳一), 科学技術振興機構 (JST), 戦略的創造研究推進事業, チーム型研究CREST, 主たる研究参加者, 継続
- ・ 加藤宏之: fMRIとトラクトグラフィを用いた脳卒中後の大脳運動ネットワーク再構築の研究, 科学研究費補助金, 研究代表者, 基盤研究(C)19500458, 継続
- ・ 桃谷孝之, 四元 茂: 便色調カラーカード法による胆道閉鎖症マス・スクリーニング, 成育医療分担研究費, 17公, 4
- ・ 柳田 薫: 超少子化時代のわが国における新たな不妊症原因の究明と社会に即した治療システムの開発, 子宮内膜症を合併する不妊症患者の合理的な生殖補助医療の治療体系に関する研究, 厚生科学研究費補助金(子ども家庭総合研究事業)平成20年度分担研究
- ・ 片寄治男: ヒト精子核酸—蛋白複合体の不均一性が受精・胚発生に及ぼす影響, 平成19年度科学研究費補助金, 基盤研究C, 19591901, 継続

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 橋本雅章: 日本脳神経外科学会(専門医), 日本脳神経外科コンgres(評議員), 那須郡市医師会(理事), 栃木県医師会(勤務医部会役員)
- ・ 村山史雄: 日本呼吸器外科学会(専門医)(評議員), 日本外科学会(認定医), 日本胸部外科学会(認定医), 日本臨床細胞学会(専門医), 日本呼吸器内視鏡学会(専門医)
- ・ 山田哲夫: 日本産科婦人科学会(専門医), 日本周産期・新生児医学会, 日本生殖免疫学会
- ・ 伊藤 章: 日本感染症学会(感染症専門医, 感染症指導医, ICD(Infection Control Doctor))(功労会員), 日本化学療法学会(抗菌薬臨床試験指導医, 抗菌化学療法指導医)(評議員), 日本臨床検査医学会(臨床検査専門医, 臨床検査管理医)(功労会員), 日本臨床検査専門医会(臨床検査専門医), 日本医真菌学会(医真菌学専門医)(功

労会員), 日本環境感染学会(評議員), 日本臨床微生物学会(名誉会員), 日本内科学会(認定内科医), 日本抗生物質学術協議会(特別会員, 幹事), 日本エイズ学会, 神奈川県感染症医学会(幹事), 日本産業衛生学会, 神奈川県臨床検査医学会(監事), 日本医師会(産業医), 神奈川県医真菌研究会(顧問), **International Society of Human and Animal Mycology**

- ・ 加藤宏之: 日本神経学会(専門医)(評議員), 日本脳卒中学会(専門医)(評議員), 日本脳循環代謝学会(評議員), 日本内科学会(認定内科医, 指導医), 日本神経治療学会, 日本認知症学会, **International Society of Cerebral Blood Flow and Metabolism** (Editorial board), **Society for Neuroscience**, 東北脳卒中研究会(世話人), 下野神経疾患研究会(世話人), 脳梗塞フォーラム栃木(世話人), 栃木県脳神経疾患研究会(世話人), 高血圧と脳心腎フォーラム(世話人)
- ・ 沼崎 啓: 日本小児科学会(指導責任医), 日本クラミジア研究会(代表世話役), 日本小児感染症学会(編集委員)
- ・ 橋本律夫: 日本内科学会(認定医), 日本神経学会(専門医), 日本神経心理学会(評議員), 日本高次脳機能障害学会(評議員), 日本認知症学会
- ・ 秦 維郎: 日本形成外科学会(名誉会員), 日本頭蓋顎顔面外科学会(名誉会員), 日本マイクロサージャリー学会(名誉会員)
- ・ 桃谷孝之: 日本小児科学会(小児科専門医), 日本内科学会(内科認定医), 日本東洋医学会(東洋医学専門医, 指導医)(栃木県部会幹事), 日本医師会(認定産業医)
- ・ 柳田 薫: 日本産科婦人科学会(専門医), 日本生殖医学会(生殖医療指導医), 日本受精着床学会(常務理事), 日本哺乳動物卵子学会(常任理事), 日本IVF学会(理事), 日本生殖外科学会, 日本アンドロロジー学会(評議員), 日本生殖免疫学会, 日本産科婦人科内視鏡学会(評議員), **Journal of Mammalian Ova Research** (Chief editor), **European Society of Human Reproduction and Embryology**
- ・ 小川朋子: 日本内科学会(認定専門医), 日本神経学会(認定専門医)
- ・ 片寄治男: 日本産科婦人科学会(専門医), 日本生殖医学会(指導医), 日本産科婦人科内視鏡学会(技術認定医), 日本内視鏡外科学会, 日本哺乳動物卵子学会(評議員), 日本アンドロロジー学会(評議員), 日本サイトメトリー学会, 日本受精着床学会, 日本生殖外科学会
- ・ 静間 徹: 日本内科学会(専門医), 日本消化器病学会(専門医), 日本肝臓学会(専門医), 日本消化器内視鏡学会, 日本感染症学会, 日本静脈経腸栄養学会, 日本画像医学会

介護老人保健施設 マロニエ苑

著書

- ・ 谷 禮夫: 老年医学, 消化器疾患, 139-154, 中外医学社, 2008
- ・ 谷 禮夫: ケアマネジャー試験合格対策 2008, 高齢者保健医療の基礎知識, 84-128, 杏林図書, 2008

原著論文

- ・ 大原正志, 谷 禮夫, 静間 徹, 麓多美子, 亀山仁一, 吉野肇一, 北島政樹: LPS刺激によるTLR4刺激伝達系に対するPPIの影響能----293hTLR4/MD2-CD14細胞における検討, **Progress in Medicine**, 28, 713-14, 2008
- ・ 大原正志, 静間 徹, 麓多美子, 谷 禮夫, 吉野肇一, 北島政樹: 機能乳酸菌製剤による腸内環境の変化と免疫能の賦活化についての検討, **The Japanese Society of Digestion and Absorption**, 31(1), 81-86, 2008

- Ohara T, Kanoh Y, Taguma Y, Hashimoto H, Suzuki H, Sakai Y, Kondo F, Kameyama J, Tani N, Yosino K, Kitajima M : High incidence of Dieulafoy's lesions in upper gastro-intestinal bleeding association with polyarteritis ---- Clinical examination of patients of polyarteritis nodosa with rapidly progressive glomerulonephritis, Hepato-Gastroenterology, 55, 821-825, 2008
- Ohara T, Kanoh Y, Tani N, Ohdaira H, Suzuki Y, Kameyama J, Yosino K, Kitajima M : Single nucleotide polymorphism typing of the human Toll-like receptor 4 gene at the 2-kb upstream region of the 5' Untranslated region: New Enclosure strategy for the risk grouping of poorly-Differentiated gastric adeno-Carcinoma patients, Molecular Medicine Reports, 2, 17-21, 2009

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- 谷 禮夫 : 日本内科学会 (認定内科医, 研修指導医), 日本消化器病学会 (認定専門医, 認定指導医), 日本消化器内視鏡学会 (認定専門医, 認定指導医) (評議員, 関東支部会運営委員), 日本消化管学会 (評議員), 日本神経消化器病学会, 壁細胞研究会 (代表幹事)

クリニック

健康管理センター

原著論文

- 内藤浩美, 大橋一之, 神部芳則, 野口忠秀, 草間幹夫 : ビラン型の扁平苔癬の難治化に関する研究—歯周病との関連について—, 日本口腔診断学会誌, 21(2), 169-173, 2008

学会発表

- 三田村治郎, 大橋一之, 内藤浩美, 神部芳則, 草間幹夫, 槻木恵一 : 歯根肉芽腫様病変より結核症が診断された1例, 第62回NPO法人日本口腔科学会学術集会, 福岡国際会議場, 福岡, 2008.4.17-18
- 上野泰宏, 神部芳則, 大橋一之, 草間幹夫 : 頬部痛としびれを主訴に来院し脳腫瘍が原因であった1例, 第21回日本口腔診断学会, 日大会館, 東京, 2008.9.19-20
- 山本亜紀, 内藤浩美, 上野泰宏, 大橋一之, 神部芳則, 草間幹夫 : 心・脳血管疾患および糖尿病と歯周病との関連—バナペリオを用いた歯周病原性細菌の存在について—, 第21回日本口腔診断学会, 日大会館, 東京, 2008.9.19-20

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- 大橋一之 : 日本口腔診断学会 (認定医, 指導医) (評議員), 日本小児口腔外科学会 (評議員), 日本歯科医療福祉学会 (評議員), 日本口腔外科学会, 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会, 日本障害者歯科学会, 日本有病者歯科医療学会
- 三田村治郎 : 日本口腔外科学会, 日本口腔科学会, 日本口腔粘膜学会, 東日本歯学会, 日本歯科麻酔学会

クリニック

言語聴覚センター

学会発表

- ・ 田中裕美子, 遠藤重典 他 (主催者) : ワークショップ SLI (特異的言語発達障害) スペクトラム, 第34回日本コミュニケーション障害学会, 大阪市中央公会堂, 大阪市, 2008.6.1
- ・ 浦由希子, 遠藤重典 他1名 : かなdecoding習得のためのTop-down式読み指導の効果に関する研究, 第34回日本コミュニケーション障害学会, 大阪市中央公会堂, 大阪市, 2008.6.1
- ・ 遠藤重典 他4名 : fMRIからみた読み・音韻処理における子どもの脳機能 (その2), 第34回日本コミュニケーション障害学会, 大阪市中央公会堂, 大阪市, 2008.6.1
- ・ 畦上恭彦, 遠藤重典 他3名 : 脳イメージングを用いた語彙習得 (lexical mapping) の情報処理過程の検討, 第9回日本言語聴覚学会, 栃木県総合文化センター, 栃木県宇都宮市, 2008.6.21
- ・ 小田部夏子, 遠藤重典 他3名 : 就学に向けた予防的支援におけるSTの役割 : 特異的言語発達障害 (SLI) の場合, 第9回日本言語聴覚学会, 栃木県総合文化センター, 栃木県宇都宮市, 2008.6.21
- ・ 遠藤重典 他2名 : fMRIからみた音韻処理能力と脳機能の関係—言語学習障害児の比較から—, 日本LD学会第17回大会, 広島大学, 広島県東広島市, 2008.11.22

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 遠藤重典 : 日本言語聴覚学会, 日本コミュニケーション障害学会 (書記), 日本音声言語医学会, 日本特殊教育学会, 日本聴覚医学会, 日本高次脳機能障害学会, 日本教育心理学会, 日本LD学会, 日本発達心理学会

臨床医学研究センター

国際医療福祉リハビリテーションセンター

著書

- ・ 下泉秀夫 (分担執筆) : 発達障害のある子の理解と支援, 発達障害のある子とその家族への支援, 32-39, 気になる子どもとその保護者への対応Q&A, 68-69, 72-75, 78-81, 84-85, 母子保健事業団, 2008
- ・ 下泉秀夫 (分担執筆) : 子どもの心の診療シリーズ2 発達障害とその周辺の問題, 療育, 252-260, 中山書店, 2008
- ・ 下泉秀夫 (分担執筆) : 5歳児健診—発達障害の診療・指導エッセンス, 5歳児健診の実践Ⅲ訪問型健診, 24-34, 医師から保護者へのアドバイス (高機能広汎性発達障害), 70-74, 医師から保育士・教師へのアドバイス (高機能広汎性発達障害), 85-88, 症例から学ぶ気づきと支援のエッセンスⅢ保育所健診, 99-102, 診断と治療社, 2008

原著論文

- ・ 内藤浩美, 大橋一之, 野口忠秀, 神部芳則, 草間幹夫 : ビラン型扁平苔癬の難治化に関する検討—歯周病との関連について—, 日本口腔診断学会雑誌, 21(2), 169-173, 2008

総説

- ・ 下泉秀夫 : 発達障害のある子どもへの医療機関での育児支援, 発達障害研究, 30(2), 92-101, 2008

- ・ 下泉秀夫：大田原市の発達障害児への支援，外来小児科，11(1)，33-39，2008
- ・ 下泉秀夫：5歳児健診と発達障害，小児科臨床，61(12)，2643-2648，2008

講演（学会，研究会，分科会，シンポジウム等の講演）

- ・ 松岡 彩，下泉秀夫：不登校の背景と復学についての検討，栃木県小児保健会総会，獨協医科大学，壬生町，2008.7.5
- ・ 下泉秀夫：発達障害と子ども虐待早期発見と支援の実際，日本子ども虐待防止学会第14回学術集会，広島市（広島修道大学），広島市，2008.12.14
- ・ 内藤浩美：重症心身障害者施設における口腔ケア，口腔ケア研修会，自治医大，栃木県下野市，2008.9.12

学会発表

- ・ 松岡 彩，下泉秀夫：不登校の背景と復学についての検討，第99回日本小児精神神経学会，米子コンベンションセンター，米子市，2008.6.13
- ・ 下泉秀夫，大田原市健康政策課，教育委員会学校教育課：栃木県大田原市における5歳児健診の取り組みと今後の課題，第4回環境福祉学会，東京大学，東京都，2008.11.9
- ・ 下泉秀夫，関戸真理恵，滝口慎一郎，小高 淳，柚木佐代：当院で行っている呼吸器リハビリテーション，塩原温泉セミナー，塩原かんぼの宿，那須塩原市，2008.11.29
- ・ 山本亜紀，内藤浩美，大橋一之，上野泰宏，神部芳則，草間幹夫：I心・脳血管疾患および糖尿病と歯周病との関連－バナペリオを用いた歯周病原性細菌の存在について－，第21回日本口腔診断学会総会，日本大学会館，東京，2008.9.19

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・ 下泉秀夫：日本小児科学会（専門医），日本小児神経学会（専門医）（評議員），日本子ども虐待防止学会（評議員会議長，ニューズレター編集委員会委員長）
- ・ 内藤浩美：日本口腔診断学会（指導医，認定医），日本障害者歯科学会，日本口腔科学会，日本摂食嚥下リハビリテーション学会，International Association for Dental Research

臨床医学研究センター

山王病院

著書

- ・ 堤 治（執筆）：女性の病気と腹腔鏡，1-145，かまくら春秋社，2008
- ・ 堤 治（分担執筆）：母性看護学概論・母性看護学[1]（改訂版），女性のライフサイクルにおける形態・機能の変化，85-111，リプロダクティブヘルスケア・家族計画，226-262，医学書院，2009
- ・ 堤 治（分担執筆）：母性看護学各論・母性看護学[2]（改訂版），遺伝相談，3-12，不妊とその原因，14-34，医学書院，2009
- ・ 織田正也，中村正彦：YEAR NOTE SERIES, SELECTED ARTICLES 2009，「主要病態・主要疾患の論文集」急性胃粘膜病変（AGML），49-68，メディックメディア，2008.4

- ・ 織田正也, 中村正彦: Self Assessment, A. 消化管・腹壁・腹膜疾患: A-5急性胃粘膜病変 (AGML), 30-32, メディックメディア, 2008.4
- ・ 北島政樹, 織田正也 (編集): Progress in Medicine, 29(3), 消化器疾患の病態生理—胃・十二指腸潰瘍を中心に—, 7-59, ライフ・サイエンス, 2009.3
- ・ 山沖和秀 (分担執筆): 新臨床内科学 第9版, 監修: 高久史麿, 尾形悦郎, 黒川清, 矢崎義雄, 内分泌疾患と循環器異常, 膠原病と心疾患, 腎疾患と循環器異常, 382-385, 医学書院, 2009.1.1
- ・ 岡崎 勲, 豊嶋英明, 小林廉毅 (編): 標準公衆衛生・社会医学 第1版第2刷, 1-409, 医学書院, 2008
- ・ 岡崎 勲, 豊嶋英明, 小林廉毅: 標準公衆衛生・社会医学 第1版第2刷, 序章, 1-7, 医学書院, 2008
- ・ 岡崎 勲: 標準公衆衛生・社会医学 第1版第2刷, 食と健康, 28-36, 医学書院, 2008
- ・ 岡崎 勲: 標準公衆衛生・社会医学 第1版第2刷, 飲酒, 97-101, 医学書院, 2008
- ・ 岡崎 勲: 標準公衆衛生・社会医学 第1版第2刷, 肥満, 115-121, 医学書院, 2008
- ・ 岡崎 勲: 標準公衆衛生・社会医学 第1版第2刷, 糖尿病, 121-125, 医学書院, 2008
- ・ 岡崎 勲: 標準公衆衛生・社会医学 第1版第2刷, 血清脂質異常, 125-130, 医学書院, 2008
- ・ 岡崎 勲: 標準公衆衛生・社会医学 第1版第2刷, 地域住民の健康管理, 188-191, 医学書院, 2008
- ・ 岡崎 勲: 標準公衆衛生・社会医学 第1版第2刷, 地域保健法と保健所の役割, 191-195, 医学書院, 2008
- ・ 岡崎 勲: 標準公衆衛生・社会医学 第1版第2刷, 健康危機管理, 195-199, 医学書院, 2008
- ・ 岡崎 勲: 標準公衆衛生・社会医学 第1版第2刷, 学校保健, 211-216, 医学書院, 2008
- ・ 岡崎 勲: 標準公衆衛生・社会医学 第1版第2刷, 高齢者保健, 216-221, 医学書院, 2008
- ・ 奥仲哲弥 (分担執筆): 日本臨床増刊号・肺癌, 光線力学的治療の現状, 731-736, 日本臨床社, 2008
- ・ 奥仲哲弥: 禁煙バトルロワイアル, 集英社, 2008
- ・ 奥仲哲弥: 患者さんの疑問に答える「胃がん」「肺がん」「乳がん」「大腸がん」, 肺がん, 29-48, アスコム, 2008
- ・ 奥仲哲弥 (分担執筆): 第101回医師国家試験問題解説集, 医学評論社, 2008
- ・ 母家正明, 朝波惣一郎, 寺田総一郎 (日本口腔外科学会 編, 瀬戸院一, 福田仁一, 古田 勲, 栗田賢一, 野間弘康, 朝波惣一郎 編): 一般臨床家, 口腔外科医のための口腔外科ハンドマニュアル'08, Chapter 6全身管理からトラブル予防まで「口腔外科医も知っておきたい口腔ケア」, 260-266, クインテッセンス出版, 2008
- ・ 須藤英一 (江藤文夫, 上月正博, 植木 純, 牧田 茂編集): CLINICAL REHABILITATION別冊 呼吸・循環障害のリハビリテーション, 骨格筋機能障害, 153-155, 医歯薬出版株式会社, 2008.6.20
- ・ 須藤英一 (高久文麿監修): 臨床検査データブック 2009-2010, 胸水, 肺胞洗浄液, 669-671, 678-679, 医学書院, 2009.3.1
- ・ 高尾良彦: 消化器外来で必要な検査, 処置, 治療Q&A, 消化管機能検査にはどのようなものがあるのですか, 36-37, 総合医学社, 2008.7.20
- ・ 高尾良彦: 消化器外来で必要な検査, 処置, 治療Q&A, 直腸肛門機能検査はどのようにして行うのですか, 44-46, 総合医学社, 2008.7.20
- ・ 高尾良彦: 消化器外来で必要な検査, 処置, 治療Q&A, 痔核, 痔瘻の手術について教えてください, 193-195, 総合医学社, 2008.7.20
- ・ 高尾良彦: 消化器外来で必要な検査, 処置, 治療Q&A, 肛門疾患の診察 (肛門鏡) について教えてください, 222-223, 総合医学社, 2008.7.20
- ・ 高尾良彦, 穴澤貞夫, 後藤百万, 本間之夫, 前田耕太郎 (編集): 排泄リハビリテーション: 理論と臨床, 中山書店, 2009.3.10
- ・ 高尾良彦: 排泄リハビリテーション: 理論と臨床, 排便とその障害に関する用語, 76, 中山書店, 2009.3.10

- ・高尾良彦：排泄リハビリテーション：理論と臨床，直腸癌，140-142，中山書店，2009.3.10
- ・高尾良彦：排泄リハビリテーション：理論と臨床，直腸脱，142-145，中山書店，2009.3.10
- ・高尾良彦：排泄リハビリテーション：理論と臨床，閉塞性排便障害，146-148，中山書店，2009.3.10
- ・高尾良彦：排泄リハビリテーション：理論と臨床，小腸癌とS状結腸癌，148-149，中山書店，2009.3.10
- ・高尾良彦：排泄リハビリテーション：理論と臨床，大腸原発性便秘，149-154，中山書店，2009.3.10
- ・高尾良彦：排泄リハビリテーション：理論と臨床，排便造影，236-238，中山書店，2009.3.10
- ・倉島一浩：ホーム・メディカ新版 家庭医学大辞典，はなのしくみとはたらき，小学館，2008
- ・渡辺茂和 他（共著），富野康日己，望月正隆編集：疾患と薬物治療－知っておきたいcommon diseases 101，高血圧，気管支喘息，アトピー性皮膚炎 他，20-21，153-156，354-355 他，医歯薬出版，2008

原著論文

- ・ Ohno T, Hiroi H, Momoeda M, Hosokawa Y, Tsutsumi R, Koizumi M, Nakazawa F, Yano T, Tsutsumi O, Taketani Y : Evidence for the expression of alcohol dehydrogenase class I gene in rat uterus and its up-regulation by progesterone, *Endocrine Journal*, 55(1), 83-90, 2008
- ・ Hiroi H, Momoeda M, Nakazawa F, Koizumi M, Tsutsumi R, Hosokawa Y, Osuga Y, Yano T, Tsutsumi O, Taketani Y : Expression and regulation of periostin/OSF-2 gene in rat uterus and human endometrium, *Endocrine Journal*, 55(1), 183-189, 2008
- ・ Tsutsumi R, Hiroi H, Momoeda M, Hosokawa Y, Nakazawa F, Koizumi M, Yano T, Tsutsumi O, Taketani Y : Inhibitory effects of cholesterol sulfate on progesterone production in human granulosa-like tumor cell line, KGN, *Endocrine Journal*, 55(3), 575-581, 2008
- ・ Takeuchi T, Tsutsumi O, Taketani Y : Abnormal response of insulin to glucose loading and assessment of insulin resistance in non-obese patients with polycystic ovary syndrome, *Gynecol Endocrinol*, 24(7), 385-391, 2008
- ・ Hirota Y, Osuga Y, Hasegawa A, Kodama A, Tajima T, Hamasaki K, Koga K, Yoshino O, Hirata T, Harada M, Takemura Y, Yano T, Tsutsumi O, Taketani Y : Interleukin (IL)-1beta stimulates migration and survival of first-trimester villous cytotrophoblast cells through endometrial epithelial cell-derived IL-8, *Endocrinology*, 150(1), 350-356, 2008
- ・ Hobo R, Netsu S, Koyasu Y, Tsutsumi O : Bradycardia and cardiac arrest caused by intramyometrial injection of vasopressin during a laparoscopically assisted myomectomy, *Obstet Gynecol*, 113(2 Pt 2), 484-486, 2009
- ・ Tsutsumi R, Hiroi H, Momoeda M, Hosokawa Y, Nakazawa F, Yano T, Tsutsumi O, Taketani Y : Induction of early decidualization by cadmium, a major contaminant of cigarette smoke, *Fertil Steril*, Epub ahead of print, 2009
- ・ Yokomori H, Oda M, Yoshimura K, Nagai T, Fujimaki K, Watanabe S, Hibi T : Caveolin-1 and Rac regulate endothelial capillary-like tubular formation and fenestral contraction in sinusoidal endothelial cells, *Liver International*, 29, 266-276, 2009
- ・ Inagaki Y, Kushida M, Shiota G, Kuwabara I, Itoh J, Moro T, Hong YY, Nakao S, Higashiyama R, Okazaki I, Mikami T, Kimura T, Higashi K : Hepatocyte growth factor suppresses profibrogenic signal transduction via nuclear export of smad3 with galectin-7, *Gastroenterology*, 134(4), 1180-1190, 2008
- ・ Moro T, Shimoyama Y, Kushida M, Hong YY, Nakao S, Higashiyama R, Sugioka Y, Inoue H, Okazaki I, Inagaki Y : Glycyrrhizin and its metabolite inhibit Smad3-mediated type I collagen gene transcription and suppress experimental murine liver fibrosis, *Life Sciences*, 83(10), 531-539, 2008
- ・ 久保田光博, 奥仲哲弥 : 甲状腺微小癌に対する組織内レーザー焼灼法の研究, *日本レーザー医学会誌*, 29(1), 5-11, 2008

- ・今井健太郎, 奥仲哲弥: 悪性胸膜中皮腫に対する発光ダイオードによる光線力学的療法の基礎的研究, 日本レーザー医学会誌, 29(1), 12-17, 2008
- ・須藤英一, 荒 昌晴, 近藤尚知, 前澤周文, 倉島一浩, 奥澤 健, 奥仲哲弥: 当院でのいびき, 無呼吸, 日中の眠気を主訴とする患者に対する口腔内装具の使用経験, 診断と治療, 96(7), 1377-1381, 2008
- ・須藤英一, 望月太一, 奥澤 健, 井上 寧, 佐藤哲夫, 奥仲哲弥: やや難渋したが外来治療のみにて改善した肺炎の一症例~胸部画像の推移を中心に~, Progress in Medicine, 28(6), 1599-1603, 2008
- ・須藤英一, 奥澤 健, 望月太一, 井上 寧, 佐藤哲夫, 奥仲哲弥: 経口ステロイド薬と併用し, ガレノキサシン (garenoxacin: GRNX)が奏効したと考えられる好酸球性肺炎の外来での1症例, Progress in Medicine, 29(1), 225-228, 2009
- ・Watanabe S, Terajima T, Kizu J, Hori S: Inhibitory effect of theophylline and methylxanthines on carrageenan-induced edema in rats and their structure-activity relationship, Jikeikai Med J, 55, 15-18, 2008
- ・Watanabe S, Yamakami J, Tsuchiya M, Terajima T, Kizu J, Hori S: Anti-inflammatory effect of theophylline in rats and its involvement of glucocorticoid-glucocorticoid receptor system, J Pharmacol Sci, 106, 566-570, 2008

総説

- ・堤 治: 自然環境と少子化, 周産期医学, 38(4), 423-426, 2008.4
- ・堤 治: 思春期早発症, 産科と婦人科, 75(5), 543-549, 2008.5
- ・堤 治: 産科婦人科サブスペシャリティー領域の動向, 産婦人科の実際, 57(7), 1109-1114, 2008.7
- ・堤 治: 環境汚染とDOHaD, DOHaD その基礎と臨床, 24-30, 2008.7
- ・堤 治: 腹腔へのアプローチ, 産科と婦人科, 75(9), 1057-1066, 2008.9
- ・堤 治: 視野の確保, 産科と婦人科, 75(10), 1197-1204, 2008.10
- ・堤 治: 基本手技 ①, 産科と婦人科, 75(11), 1335-1342, 2008.11
- ・堤 治: 基本手術 ②, 産科と婦人科, 75(12), 1721-1732, 2008.12
- ・堤 治: 産科医からみた環境ホルモン問題とその対策, ANTI-AGING MEDICINE, 4(6), 764-769, 2008.12
- ・堤 治 (共著), 竹内 亨: 多嚢胞性卵巣症候群の最近の話題, Medical Practice, 25(5), 918-920, 2008
- ・堤 治: 卵巣嚢胞, 産科と婦人科, 76(1), 1-8, 2009.1
- ・堤 治: 先天異常・女性生殖器の先天異常, よくわかる病態生理12・婦人科疾患, 12, 30-34, 2009.1
- ・堤 治: 子宮筋腫核手術, 産科と婦人科, 76(2), 121-126, 2009.2
- ・堤 治: 子宮筋腫核手術②, 産科と婦人科, 76(3), 247-254, 2009.3
- ・須藤英一: 呼吸リハビリテーションの有効性 (特集: 高齢者の薬物療法のポイント), Modern Physician (新興医学出版社), 29(1), 53-59, 2009
- ・須藤英一: 風邪, インフルエンザについて, 健康相談一口メモ, BP Lub Letter (BPカストロール社内報), 7, 6-7, 2008.12
- ・高尾良彦, 辻塚一幸, 菊池 潔, 奥田 誠: 便失禁に対する肛門括約筋前方形成術, 消化器科, 46(6), 644-650, 2008

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- ・堤 治: 生殖補助医療と倫理, 第7回生殖補助医療胚培養士資格認定制度講習会, 都市センターホテル, 東京, 2008.4.19
- ・堤 治: The new trend of the management of endometriosis, 2008 APAGE Regional Meeting&TAMIG Annual Meeting,

- Chang Bing Show Chwan Memorial Hospital, Asian Minimally Invasive Training Center, 台湾, 2008.5.17
- ・堤 治：腹腔鏡下手術の現況と将来展望，栃木県産婦人科手技研究会・第9回総会，宇都宮グランドホテル，宇都宮，2008.7.25
 - ・堤 治：日本産科婦人科内視鏡学会の役割—技術認定と今後の活動，第14回四国産婦人科内視鏡手術研究会，高知市文化プラザかるぼーと，高知市，2008.10.4
 - ・堤 治：Training education and Certification of endoscopic surgery in JSOG, 9th Annual Congress of the Asia Pacific Association for Gynecologic Endoscopy and Minimally Invasive Therapy, Hotel Inter-Burgo, 韓国, 2008.10.9
 - ・堤 治：腹腔鏡下手術の現況と将来展望，第10回東海産婦人科内視鏡懇話会，ミッドランドスクエア，名古屋，2008.10.18
 - ・堤 治：生命（いのち）をつなげるということ～専門医が語る生殖医療の最前線～，福岡国際医療福祉学院 特別講演会，福岡国際医療福祉学院 ももち国際ホール，福岡，2008.10.25
 - ・堤 治：Gynecologic laparoscopic surgery in Japan, 中日友好病院，北京，2008.11.26
 - ・堤 治：環境生殖学入門，環境健康科学入門・概論（講義），東京大学，東京，2008.12.1
 - ・堤 治：化学物質リスクと生殖医療，平成20年度厚生労働科学研究費補助金（化学リスク研究事業）研究班会議 特別講演，駒場ファカルティハウス，東京，2008.12.2
 - ・堤 治：婦人科腹腔鏡のすすめ，SS研究会・SSセミナー，京王プラザホテル，東京，2009.1.25
 - ・Oda M, Yokomori H: Different expressions of Aquaporin-1 in normal and cirrhotic human liver-Demonstrating the capillarization of hepatic sinusoids. Session III 「Liver Sinusoidal Endothelial Cells: Cytoskeleton」, 14th International Symposium on Cells of the Hepatic Sinusoid (ISCHS), Tromsø, Norway, 2008.8.31-9.4
 - ・横森弘昭, 織田正也, 日比紀文: 肝硬変に於けるAquaporin-1の動脈性毛細血管増生機構への関与—門脈圧亢進症の発生機序の観点から— ワークショップ4「微小循環と肝類洞壁細胞」, 第22回肝類洞壁細胞研究会学術集会, 久留米市, 2008.11.29-30
 - ・岡崎 勲：職場健康管理における個人情報保護，日本医師会認定 慶應医師会産業医研修会，慶應義塾大学医学部北里講堂，東京都，2008.5.11
 - ・岡崎 勲：職場における飲酒と健康，中央区医師会産業医研修会，銀座ブロッサム 中央会館ホール，東京都，2008.7.6
 - ・岡崎 勲（特別講演）：日本のアルコール研究，世界のアルコール研究，第28回アルコール医学生物学研究会学術集会，パシフィコ横浜，横浜市，2008.9.16
 - ・岡崎 勲：ランチョンセミナー・ミニレクチャー：高木兼寛の脚気研究，第19回日本レチノイド研究会学術集会，東京慈恵会医科大学，東京都，2008.11.22
 - ・須藤英一：高齢者肺炎対策～ことに内科医からみた歯科治療，口腔ケアの重要性，第19回日本老年歯科医学会総会・学術大会 ランチョンセミナー2，岡山コンベンションセンター イベントホール東，岡山市，2008.6.19
 - ・須藤英一：経口ステロイド薬と併用し，ガレノキサシン（garenoxacin: GRNX）が奏効したと考えられる好酸球性肺炎の外来での一症例，ジェニナック[®]（一般名：ガレノキサシンGRNX）発売1周年記念講演会，東京會館11階シルバールーム，東京都，2008.11.5
 - ・須藤英一：肺の病気総論～冬へ向けてかぜをひかないために，山王病院第6回呼吸教室，山王病院山王ホール，東京都，2008.12.5
 - ・須藤英一：高齢者肺炎～高齢者の特徴とその対策も含めて～，アステラス製薬社内勉強会，アステラス製薬本社，東京都，2009.1.16
 - ・須藤英一：高齢者肺炎～高齢者の特徴とその対策を中心に“口腔ケア”も含めて～，大阪市阿倍野区歯科医師会レク

チャー, 天王寺東映ホテル, 大阪市天王寺区, 2009.3.14

- ・ 高尾良彦 : 排便障害の診断・直腸脱の治療, 日本大腸肛門病学会第17回教育セミナー, 都市センターホテル, 東京, 2008.5.18
- ・ Takao Y : Pathophysiology orientated surgery for rectocele, 3rd Colorectal Disease Symposium in Tokyo, Jiji Press Hall, Tokyo, 2008.6.21

学会発表

- ・ 堤 治 (座長) : 婦人科領域における腹腔鏡下手術の現況と将来 (星合昊), 第60回日本産科婦人科学会学術講演会, パシフィコ横浜, 東京, 2008.4.13
- ・ 堤 治 (座長) : 小規模施設でも安全・確実に行える腹腔鏡補助下手術・筋腫核出術を中心にー (明樂重夫), 産婦人科内視鏡手術フォーラムin松山, 松山全日空ホテル, 松山市, 2008.5.2
- ・ 堤 治 (座長) : セッション座長, 2008 APAGE Regional Meeting & TAMIG Annual Meeting, Chang Bing Show Chwan Memorial Hospital, Asian Minimally Invasive Training Center, 台湾, 2008.5.18
- ・ 堤 治 (座長) : セッション座長, 17th Annual Congress of the International Society for Gynecologic Endoscopy, Sheraton Nicolaus Hotel, イタリア, 2008.6.5
- ・ 堤 治 (座長) : 女性ホルモンで拓く女性医療の新時代 (対馬ルリ子), 第115回日本産科婦人科学会関東連合地方部会学術講演会, 都市センターホテル, 東京, 2008.6.15
- ・ 堤 治 (座長) : Laparoscopic Radical Hysterectomy : 10-Year Experience in AMC (Joo-Hyun Nam), 第48回日本産科婦人科ナシ経学会, パンパシフィックホテル横浜ベイホテル東急, 横浜, 2008.8.2
- ・ 堤 治 (座長) : 良好卵子 (MII期卵子) が採れない症例の対策, 第26回日本受精着床学会総会・学術講演会, 福岡国際会議場, 福岡, 2008.8.28
- ・ 堤 治 (座長) : Gynecological Surgery for Benign Disease (1), 第11回世界内視鏡外科学会, パシフィコ横浜, 横浜, 2008.9.4
- ・ 堤 治 (座長) : セッション座長, 9th Annual Congress of the Asia Pacific Association for Gynecologic Endoscopy and Minimally Invasive Therapy, Hotel Inter-Burgo, Korea, 2008.10.10
- ・ 堤 治 (座長) : PCOSによる排卵障害に対する新しい内視鏡治療 (柴原浩章), 第53回日本生殖医学会学術講演会 ランチョンセミナー, 神戸国際会議場, 神戸, 2008.10.23
- ・ 堤 治 (座長) : セッション座長, 第11回RMB (生殖医学・生物学) 研究会シンポジウム, 持田製薬本社, 東京, 2009.1.24
- ・ Yokomori H, Oda M, Hibi T : Aquaporin-1 demonstrates arterial capillary proliferation and hepatic sinusoidal transformation related to portal hypertension in primary biliary cirrhosis. AASLD Poster Session : 「HCV:Epidemiology and Natural History」, 109th Digestive Disease Week (DDW), San Diego, California, U.S.A., 2008.5.17-22
- ・ 横森弘昭, 織田正也, 日比紀文 : 肝硬変に於けるAquaporin-1の動脈性毛細血管増生機構への関与ー門脈圧亢進症の発生機序の観点から, 会長奨励賞, 一般演題, 口演発表, セッション58「肝線維化と再生3」, 第44回日本肝臓学会総会, 松山市, 2008.6.5-6
- ・ 織田正也 (代表世話人) : 第27回消化器病態生理勉強会, 東京, 2008.7.26-27
- ・ Oda M (Organizer & Chair) : The 2nd IUHW International Seminar at Sanno Hospital, 「Molecular Pathogenesis of Liver Fibrosis-Therapeutic Implications」, Speaker, Massimo Pinzani. Sanno Hall, Sanno Hospital, 2008.8.11
- ・ Han, J.-Y., Oda M, Fan, J.-Y., Yang, J.-Y., Hibi T : Ameliorating effects of Noto ginsenoside R1 on ischemia-reperfusion-induced microvascular damage in rat mesentery-In vivo microscopic analysis. Poster Session : 「Ischemia and Reperfusion」,

- 25th European Conference for Microcirculation (ECM), Budapest, Hungary, 2008.8.26-29
- Oda M, Anderson C (Chair) : Session II Liver Sinusoidal Endothelial Cells : Endocytosis and Comparative Biology, 14th International Symposium on Cells of the Hepatic Sinusoid(ISCHS), Tromsø, Norway, 2008.8.31-9.4
 - Yokomori H, Oda M, Hibi T : Overexpressions of apelin receptors(APJ) on hepatic stellate cells in human cirrhotic liver-A novel modulator of portal and sinusoidal hypertension. Presidential Poster of Distinction. Poster Session : 「Ascites and Other Complications」, 59th Annual Meeting of the American Association for the Study of Liver Diseases(AASLD), San Francisco, California, U.S.A., 2008.10.31-11.4
 - 織田正也, 藤井秀樹 (座長) : 肝硬変に於けるAquaporin-1の動脈性毛細血管増生機構への関与—門脈圧亢進症の発生機序の観点から, ワークショップ4「微小循環と肝類洞壁細胞」, 第22回肝類洞壁細胞研究会学術集会, 久留米市, 2008.11.29-30
 - 織田正也 (世話人) : 第22回肝類洞壁細胞研究会学術集会, 久留米市, 2008.11.29-30
 - 東山礼一, 中尾祥絵, 茂呂 忠, 渋谷弥生, 石川 治, 岡崎 勲, 稲垣 豊 : 皮膚創傷治癒ならびに線維化過程における骨髄由来細胞のコラーゲン合成への関与, 第41回日本結合組織学会, こまばエミナース, 東京都, 2008.5.29
 - 茂呂 忠, 中尾祥絵, 東山礼一, 池田一雄, 岡崎 勲, 稲垣 豊 : マウス部分胆管結紮モデルの確立と抗線維化薬の薬効評価への応用, 第41回日本結合組織学会, こまばエミナース, 東京都, 2008.5.30
 - 稲垣 豊, 東山礼一, 池田一雄, 岡崎 勲 : 骨髄由来細胞は肝線維化の進展に関与するか, 第44回日本肝臓学会, 愛媛県民文化センター, 松山市, 2008.6.6
 - 東山礼一, 稲垣 豊, 渡辺 哲, 岡崎 勲 : 骨髄由来細胞の動員とMatrix metalloproteinases (MMPs) 発現による肝線維化改善機序の解明, 第44回日本肝臓学会, 愛媛県民文化センター, 松山市, 2008.6.6
 - Inagaki Y, Higashiyama R, Tadashi M, Nakao S, Ikeda K, Okazaki I : Little contribution of bone marrow-derived cells to collagen production during hepatic fibrogenesis in mice, 50th Anniversary Meeting of the American Association for the Study of the Liver Diseases, Moscone West Convention Center, San Francisco, 2008.11.3
 - Higashiyama R, Moro T, Nakao S, Watanabe T, Kahari V-M, Hattori Noriko, Okada Y, Okazaki I, Inagaki Y : Matrix metalloproteinases enhance migration of bone marrow-derived cells and contribute to the regression of experimental liver fibrosis., 50th Anniversary Meeting of the American Association for the Study of the Liver Diseases, Moscone West Convention Center, San Francisco, 2008.11.3
 - 東山礼一, 茂呂 忠, 中尾祥絵, 岡崎 勲, 稲垣 豊 : 骨髄細胞由来Matrix metalloproteinases (MMPs)による肝線維化改善機序の解明, 第22回肝類洞壁細胞研究会, ハイネスホテル, 久留米市, 2008.11.29
 - 奥仲哲弥 : 悪性中皮腫に対する光線力学的治療の応用, 第31回日本呼吸器内視鏡学会, 大阪国際交流センター, 大阪市, 2008.6
 - 奥仲哲弥 (座長) : PDTの標準化に向けて, 第18回日本光線力学学会, テレピアホール, 名古屋市, 2008.6
 - 奥仲哲弥 (座長) : PDD&PDT, 第29回日本レーザー医学会, 東京工科大学, 八王子市, 2008.11
 - 奥澤 健, 奥仲哲弥, 須藤英一, 加藤治文 : 術前FDG-PETで偽陽性を示した肉芽腫の1切除例と, 儀陰性を示した乳癌肺転移1例の検討, 第48回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸コンベンションセンター, 神戸市, 2008.6.15
 - 須藤英一, 前島一郎, 奥澤 健, 奥仲哲弥 : 当特別養護老人ホームにおける口腔ケア介入経験～保湿ジェルの使用経験～, 第48回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸コンベンションセンター, 神戸市, 2008.6.16
 - 須藤英一, 荒 昌晴, 近藤尚知, 前澤周文, 奥澤 健, 奥仲哲弥 : 当院での睡眠時無呼吸症候群患者に対する口腔内装具の使用経験, 第48回日本呼吸器学会学術講演会, 神戸コンベンションセンター, 神戸市, 2008.6.17
 - 高尾良彦 (座長) : 小腸・大腸 診断1, 第63回 日本消化器外科学会総会, 札幌市教育文化会館, 札幌, 2008.7.16
 - 高尾良彦 (主催者) : 第14回 大腸肛門機能障害研究会, ホテルニューオータニ, 東京, 2008.9.6

- ・高尾良彦（座長）：大腸癌と鑑別を要する疾患，第63回 日本大腸肛門病学会学術集会，ホテル日航東京，東京，2008.10.18
- ・高尾良彦（座長）：直腸脱に対する最適な手術療法は何か，第70回 日本臨床外科学会総会，ホテルニューオータニ，東京，2008.11.29
- ・高尾良彦（座長）：排便障害（失禁・困難・術後障害）への対応，第26回 日本ストーマ排泄リハビリテーション学会総会，ホテルクラウンパレス青森，青森，2009.2.28
- ・渡部多真紀，齋藤百枝美，土屋雅勇，丸山桂司，渡辺茂和，濃沼政美，中村 均：医療用医薬品に含まれる添加物に関する検討（2），第11回日本医薬品情報学会総会・学術大会，東京ビックサイト，東京，2008.7.6
- ・櫻田大也，小林典子，寺島朝子，宮崎美子，刈込 博，渡辺茂和，遠藤一司，上田志朗，佐藤信範，木津純子：実務実習指導・管理システムの構築と試み 第3弾，医療薬学会フォーラム2008—第16回クリニカルファーマシーシンポジウム—，タワーホール船堀，東京，2008.7.12

学位取得・研究業績に対する受賞

- ・横森弘昭，織田正也，日比紀文：第44回日本肝臓学会総会（松山市）会長奨励賞，「肝硬変に於けるAquaporin-1の動脈性毛細血管増生機構への関与—門脈圧亢進症の発生機序の観点から」，2008.6.5-6

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・堤 治：日本産科婦人科学会（専門医），日本内分泌学会（専門医）（代議員），日本産科婦人科内視鏡学会（技術認定医）（理事長），日本内視鏡外科学会（技術認定医）（評議員，技術認定委員会委員），日本生殖医学会（生殖医療指導医）（幹事），国際婦人科内視鏡学会（理事），アジアパシフィック婦人科内視鏡学会（理事長），環境ホルモン学会（副理事），日本哺乳動物卵子学会（常任理事），日本受精着床学会（常務理事），東京母性衛生学会（理事），日本新生児学会（評議員），日本産科婦人科腫瘍学会（評議員），日本更年期医学会（評議員），産婦人科の実際（月刊誌）（編集委員），ホルモンと臨床（月刊誌）（編集委員），医学のあゆみ（編集協力者），Reproductive Medicine and Biolog（エグゼクティブエディター），中日友好病院（名誉教授）
- ・奥田 誠：日本大腸肛門病学会（指導医，専門医）（評議員），日本外科学会（指導医，専門医，認定医），日本消化器外科学会（指導医，専門医，認定医，消化器がん外科治療認定医），日本大腸検査学会（評議員），日本消化器内視鏡学会（指導医，認定専門医），日本消化器病学会（専門医），日本臨床外科医学会，日本癌治療学会，日本内視鏡外科学会，日本サイコロロジー学会，The American Society of Colon & Rectal Surgeons，日本がん治療認定医機構（暫定教育医）
- ・織田正也：日本内科学会（認定医），日本自律神経学会（評議員），ヨーロッパ微小循環学会（ESM）（Executive Committee Member），日本肝臓学会（専門医，指導医），アメリカ微小循環学会，日本臨床分子形態学会（評議員），日本微小循環学会（理事），アメリカ肝臓病学会（AASLD），国際肝臓病学会（IASL），アメリカ消化器病学会（AGA），日本潰瘍学会（評議員），アメリカ消化器病学会（ACG），Asian Union of Microcirculation(AUM)（Active Member），日本脈管学会（評議員），ヨーロッパ微小循環学会（Executive Committee Member），日本消化器病学会（専門医，指導医）（功労会員）
- ・山沖和秀：日本循環器学会（循環器専門医）（関東甲信越地方会評議員），日本内科学会（内科認定医），日本心臓病学会，日本高血圧学会，日本老年病学会，日本脈管学会，Heart Journal（編集委員）
- ・岡崎 勲：日本内科学会（認定医），日本消化器病学会（専門医），日本肝臓学会（専門医），日本衛生学会（評議員）
- ・奥仲哲弥：日本外科学会（指導医，認定医，専門医），日本呼吸器外科学会（指導医，専門医）（評議員），日本レ

- 一ザ一医学会（指導医，専門医）（理事，安全委員会委員長，編集委員会委員），日本呼吸器内視鏡学会（指導医，専門医）（評議員），日本肺癌学会（評議員），日本外科系連合学会（評議員），日本臨床細胞学会（専門医），日本臨床腫瘍学会（指導医），日本光線力学学会（理事）
- ・ 寺田総一郎：日本内科学会（認定内科医），日本肝臓学会（専門医）（東部肝臓学会評議員），日本消化器病学会（専門医）（関東地方会評議員），日本消化器内視鏡学会（専門医，指導医）（関東地方会評議員），日本感染症学会（指導医），日本人間ドック学会（認定指定医），日本消化器免疫学会（評議員），日本臨床分子形態学会（理事），日本医師会（認定産業医）
 - ・ 保科 清：日本小児科学会（小児科専門医），日本感染症学会（感染症専門医，指導医）（評議員），日本内分泌学会（内分泌・代謝専門医）（功労評議員）
 - ・ 鷺崎一成：日本神経学会（専門医），日本内科学会（関東支部幹事）
 - ・ 須藤英一：日本内科学会（認定内科医），日本呼吸器学会（専門医，指導医），日本老年医学会（専門医，指導医）（代議員），日本リハビリテーション医学会，日本温泉気候物理医学会，日本抗加齢医学会（専門医），日本睡眠学会，日本医師会（認定産業医）
 - ・ 高尾良彦：日本外科学会（指導医，専門医），日本消化器外科学会（指導医，専門医），日本大腸肛門病学会（指導医，専門医）（評議員，国際委員），日本ストーマ排泄リハビリテーション学会（評議員，用語委員），日本癌治療学会，日本内視鏡外科学会，American Society of Colon and Rectal Surgeon，International Society of University Colon and Rectal Surgeon
 - ・ 倉島一浩：日本耳鼻咽喉科学会（認定専門医），日本耳科学会，日本めまい平衡医学会
 - ・ 渡辺茂和：日本薬学会，日本医療薬学会（認定薬剤師，指導薬剤師），日本緩和医療薬学会，日本薬剤師研修センター（認定薬剤師，認定実務実習薬剤師）

臨床医学研究センター 化学療法研究所附属病院

著書

- ・ Itoh S, Yamaguchi I, Matsuda A, Kobayashi H, Taguchi T, Shinomiya K, Tanaka J : Surface Design and Modification of Biomaterials for Clinical Application, Development of the biomaterials for nerve scaffold and immobilization of laminin peptides to enhance nerve regeneration, 205-225, Transworld Research Network, 2008
- ・ 伊藤聰一郎：末梢神経障害－基礎と臨床のすべて（整形・災害外科51），人工神経，725-732，金原出版，2008
- ・ 馬島 徹（分担執筆）：やさしい臨床医学テキスト，気管支炎，114-115，薬事日報社，2008
- ・ 馬島 徹（分担執筆）：やさしい臨床医学テキスト，肺炎，116-121，薬事日報社，2008
- ・ 馬島 徹（分担執筆）：やさしい臨床医学テキスト，肺結核，135-139，薬事日報社，2008
- ・ 馬島 徹（分担執筆）：やさしい臨床医学テキスト，非定型（非結核性）抗酸菌症，139-141，薬事日報社，2008
- ・ 馬島 徹（分担執筆）：やさしい臨床医学テキスト，かぜ症候群，148-150，薬事日報社，2008

原著論文

- ・ Wang W, Itoh S, Matsuda A, Aizawa T, Demura M, Ichinose S, Shinomiya K, Tanaka J : Enhanced nerve regeneration through a bilayered chitosan tube: The effect of introduction of glycine spacer, J. Biomed. Mater. Res.-A, 85, 919-928, 2008

- Wang W, Itoh S, Matsuda A, Ichinose S, Shinomiya K, Hata Y, Tanaka J : Influences of Mechanical Properties and Permeability on Chitosan Nano/microfiber Mesh Tubes as a Scaffold for Nerve Regeneration, J. Biomed. Mater. Res.-A, 84, 557-566, 2008
- Itoh S, Ohta T, Sekino Y, Yukawa Y, Shinomiya K : Treatment of Distal Radius Fractures with a Wrist-bridging External Fixation: The Value of Alternating Electric Current Stimulation, J. Hand. Surg.-E, 33, 605-608, 2008
- Wang W, Itoh S, Konno K, Kikkawa T, Ichinose S, Sakai K, Ohkuma T, Watabe K : Effects of Schwann cell alignment along the oriented electrospun chitosan nanofibers on nerve regeneration, J. Biomed. Mater. Res.-A, DOI 10.1002, jbm.a.32329, 2008
- Fukushima K, Enomoto M, Tomizawa S, Takahashi M, Wakabayashi Y, Itoh S, Kuboki Y, Shinomiya K : The Axonal Regeneration Across the Honeycomb Collagen Sponge Applied to the Transected Spinal Cord, J. Med. Dent. Sci., 55, 71-79, 2008
- Nakamura S, Kobayashi T, Nakamura M, Itoh S, Yamashita K : Electrostatic surface charge acceleration of bone ingrowth of porous hydroxyapatite/b-tricalcium phosphate ceramics, J. Biomed. Mater. Res.-A, DOI 10.1002, jbm.a.32354, 2008
- 伊藤聰一郎 : 配向性キトサンナノ繊維上に整列したシュワン細胞が末梢神経再生に及ぼす効果, 日本手の外科学会誌, 25, 149-153, 2008
- 山下仁大, 中村美保, 岡林留美, 王 巍, 田中優実, 永井亜希子, 伊藤聰一郎 : 生体骨の電気エネルギー蓄積特性, 日本生体電気・物理刺激研究会誌, 22, 15-19, 2008
- 津田香織, 馬島 徹, 伊藤玲子, 服部知洋, 赤柴恒人 : モルモットの過換気誘発気道収縮モデルにおけるタキキニンとの関与, 日大医学雑誌, 67(6), 339-345, 2008

総説

- Kikuchi M, Suetsugu Y, Yoshida T, Koyama Y, Sotome S, Itoh S, Takakuda K, Shinomiya K, Edamura K, Nagaoka K, Tanaka S, Kweon O : Research on Bone Regeneration Materials in Ceramic Biomaterial Group, BMC, NIMS, Japan-Korea Joint Symposium 2008 on Biomaterials and Regenerative Medicine, 31-34, 2008
- 馬島 徹 : 喘息日常管理のコツ, Q&Aでわかるアレルギー疾患, 4, 74-75, 2008

研究報告

- 伊藤聰一郎 : 医用生体材料としてのキトサンと開発例, ライフサイエンスレポート, 15, 54-63, 2008
- 伊藤聰一郎, 関野洋一, 阿江啓介 : 巨大腫瘤を形成した脂肪腫と脂肪肉腫の治療経験, 化学療法研究所紀要, 38, 52-57, 2008

講演 (学会, 研究会, 分科会, シンポジウム等の講演)

- Kikuchi M, Suetsugu Y, Yoshida T, Koyama Y, Sotome S, Itoh S, Takakuda K, Shinomiya K, Edamura K, Nagaoka K, Tanaka S, Kweon O (symposium) : Research on Bone Regeneration Materials in Ceramic Biomaterial Group, BMC, NIMS., Japan-Korea Joint Symposium 2008 on Biomaterials and Regenerative Medicine, Seoul, Korea, 2008.8.20-23
- 伊藤聰一郎 (教育講演) : 生体電気刺激の骨再生促進効果—基礎から臨床まで—, 市川市整形外科医会, 市川市, 2008.12.1
- Kikuchi M, Yoshida T, Koyama Y, Sotome S, Itoh S, Takakuda K, Shinomiya K, Edamura K, Tanaka S (symposium) : Hydroxyapatite A./Collagen Nanocomposite Materials Mimicking Bone Nanostructure for Bone Regeneration, IrieIndo-Japan Workshop on Nanobiotechnology & Nanodevices, Tamil, Nadu, India, 2009.1.23-24

- ・馬島 徹：高齢者喘息のマネジメント，流山医師会学術講演会，流山市保健センター，千葉県流山市，2008.4.16
- ・馬島 徹：より良い喘息治療を目指してー吸入ステロイドの早期導入の重要性ー，船橋Asthma Symposium，船橋グランドホテル，千葉県船橋市，2008.4.18
- ・馬島 徹：結核治療の現状と問題点，千葉県病薬西部支部・中小病院委員会合同研修会，船橋グランドホテル，千葉県船橋市，2008.4.22
- ・馬島 徹：気管支喘息のACT評価，第13回東葛北部呼吸器疾患懇話会，ザ・クレストホテル柏，千葉県柏市，2008.5.21
- ・馬島 徹（座長）：最新の呼吸器リハビリテーション，市川呼吸器リハビリテーション講演会，化研病院，千葉県市川市，2008.6.4
- ・馬島 徹：喘息の最近の話題，市川市医師会内科医会・東京歯科大学市川総合病院合同フォーラム（IIフォーラム），市川医師会館，千葉県市川市，2008.6.10
- ・馬島 徹：主な呼吸器症状からアセスメントできること，基礎から学ぶフィジカルアセスメント講座，ライフ・プランニング・センター，東京都千代田区，2008.6.28
- ・馬島 徹：慢性閉塞性肺疾患の（COPD: Chronic Obstructive Pulmonary Disease）初期治療からHOT導入まで，ファイザー勉強会，ファイザー船橋オフィス，千葉県船橋市，2008.7.1
- ・馬島 徹：高齢者喘息のマネジメント，野田医師会学術講演会，野田東武ホテル，千葉県野田市，2008.9.12
- ・馬島 徹：高齢者喘息の診断と治療，高齢者喘息研究会，船橋グランドホテル，千葉県船橋市，2008.10.10
- ・馬島 徹：インフルエンザについて，第29回健康市川市民の集い 第3回WHO健康都市連合国際大会共催行事，市川医師会館，千葉県市川市，2008.10.11
- ・馬島 徹（座長）：COPDの鑑別診断～長期外来管理の実際～，第2回市川市呼吸器研究会，山崎製パン厚生年金会館，千葉県市川市，2008.11.17
- ・増山英則：特別講演 結核院内感染対策ーQFT，結核の疫学・診療ー，第22回千葉県院内感染研究会，京葉銀行文化プラザ，千葉県千葉市，2008.12.13

学会発表

- ・伊藤聡一郎，王 巍：配向性キトサン・ナノ繊維メッシュを用いた神経再生実験，第51回日本手の外科学会学術集会，つくば市，2008.4.17-18
- ・伊藤聡一郎（座長）：胸腔鏡による手掌多汗症の治療，第31回末梢神経を語る会，つくば市，2008.4.18
- ・Itoh S, Wang W, Konno K, Kikkawa T, Ichinose S, Sakai K, Ohkuma T, Watabe K: EFFECTS OF SCHWANN CELL ALIGNMENT ALONG THE ORIENTED ELECTROSPUN CHITOSAN NANOFIBERS ON NERVE REGENERATION, 55nd Orthopaedic Resdearch Society, Las Vegas, USA, 2009.2.22-25
- ・馬島 徹：呼吸器疾患のトピックスとICD-10，第6回国際疾病分類学会，日本青年館，東京都新宿区，2008.5.10
- ・今中景子（座長）：呼吸器猟奇シリーズ「結核」，千葉県病院薬剤師会，船橋グランドホテル，船橋市，2008.10.17

研究助成金（文部科学省，厚生労働省，公的研究費，その他研究助成金）

- ・山下仁大，中村 聡，永井亜希子，田中優実，中村美穂，伊藤聡一郎：自己表面静電力をもつ極バイオマテリアルを用いた高速骨再生材料の創製，基盤研究（B）

所属学会・学会認定資格・学会役員等

- ・伊藤聡一郎：日本整形外科学会（認定医），日本手の外科学会（手の外科専門医）（評議員），日本末梢神経学会

(評議員), 日本生体磁気刺激研究会(幹事), 日本肘関節学会

- 馬島 徹: 日本内科学会(認定医), 日本呼吸器学会(専門医, 指導医)(代議員, 用語委員), 日本アレルギー学会(専門医, 指導医)(代議員), 日本気管食道科学会(認定医)(理事, 編集委員, 専門医制度委員), 日本結核病学会, The Asian Pacific Society of Respiriology, 国際喘息学会
- 増山英則: American College of Chest Physicians (Fellow College of Chest Physicians), 日本結核病学会(評議員), 日本呼吸器学会(指導医), 日本内科学会(認定内科医)
- 今中景子: 日本緩和医療薬学会, 日本薬剤師研修センター(認定実務実習指導薬剤師症)